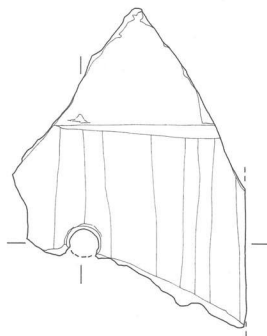
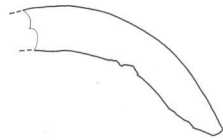
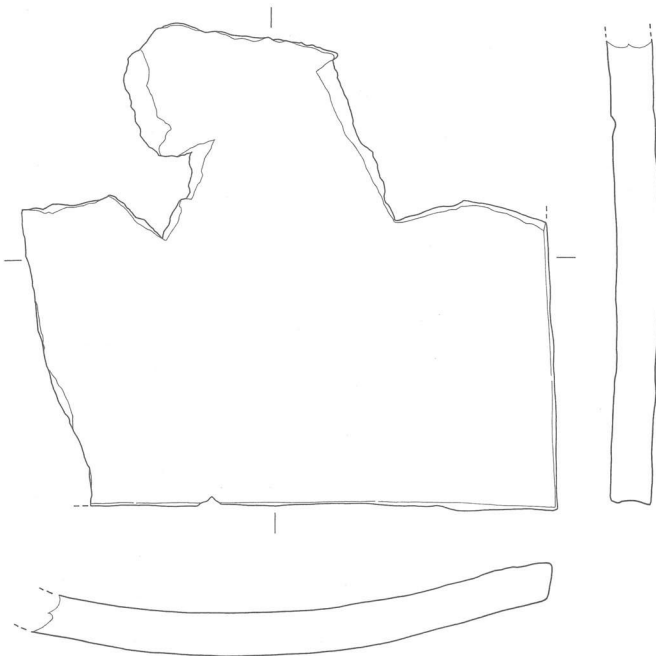


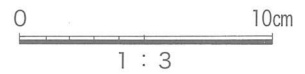
1072



1073



1074



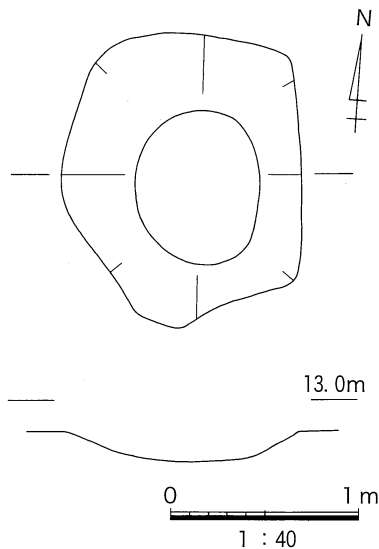
第210図 SKg783 出土遺物実測図 (10)

濃系陶器水甕である。見込みには胎土目、高台には「セイ」ないし「セイ」の墨書を認める。1040は大谷焼大甕である。口縁部は短く屈曲し、端部は丸く肥厚する。外面肩部には櫛描状の沈線を認める。1041は備前系陶器灯明皿である。内面には塗土を認める。1042・1043は備前系陶器浅鉢である。口縁部は短く直立する。1044～1050は堺・明石系摺鉢である。1044・1046・1049は白神編年Ⅲ型式、1047はⅡ型式、1045はⅡ型式2段階、1048はⅡ型式1段階に該当する。1044・1050の見込みには「*」状にスリメを施し、1044の外面には「久喜」の刻印を認め、明石系に限定できる。1051・1052は土師質土器浅鉢である。口縁部は直線的に外傾し、端部を内側に肥厚させ、断面は三角形状を呈する。1051の外面には型成形による波状文と突線を表現し、剥離材に用いたキラコの塗布を認める。口縁部内面には煤痕の付着を認め、火鉢としての使用が窺える。胎土中には雲母・角閃石の含有を認める。1053・1054は土師質土器甕である。前者の口縁部は内湾し、端部を内側に肥厚させる。火消壺。1054は口縁部が直線的に外傾する。いずれも、胎土中には多量の雲母粒と少量の角閃石を認める。1055は土師質土器甕である。端部は内側に強く突出する。1056は土師質土器井筒である。外面には突起を認める。1057・1058は土師質土器風呂釜である。底部外縁に穿孔を認める。口縁部下と体部下半に扁平な突帯を認め、斜格子文・断続指押さえを施す。1059・1062～1064は土師質土器焙烙である。口縁部は短く直立した後、大きく屈曲する。Ⅵ群（佐藤2001）。1065～1068は土師質土器火消壺蓋である。いずれも胎土中に雲母と角閃石を少量含む。1069～1071は軒丸瓦である。1069は珠文が消滅し、巴文のみで構成される。1069・1070にはキラコの塗布を認め、1070の丸瓦部内面には打ち叩きを行う。1072・1073は丸瓦である。1074は平瓦である。

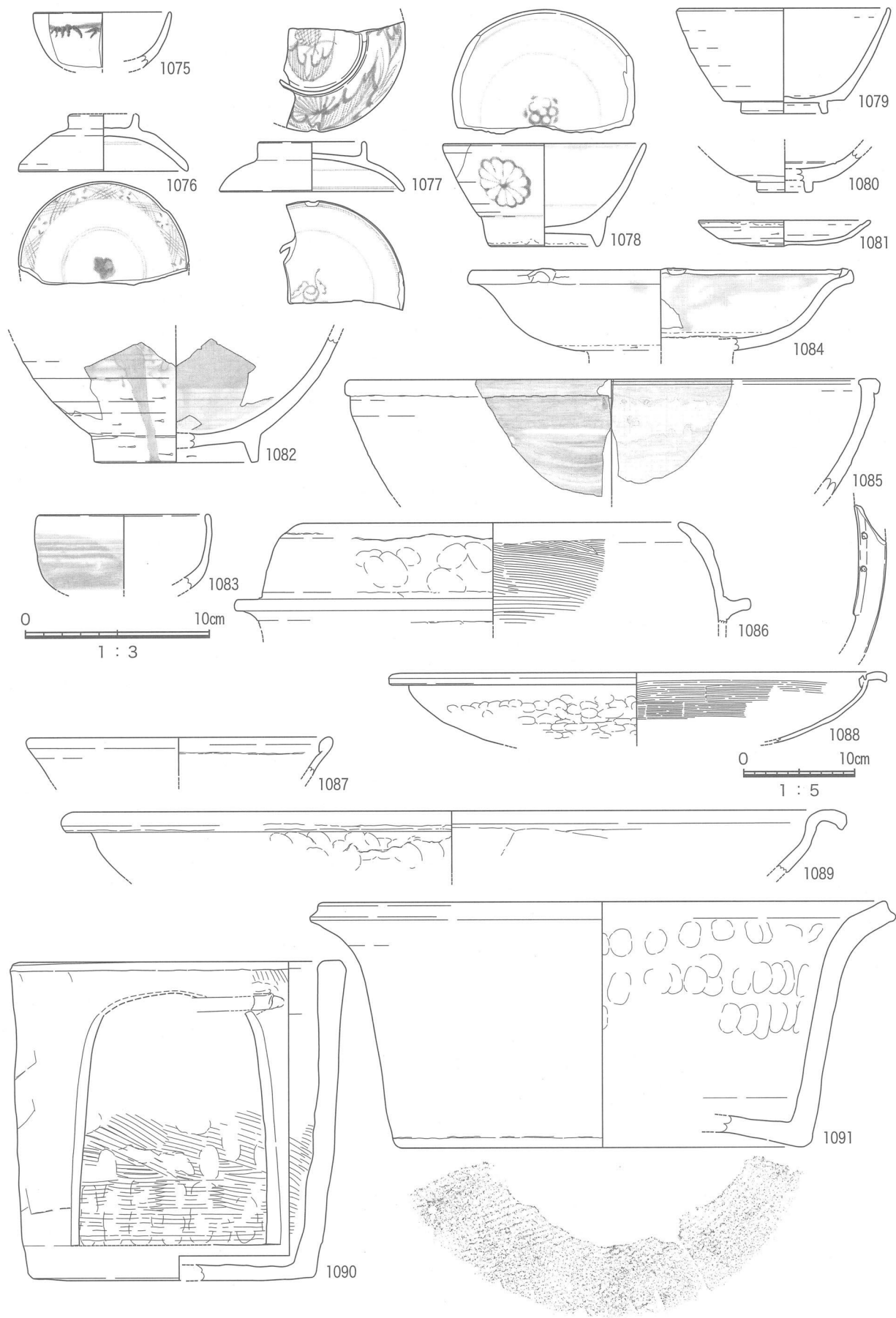
以上、SKg783出土遺物は、明らかに明治・大正期まで下る遺物は認めない。磁器では、肥前系磁器・瀬戸・美濃系陶器の端反碗が盛行し、京・信楽系陶器端反碗・灯明皿を認めることから、1820～60年代に位置付けられる。さらに、在地産土器である焙烙においても型成形によるものは認められない。その埋没時期は19世紀中葉に想定でき、一括性の高い土器・陶磁器群と評価できる。

SKg785（第211～212図）

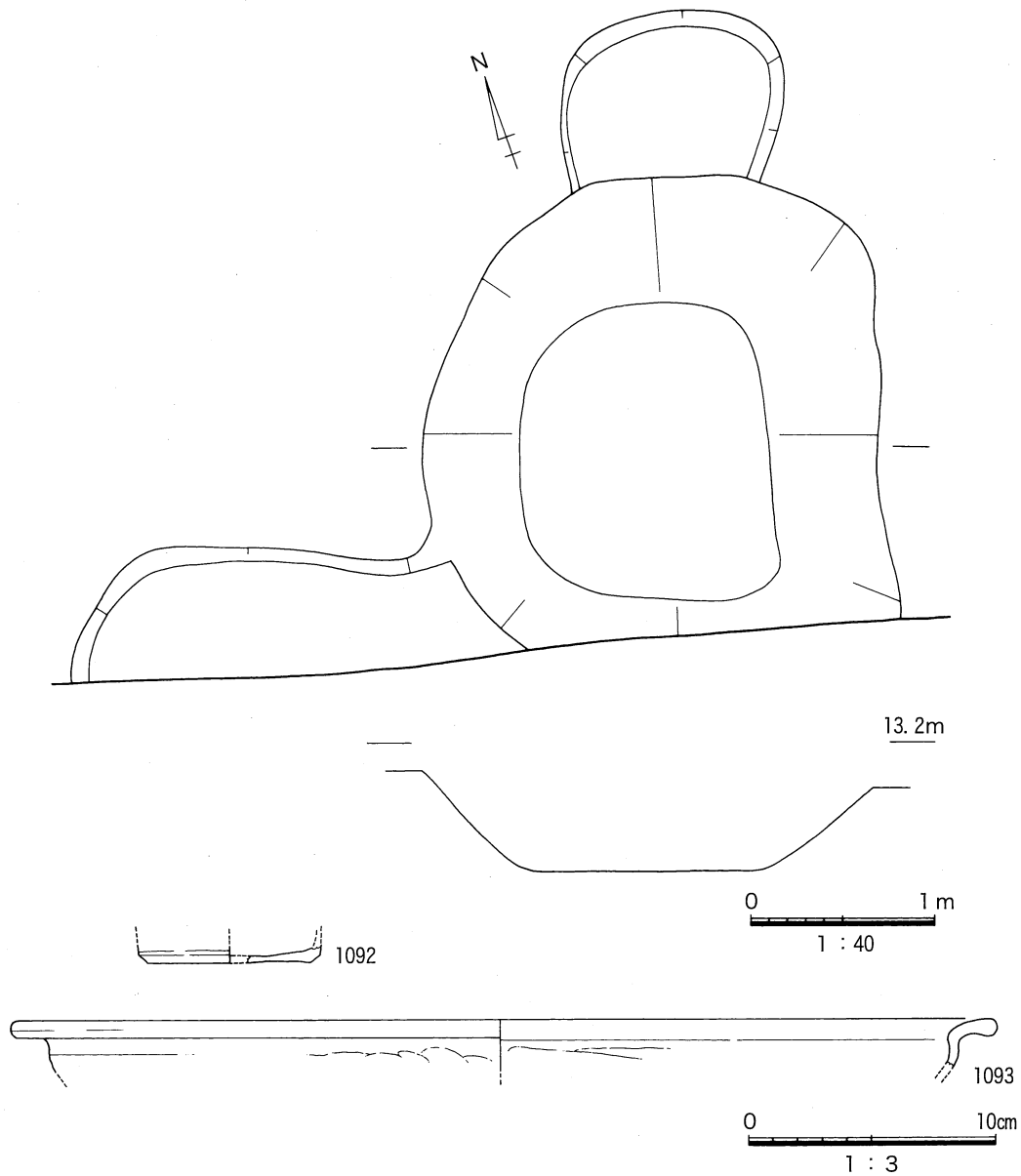
不整形な円形の土坑で、浅い皿状の断面を有する。1075～1077は肥前系磁器である。1075は小碗である。外面には笹葉文を認める。1076は青磁染付碗蓋である。外面には青磁釉を認め、天井部中央には印判による五弁花を施す。18世紀後半。1077は広東碗蓋である。波佐見窯産。1780年代～1820年代。1078は瀬戸・美濃系陶器広東碗である。太白手。1079は京・信楽系陶器小杉碗である。緑灰色の灰釉から、富田吉金窯産の可能性が高い。1080は京・信楽系陶器碗である。内外面には淡黄色の灰釉を施す。1081は備前系陶器灯明皿である。1082は肥前系陶器刷毛目鉢である。直線的な刷毛目を認め、灰釉を施釉する。1083は瀬戸・美濃系陶器腰鍔碗である。口縁部外面には櫛描状の沈線を認める。1084は施釉陶器皿である。口縁部形態は肥前系陶器溝縁皿に通じ、見込みには蛇の目釉剥ぎを認める。淡黄白色の灰釉を基調とし、緑釉の流し掛けを行う。胎土・釉調の特徴から富田吉金窯の可能性が高い。1085は施釉陶器鉢である。外面には刷毛目を認める。北部九州～中国地方産か。1086は瓦質羽釜である。口縁部は内湾し、端部がわずかに先細る。1087は瀬戸・美濃系陶器鉢である。1088・1089は土師質土器焙烙である。口縁部はわずかに直立し、端部は垂下気味に横方向へ屈曲する。1088には内耳を認め、未貫通の穿孔を認める。1090は土師質土器七厘である。体部には窓を有し、その上端部には庇を有する。



第211図 SKg785 平・断面図



第212図 SKg785 出土遺物実測図



第213図 SKg794 平・断面図、出土遺物実測図

内面全面には煤が付着する。1091は土師質土器鉢である。口縁部は大きく外反し、端部には凹線を認める。胎土中には多量の雲母と角閃石を認める。

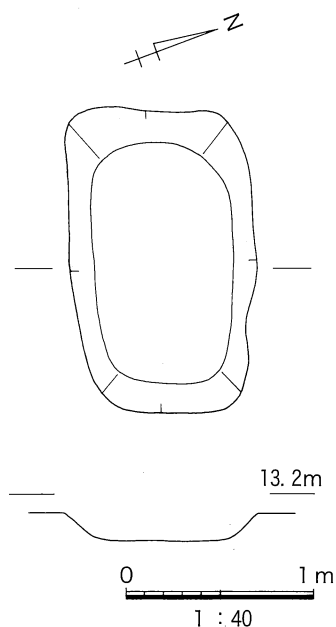
以上、SKg785は肥前系磁器広東碗が1780年代～1820年代に位置付けられ、瀬戸・美濃系陶器広東碗もこれに等しい。焙烙に未貫通の穿孔という最も新しい傾向を認め、19世紀第1四半期の埋没が想定できる。

SKg794 (第213図)

隅丸方形の土坑で、逆台形の断面を有する。1092は京・信楽系陶器瓶である。1093は土師質土器焙烙である。口縁部は短く直立し、口縁部は大きく開く。

敢えて、埋没年代を想定すると、19世紀前半といえる。

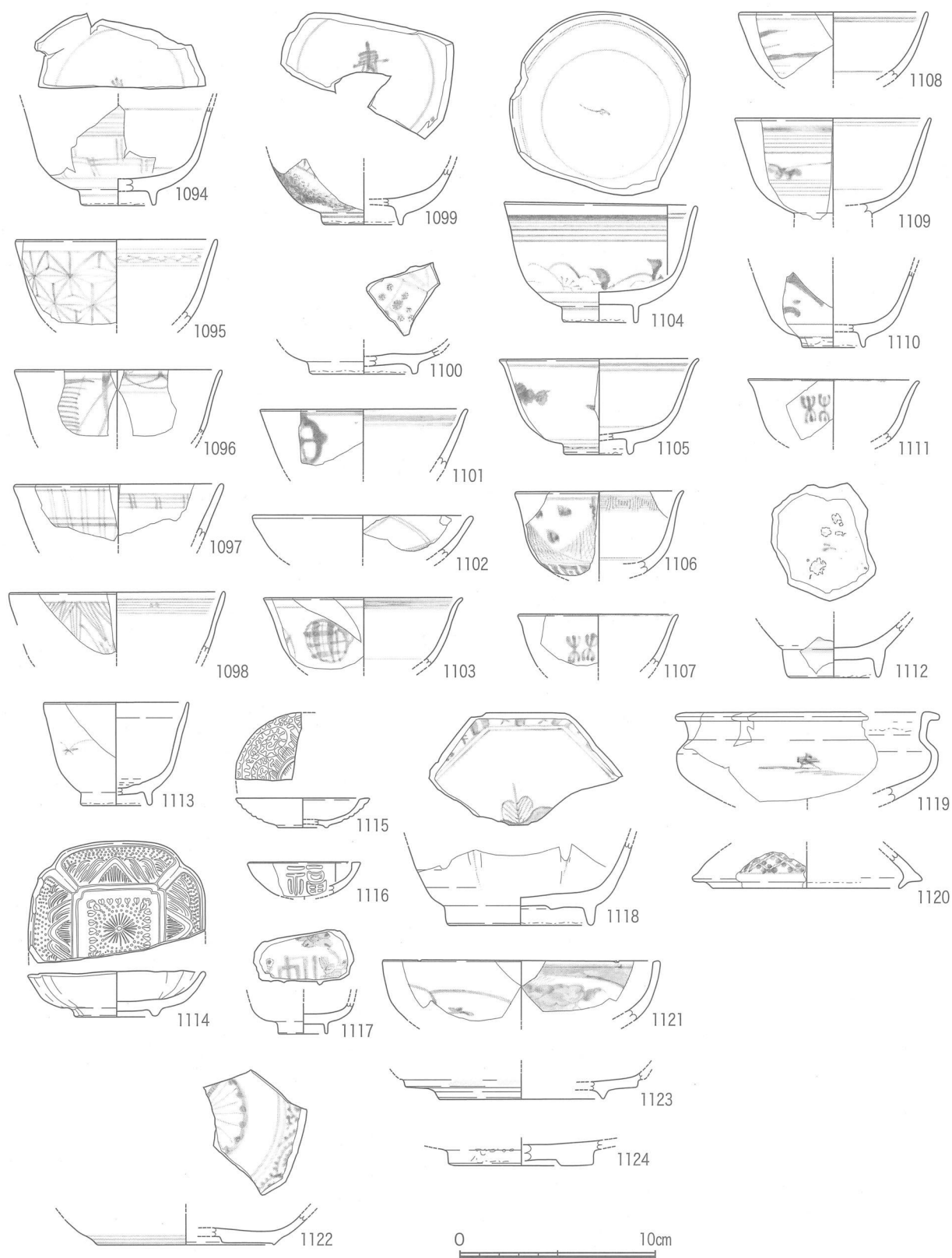
SKg 795 (第214~218図)



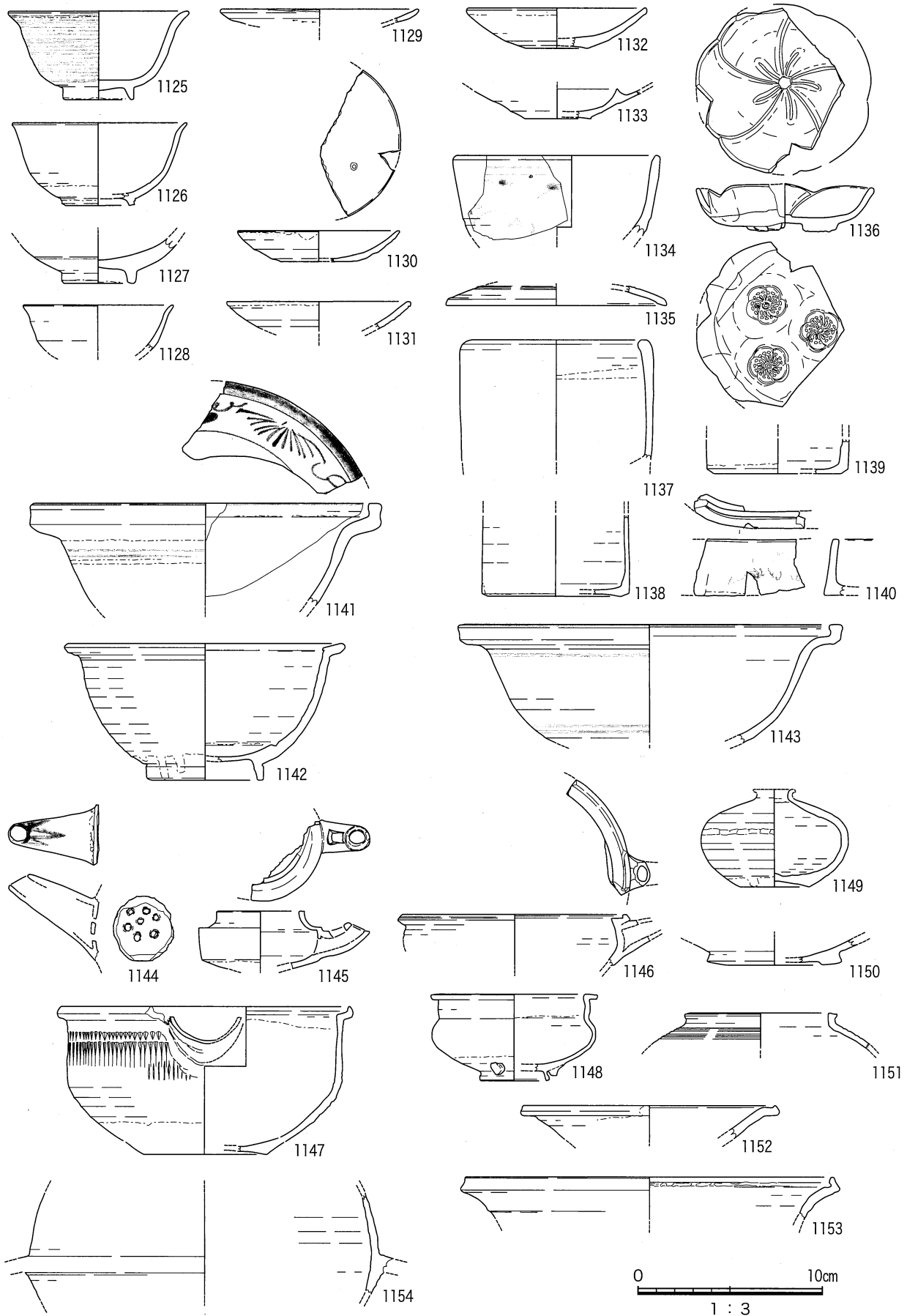
第214図 SKg795 平・断面図

方形の土坑で、浅い皿状の断面を呈する。1094・1095・1097～1100・1102～1104・1106・1109・1112・1113・1115・1116・1118～1124は肥前系磁器である。碗形態では端反碗が主体を占め(1820～60年代)、一部にはコバルト呉須による染付を認める(1099、明治・大正期)。1112は波佐見窯産広東碗である。19世紀前半。1100・1102・1121・1122は皿である。1100は見込みに草花文を認め、19世紀初頭～幕末に位置付けられる。1122は蛇の目凹形高台(低)となり、見込みには銀杏文、口縁部内面には蛸唐草文を認める。1102は見込みに蛇の目釉剥ぎを認め、口縁部内面には斜格子文を描く。18世紀後半。1118は八角鉢である。高台は蛇の目凹形高台(高)となる。1123は段重である。重ね合わす段にはアルミナ砂の塗布を認める。1119・1124は香炉である。前者の体部は玉縁状を呈し、口縁部は短く直立した後、強く外方へ屈曲する。外面には簡略化した楼閣山水文を認める。1124は蛇の目高台となる。1120は蓋である。かえりにはアルミナ砂を認める。1113は小杯である。口縁部は緩やかに外反し、外面には蝶を認める。1115・1116は紅皿である。それぞれ外面には蛸唐草文、「福」を型押成形で表現する。前者は1850年代以降の所産である。

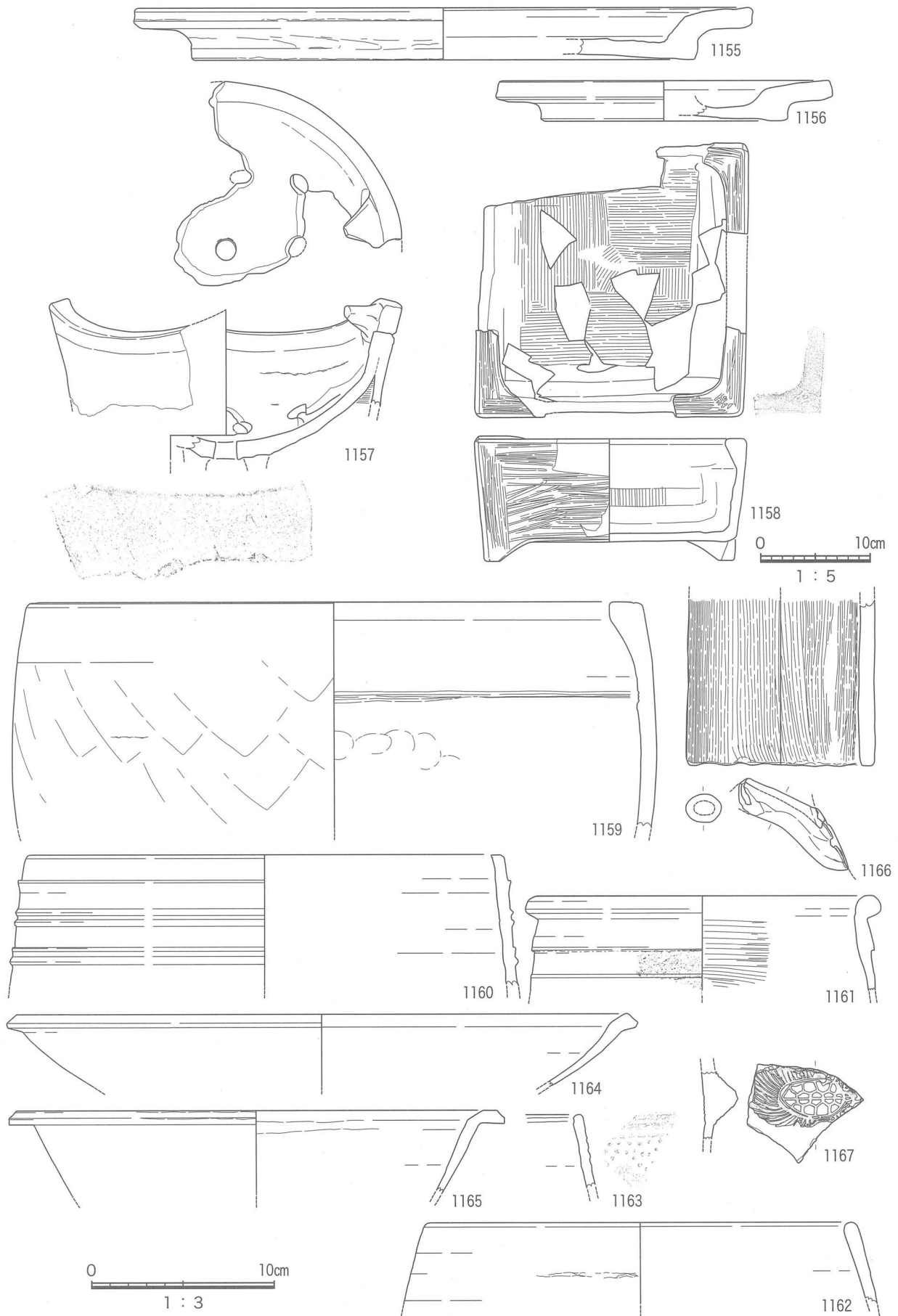
1096・1101・1105・1107・1108・1110・1111・1114・1117は瀬戸・美濃系磁器である。碗・小碗は端反碗で構成され、1105・1108・1110にはコバルト呉須の使用を認め、明治・大正期の所産となる。1107・1111は端部に口銹を認め、外面には抽象的な文様を描く。1114は木型打込皿である。高台平面形は四角形を呈し、見込みには花文の陽刻を認める。1117は小碗である。見込みには上絵により源氏香と花文(桜文)を描く。1125は瀬戸・美濃系陶器刷毛目碗である。外面には白泥による直線的な刷毛目を認める。胎土は黄褐色に色調を呈する。1126・1128は瀬戸・美濃系陶器端反碗である。1129は備前灯明皿である。1130～1133は京・信楽系陶器灯明皿である。1130の端部には煤が付着し、1133は仕切を有する。1127・1134は陶胎染付碗である。外面には草花文を認める。1135は軟質施釉陶器土瓶蓋である。内外面には柿釉を施し、外面には二条沈線を認める。1136は施釉陶器皿である。型成形により皿部を五弁花とし、底部には貼付けによる五弁花の3足を認める。1137・1138は施釉陶器火入れである。前者は白泥塗布後に灰釉、後者は灰釉のみを施釉する。1139は京・信楽系陶器瓶とした。外面には灰釉を施す。1140は瀬戸・美濃系陶器鬚水入れである。外面には銹絵による草花文を認める。底面無釉。1141は施釉陶器鉢である。口縁部は大きく外反した後、短く直立する。口縁部内面には鉄絵による菊花文ほかを認める。756～758と同一器種となる。1142は大谷焼鉢である。内外面には鉄釉を施釉する。1143は施釉陶器鉢である。鉄絵による圏線を認め、内外面には灰釉を施す。1144は施釉陶器土瓶である。注ぎ口部先端には銹絵による葉文を認める。1145は瀬戸・美濃系陶器カンテラである。注口の上面には四角形の透かしを認める。1147は施釉陶器片口鉢である。把手が付く行平鍋状の形態となる。外面には鉄しょう、内面には灰釉を施釉し、外面上半には飛鉋痕を認める。1148は施釉陶器香炉である。高台を有し、形骸化した三足を認める。口縁部は短く直立し、端部は外方へ強く屈曲する。外面及び口縁部内面には灰釉を施す。1149大谷焼瓶である。底部には同心円ケズリを認める。1150は施釉陶器鉢である。内外面には灰釉の施釉を認める。1151は軟質施釉陶器土瓶である。外面には櫛描状の多条沈線を認め、外面には柿釉を施す。1152は肥前系陶器溝縁皿である。17世紀中葉。1153は大谷焼仏花瓶とした。内外面には鉄釉を施釉する。1154は軟質施釉陶器羽釜である。内面には灰釉、外面鏝部以上には緑釉を施釉し、緻密な白色系素地を選択する。源内焼の可能性も残る。1155・1156は土師質土器火消壺蓋である。胎土中には雲母と角閃石を含有する。1157は土師質土器七厘である。口縁部は波状を呈し、さなが一体化した構造となる。口縁部



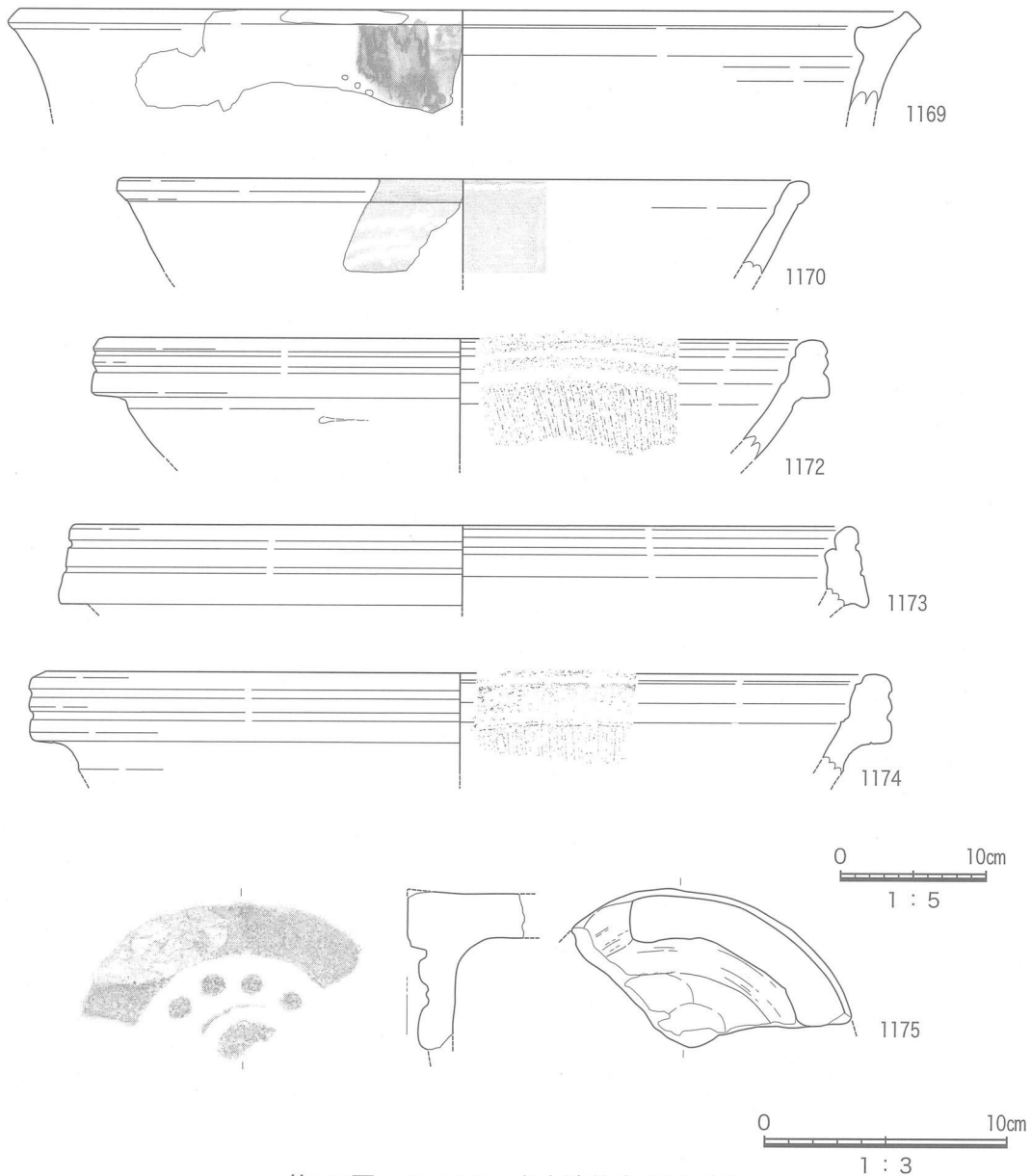
第215図 SKg795 出土遺物実測図(1)



第216图 SKg795 出土遺物実測図 (2)



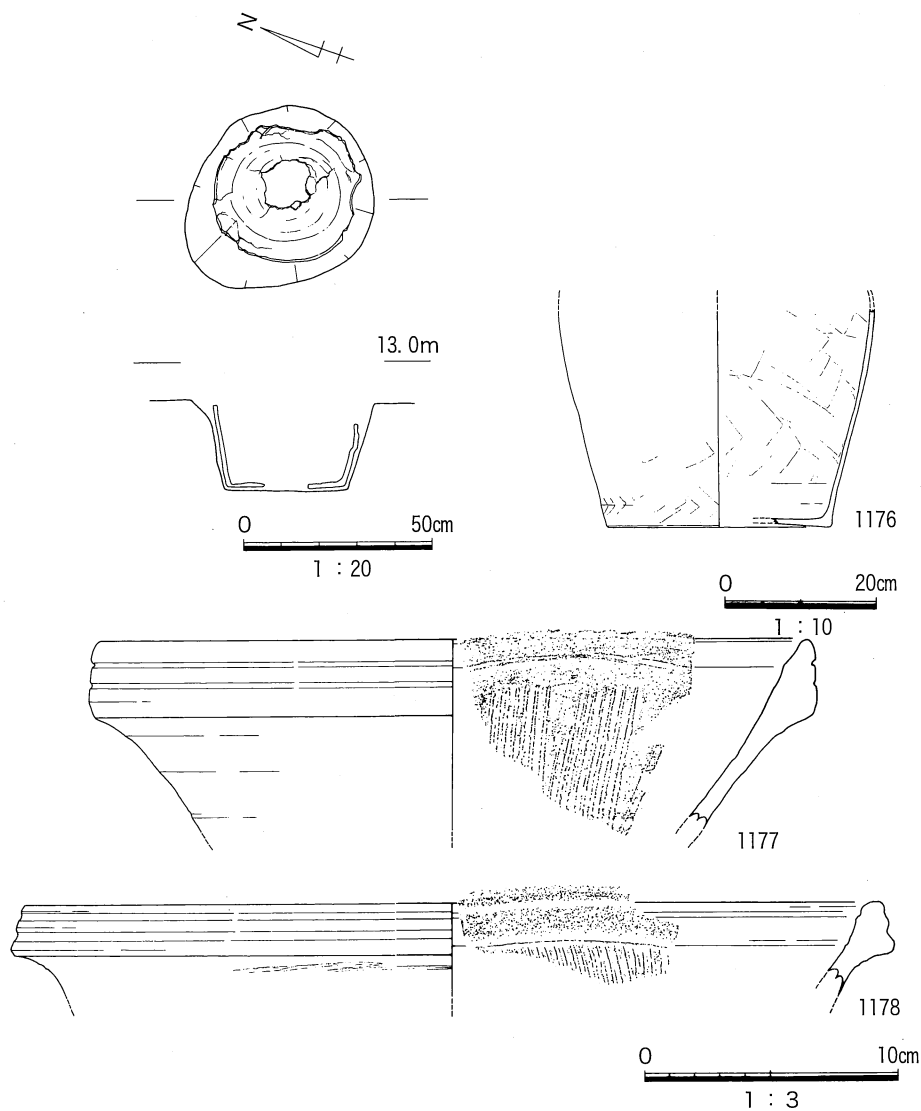
第217図 SKg795 出土遺物実測図 (3)



第218図 SKg795 出土遺物実測図 (4)

内面には突起を有し、外面には型成形による草花文?を認める。1158は瓦質浅鉢である。口縁部は直線的に外傾し、端部は内側に肥厚する。平面形は方形を呈し、その隅角底部には脚部を認める。各面が形成する稜には面取りを施す。1159は土師質土器深鉢である。胎土中には雲母と角閃石を含有する。1160・1162・1163は瓦質羽釜である。1160の口縁部は直線的に内傾し、型成形による3条突線を認める。1162の外面には剥離材であるキラコの塗布を認め、型成形の可能性が高い。1163は外面に型成形による列点文の陽刻を認める。1161は瓦質深鉢である。口縁部は直線的に内傾し、外方へ肥厚する。口縁部外面には明瞭な段ないし面を認め、型成形による列点文の陽刻を認める。1164は瓦質焙烙である。型成形により、佐藤編年AⅡ-2型式に位置付けられる。1165は瓦質鍋である。型成形によるが、外面は未調整ではなく、板ナデ調整を認める。1169は瀬戸・美濃系陶器水甕である。1170は肥前系陶器刷毛目鉢である。外面には波状の刷毛目を認める。1172~1174は堺・明石系摺鉢である。1173はⅡ型式1段階、1172・1174は白神編年Ⅱ型式2段階の所産である。1175は軒丸瓦である。丸瓦部にはさしこの使用を認める。

以上、SKg795出土遺物は明治期の所産を一定量認める。陶磁器では、肥前系磁器碗(1099)、瀬戸・美濃系磁器では端反碗(1105・1108・1110・1117)、在地産土器では、型成形の焙烙(1164)・羽釜(1160・1162・

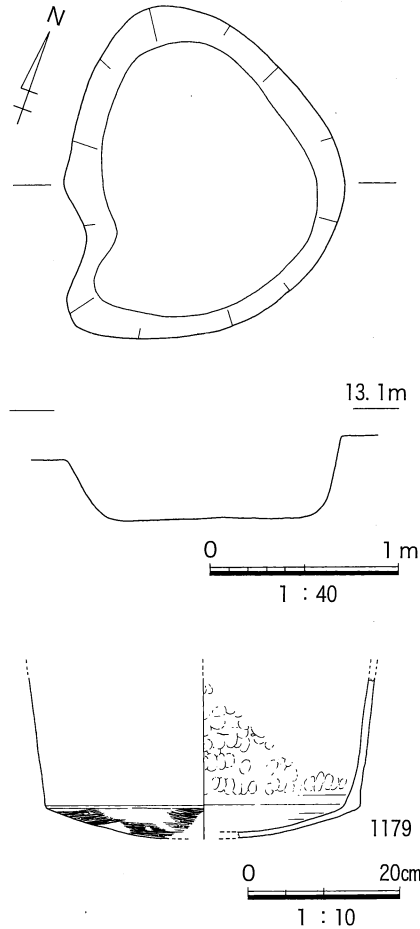


第219図 SKg796 平・断面図、出土遺物実測図

1163)・深鉢(1161)が挙げられる。その他の陶磁器では、肥前系磁器端反碗、瀬戸・美濃系磁器端反碗、京・信楽系陶器灯明皿、大谷焼の存在から、幕末前後の年代観が付与できよう。明治期に属する土器・陶磁器を混入とみなす見解とこれを含めて明治期の様相と理解するという見解が成り立つ。前者であればおおむね19世紀末前後、後者であれば19世紀第2四半期～幕末の年代観が想定できる。産地不明の施釉陶器の年代的な位置付けは不明であるが、ここでは正箱・薬王寺遺跡SE04や高松城跡(西の丸町C地区)の明治26年銘の木札が共伴するSXb01・02(SX8A01・02)の存在から、19世紀末前後の比較的まとまった資料という評価をしておきたい。

SKg796(第219図)

円形の土坑で、1176の掘り方である。1176は土師質土器甕である。底部は平底を呈し、口縁部は直線的に開き、遺存する上端部でわずかに直立ないし内傾する傾向を認める。胎土中には雲母を多量に含み、角閃石も一定量含有する。1177は備前摺鉢である。体部外面には回転ナデ調整を認め、顎部での重ね積みにより、口縁部と体部の色調は異なる。乗岡編年近世3期の所産となろう(乗岡1999・2000)。1178は堺・明石系摺鉢である。



第220図 SKg798 平・断面図、
出土遺物実測図

白神編年Ⅲ型式の所産となる。

以上、SKg769出土遺物は点数が少なく、不明な点が多いが、1178の存在から19世紀代と想定しておきたい。このほか1177・1178の備前系摺鉢が2点出土している。

SKg798 (第220図)

不整形な土坑で、1179の掘り方である。1179は、土師質土器大甕である。底部は丸味を有し、外面には顕著な板ナデ調整を認める。胎土中には多量の雲母粒と一定量の角閃石を含む。出土遺物の年代観は不明であるが、幕末以降の所産と考えたい。

SKg799 (第221図)

不整形な土坑で、1182の掘り方である。1180は瀬戸・美濃系陶器広東碗である。太白手。1181は備前系陶器水指であろう。底部は平底を呈し、体部を意図的に窪ませる。外面には竹をモチーフとした把手の貼り付けを認める。1182は土師質土器大甕である。外面には被熱痕、内面には煤痕を認める。

以上、SKg799の年代観は、1182の土師質土器大甕の年代的位置付けが困難なため、確定することはできない。他の出土遺物の年代観も1181の県内での出土例は確認できず、1180をもって、19世紀前半～幕末とせざるを得ない。

SKg805 (第222図)

不整形な土坑で、1184の掘り方である。1183は京・信楽系陶器灯明皿である。端部を中心に煤の付着を認める。1184は土師質土器風呂釜である。底部内面には頑丈な突帯を有し、その上部に突起を認める。いずれも機能的な性格を有するが、外面に認める扁平な突帯は痕跡的なものである。下部構造は1231で確認することができ、底部はなく、筒状の形態を呈し、側縁に穿孔を1箇所認める。なお、外面にのみ煤の付着を認め、胎土中には多量の雲母と一定量の角閃石を認める。

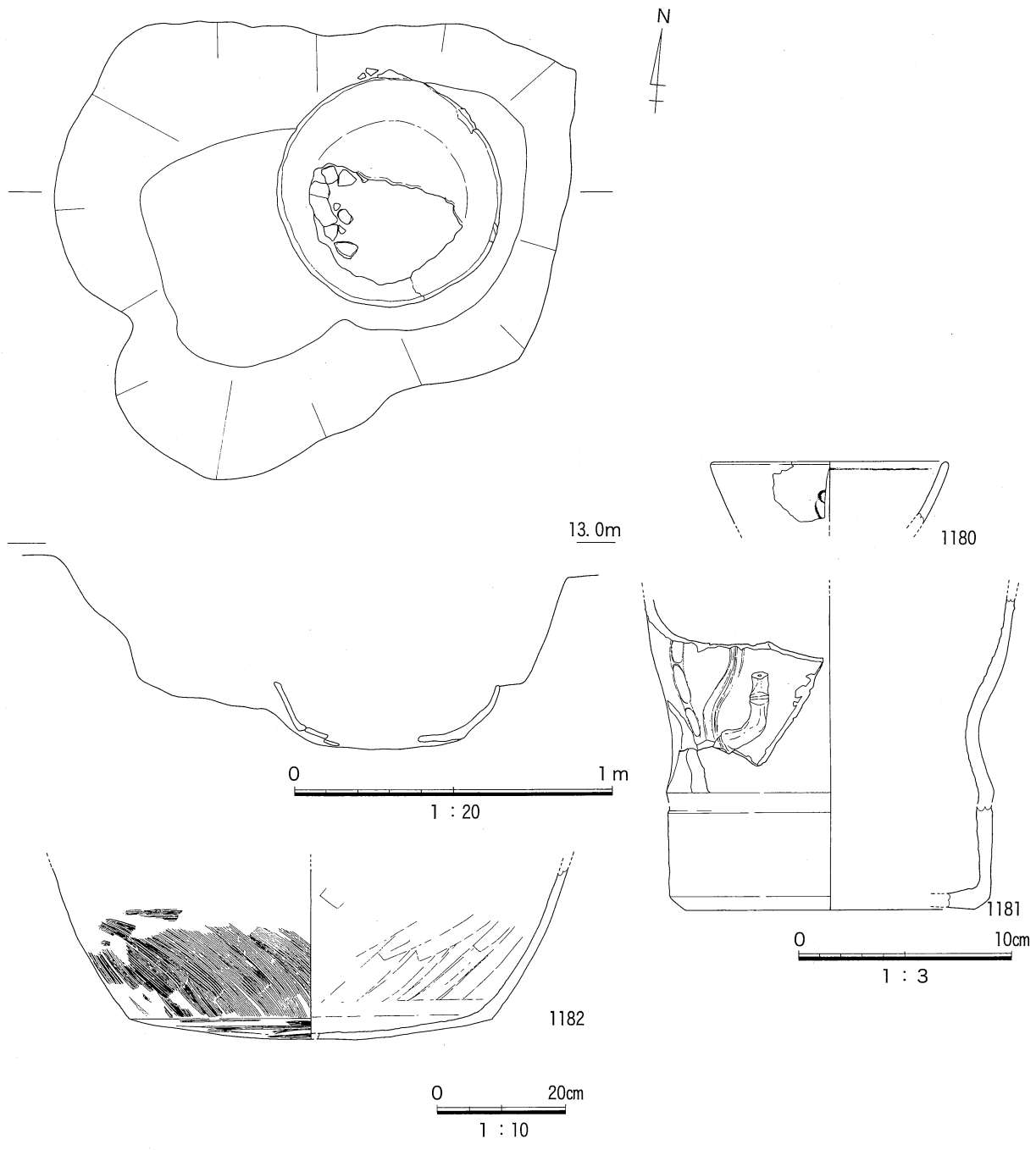
以上、SKg805の出土遺物は、点数が稀薄なこともあり、正確な年代を付与することはできない。1183は19世紀第2・3四半期に盛行し、ここでは幕末前後の所産と考えておきたい。

SKg807 (第223図)

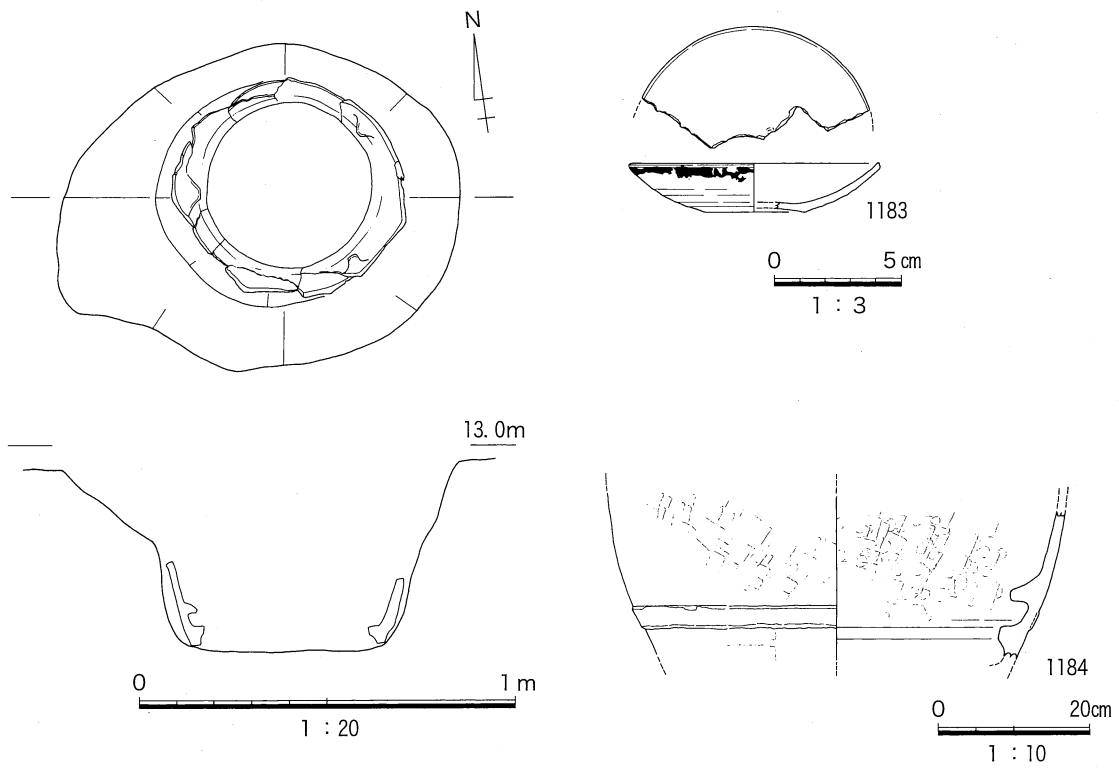
二つの土坑がつながったようなL字形を呈し、逆台形の断面を持つ。1185は肥前系磁器小碗ないし仏飯器である。18世紀前半の所産か。

SKg809 (第224図)

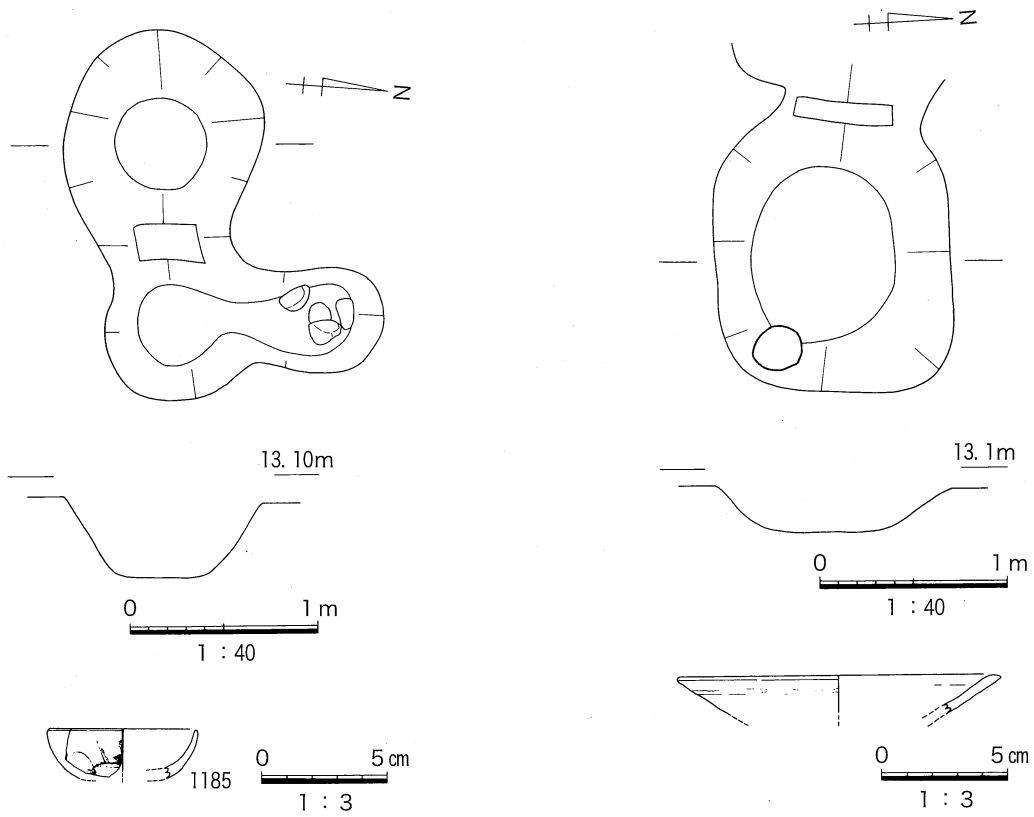
隅丸方形の土坑で、皿状の断面を持つ。1186は施釉陶器皿である。口縁部は直線的に開き、端部を横方向に引き出す。肥前系陶器ではなく、地方窯産である。18～19世紀。



第221図 SKg799 平・断面図、出土遺物実測図

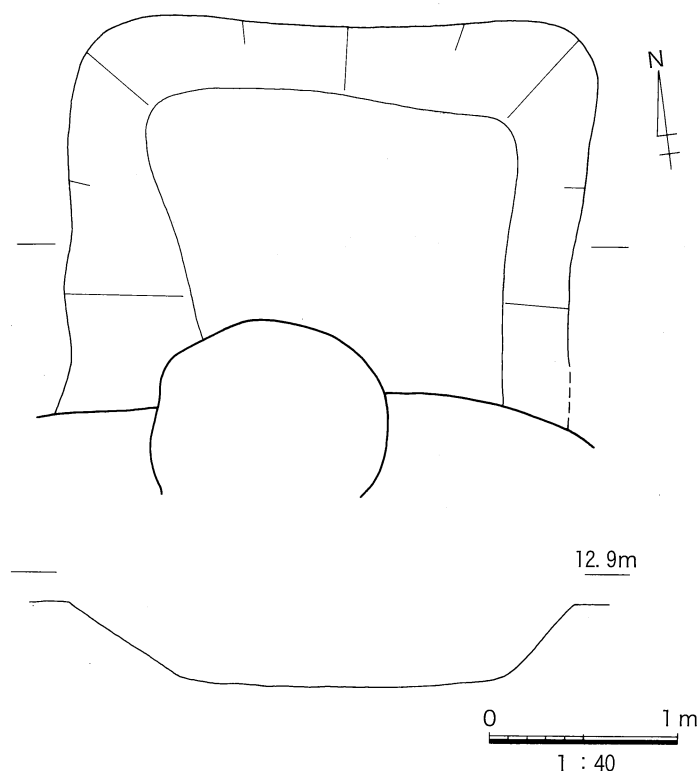


第222図 SKg805 平・断面図、出土遺物実測図



第223図 SKg807 平・断面図、
出土遺物実測図

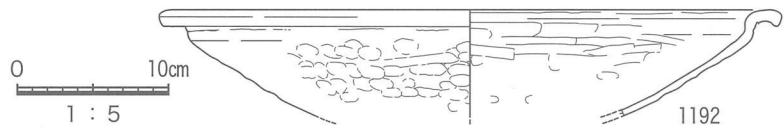
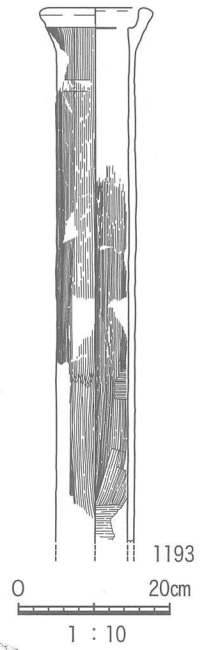
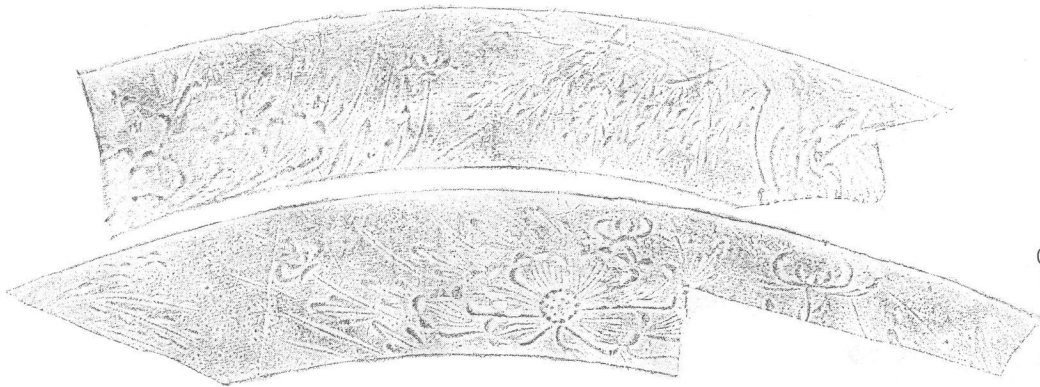
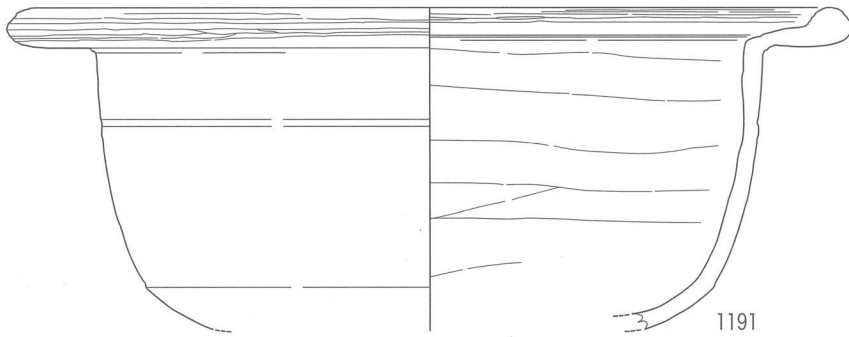
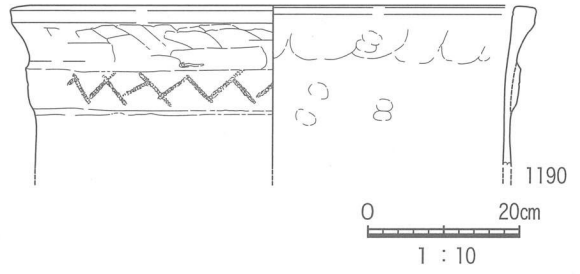
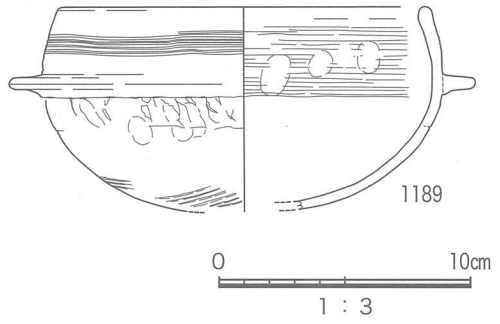
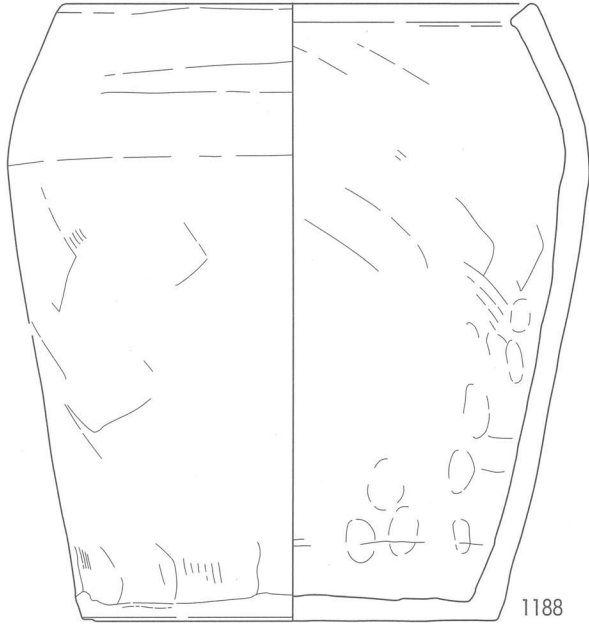
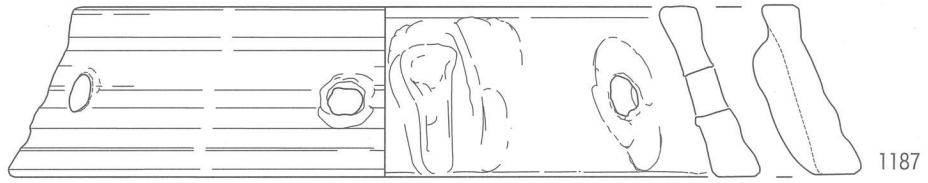
第224図 SKg809 平・断面図、
出土遺物実測図



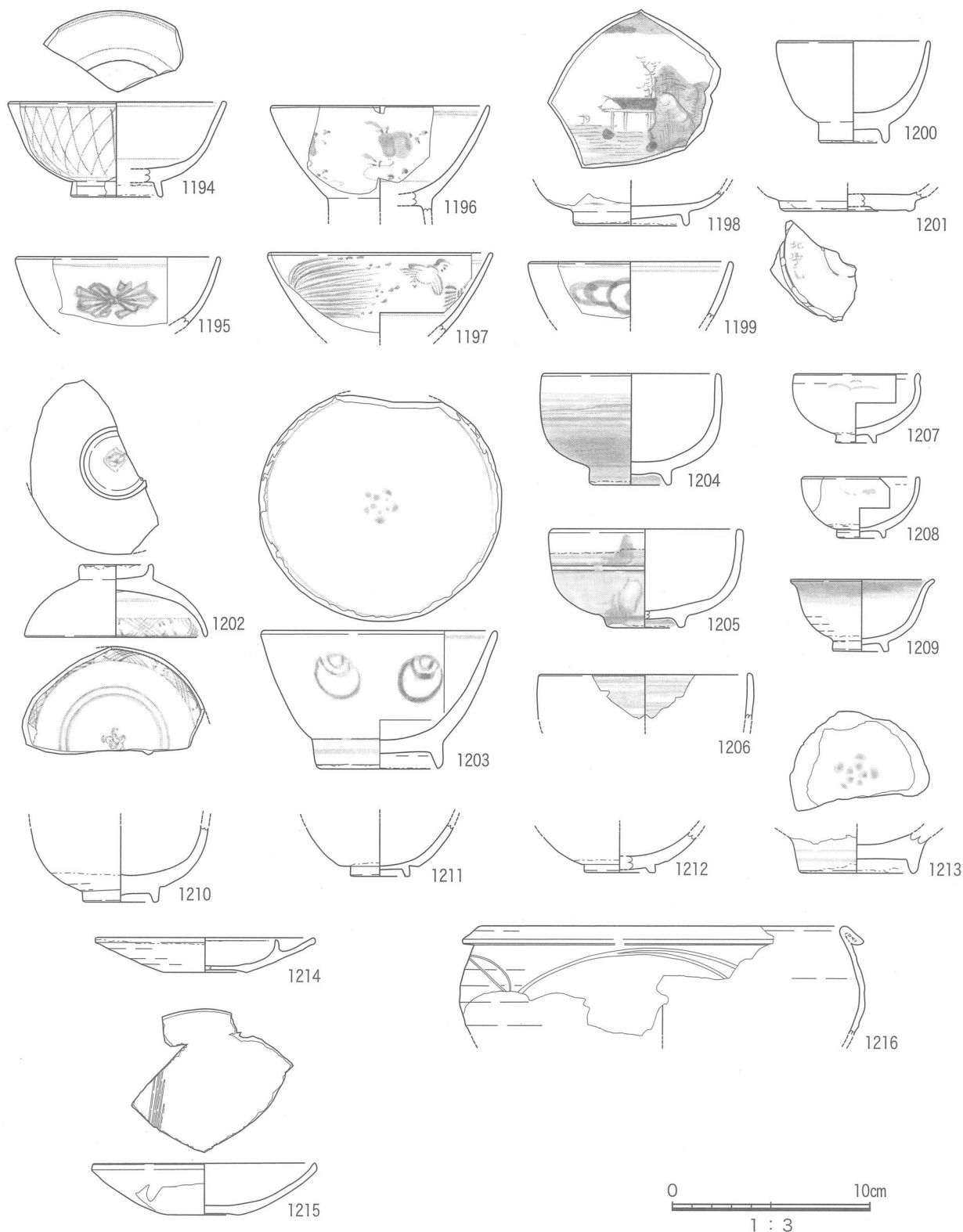
第225図 SKg812 平・断面図

SKg812 (第225～229図)

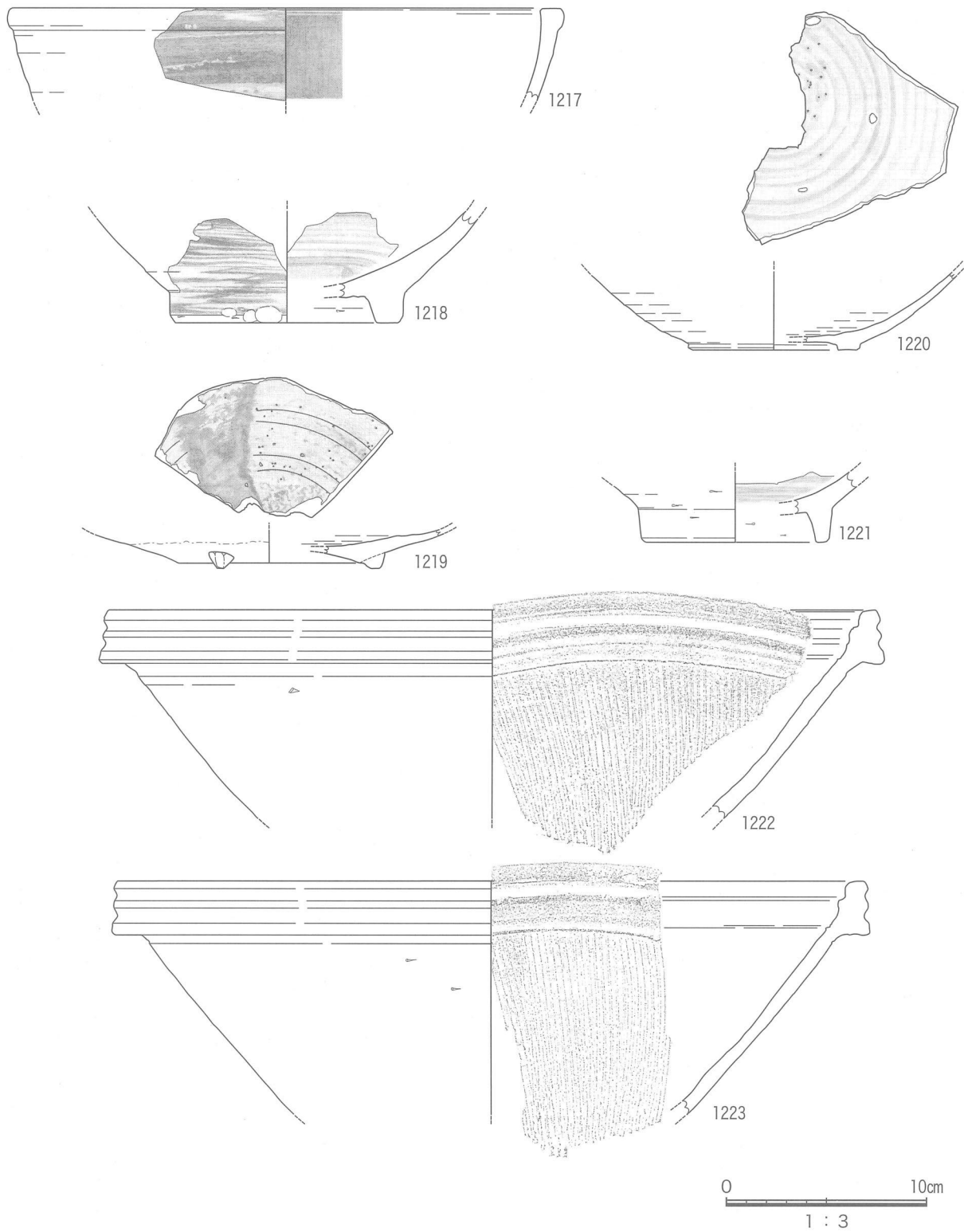
方形の土坑で、南半を土坑、柱穴などで切られている。断面は皿状を呈する。1187は土師質土器五徳である。外縁には穿孔を一定間隔で認め、内面には縦方向の棒状突帯の貼付を認める。胎土中には多量の雲母と一定量の角閃石を認め、内面及び上下端面には煤痕が付着する。1188は土師質土器甕である。体部は底部から直線的に外傾し、端部手前で緩やかに内湾する。内面には多量の煤が付着し、火消壺と考えられる。胎土中には多量の雲母と一定量の角閃石を認める。1189は瓦質羽釜である。口縁部外面には沈線を認めるが、型成形ではない。1190は土師質土器大甕である。口縁部はわずかに外傾し、端部は三角形に肥厚する。口縁部外面には扁平な突帯を認め、板材小口端を押し当て、山形文を施す。胎土中には多量の雲母と一定量の角閃石を認める。1191は瓦質鍋である。ボール状の形態を呈し、端部は肥厚する。体部外面には型成形により草花文を陽刻する。1192は土師質土器焙烙である。口縁部は短く直立する。佐藤編年A I - 5 型式か。1193は土師質土器土管である。内外面は板ナデ調整が卓越し、口縁部は受け口状を呈する。胎土中には多量の雲母と角閃石を認める。1194～1202は肥前系磁器である。1194は端反碗である。外面には斜格子文を描き、見込みには蛇の目釉剥ぎ→アルミナ砂の塗布を認める。1195は丸碗である。外面には印判による扇繫ぎ文を認める。18世紀前半。1196・1197・1199は広東碗である。1780～1820年代。1198は皿である。見込みには1枚絵として楼閣山水文を描く。1810～60年代。1200は白磁小碗である。高台は高く、U字形の断面形状を呈する。1201は火入れである。蛇の目凹形高台(低)。1202は青磁染付丸碗蓋である。18世紀後半。1203～1205・1210・1213は瀬戸・美濃系陶器である。1203・1213は広東碗である。太白手。見込みには漆の付着を認める。1204・1205は腰鏝碗である。1210は灰釉丸碗である。1206は肥前系陶器刷毛目碗である。内外面には直線的な刷毛目を認める。1207～1209・1211・1212・1214・1215は京・信楽系陶器である。1209は端反碗である。口縁部には緑釉の垂れ掛けを認める。1211は小杉碗である。1214・1215は灯明皿である。前者には仕切、後者には櫛描文を認める。1216は施釉陶器鉢である。口縁部は体部から「く」字形に屈曲し、端部を外方へ鋭く折り返す。外面には白泥のイッチン掛けを認める。1217・1218・1221は肥前系陶器鉢である。直線的な刷毛目を認める。18世紀代。1219は信楽焼土瓶底部



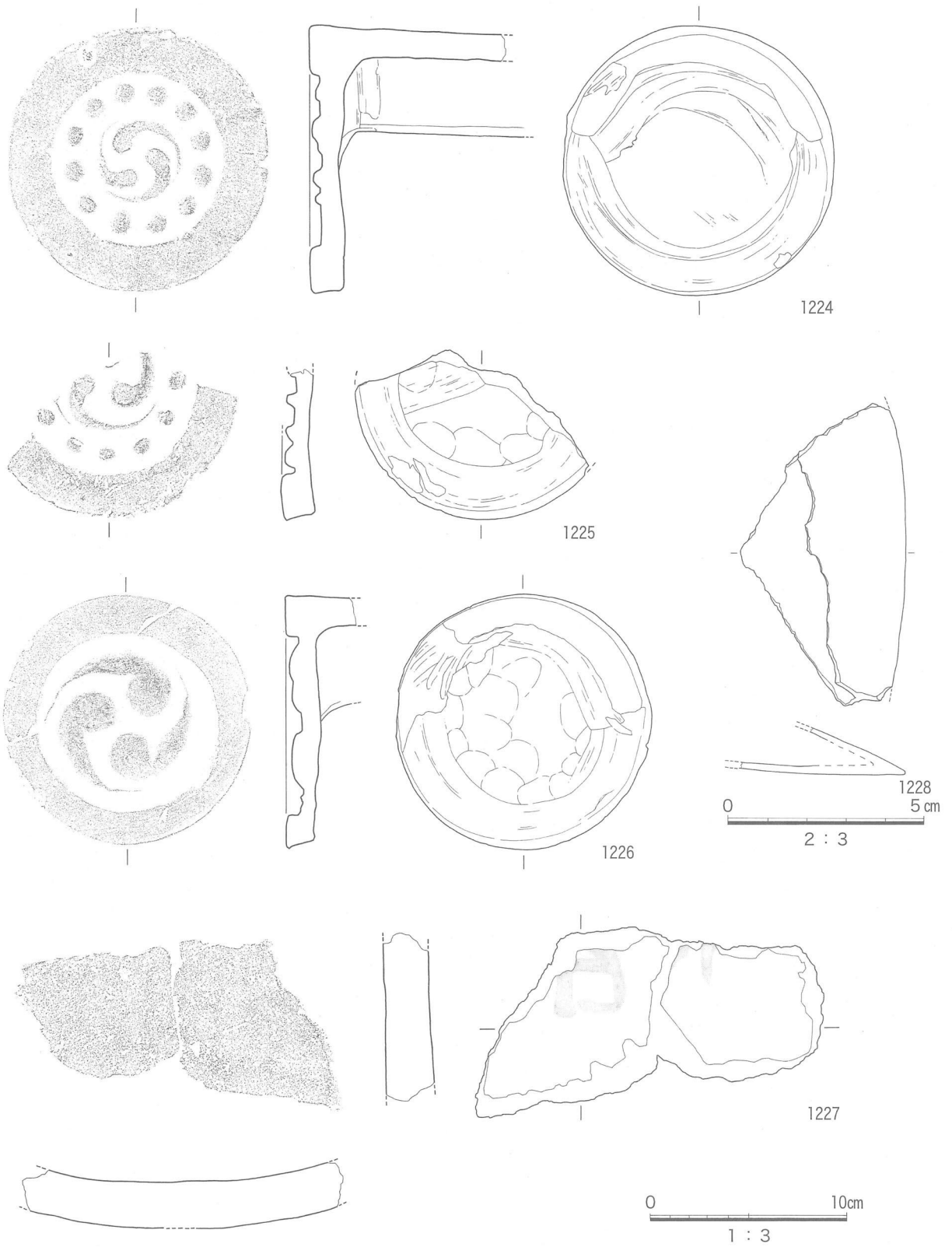
第226図 SKg812 出土遺物実測図(1)



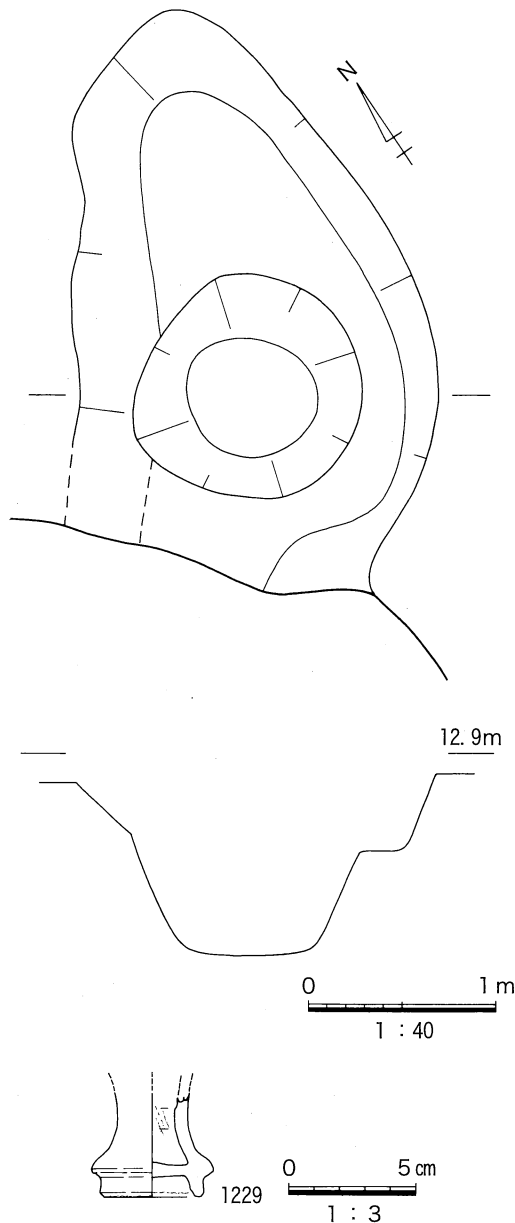
第227図 SKg812 出土遺物実測図 (2)



第228図 SKg812 出土遺物実測図 (3)



第229図 SKg812 出土遺物実測図(4)



第230図 SKg813 平・断面図、
出土遺物実測図

である。鉄釉を施釉した後、鉄釉の流し掛けを施す。1220は施釉陶器鉢である。内面には灰釉を施し、見込みに足付きハマの目跡を認める。遺存する限りでは外面は無釉となる。1222・1223は堺・明石系摺鉢である。いずれも白神編年Ⅱ型式の所産である。1224～1226は軒丸瓦である。瓦当面にはキラコの塗布を認める。1227は平瓦である。凸面には墨書の痕跡を認める。1228は鉄製鋤先である。

以上、SKg812出土遺物は、陶磁器では18世紀後半、1780年代～1820年の製作年代が付与できるものが主体を占めるが、肥前系磁器端反碗（1194）、肥前系磁器皿（1198）、京・信楽系陶器端反碗（1209）は1820～60年代の所産となり、陶磁器の年代観では、おおむね19世紀第2・3四半期に位置付けられる。一方、在地産土器では焙烙が幕末～明治期前半に属し、型成形の鍋（1191）、土管（1193）もそれに併行する可能性が高い。よって、幕末前後に位置付けておきたい。

SKg813（第230図）

不整形な二段掘りの土坑で、断面は逆台形を呈する。1229は瀬戸・美濃系磁器瓶（御神酒徳利）である。外面には瑠璃釉を認める。明治期以降の所産であろう。

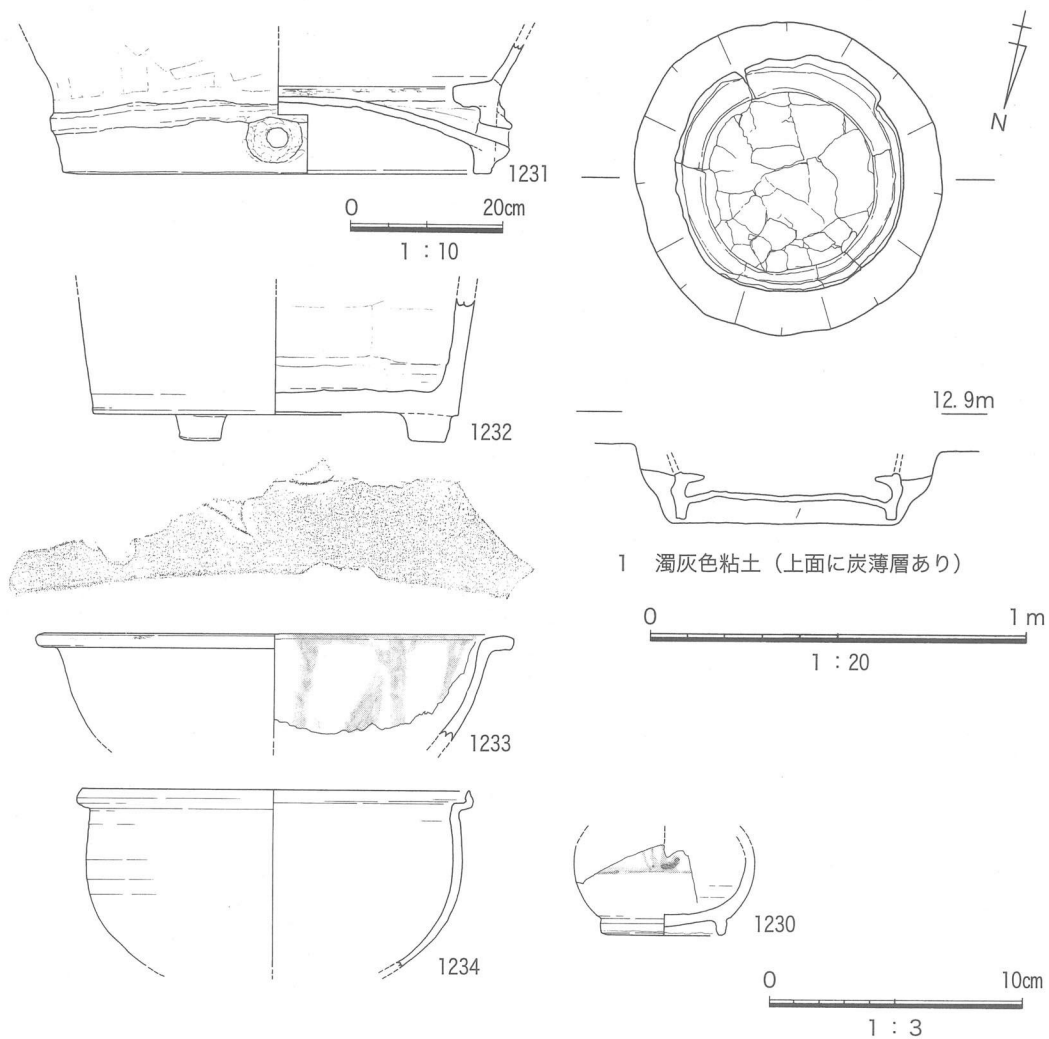
SKg815（第231図）

円形の土坑で、1231の掘り方である。1230は肥前系磁器瓶である。18世紀第4四半期～19世紀前半。1231は土師質土器風呂釜である。底部内面に突帯を巡らし、底部外縁には穿孔を認める。外面にのみ煤の付着を認め、胎土中には多量の雲母と角閃石を含有する。1232は土師質土器七厘である。三脚を有し、体部外面には型成形により草花文を陽刻する。1233は瀬戸・美濃系陶器鉢である。ボール状の形態を呈し、灰釉を施した後、緑釉の流し掛けを行う。1234は軟質系施釉陶器鉢である。外面全面には煤が付着する。

以上、SKg815は1232の型成形七厘の存在により、おおむね幕末前後の年代を付与することができよう。

SKg816（第232図）

円形の土坑で、逆台形の断面を呈する。1235は肥前系磁器碗である。内面には一重網目文、外面には二重網目文を認め、遺存しないが見込みには菊花文を描くタイプとなる。1700～50年代。1236は陶胎染付碗である。1237は瀬戸・美濃系陶器灰釉丸碗である。1238土師質土器小皿である。底部には回転糸切り痕を認める。1239は備前灯明皿である。仕切を有する。1240は瓦質焙烙である。口縁部は緩やかなカーブを描き、口縁部に至る。内耳を有し、明瞭に貫通する穿孔を認める。佐藤編年AⅠ-1型式の所産となろう。



第231図 SKg815 平・断面図、出土遺物実測図

以上、SKg816出土遺物はおおむね18世紀前半に位置付けられる。

SKg824 (第233図)

隅丸方形の土坑で、浅い皿状の断面を呈する。1241は肥前系磁器青磁皿である。見込みには蛇の目釉剥ぎを認めるが、高台内には青磁釉を施釉する。

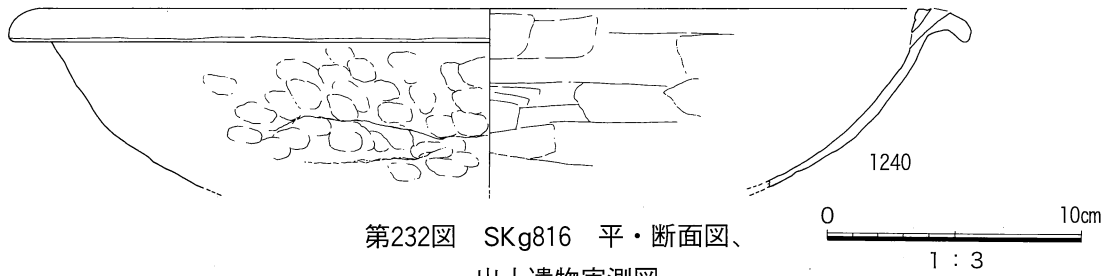
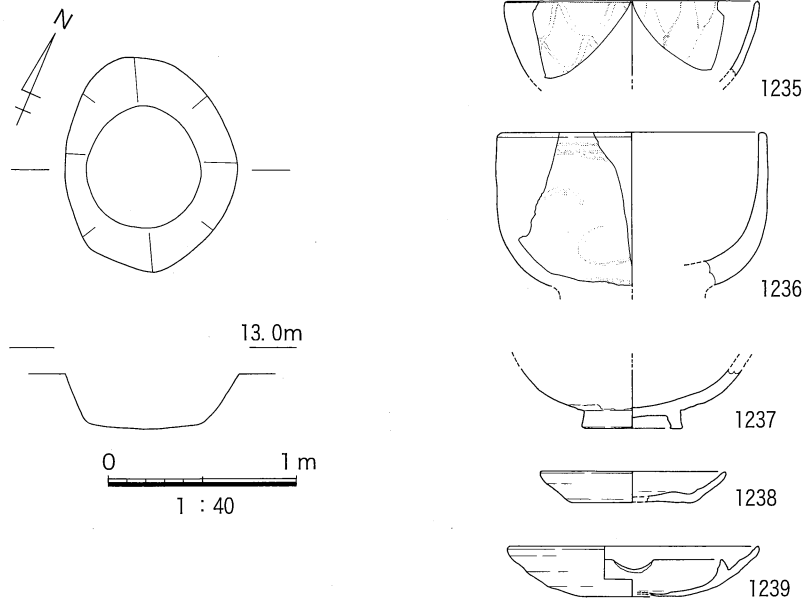
以上、SKg824は出土点数が少なく、年代的位置付けが困難であるが、17世紀後半～18世紀前半の埋没と想定しておきたい。

SKg826 (第234図)

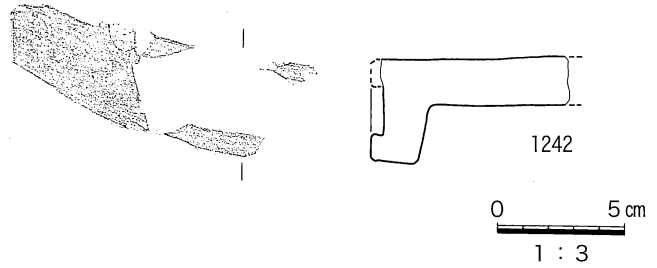
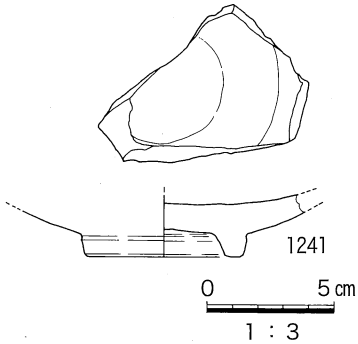
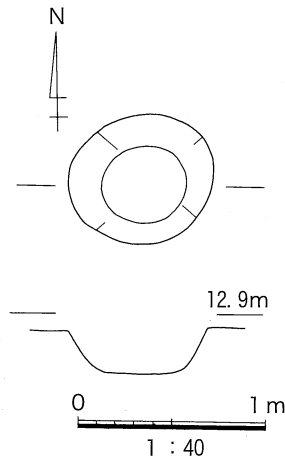
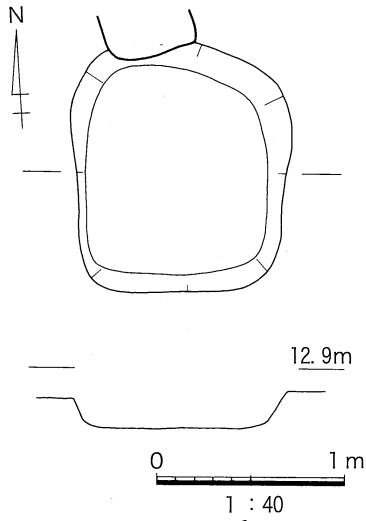
円形の土坑で、逆台形の断面を呈する。土坑内からは軒平瓦の破片が出土しているが、瓦当文様はない。

SKg827 (第235図)

不整形な土坑で、1243の掘り方である。1243は土師質土器大甕。底部にはわずかに丸味を有し、入念な板ナデ調整を認める。胎土中には雲母・角閃石を多量に含有する。内面には内容物が付着する。

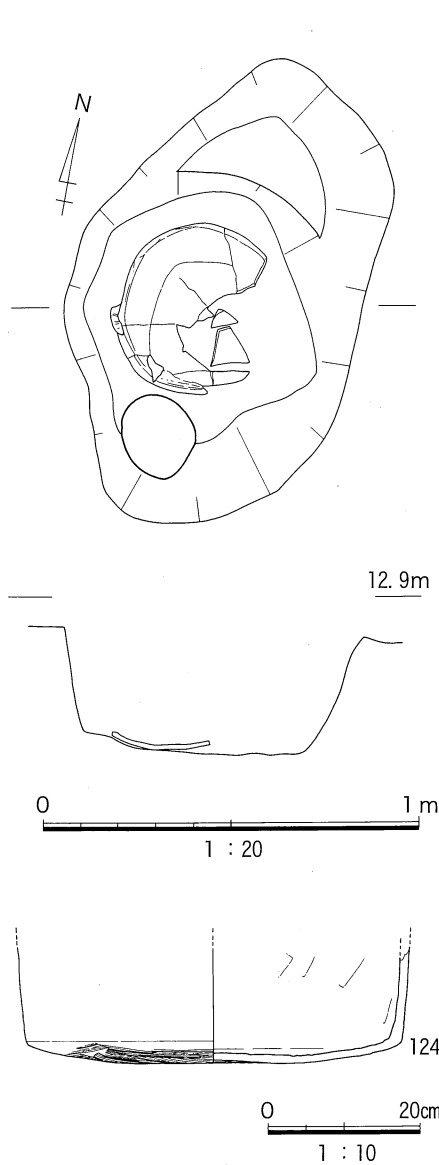


第232図 SKg816 平・断面図、
出土遺物実測図

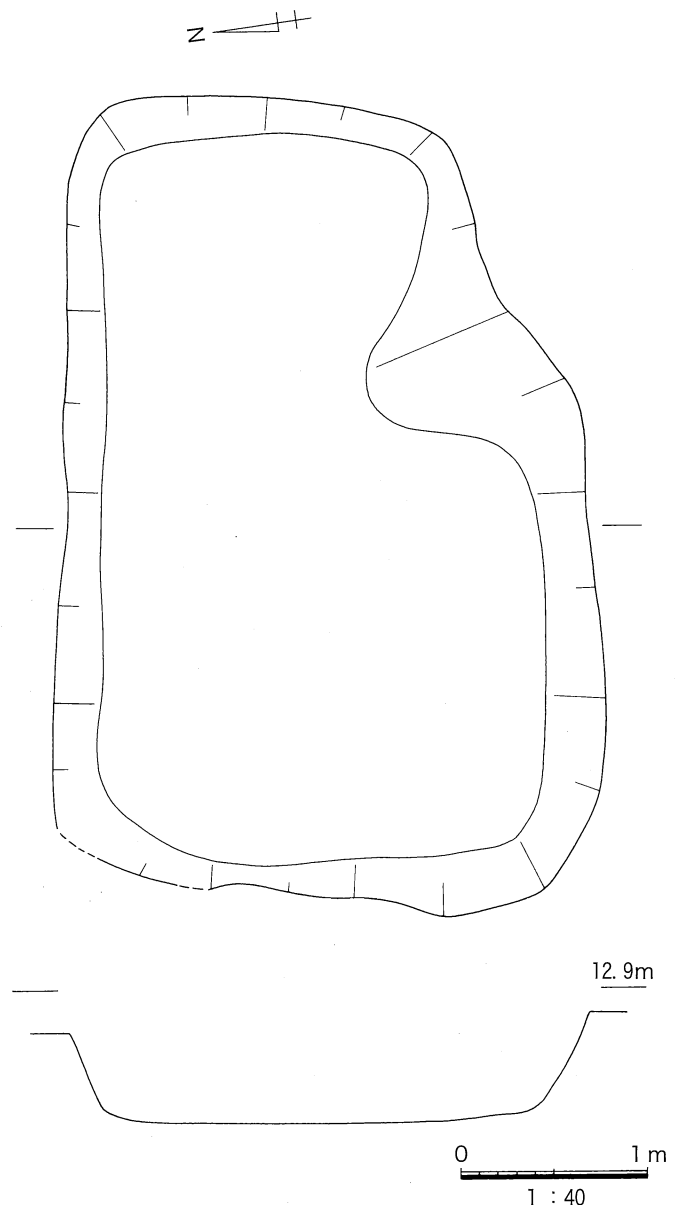


第233図 SKg824 平・断面図、
出土遺物実測図

第234図 SKg826 平・断面図、
出土遺物実測図



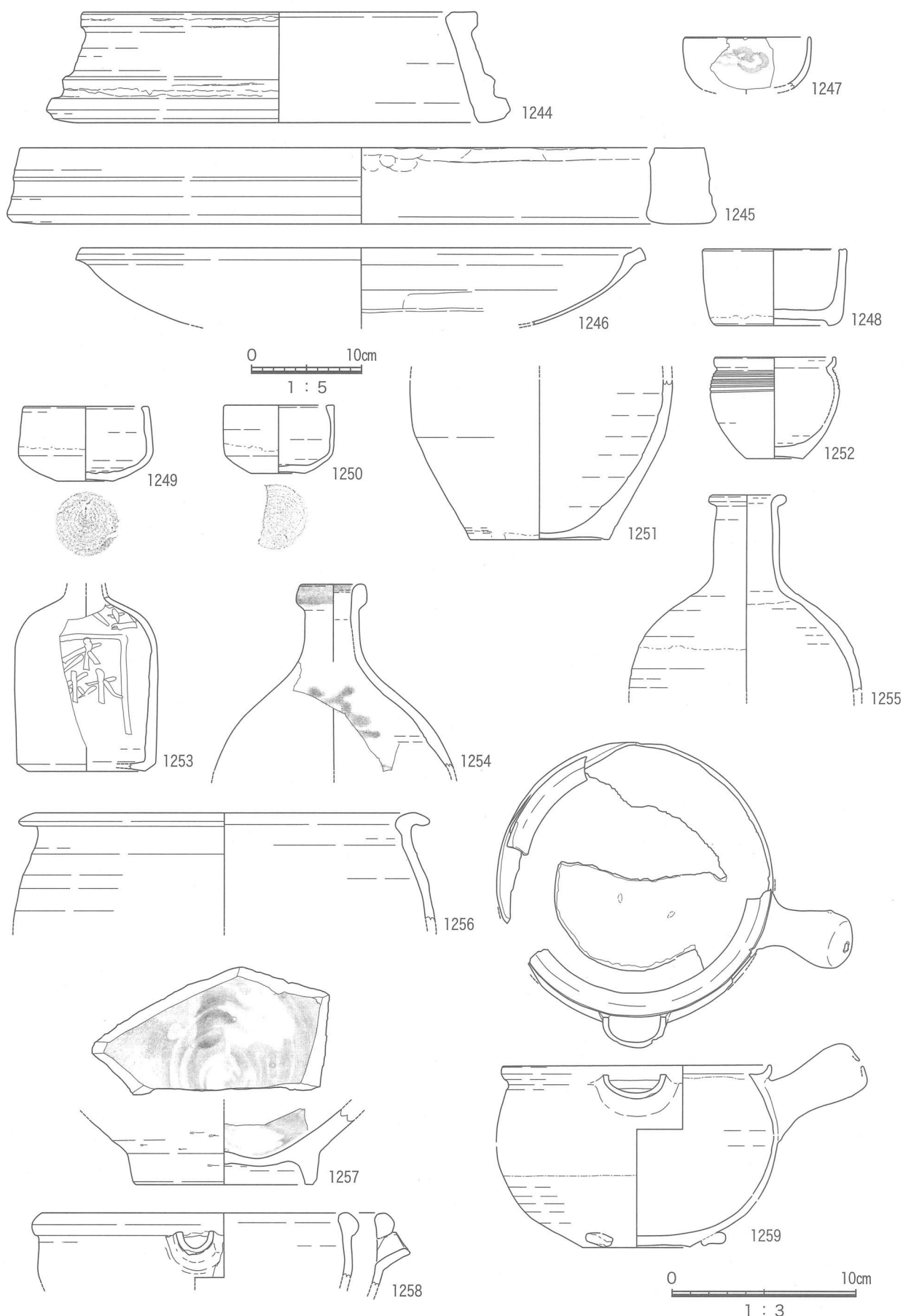
第235図 SKg827 平・断面図、
出土遺物実測図



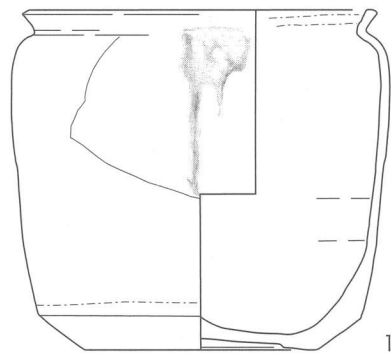
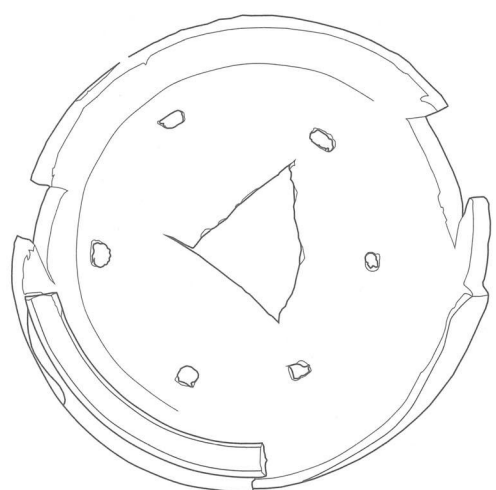
第236図 SKg831 平・断面図

SK g 8 3 1 (第236~238図)

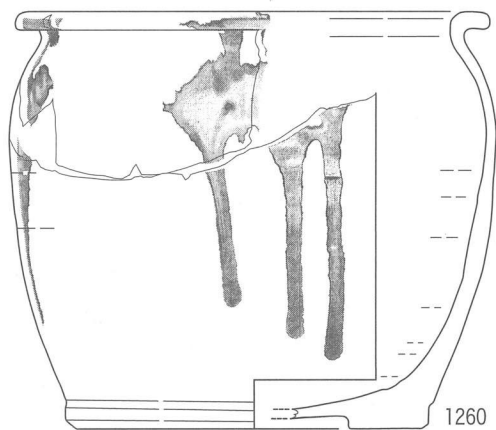
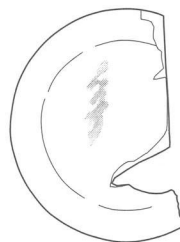
ややいびつな方形の土坑で、断面は逆台形を呈する。1244・1245は土師質土器五徳である。前者は上下端部を外方へ強く拡張し、下端には強い回転ナデ調整による突線を認める。内面及び下端面には煤が付着し、胎土中には多量の雲母を含有する。1246は瓦質焙烙である。型成形。1247は京・信楽系陶器丸碗である。外面には銹絵染付による草花文を認める。19世紀代。1248は軟質施釉陶器鉢である。内外目には柿釉を施釉し、底部は基筒底状を呈する。1249・1250は軟質施釉陶器小杯である。底部から大きく開いた後、口縁部は直立する。外面上半及び口縁部内面には柿釉を施し、底面には回転糸切り痕を認める。1251・1255は大谷焼瓶(棗)である。口縁部は直立し、端部を外方へ小さく折り返す。体部下半には屈折点を認め、外面には鉄釉を施す。1252は焼締陶器甕である。口縁部は体部から「く」字形に屈曲し、内湾気味に開き、肩部には多条沈線を認める。1253・1254は施釉陶器瓶である。前者は鉄釉を施し、「森」の釘書きを認める。大谷焼か。1254は外面には緑灰色の色調を呈する灰釉を施し、端部及び文字には暗緑色の灰釉を用いる。1256は施釉陶器甕である。口縁部は短く直立し、端部を内側に小さく、外方へ強く拡張する。内外面には鉄釉を施す。1257は施釉陶器鉢である。北部



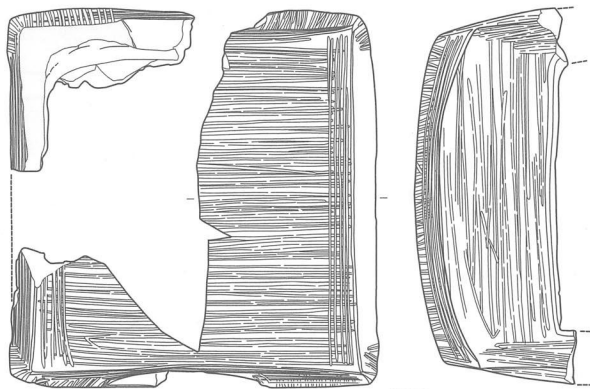
第237図 SKg831 出土遺物実測図 (1)



1261

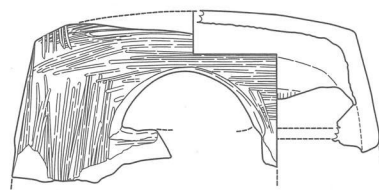


1260

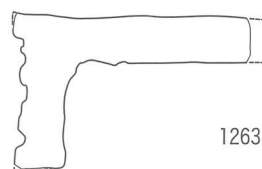


1262

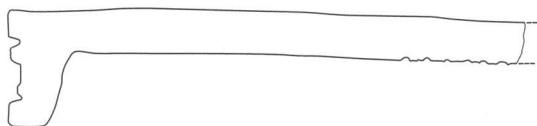
0 10cm
1 : 3



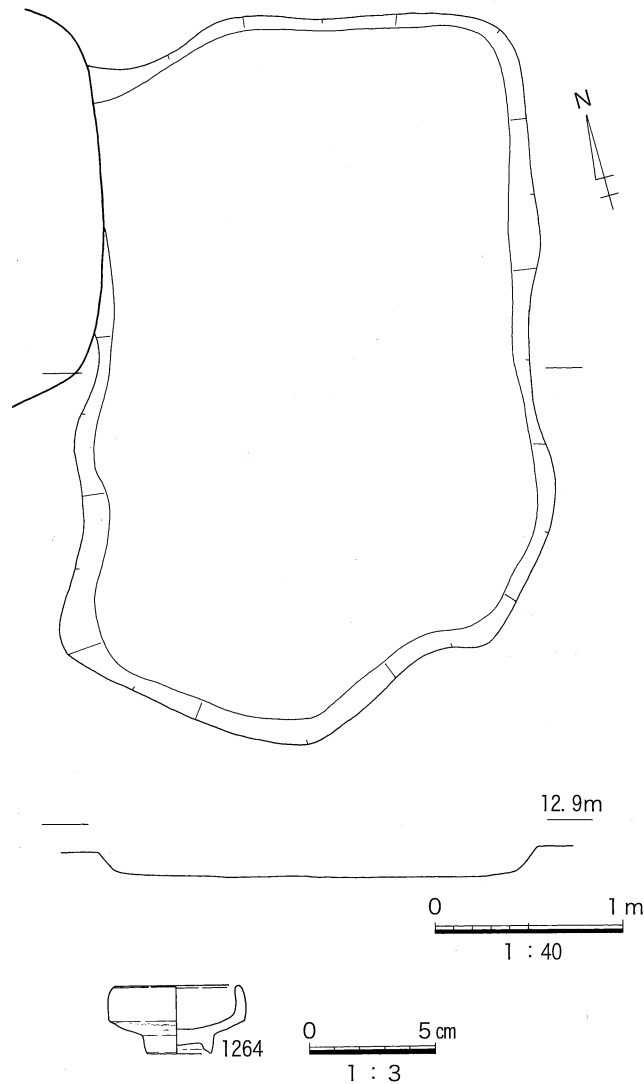
0 10cm
1 : 5



1263



第238図 SKg831 出土遺物実測図 (2)



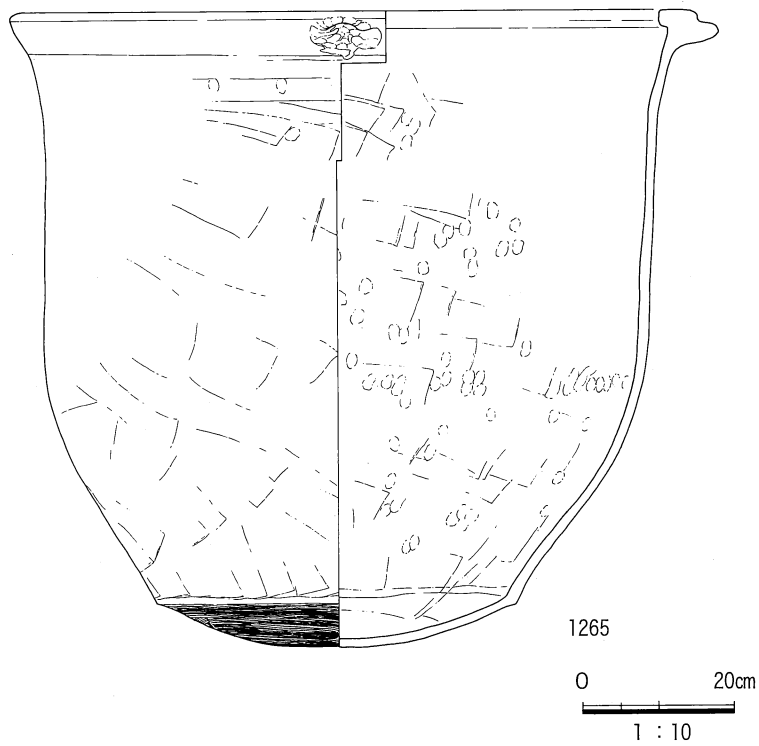
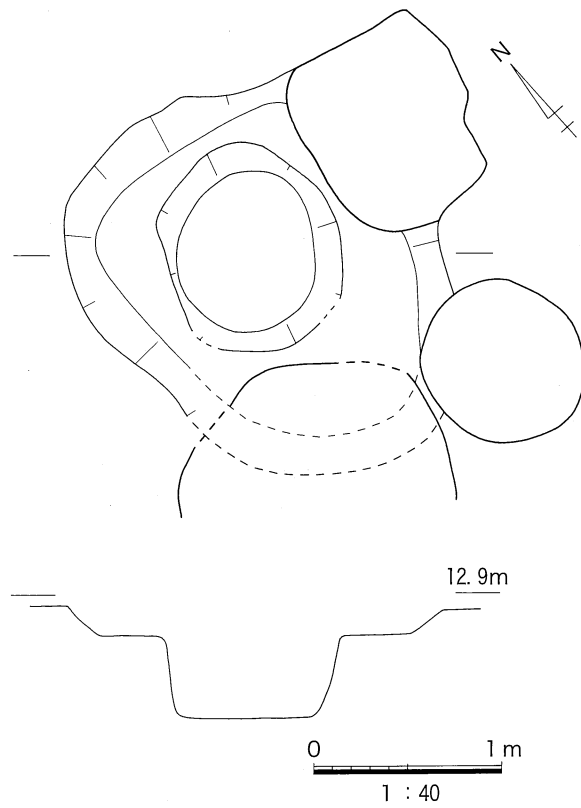
第239図 SKg833 平・断面図、出土遺物実測図

九州から中国地方産か。1258は瀬戸・美濃系陶器片口鉢である。口縁部は玉縁状に肥厚し、内外面には灰釉を施す。1259は京・信楽系陶器行平鍋である。片口・把手を有し、底部には痕跡的な三足を認める。1260は信楽焼甕である。底部には幅広で扁平な高台を有し、口縁部は短く直立した後、強く開く。内外面には鉄釉を施し、灰釉を流し掛けする。見込みには6個の胎土目を認める。1261は施釉陶器甕である。底部はわずかに碁笥底状を呈し、底部外縁には面を認める。肩部には張りを認め、口縁部は短く外傾する。口縁部内面及び外面には灰釉を施し、外面には青色絵薬の流し掛けを下絵として認める。端部は無釉となり、蓋付きである可能性が高い。1262は瓦質炬燵である。外面には入念なヘラミガキを施し、対方向の側縁には半月状の窓を有する。1263は軒棧瓦である。丸瓦部には巴文、平瓦部中心飾りには半裁花菱文を認める。なお、凸面には斜格子状の刻目を施す。

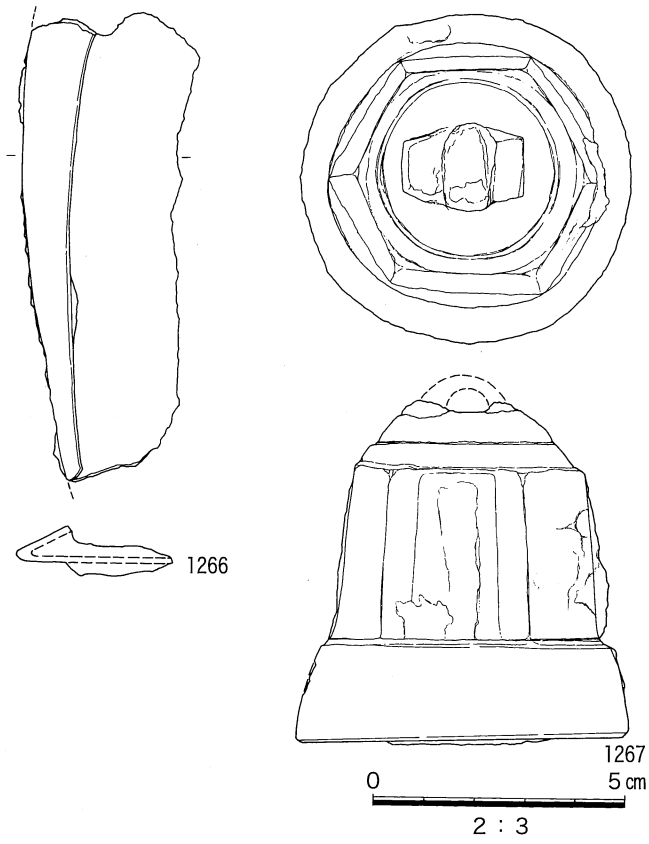
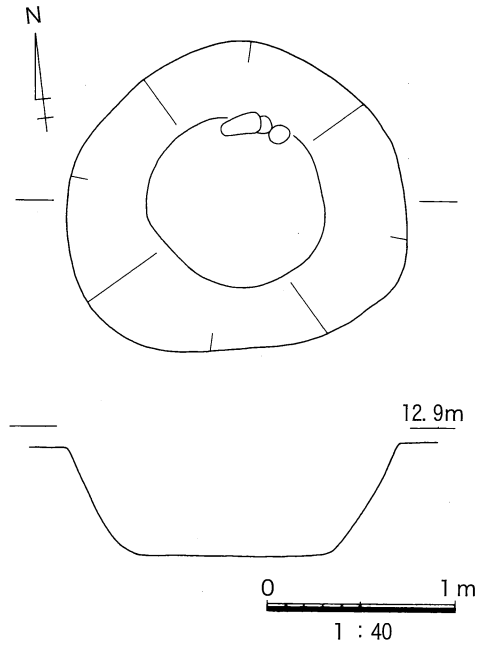
以上、SKg831出土遺物は型成形の焙烙(1246)や軟質施釉陶器小杯(1249・1250)の存在から、明治期以降の所産と考えられる。

SKg833 (第239図)

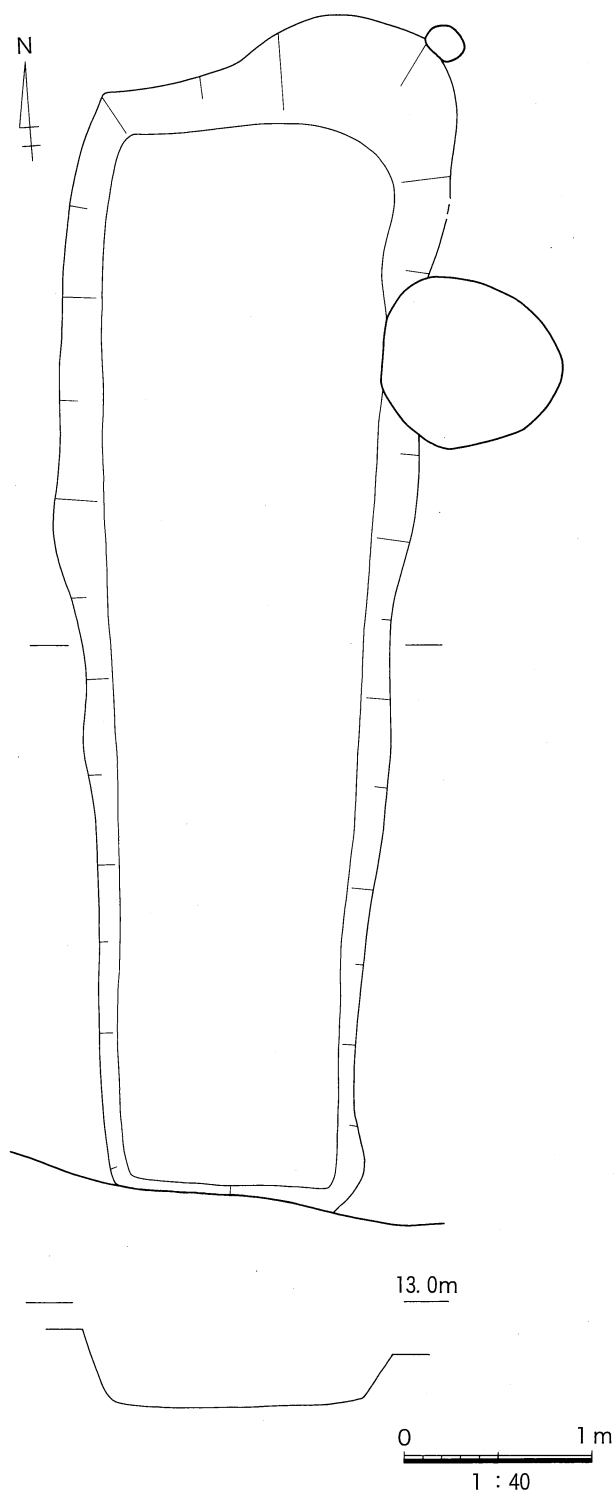
ややいびつな方形の土坑で、皿状の断面を有する。1264は瀬戸・美濃系陶器小杯である。口縁部は短く直立し、内面及び口縁部外面には灰釉を施す。



第240図 SKg838 平・断面図、出土遺物実測図



第241図 SKg840 平・断面図、出土遺物実測図



第242図 SKg843 平・断面図

である。1271-2は鉢である。見込みには蛇の目釉剥ぎを認め、印判による五弁花を押印する。1271-3は皿である。

以上、SKg870の出土遺物は1271-1・2が18世紀前半、3は18世紀後半に位置付けられる。よって、おおむね18世紀第3四半期前後の埋没と理解しておきたい。

SKg838 (第240図)

楕円形で二段掘りの土坑で、1265の掘り方である。1265は土師質土器大甕である。底部は丸みを有し、体部は緩やかに開いた後、直立する。口縁部はわずかに外傾し、端部を外方へ強く折り曲げ、さらにその上部は内側に突出する形態を呈する。胎土中には雲母・角閃石を多量に含有する。出土遺物からその年代を想定することは困難であるが、幕末前後の所産と考えておきたい。

SKg840 (第241図)

楕円形の土坑で、逆台形の断面を有する。1266は鉄製鋤先である。1267は釣り鐘状の形態を呈する鉄製品である。六面体となり、上端部には把手を認める。中空構造ではなく、天秤のおもりに用いられた可能性を想定しておきたい。

出土遺物からの年代観は不明であるが、鉄製鋤先はSKg812出土遺物に共通しており、幕末前後の所産になるかもしれない。

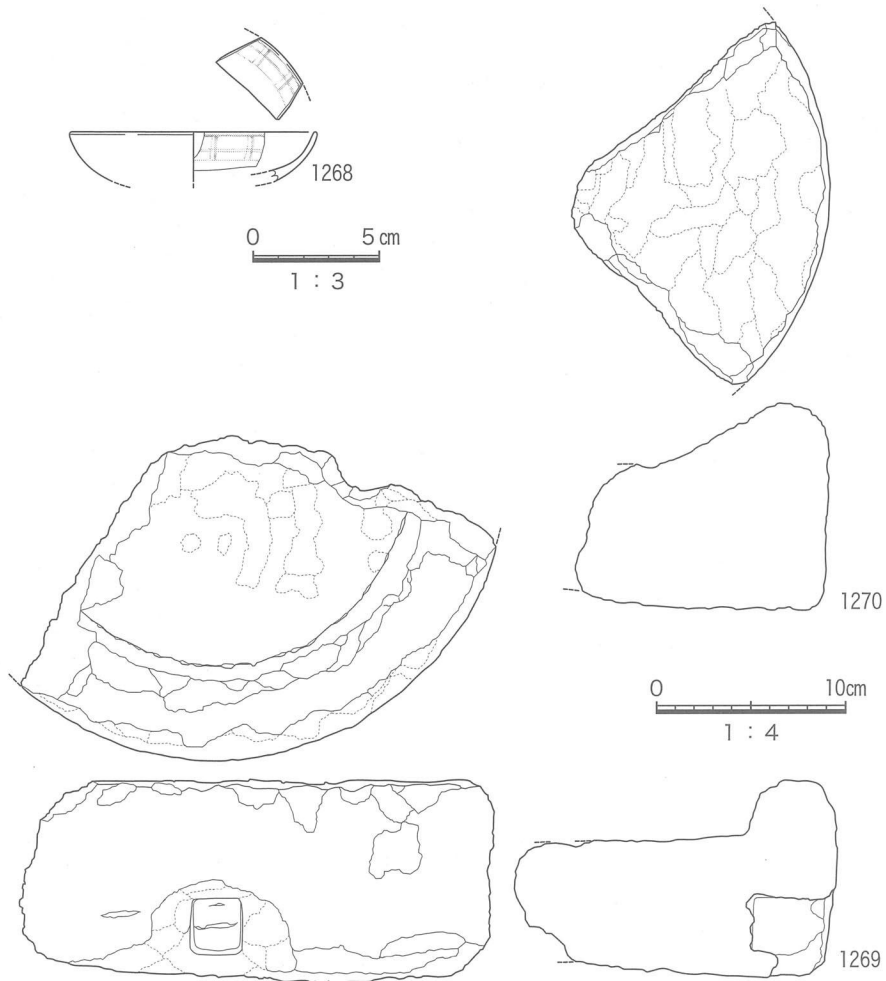
SKg843 (第242・243図)

長方形の土坑で、逆台形の断面を呈する。土坑中央に柱穴が見られるが性格は不明である。1268は肥前系磁器皿である。見込みには蛇の目釉剥ぎ→アルミナ砂の塗布を認め、口縁部内面には二重線による格子文を描く。1850~60年代。1269・1270は石臼である。前者は下臼、後者は上臼となる。後者の底面中央には下臼と組み合わせる窪みを認め、側面には横打込穴を認める。

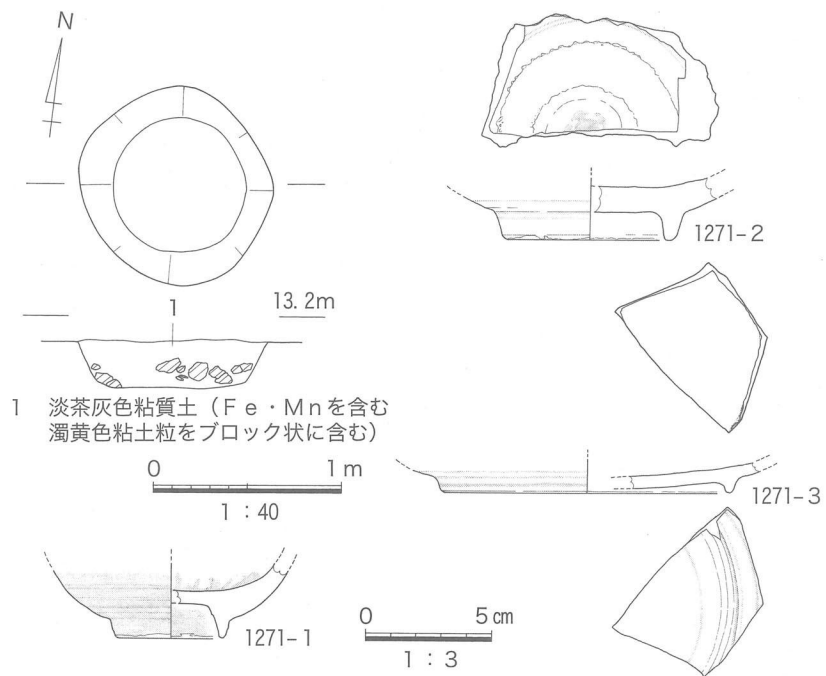
以上、SKg843出土遺物の年代観は肥前系磁器皿の存在から幕末前後の所産と理解したい。

SKg870 (第244図)

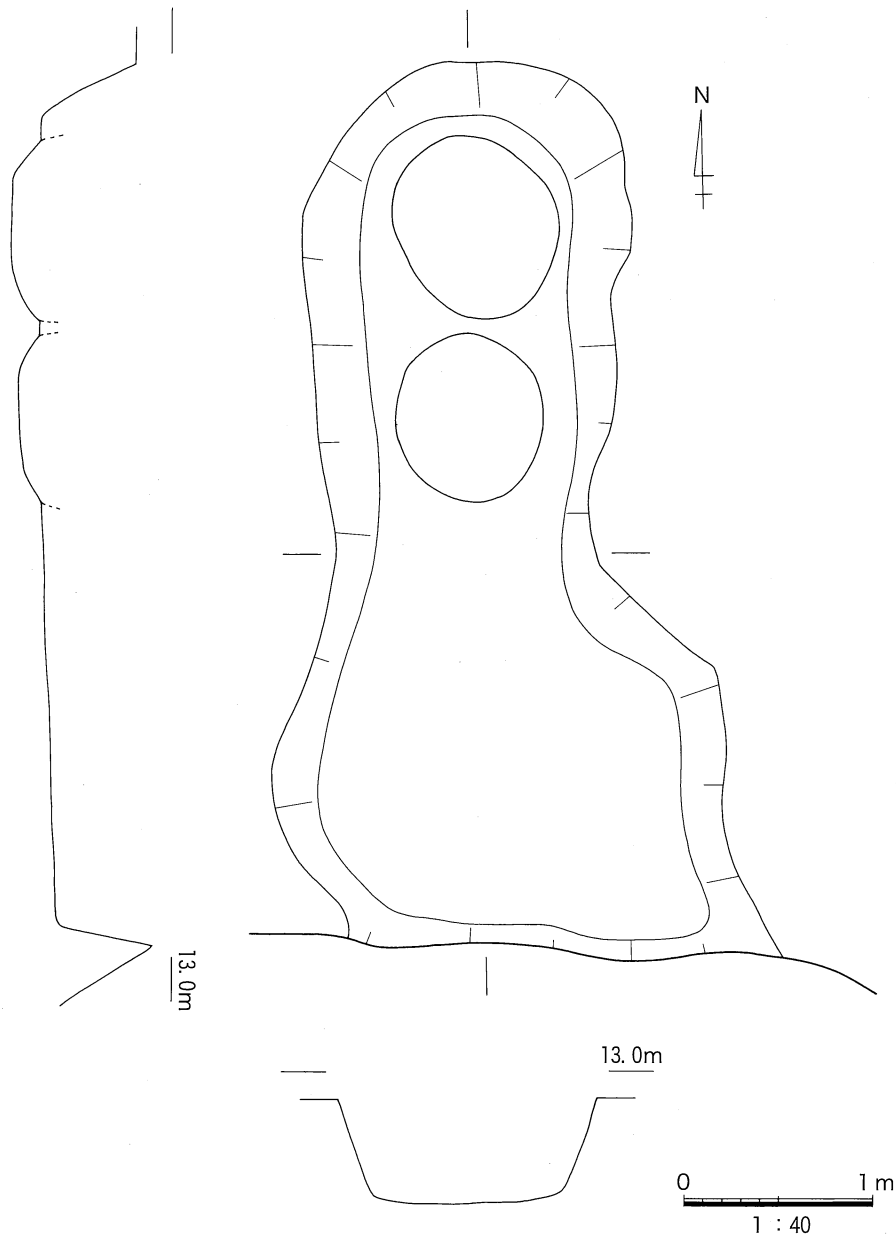
円形の土坑で、埋土中には礫が多く含まれる。1271-1は肥前系陶器碗である。内面には打ち刷毛、外面には直線的な刷毛目を認める。18世紀前半。1271-2・3は肥前系磁器



第243図 SKg843 出土遺物実測図



第244図 SKg870 平・断面図、出土遺物実測図

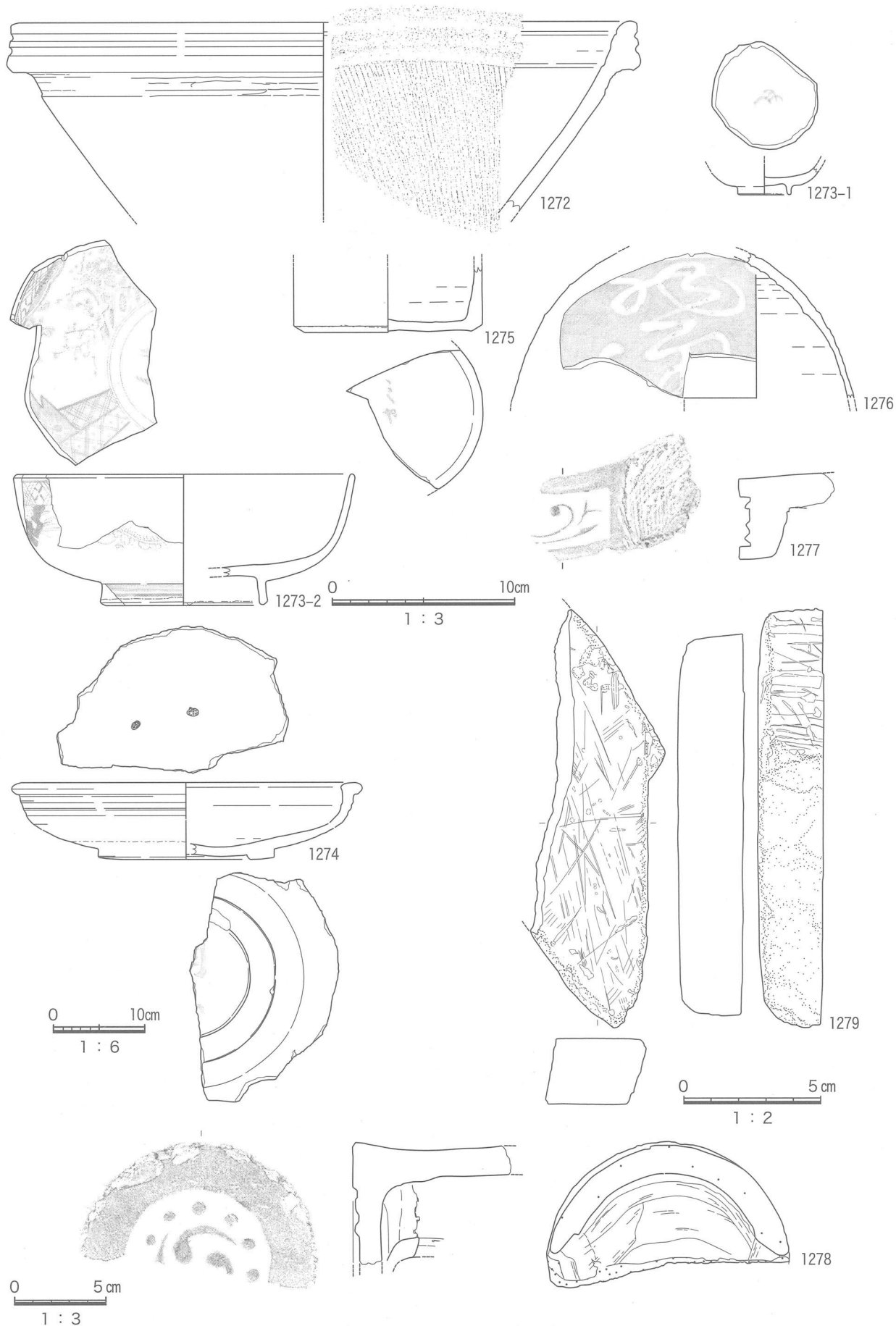


第245図 SKg885 平・断面図

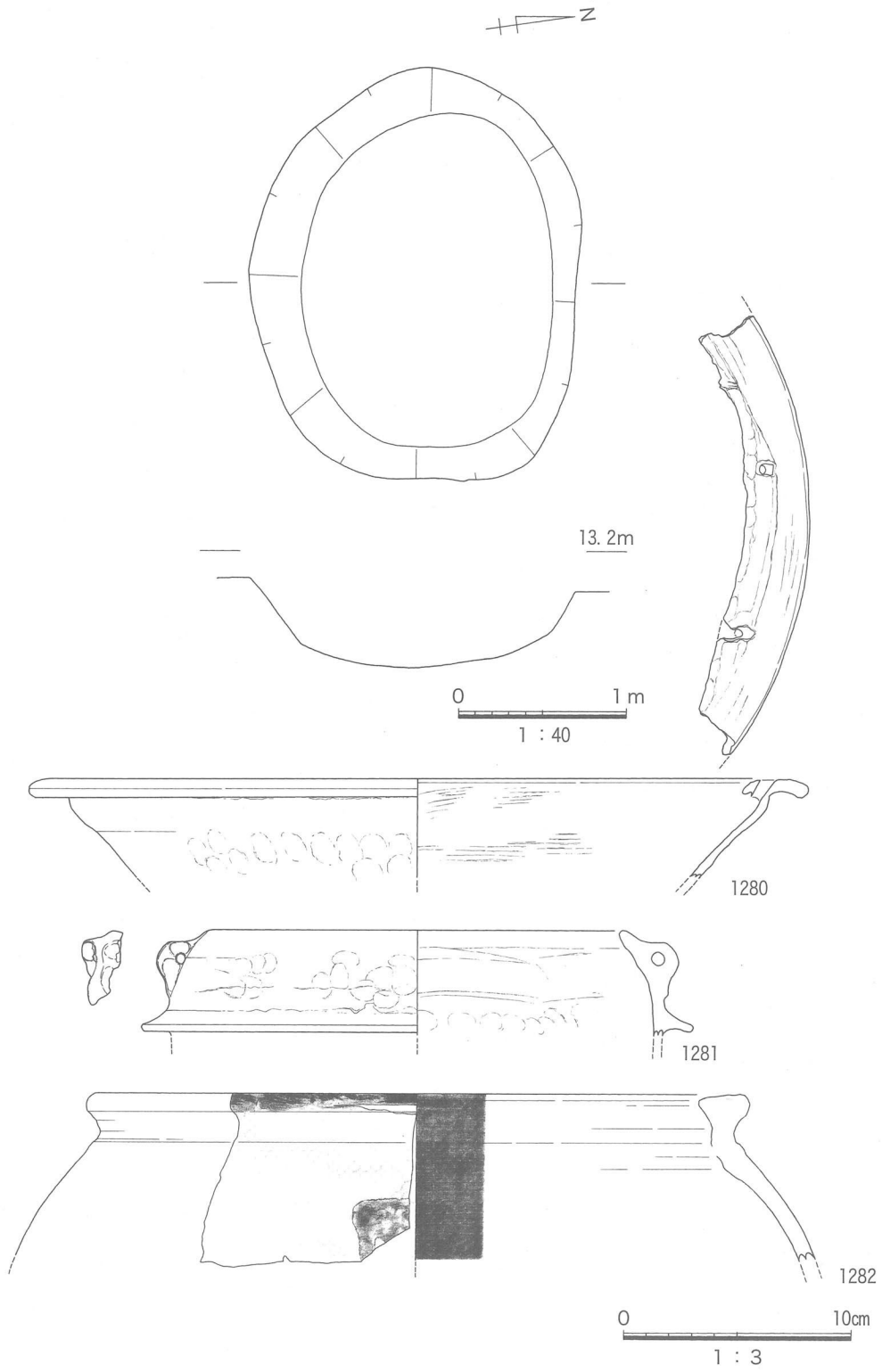
SKg885 (第245・246図)

不整形な土坑で、2箇所柱穴が見られる。性格は不明である。断面は逆台形を示す。1272は堺・明石系摺鉢である。口縁部断面形状は三角形を呈し、内面には痕跡的な沈線を認める。白神編年Ⅲ型式の所産か。1273-1・2・1275は肥前系磁器である。1273-1は小碗である。幕末～明治期。1273-2は鉢である。口縁部内外面には四方襷文を縁文様として染め付け、内外面には赤・青・緑・黄・黒・金色絵葉による上絵付けを認める。内面には区画文と草花文、外面には宝文を認める。明治・大正期の所産となり、671と同一個体の可能性が高い。1275は白磁火入れである。底面には「ミヤ」の墨書を認める。江戸後期。1274は瀬戸・美濃系陶器浅鉢である。見込みには胎土目を認める。1276は施釉陶器徳利である。内外面には灰釉を施釉し、白泥により文字を表現する。1277は軒棧瓦である。丸瓦部が右に付く。1278は軒丸瓦である。瓦当面にはキラコの塗布を認める。1279は砥石である。上面には直線的な擦痕を認める。

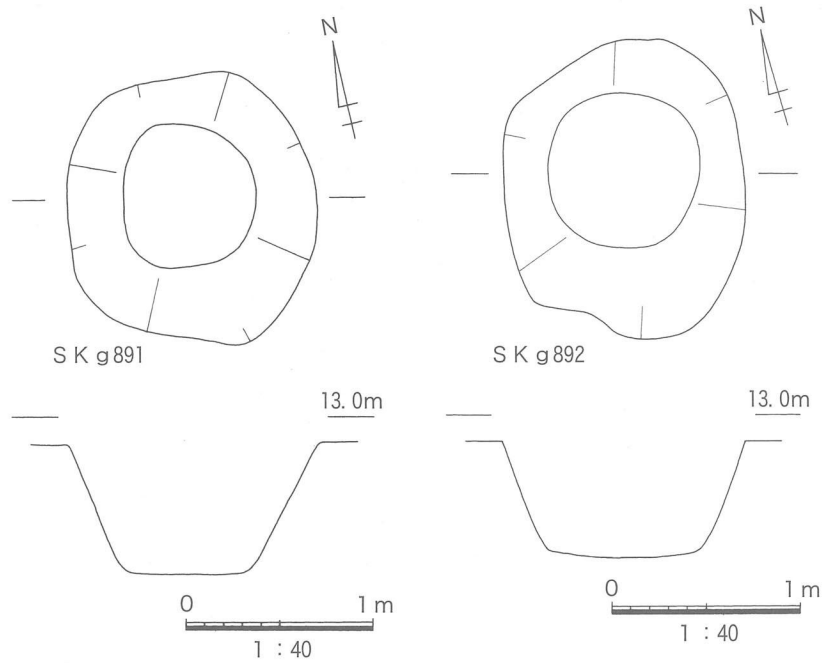
以上、SKg885出土遺物は明治・大正期に属する陶磁器が主体を占め、おおむね明治期の所産と理解できる。



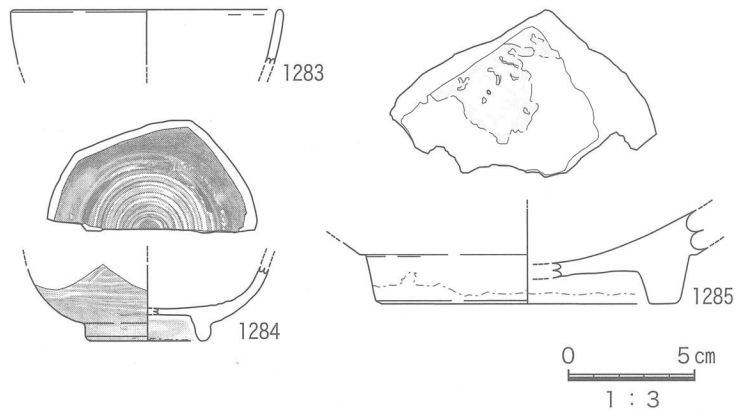
第246図 SKg885 出土遺物実測図



第247図 SKg888 平・断面図、出土遺物実測図



第248図 SKg891 平・断面図



第249図 SKg891 出土遺物実測図

SKg888 (第247図)

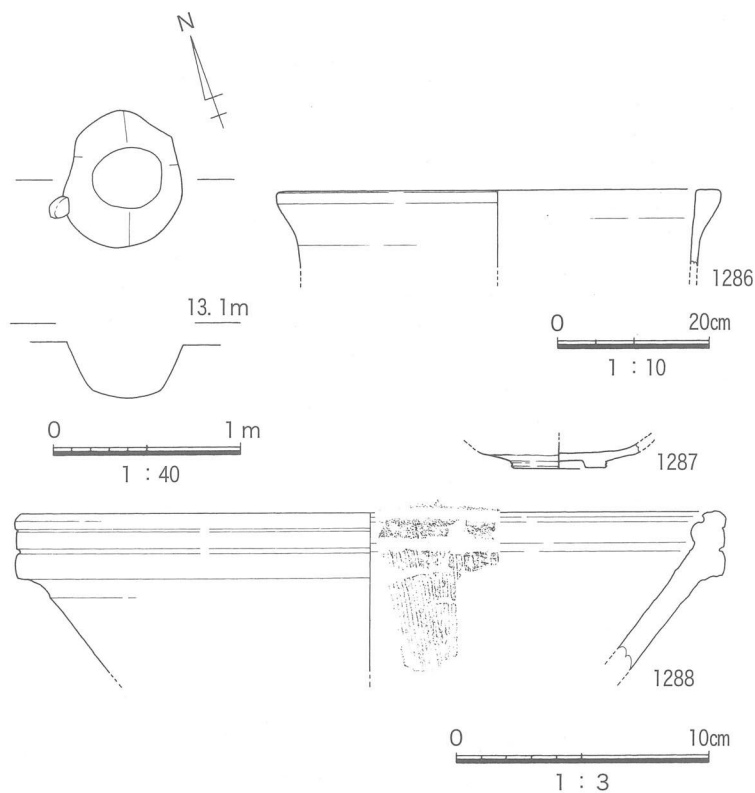
楕円形の土坑で、断面は皿状を呈する。1280は土師質土器焙烙である。口縁部はわずかに直立し、大きく開く。内耳を有し、明瞭に貫通する穿孔を認める。佐藤編年A I - 2 ないし 3 型式の所産である。1281は瓦質羽釜である。穿孔を認める縦方向の外耳を有するが、使用痕跡は確認できない。1282は信楽焼甕である。口縁部は短く直立し、内外面に拡張する。内面には灰釉、外面には鉄釉を施し、外面には灰釉の流し掛けを認める。

以上、SKg888は出土遺物の年代観より、18世紀末～19世紀第1四半期の所産であることが窺える。

SKg891 (第248図)

円形の土坑で、断面は逆台形を呈する。土坑内からは、1283～1285が出土しており、いずれも肥前系陶器である。1283は呉器手碗であろう。17世紀後半～18世紀前半。1284は刷毛目碗である。内外面には直線的な刷毛目を認め、胎土は赤橙色の色調を呈する。1285は鉢である。内外面には鉄しょうを施し、見込みには砂目を認める。17世紀後半～。

以上、SKg891は出土遺物の年代観より、18世紀前半に位置付けられる。



第250図 SKg896 平・断面図、出土遺物実測図

SKg892 (第248・249図)

円形の土坑で、断面は逆台形を呈する。

SKg896 (第250図)

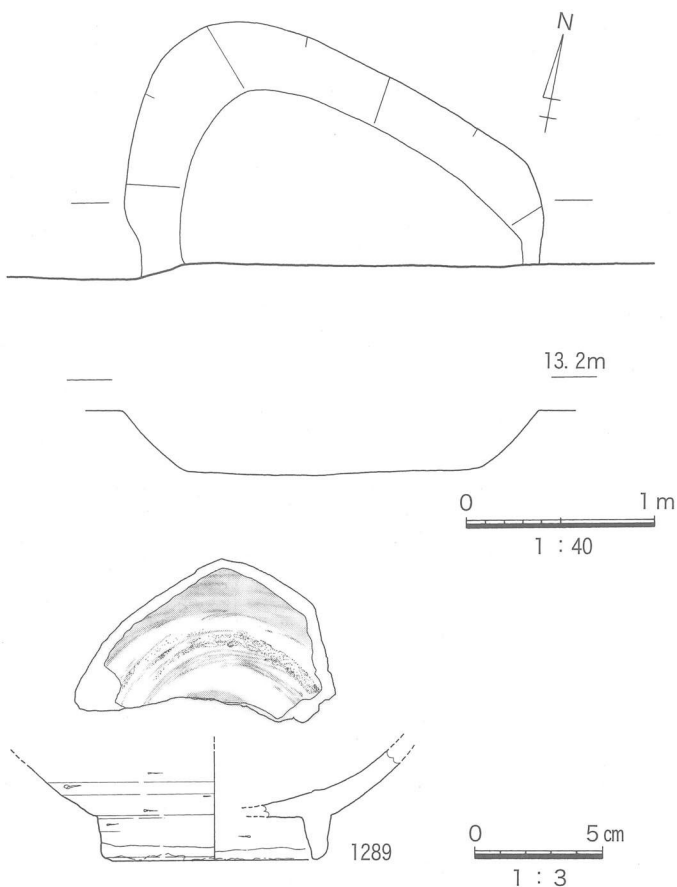
円形の土坑で、断面は逆台形を呈する。1286は土師質土器甕である。内面には煤痕を認める。胎土中には雲母・角閃石を多量に含有する。

1287は京・信楽系陶器碗である。高台は蛇の目高台状を呈し、内面には灰釉を施釉する。1288は堺・明石系摺鉢である。白神編年II型式1段階の所産である。

以上、SKg896出土遺物は、土師質土器甕の年代観に問題を残すが、陶器の年代観より、18世紀後半に位置付けておきたい。

SKg898 (第251図)

隅丸方形形状の土坑で、南半は検出できていない。断面は皿状を呈する。1289は肥前系陶器刷毛目鉢である。見込みには蛇の目釉剥ぎ→アルミナ砂の塗布→重ね積みによる高台痕跡を認める。アルミナ砂は畳付にも認める。18世紀第2・3四半期の所産である。



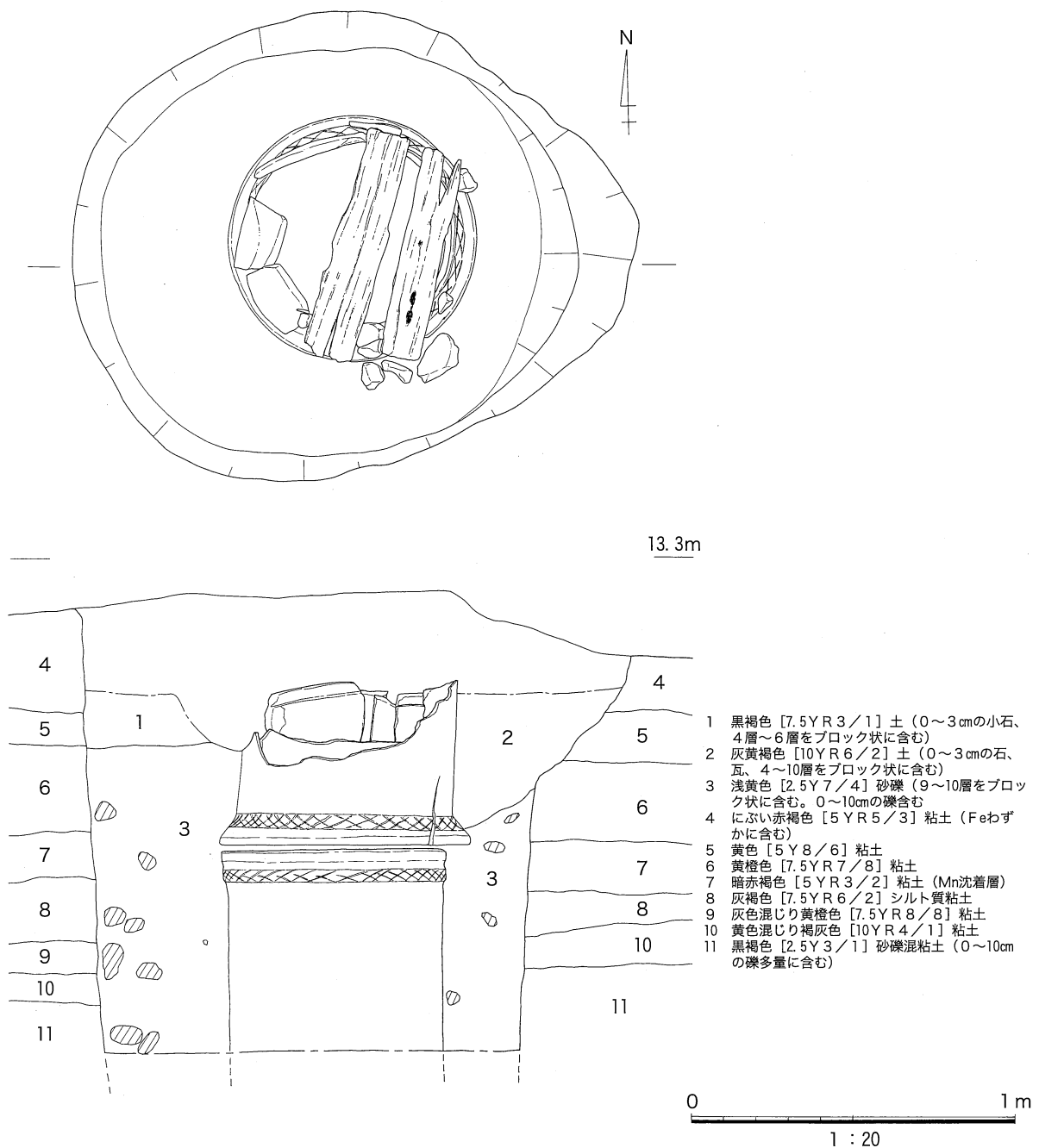
第251図 SKg898 平・断面図、出土遺物実測図

④ 井戸跡

SEg01 (第252・253図)

弥生時代の竪穴住居跡SHg02を切って造られている。卵形の掘り方に土製の井筒を2本つないで井戸にしている。最下層は検出できていないが、砂礫層まで掘りぬかれていると思われる。井筒の上部は破壊されているが、一部に板を用いた蓋と思われるものが遺存していた。埋土は下部から上部の井筒を越えて同一土層で、この上に更に一層確認できる。

1290は京・信楽系陶器端反碗である。1291・1292は京・信楽系陶器灯明皿である。見込みには目跡を認める。1293は堺・明石系摺鉢である。白神編年Ⅱ型式2段階。1294は瓦質鍋である。型成形によるが、外面には板ナ



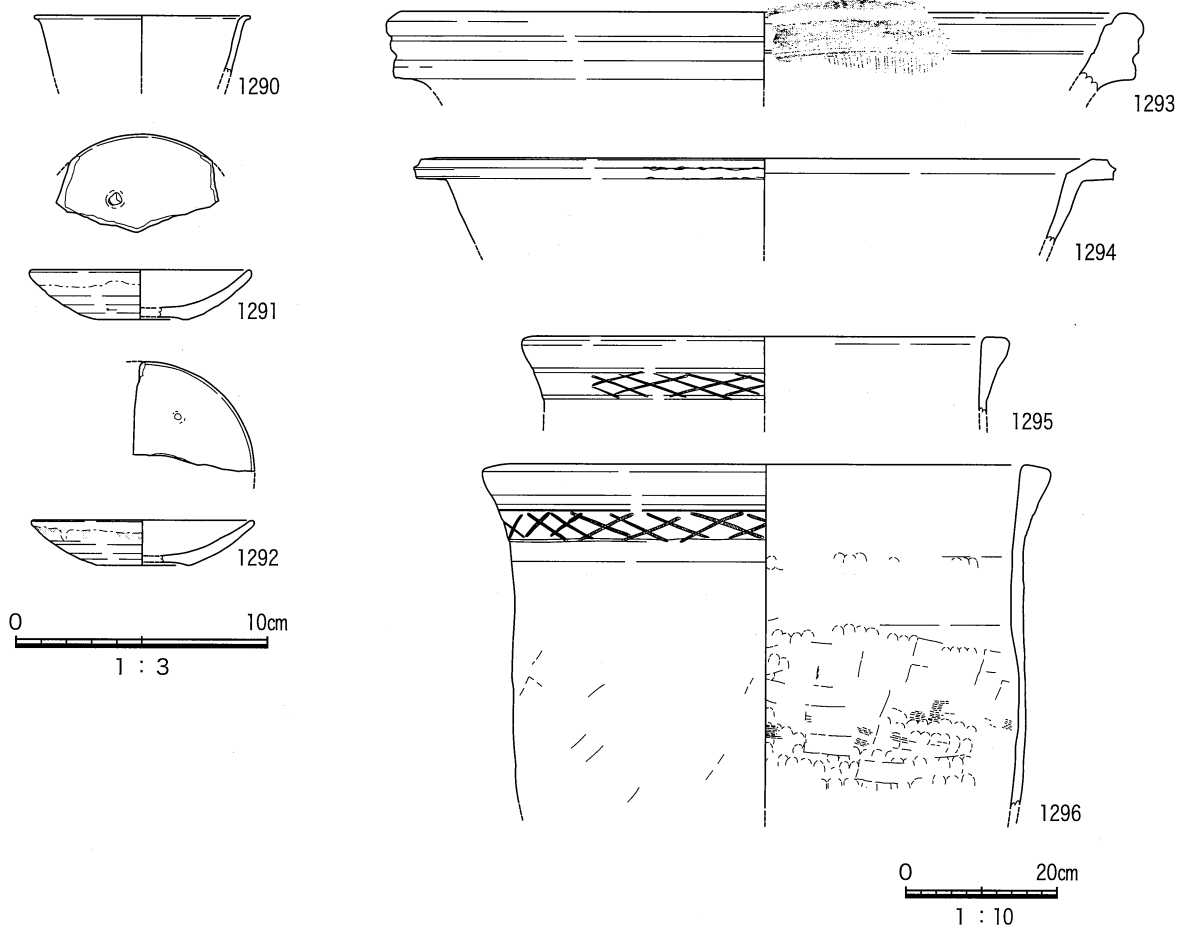
第252図 SEg01 平・断面図

デ調整を認める。1295・1296は土師質土器井筒である。外面には扁平な突帯を有し、板材小口部を押し当てた斜格子文を認める。胎土中には多量の雲母と角閃石を有する。

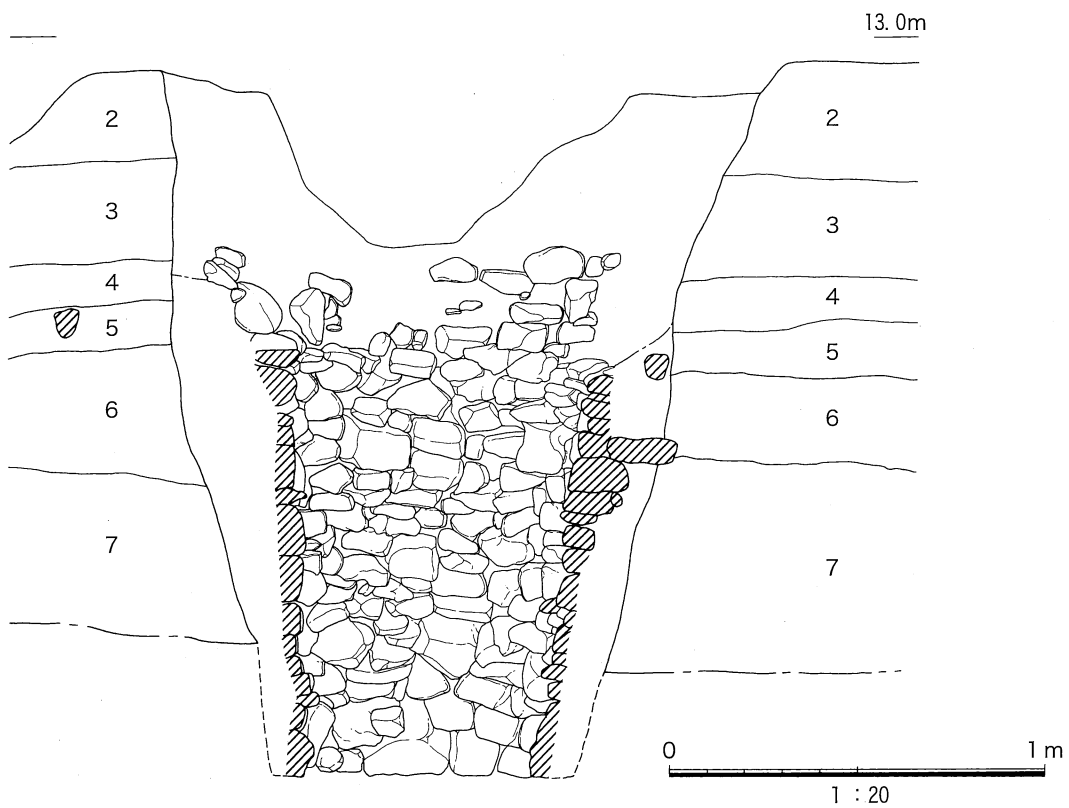
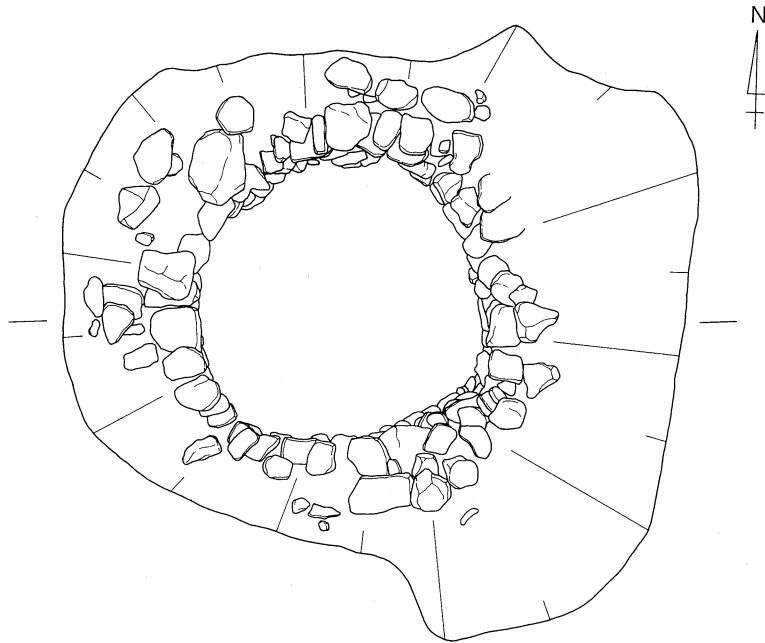
以上、SEg01出土遺物が示す年代観は、陶器では19世紀第2・3四半期に位置付けられる。一方、在産土器では、型成形の鍋（1194）が最も新しい様相を示し、幕末前後に位置付けられる。井筒の年代的な位置付けは不明であるが、幕末前後の所産と理解しておきたい。

SEg02（第254図）

円形の石組み井戸である。SDg31を切っている。透水層（土層6・7）を掘りぬいている。石組みは底部からやや上方に広がるように組み上げられているが、ほぼ垂直に近い。断面図右側でも分かるように土層6と7の境部分に扁平な石が見られ、上部と下部に分けて築かれた可能性が高い。埋土は土層1で形成されており、掘削によって生じた土を用いている。状面はすり鉢状になっており、斜面部にも石を貼っていたと考えられる。

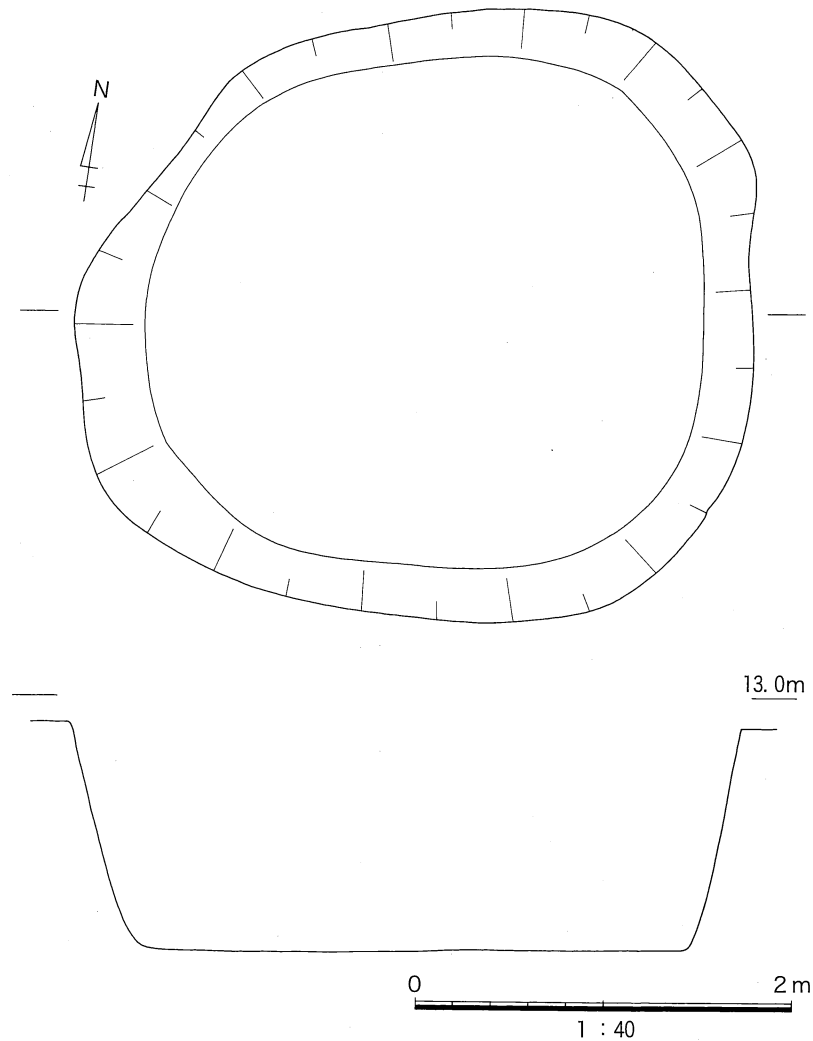


第253図 SEg01 出土遺物実測図



- | | | | |
|---|---------------------------|---|---|
| 1 | 2~7層ブロック土 (下位は裏辺石) | 5 | 褐灰色 [10YR 4/1] 礫混粘土 (0~5cmの礫含む) |
| 2 | にぶい赤褐色粘土 [5YR 5/3] 粘土 | 6 | 橙色 [7.5YR 6/8] 砂礫 (0~10cmの礫多い) |
| 3 | 黄色 [5Y 8/6] 粘土 | 7 | オリーブ黒色 [7.5Y 3/1] 砂礫 (0~10cmの礫多い)] 透水層 |
| 4 | 暗赤褐色 [5YR 3/2] 粘土 (Mn沈着層) | | |

第254図 SEg02 平・断面図



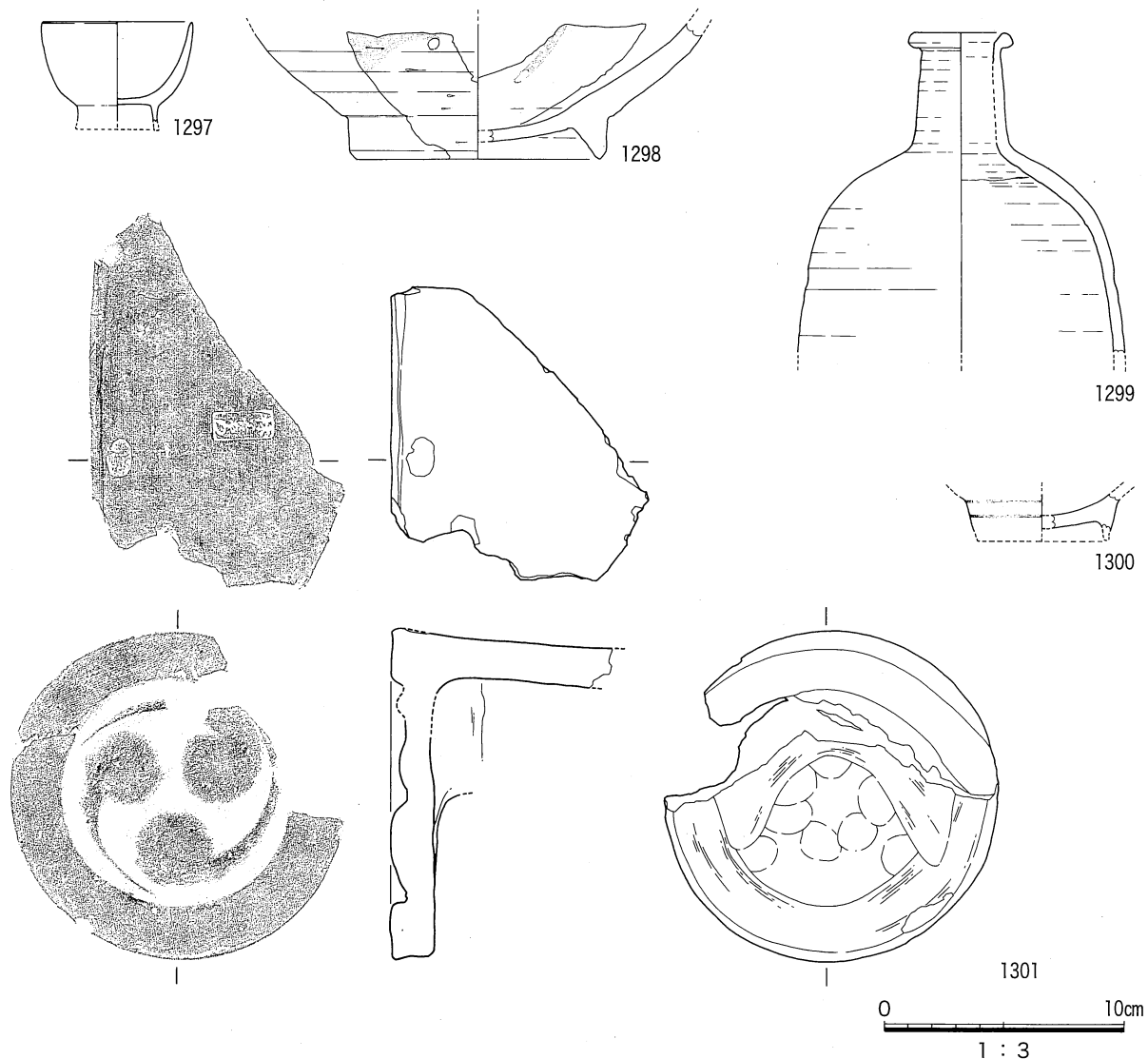
第255図 SEg03 平・断面図

SEg03 (第255・256図)

円形の素掘り井戸で、断面は逆台形を呈する。土坑の可能性もあるが、湧水状態から井戸と考えている。

1297は京・信楽系陶器碗である。高台は高く、高台側面には畳付際までの施釉を認める。高台内には「賓山」の刻印を押印する。1298は施釉陶器鉢である。内外面には鉄釉ないし鉄しょうを施し、内面には灰釉の流し掛けを認める。北部九州から中国地方産か。1299は大谷焼瓶である。1300は瀬戸・美濃系陶器広東碗である。太白手。1301は軒丸瓦である。瓦当文様は珠文のない巴文である。外面には「林善善」の刻印を認める。

以上、SEg03出土遺物は、陶器では19世紀第2・3四半期に位置付けられる。しかし、1301は刻印から、1890年頃～昭和19(1944)年の年代が想定されている(佐藤2000)。ここでは、陶器の年代観を考慮して、19世紀末～20世紀初頭の年代を想定しておきたい。

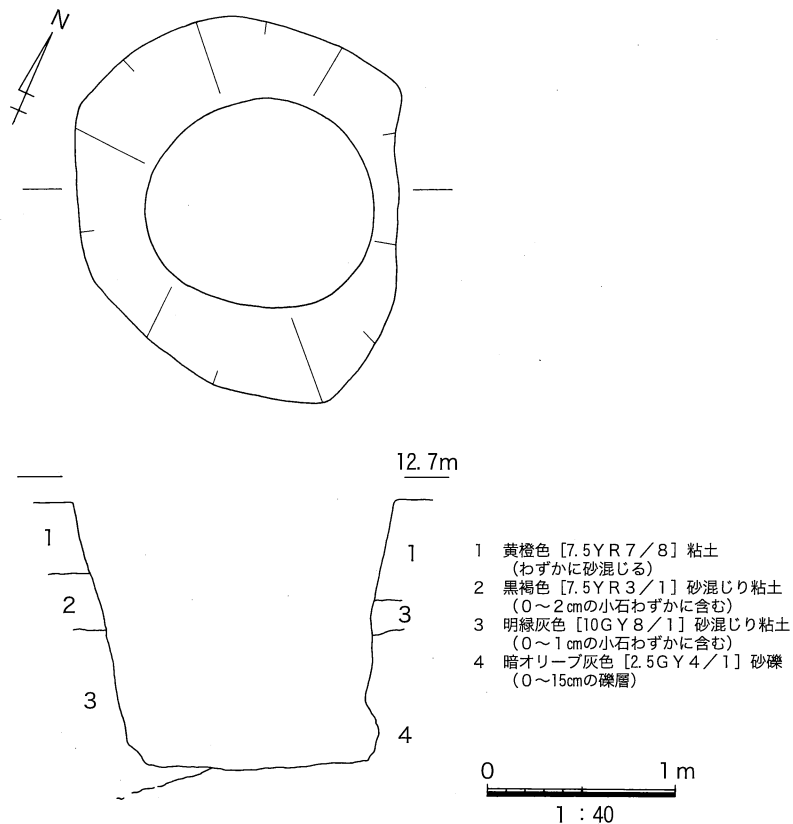


第256図 SEg03 出土遺物実測図

SEg04 (第257・258図)

円形の素掘り井戸で、断面は逆台形を呈する。SDg75を切っている。土層4の砂礫層まで掘りこんでおり、井戸と判断している。

1302～1308・1311・1312は肥前系磁器である。1302は小碗である。外面には簡略化した草花文を認める。1303・1304は丸碗である。印判による絵付けを認める。18世紀前半。1305・1306は小杯である。前者には雨降り文を認める。いずれも18世紀前半に位置付けられる。1307・1308は皿である。1307は見込みに蛇の目凹形高台→アルミナ砂の塗布を認め、底部は無釉となる。口縁部内面には折枝文を描く。1680年代～1740年代の所産か。1311は瓶である。17世紀後半。1312は白磁仏花瓶である。肩部には菊花を貼付する。1309・1310・1313は肥前系陶器である。1309は刷毛目碗で、内面には打ち刷毛、外面には直線的な刷毛目を認める。18世紀前半。1310は銅緑釉の皿である。見込みには蛇の目釉剥ぎを認める。内野山窯産。1313は鉢である。高台脇に比して、高台内挟り込みは深い。17世紀後半の所産か。1314は備前大平鉢の可能性が高い。17世紀前半。1315・1316は土師質土器焙烙である。口縁部は緩やかなカーブを描き、直立箇所は確認できない。18世紀前半の所産である(佐藤編年I群)。1317・1318は瓦質羽釜である。前者は内湾形態、後者は茶釜形の形態を呈する。18世紀第3四半期に属する茶釜形の形態を呈する羽釜は口縁部の直立傾向が弱く(松本・佐藤2001)、18世紀前半に位置付



第257図 SEg04 平・断面図

けられる。1319は土師質土器甕である。胎土中には雲母と角閃石を多量に含有する。

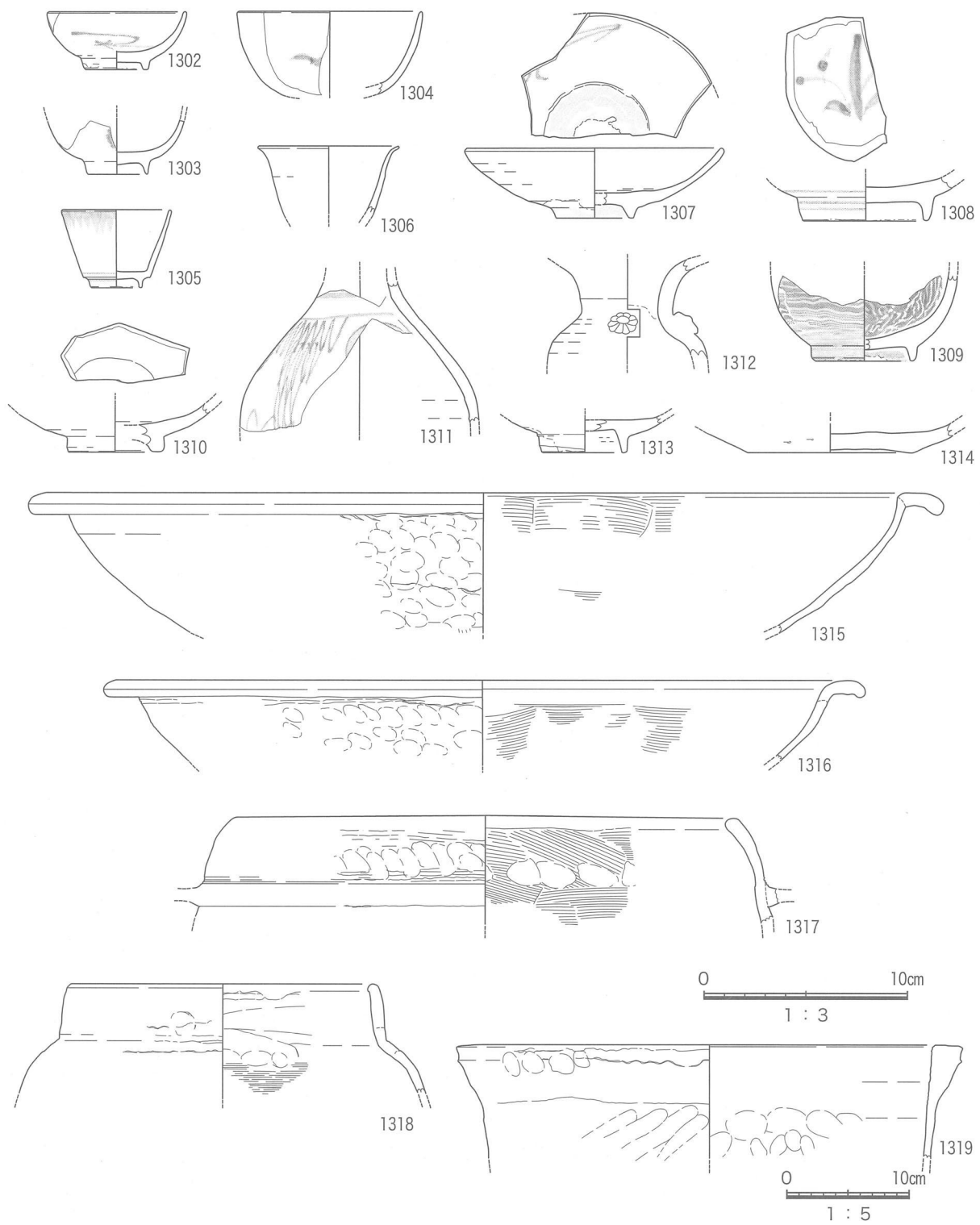
以上、SEg04出土遺物の年代観は、陶磁器では18世紀前半に属し、在地産土器もほぼ同時期に位置付けられる。ここでは、18世紀第2四半期の年代を想定しておきたい。

SEg05 (第259・260図)

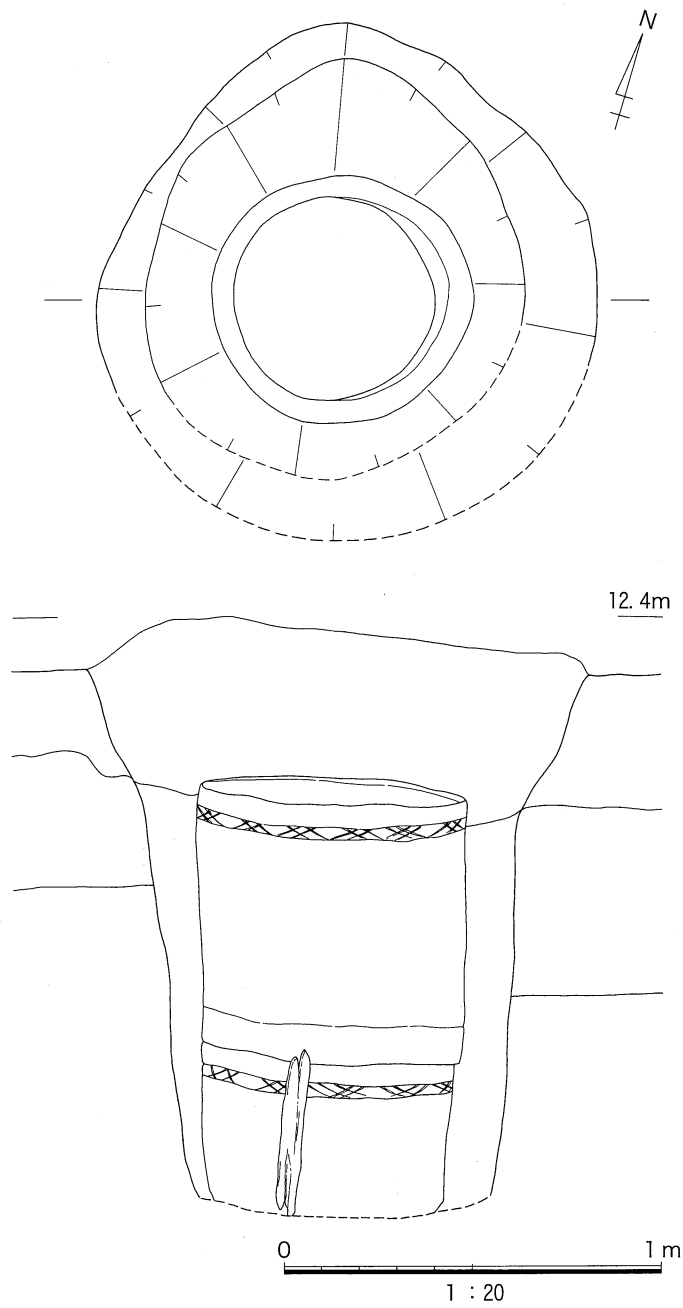
円形の井戸で、土師質の井筒を二段に積み重ねて用いている。掘り方は井筒上面ラインまではほぼ垂直に掘られ、井筒を据え付けた後やや上方に開くような形状を持つ。

1220・1221は土師質土器井筒である。筒状の形態を呈し、口縁部は三角形に肥厚する。外面には文様帯を創出し、斜格子文を施す。胎土中には多量の雲母と角閃石を含有する。1322は瀬戸・美濃系陶器鉢である。内外面には灰釉の施釉を認める。1323は軒平瓦である。唐草は2転し、中心飾りは半裁菊花文である可能性が高い。

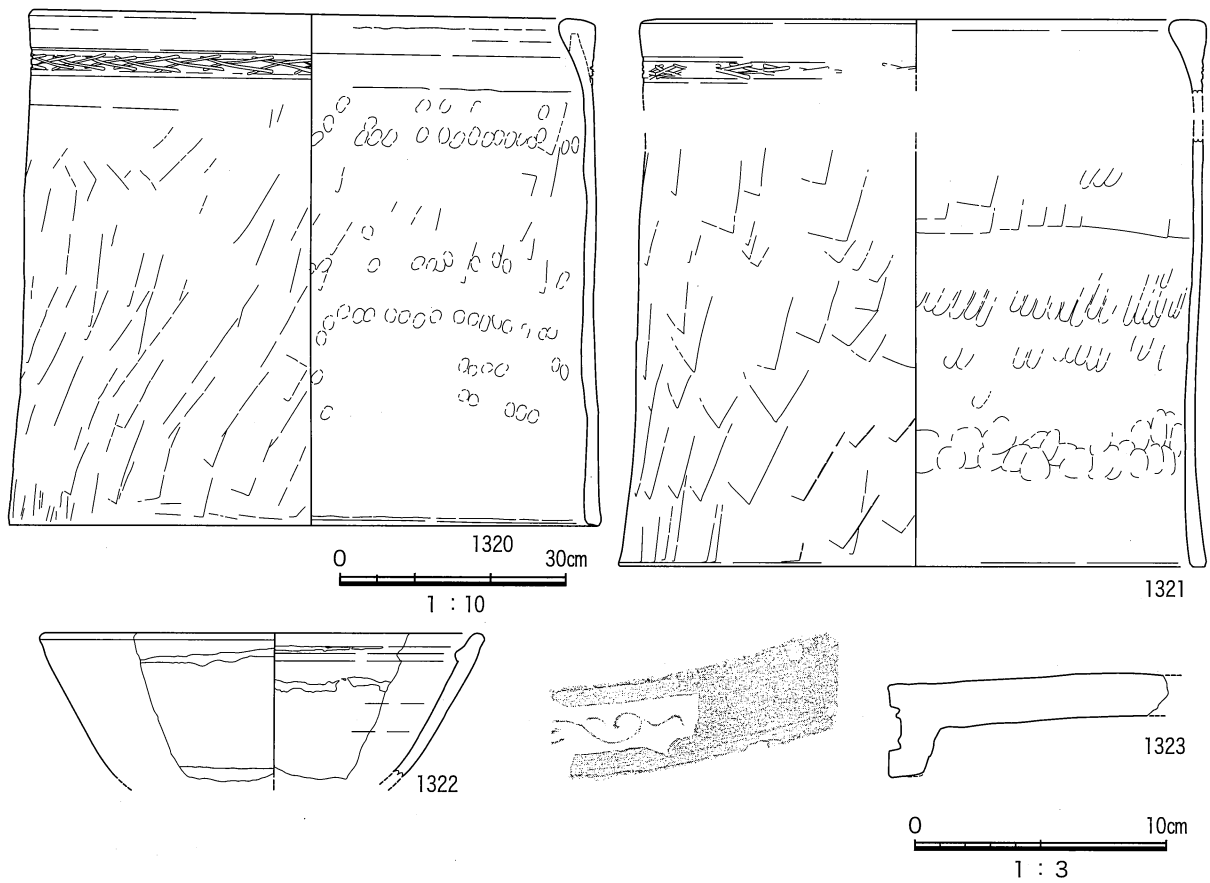
以上、SEg05は出土遺物からの年代決定に問題を残すが、1322の瀬戸・美濃系陶器鉢から、幕末前後の年代を想定しておきたい。



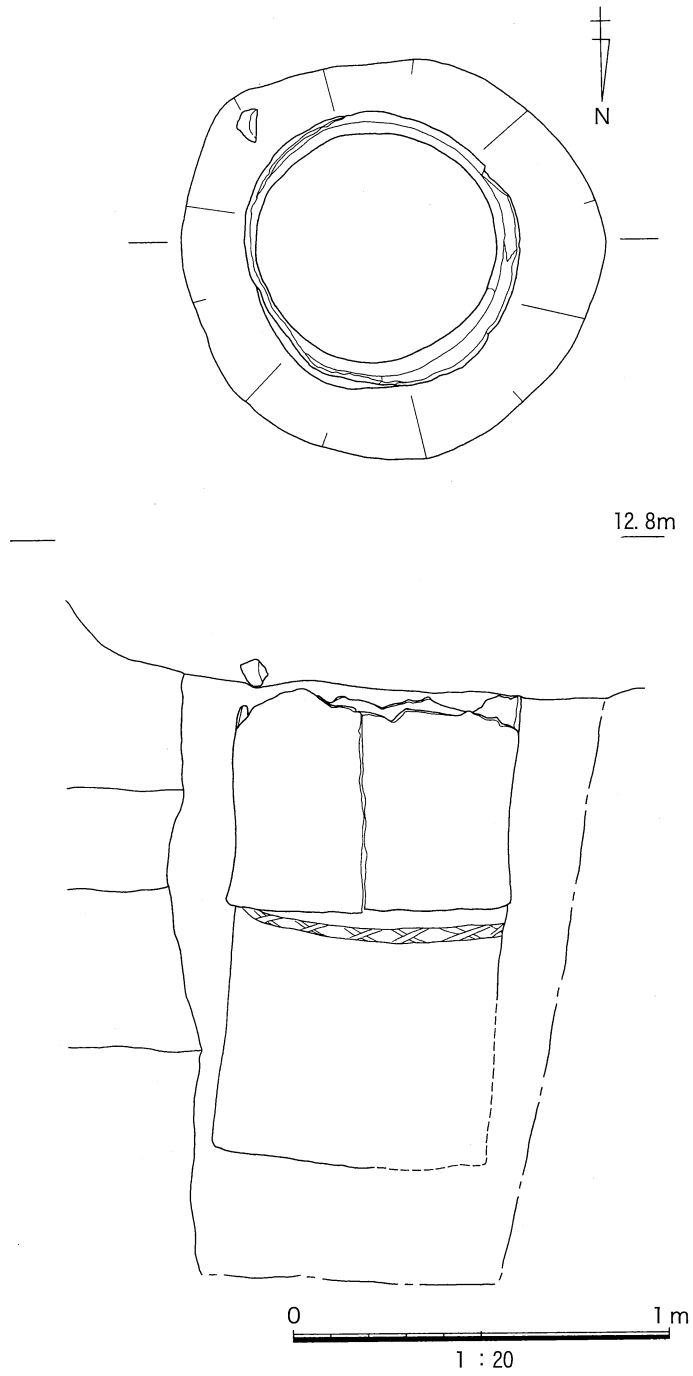
第258図 SEg04 出土遺物実測図



第259図 SEg05 平・断面図



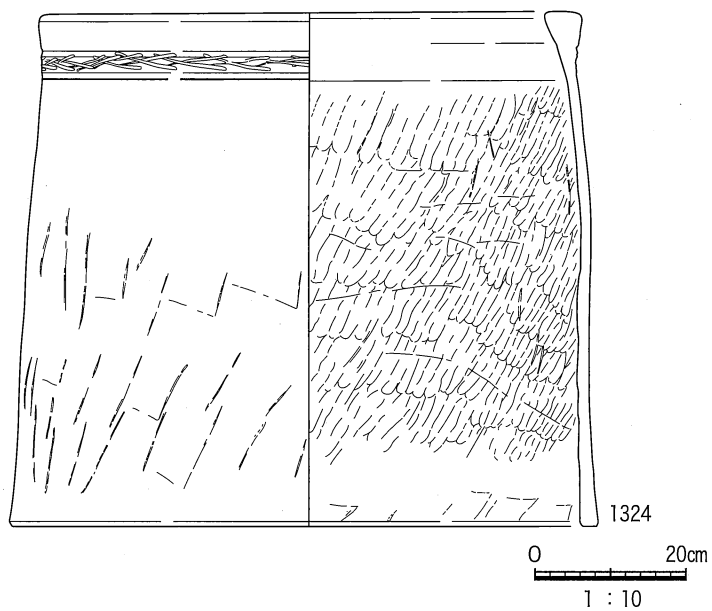
第260図 SEg03 出土遺物実測図



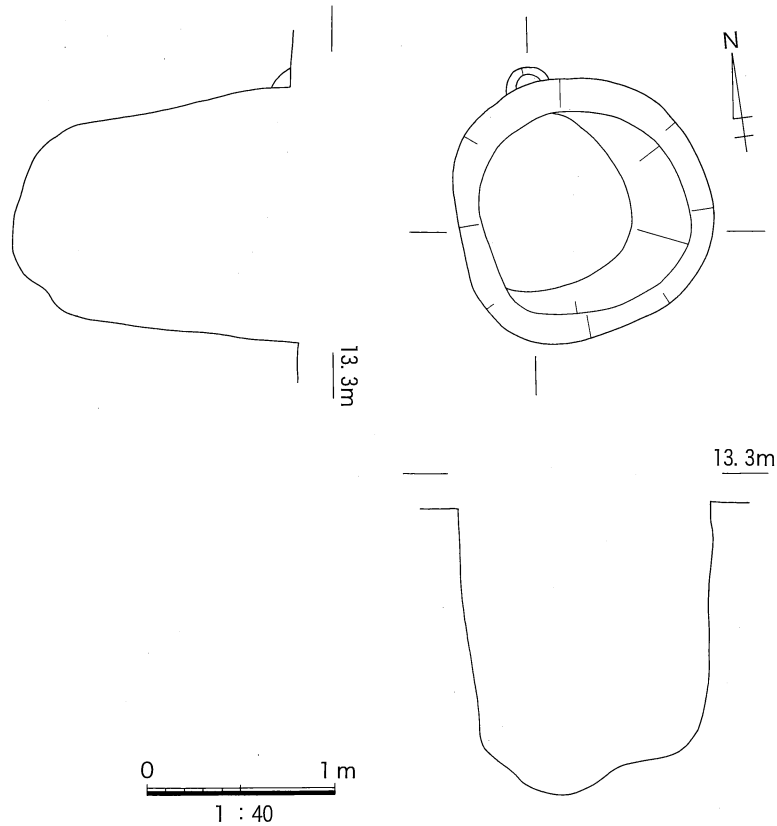
第261図 SEg04 平・断面図

SEg06 (第261・262図)

円形の井戸で、土師質の井筒を二段に積み重ねて用いている。掘り方はやや上部に広がる形で掘られ、少し埋めて井筒を設置している。1324はSEg05から出土した土師質土器井筒である。幕末頃に位置付けられる。



第262図 SEg06 出土遺物実測図



第263図 SEg08 平・断面図

SEg08 (第263図)

円形の素掘り井戸で、底面は皿状を呈する。やや開き気味ではあるが垂直に近い掘り方を有する。

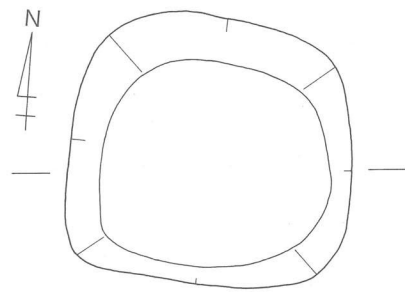
SEg09 (第264図)

方形の素掘り井戸で、埋土は4層がほぼ水平に堆積しており、埋没状況が想定できない。土層5の砂層まで掘りこんでいる。

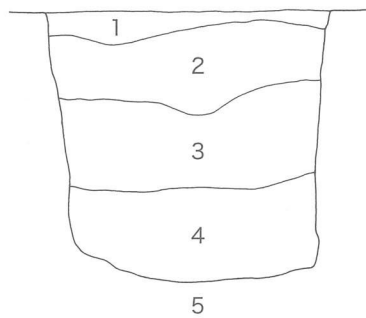
1325～1327は肥前系磁器である。1325は小碗である。外面文様には梵字文を認め、1770～1820年代に位置付けられよう。1326は皿である。見込み中央には印判による五弁花を認め、おおむね18世紀後半の所産となる。

1327は瓶である。碁笥底。18世紀後半～19世紀前半。1328は瀬戸・美濃系陶器広東碗である。太白手。1329は施釉陶器土瓶である。内外面には鉄釉の施釉を認める。1330は肥前系陶器片口鉢である。外面には直線的な刷毛目を認める。1780～1820年代。

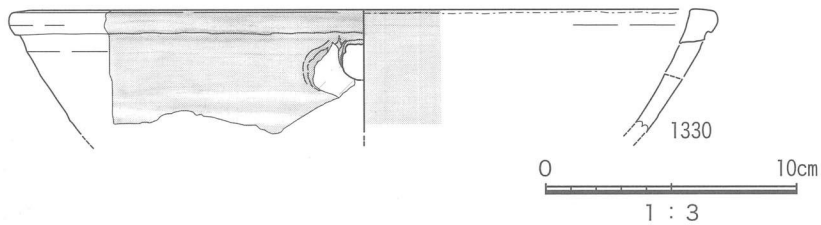
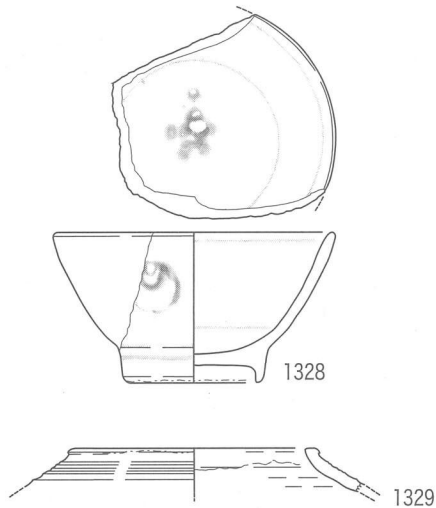
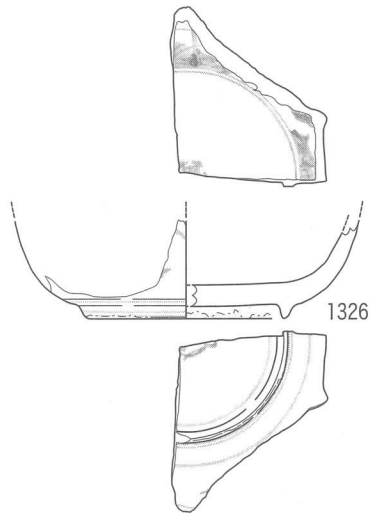
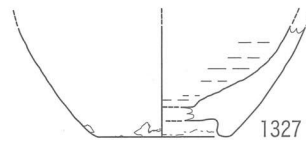
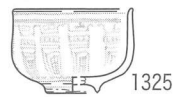
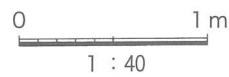
以上、SEg09出土遺物は、18世紀後半～19世紀前半に位置付けられ、ここでは瀬戸・美濃系陶器広東碗の存在から19世紀前半の年代を想定しておきたい。



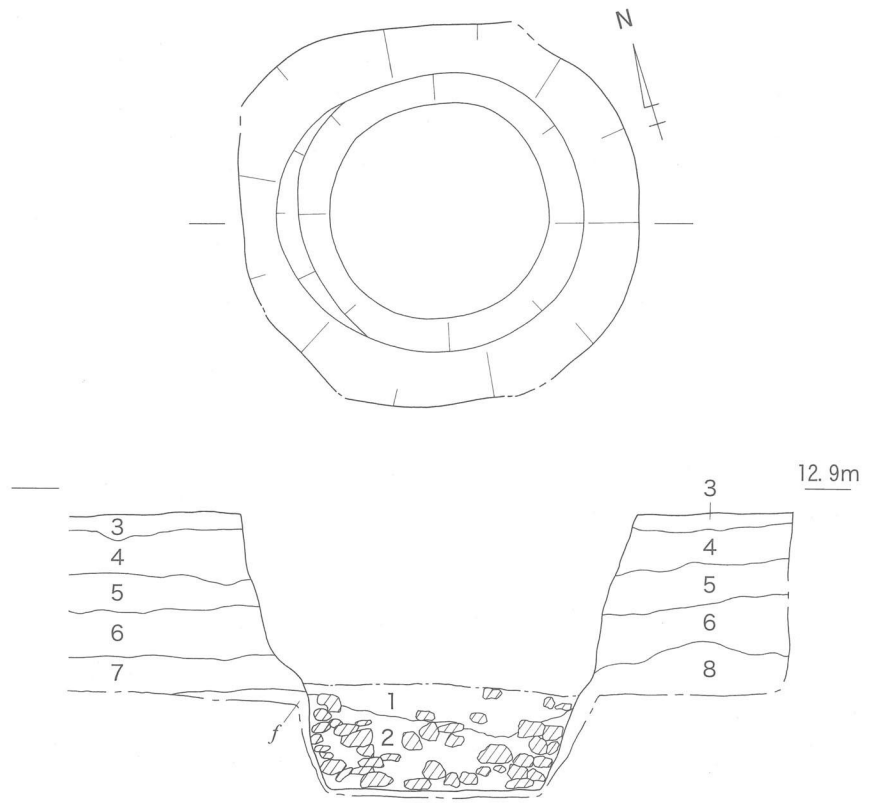
13.3m



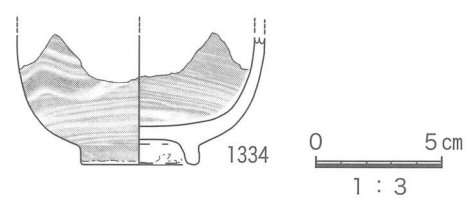
- 1 茶灰色細砂質層
- 2 茶灰色細砂質土
(径5cmくらいの亜角礫が混在)
- 3 茶灰色粘質土
(径5cmくらいの亜角礫がまばらに混在)
- 4 青灰色粘質土層
- 5 灰色砂層(荒砂、地山)



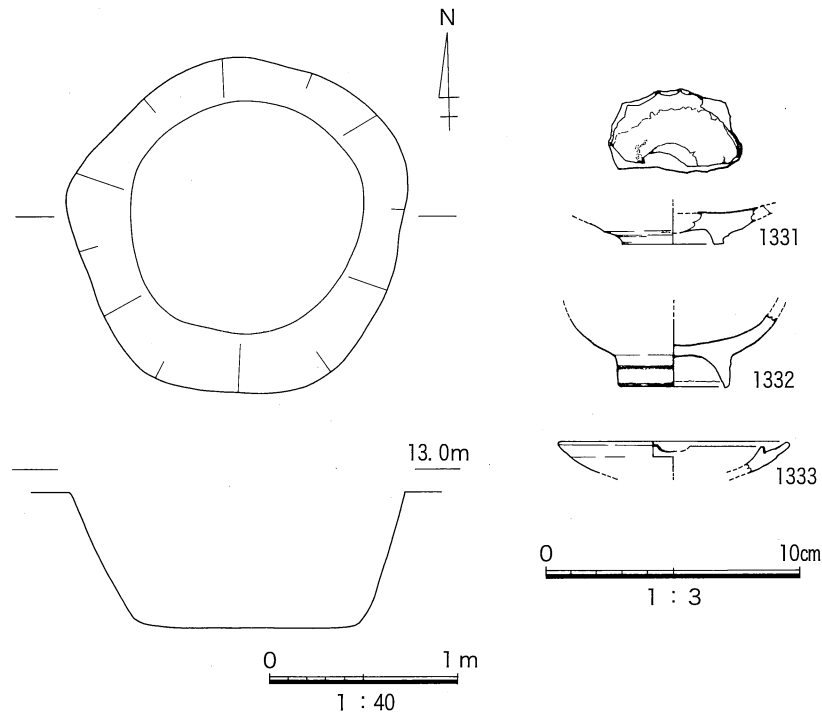
第264図 SEg09 平・断面図、出土遺物実測図



- 1 青灰色 [5BG5/1] 粘土
- 2 青灰色 [10BG6/1] 礫混じり粘土
- 3 にぶい黄橙色シルト
- 4 黄色 [2.5Y8/8] 粘土 (乾痕顕著)
- 5 暗褐色 [10YR3/3] 粘土 (Mn沈着層)
- 6 暗褐色 [10YR3/4] 粘土 (Mn粒含む0~3cmの小石わずかに混じる)
- 7 明黄褐色 [10YR7/6] 粘土 (0~3cmの小石わずかに含む)
- 8 灰白色 [2.5Y8/1] 礫混じり粘土 (0~20cmの石礫多量に含む)



第266図 SEg12 平・断面図、出土遺物実測図



第265図 SEg11 平・断面図、出土遺物実測図

SEg11 (第265図)

円形の素掘り井戸で、逆台形の断面を呈する。

1331・1332は肥前系陶器である。1331は見込みには蛇の目釉剥ぎを認め、底部は無釉となる。1332は呉器手碗である。1333は備前系陶器灯明皿である。

以上SEg11出土遺物は、18世紀代に位置付けられ、18世紀第2四半期前後の所産と考えておきたい。

SEg12 (第266図)

円形の素掘り井戸で、上方に開き気味の断面形態を呈する。SDg47を切っている。埋土1・2には多数の礫を含んでおり、一種ろ過装置的な意味が考えられる。

1334は肥前系陶器刷毛目碗。内面及び外面下半には直線的な刷毛目、外面上半には波状刷毛目を認める。18世紀前半。

⑤ 不明遺構

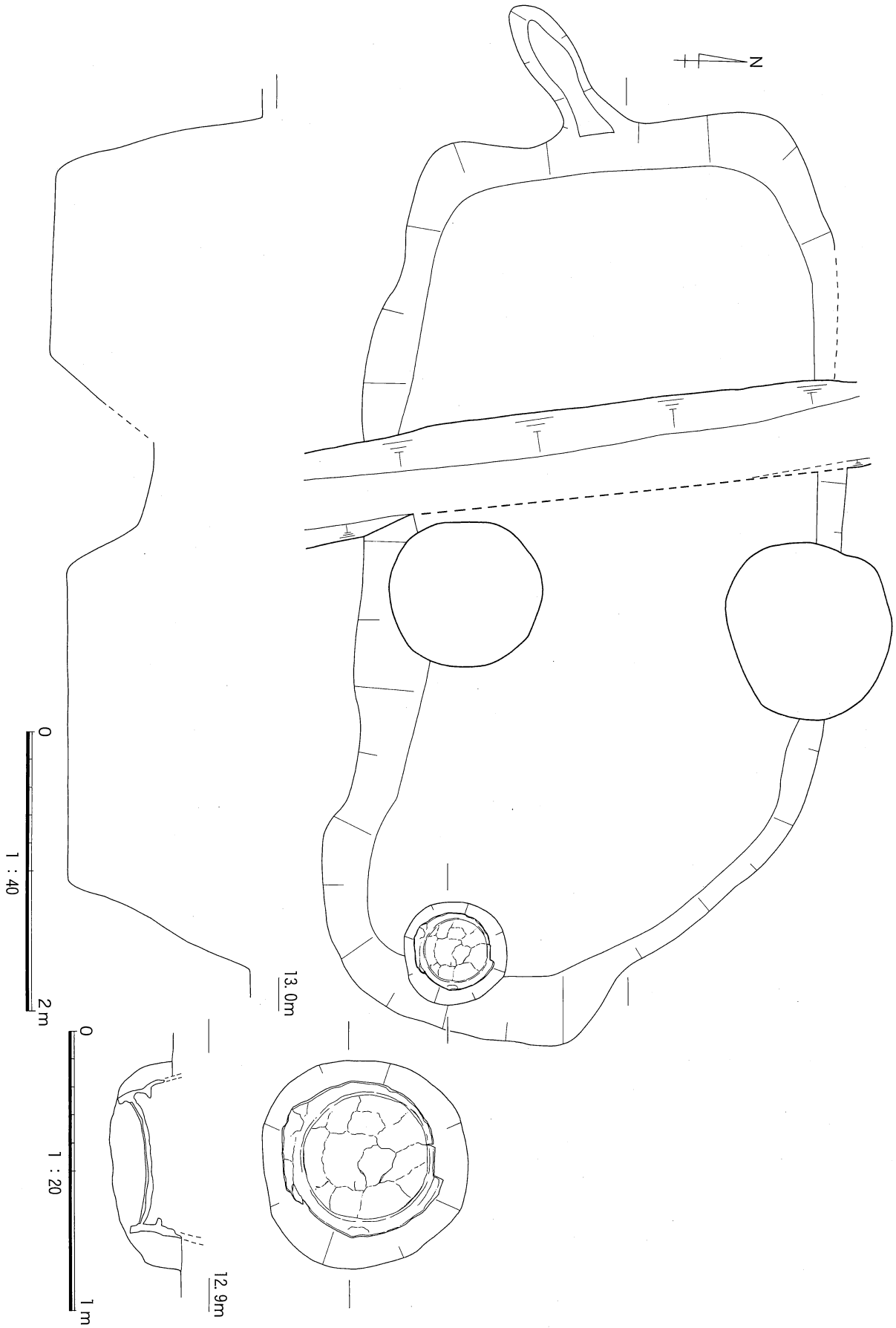
SXg05 (第267～273図)

やや不整形な長方形を呈する。底面は平坦で、SEg05・06によって切られている。

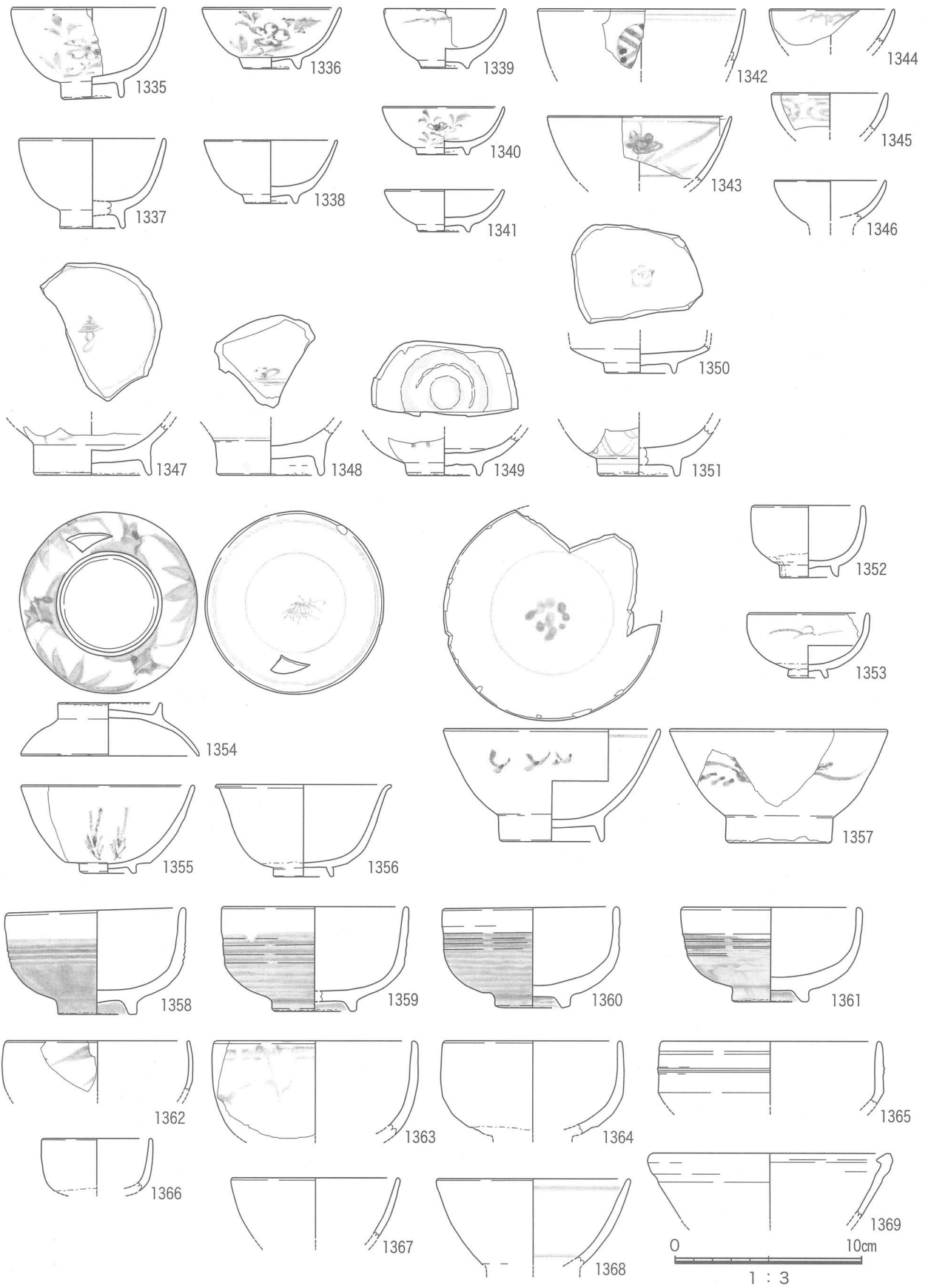
1335～1351・1354は肥前系磁器である。1335～1339は小碗である。1335・1336は外面に草花文を描き、口縁部はかすかに外反する。18世紀後半。1337は内外面に白磁釉を施釉し、高台断面形状はU字形を呈し、著しく高い。18世紀後半～19世紀前半。1340・1341・1344～1346は紅皿である。1340の外面には1335・1336に共通する草花文を認める。18世紀後半。1342・1343・1347～1351は碗である。1342・1343は小広東碗である可能性が高い。前者には丸文、後者には水仙文を認める。1770～1810年代。1347・1348は広東碗である。見込みには抽象的な文様を認める。1780～1820年代。1349は見込みには蛇の目凹形高台→アルミナ砂の塗布を認める。1350は筒形碗の可能性が高い。見込みには印判による五弁花を認める。1780～1810年代。1351は粗製の丸碗である。外面には二重網目文を認める。18世紀後半。1354は広東碗蓋である。外面及び見込みには笹葉文を認める。

1780～1820年代。1352・1366・1364は瀬戸・美濃系陶器灰釉丸碗である。1353・1355・1356・1362・1367・1372は京・信楽系陶器碗である。1353の外面には銹絵による簡略化した草花文を認める。1355・1367は小杉碗である。外面には銹絵による若松文を認める。1356・1372は端反碗である。1362は色絵丸碗である。外面には緑色絵葉による笹葉文を認める。1357～1361・1368は瀬戸・美濃系陶器碗である。1357・1368は広東碗である。太白手。1358～1361は腰鑄碗である。1363は陶胎染付碗である。外面には簡略化した草花文を認める。富田吉金窯産。1365は大谷焼碗である。せんじ碗状の形態を呈し、口縁部には突線を認める。1369は瀬戸・美濃系陶器鉢である。1370は瀬戸・美濃系陶器皿である。鉄絵により見込みには草花文、外面には圏線を描く。1373は軟質施釉陶器仏花瓶である。体部外面及び底部内面には灰釉、底部外面には緑釉を施釉する。胎土は灰白色の色調を呈する緻密な素地が選択され、胎土や釉薬は1154に共通する。1374は軟質施釉陶器土瓶である。1375・1379・1380は備前系陶器灯明皿である。1375の底部には回転糸切り痕を認める。18世紀末から19世紀初頭。1376～1378・1381は京・信楽系陶器灯明皿である。1376・1377・1381は見込みに目跡ないし櫛描を認め、1378は仕切を有する。1382は大谷焼甕である。口縁部は短く外反する。1383は施釉陶器土瓶である。鉄釉を施釉し、灰釉の流し掛けを認める。1384は施釉陶器注口付き鉢である。口縁部内面及び外面には鉄釉を施す。1385は施釉陶器瓶である。外面には灰釉を施釉し、鉄絵により宝珠文を描く。1386～1388は肥前系陶器刷毛目鉢である。1386・1387は直線的な刷毛目、1388は波状刷毛目を施す。1388の見込みに蛇の目釉剥ぎ→アルミナ砂の塗布を認める。1389は施釉陶器鉢である。北部九州から中国地方産。1390・1391は瀬戸・美濃系陶器鉢である。前者は口縁部が内湾し、端部に丸味を有する。後者は直線的に外傾し、端部を三角形に収める。いずれも内外面には灰釉の施釉を認める。1392は軟質施釉陶器鉢である。対方向に把手を有し、外面上半及び内面には灰釉を施釉する。1393・1394は信楽焼甕である。1393は内面に灰釉、外面に鉄釉を施釉し、灰釉の流し掛けを施す。1395・1396は堺・明石系摺鉢である。1396の見込みに「*」字形にスリメを施す。白神編年Ⅱ型式。1397～1400は土師質土器焙烙である。口縁部は短く直立した後、大きく開く。1397はわずかに突出する内耳にろうじて貫通する穿孔を認めるが、1398～1399の穿孔は貫通せず、1400には穿孔を認めない。佐藤編年との対比では、1397がA I - 3 型式、1398・1399がA I - 4 型式、1400がA I - 4 ~ 5 型式に該当する。401は土師質土器風呂釜である。底部を有し、内面底部付近には突帯を有し、その上位に突起を認める。さらに、底部に連続する高台には穿孔を認める。胎土中には雲母・角閃石を含有する。底部を除く外面には、煤の付着を認める。1402・1406は土師質土器ないし瓦質土器竈（おくど）である。前者の上位には円孔を認める。ほぼ全面に煤の付着を認め、胎土中には多量の雲母・角閃石を含有する。1406は内外面に煤の付着を認めるが、底部には確認できず、土中に埋没していた状況が確認できる。1403は土師質土器小皿である。底部には回転糸切り痕を認める。1404は瓦質羽釜である。口縁部はわずかに内湾する。1405～1408は土師質土器甕である。1407は緩やかに口縁部が外反し、端部は三角形に肥厚する。胎土中には多量の雲母と角閃石を含有する。1408は底部から肩部にわずかに丸味を有し、口縁部は内傾する。外面肩部には1条沈線による波状文を認める。1410は軒平瓦である。1410は中心飾りに下向きの半裁花菱文を認め、瓦当面にはキラコの塗布を認める。1411～1416は軒丸瓦である。

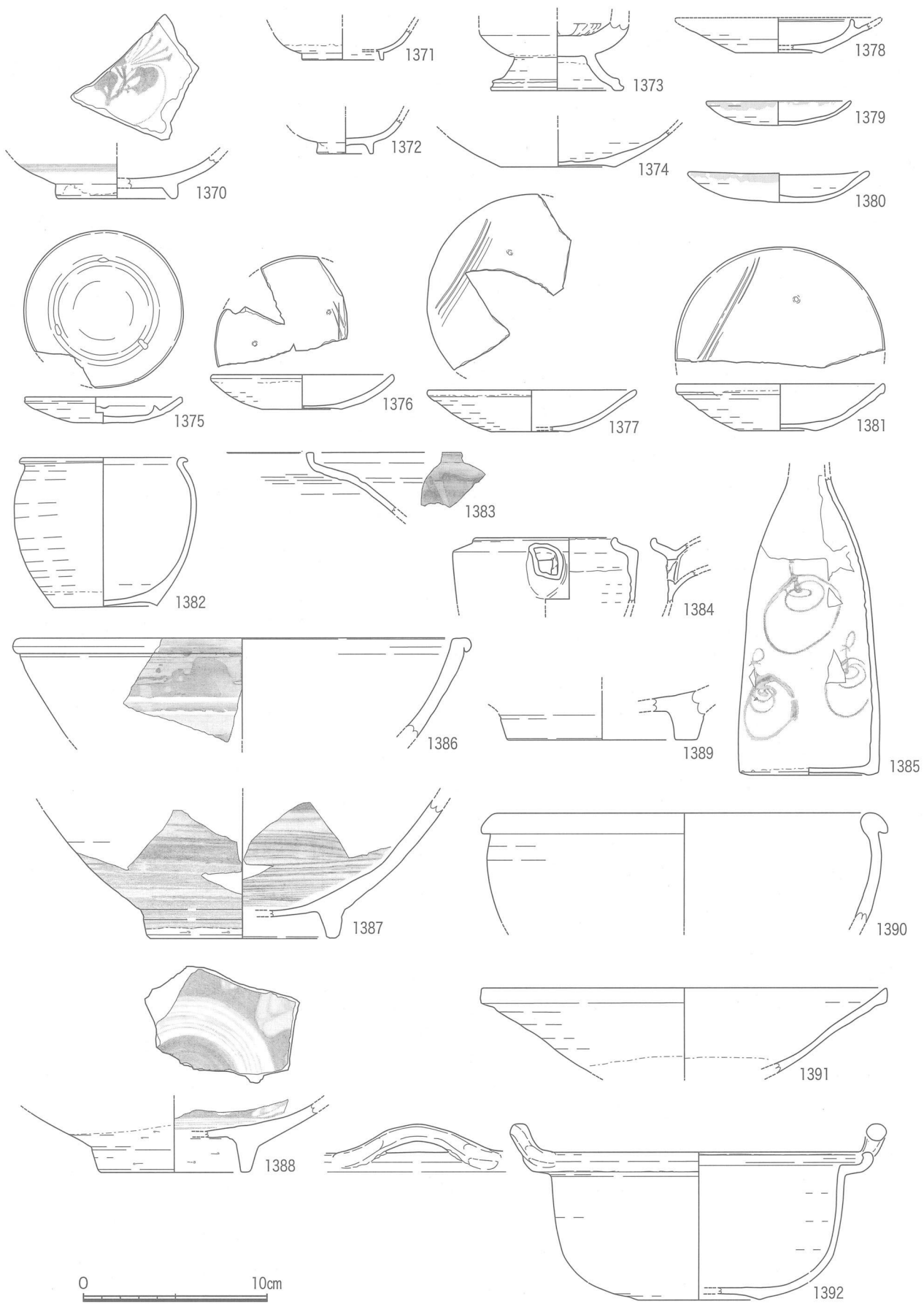
以上、SXg05出土遺物は陶磁器では、京・信楽系陶器端反碗(1356)、灯明皿(1376～1378・1381)、大谷焼(1365・1382)、施釉陶器(1384・1385)が19世紀前半に位置付けられる。肥前系磁器では端反碗が未確認であり、おおむね18世紀後半～19世紀第1四半期の所産で構成され、さらに瀬戸・美濃系磁器は未確認である。一方、在地産土器焙烙では、内耳を認めるが、穿孔が未貫通である個体が主体を占め、一部には貫通を認めないものも存在する。瓦質の羽釜も型成形によるものではない。こうした点から、19世紀第2四半期～第3四半期前半の年代を付与することができよう。



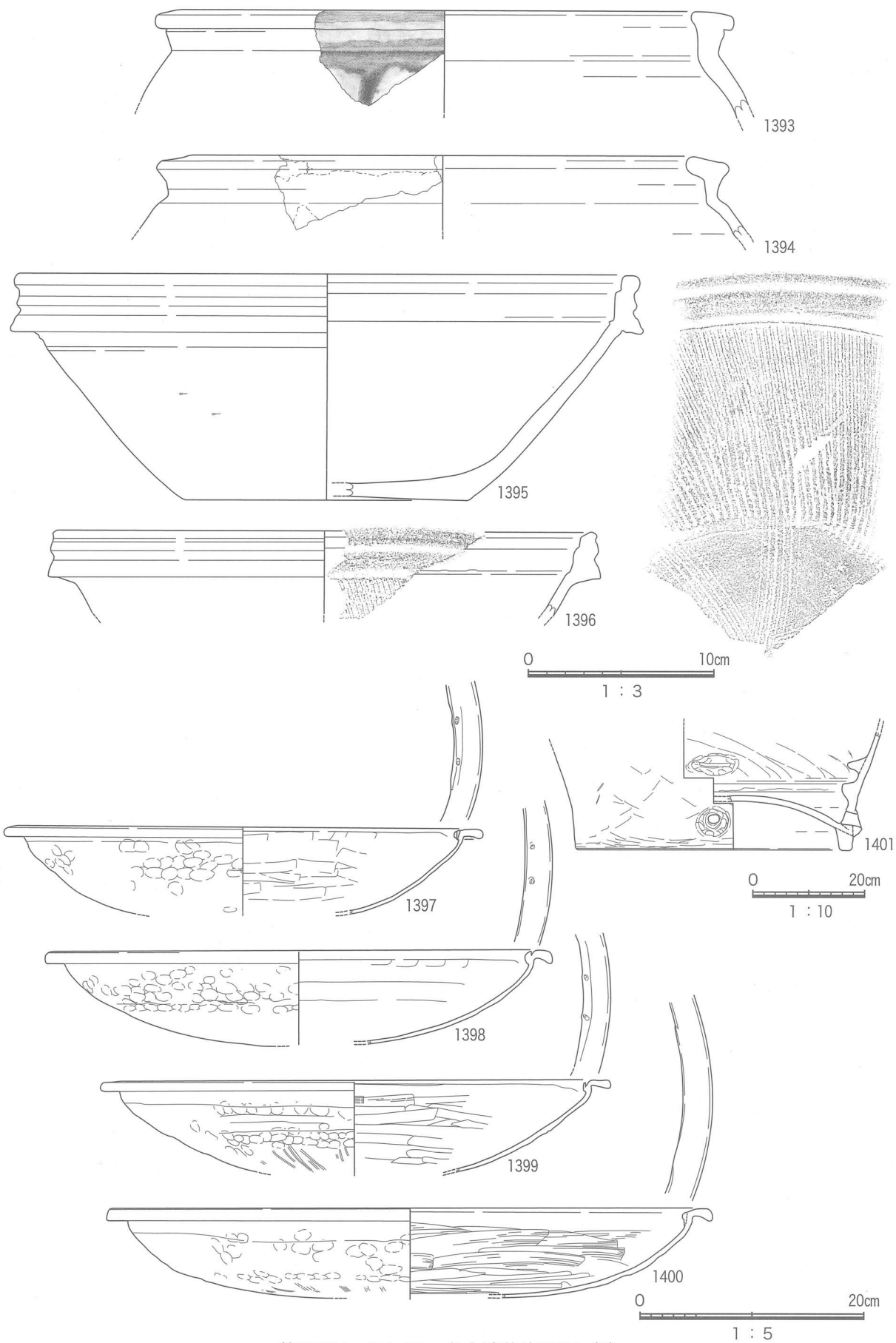
第267图 SXg05 平·断面图



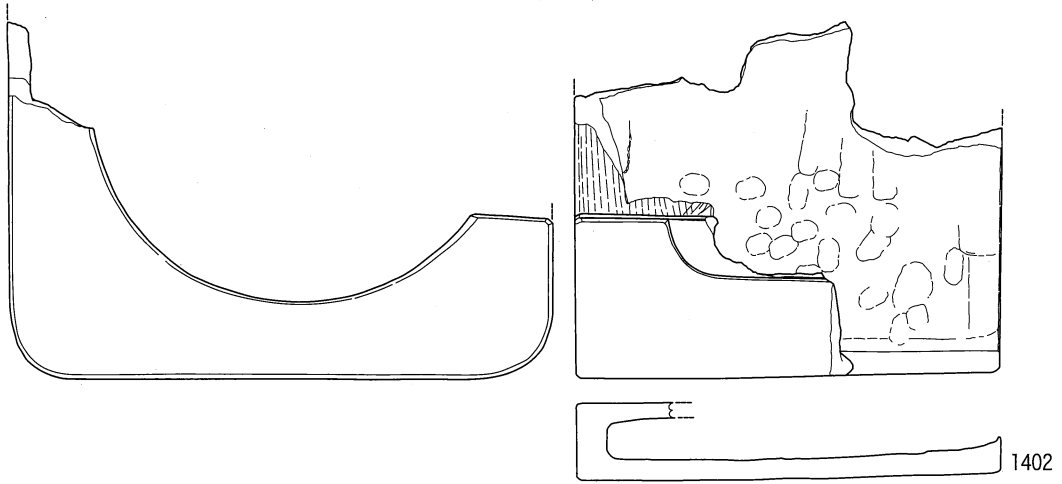
第268图 SXg05 出土遺物実測図 (1)



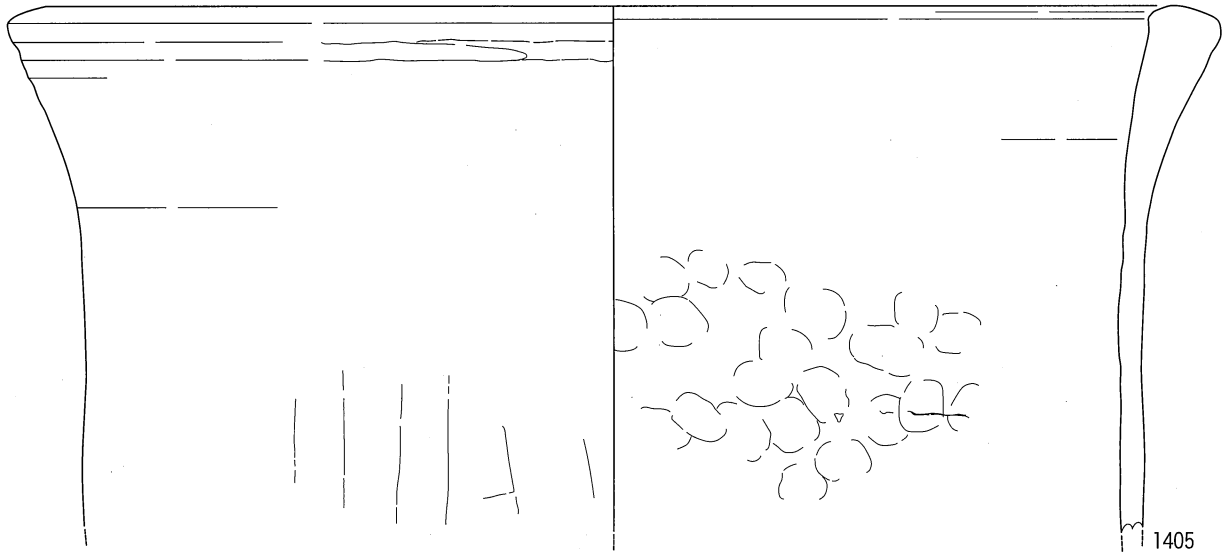
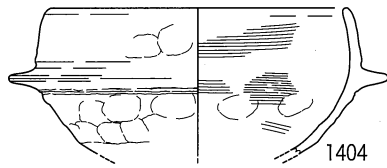
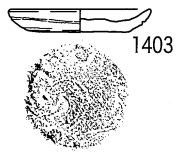
第269图 SXg05 出土遺物実測图 (2)



第270図 SXg05 出土遺物実測図 (3)

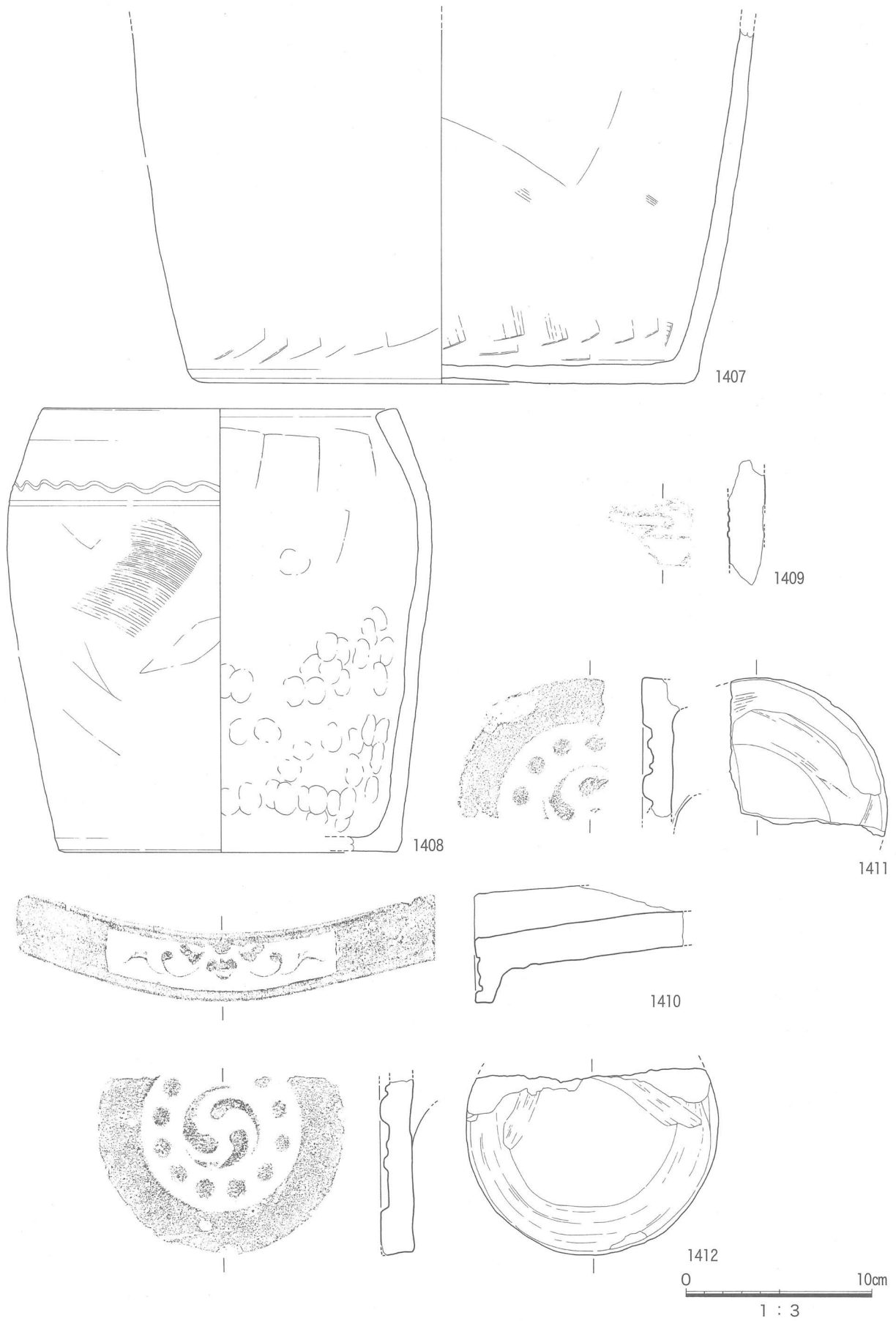


0 10cm
1 : 5

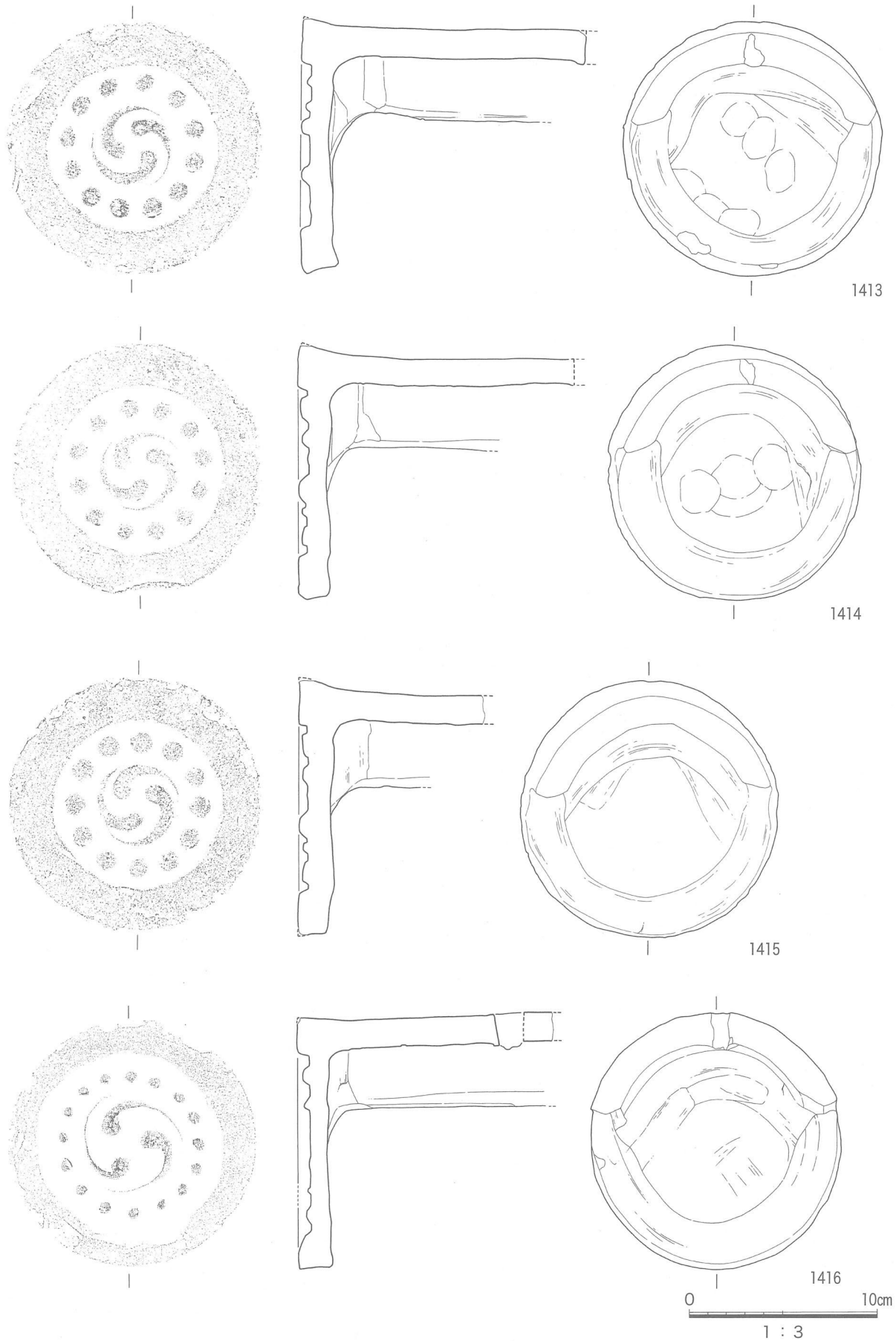


0 10cm
1 : 3

第271図 SXg05 出土遺物実測図 (4)



第272図 SXg05 出土遺物実測図 (5)



第273图 SXg05 出土遺物実測図 (6)

S X g 0 6 (第274～283図)

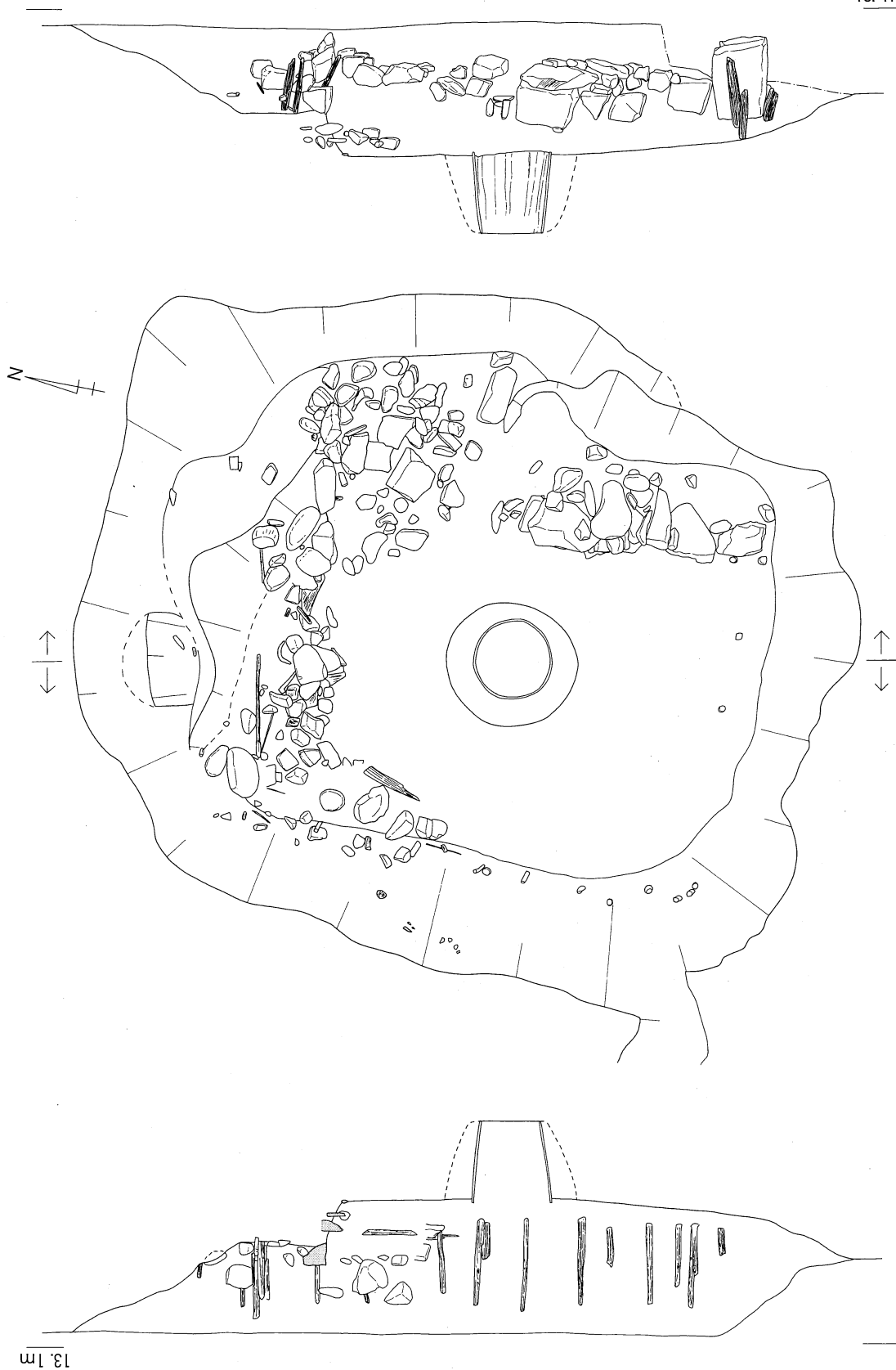
方形の土坑の中央に木製の井筒を設置している。土坑下場には杭列が見られ、帯状に礫を配している。杭列は一部掘りこみ斜面にも認められ、崩壊を防ぐ設備であった可能性が高い。形状からは出水の可能性が高い。SDg86を切り込んでいる。

1417・1418・1420～1431・1437・1438・1451・1453・1454は瀬戸・美濃系磁器である。碗・小碗では、端反碗形態が主体を占める。1417・1418は内外面には捻り文を認める。1420は外面に赤・緑色絵葉を用いた上絵を認め、花文を描く。1421は見込み及び外面に銅板転写による絵付けを認める。明治・大正期。1422も消失するが、上絵を認める。1423は口鏽となる。1424～1426は白磁碗である。1427～1429は口縁部口鏽を呈し、外面には抽象的な文様を認める。1430は薄手酒杯である。高台は径が小さく、低い。1431は湯呑碗である。外面には上絵を認める。昭和。1437・1438は皿である。底口縁部境には明瞭な屈曲点を認め、口縁部は大きく外反する。見込みには陰刻沈線を認め、薄ダミを施す。1451・1453は同一個体と考えられる瓶である。鶴首形態を呈し、外面には赤・青・緑・茶色絵葉による草花文の上絵付けを認める。明治・大正期。1454は水滴である。中央及び隅に円孔を認め、外面には赤・青・緑・黄・茶色絵葉による上絵付けを認める。19世紀。1419・1432～1435・1436・1439・1441～1450・1452・1455は肥前系磁器である。1419は端反碗である。外面には二重線による格子文を認める。1422は碗である。1432～1435・1474は小杯である。1433・1435に外面には矢筈文を認める。1434は蛇の目凹形高台となる。波佐見窯産。18世紀代。1436は白磁瓶である。19世紀初頭～幕末。1439・1440・1445～1448は皿である。1441・1446は見込みに蛇の目釉剥ぎ→アルミナ砂の塗布を認め、高台痕も付着する。底部無釉。1447は蛇の目凹形高台となる。1448は見込みに印判による五弁花を押印し、蛇の目釉剥ぎ→アルミナ砂の塗布を認める。1442・1443は鉢である。口縁部は大きく外反し、1443は端部が肥厚する。1442は19世紀初頭～幕末に位置付けられる地方窯産製品である。1444は段重である。体口縁部境の段にアルミナ砂の塗布はなく、最下段であることが窺える。1450は瓶である。外面には「〇町」と描かれた染付を認める。1455は白磁火入れである。底部無釉となる。19世紀代。1440は肥前系陶器銅緑釉皿である。見込みには蛇の目釉剥ぎを認め、底部は無釉となる。内野山窯産。1445は中国産青花皿の可能性が高い。高台内には鉋痕を認める。1456～1463は瀬戸・美濃系磁器人形である。1464のみ鑄込み成形であるが、他は前後型合わせとなる。1456は鞠を持つ稚児である。1457は鷹持ち人である。1458は軍人である。1459はショールを巻いた人である。赤色絵葉の上絵付けを認める。1460は子供を背負う婦人である。黄・緑色絵葉による上絵付けを認める。肥前系磁器の可能性も残る。1461は獅子舞像である。赤・緑色絵葉の上絵付けを認め、口には「金」を使用する。1462は着物人である。1463は駱駝に乗る人である。1464は招き猫である。赤色絵葉の上絵付けを認める。1465は瀬戸・美濃系陶器皿である。太白手。1466は京・信楽系陶器皿である。高台は蛇の目高台となる。1467は瀬戸・美濃系陶器皿である。1468～1470は京・信楽系陶器灯明皿である。見込みには目跡を認める。1471・1472は施釉陶器鉢である。口縁部外面及び内面には灰釉を施釉する。明治期以降の所産か。1473・1475・1515は軟質施釉陶器小杯である。底部には回転糸切り痕を認め、口縁端部及び外面に柿釉を施す。1476は軟質施釉陶器鉢である。高台風を呈し、口縁部内外面には柿釉を施釉する。1477は瀬戸・美濃系陶器土瓶蓋である。内外面には灰釉を施す。1479～1482は施釉陶器瓶である。1478は施釉陶器蓋である。外面には白泥を塗布し、青・緑色の下絵による草花文を認める。1479・1480には瑠璃釉、1481・1482は緑釉を施釉する。明治期以降の所産である。1483は信楽焼徳利である。白泥塗布後に灰釉を施し、濃い釉調の灰釉により「蟻〇」・「〇酒」の文字を描く。1484・1485は土師質土器小皿である。いずれも底部には回転糸切り痕を認める。1486は大谷焼瓶である。体部下半に屈曲点を認め、棗と呼ばれる。1487は軟質施釉陶器鉢である。柿釉。1488・1489は備前浅鉢である。内面には煤の付着を認める。1490は土師質土器小壺である。1491～1493は堺・明石系摺鉢である。白神編年との対比では、1491がⅢ型式、1492・1493がⅡ型式1段階に相当する。1494は瓦質羽釜である。口縁部外面には型成形による凹線を3条認める。1495は施釉陶器甕である。かろうじて高台を留め、見込みには胎土目ないし重ね積み痕を認める。1496・1497・1502は肥前系陶器鉢である。内外面には灰釉を施釉する。1498は施釉陶器鉢である。灰釉と緑釉の掛け分けを認め、高台脇には「未廣山」の刻印を押印する。1499は施釉陶器瓶ないし甕である。内外面には

鉄釉を施す。1500は瀬戸・美濃系陶器甕である。内外面には鉄釉を施釉する。1501は施釉陶器瓶である。把手を有し、外面には鉄絵と白泥のイッチン掛けを認める。明治期以降の所産か。1503は焼締陶器鉢である。見込みには複数の砂目を認め、内外面には塗土を施す。備前系陶器か。1504は施釉陶器鉢である。灰釉。1505は信楽焼甕である。口縁部は短く直立し、端部を内外面に拡張する。外面には櫛描沈線を認め、銹釉を施す。1506・1507は施釉陶器甕である。口縁部形状は1505に共通する。1506は灰釉を施釉し、釉調の濃い灰釉の流し掛けを認める。1507は内外面に鉄釉を施釉する。1508は施釉陶器摺鉢である。口縁部は丸く肥厚し、内外面には鉄釉（銹釉）を施す。1509は施釉陶器土瓶である。白泥を塗布した後、灰釉を施釉する。1510～1513は京・信楽系陶器灯明皿である。脚部を有する。1514は土師質土器小皿である。底部には回転糸切り痕を認める。1516は瓦質深鉢である。外面には入念なヘラミガキ調整を認める。内面には煤が付着し、火鉢としての使用が窺える。1517は土師質土器火消壺蓋である。胎土中には多量の雲母・角閃石を含有する。1518・1519は土師質土器七厘である。1518は三脚を有し、底面には型成形に起因したバリ痕跡を認める。1519の脚部は波状を呈する。いずれも胎土中には雲母・角閃石を多量に含有する。1520は瓦質土器浅鉢である。口縁部は短く外傾し、口縁部内面に粘土紐を貼付し、断面三角形に肥厚させる。1521は土師質土器風呂釜である。口縁部内面には突帯を巡らす。胎土中には多量の雲母・角閃石を含有する。1522は瓦質土器炬燵である。上面には円孔を多く認め、側面は二重構造になり、「丸に千」の刻印を認める。1523は瓦質土器竈（おくど）である。上面には円孔を認める。胎土中には多量の雲母・角閃石を含有する。1524・1526～1528は軒棧瓦である。瓦当面にはキラコの塗布を認め、丸瓦部は右、平部は左に位置する。1528の平瓦部中心飾りは半裁花菱文である。1525は軒込瓦である。小菊瓦。1529丸瓦である。外面には「林善〇」の刻印を認める。1890年頃～1944年（佐藤2000）。1530～1535は軒丸瓦である。1530～1532は珠文を認め、1533～1535は巴文のみで構成される。1535の丸瓦部凹面には打ち叩きを認める。1536は石臼である。上臼。横打込穴を認め、底面には放射状に溝を彫り込む。砂岩製。1537は硯である。上面には墨の付着を認める。1538～1546は砥石である。いずれも各面には線状の擦痕や凹線状の抉れを認める。1543・1544は砂岩製、1546は角礫凝灰岩製である。

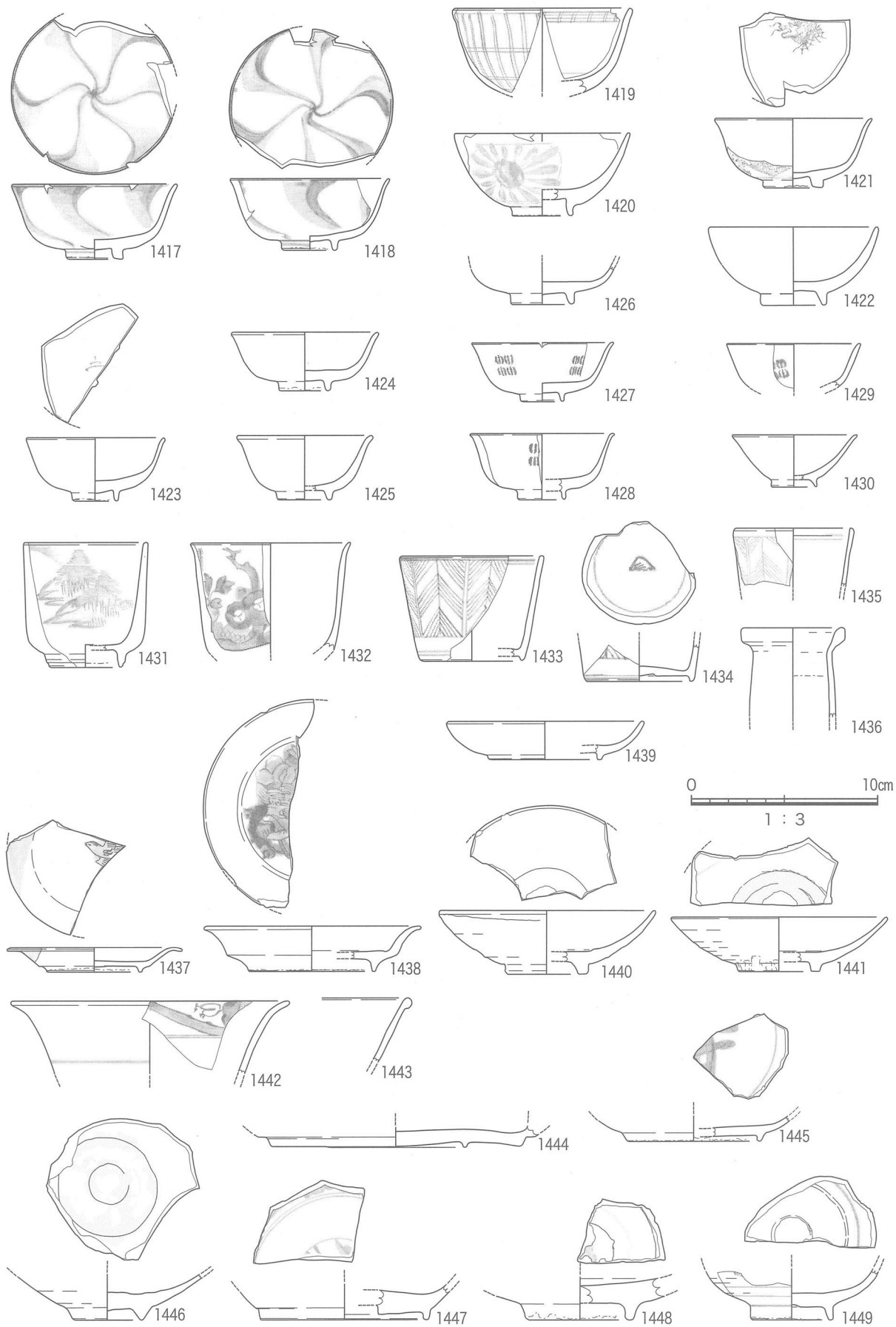
以上、SXg06の出土遺物は、陶磁器では18世紀後半、1820～60年代、明治・大正期（、昭和）の所産が混在した状況が確認できる。なかでも19世紀第2・3四半期に属する陶磁器が主体を占める。貯水池としての性格上長期間の使用が想定でき、廃棄状況も一括性を欠く。推測の域を出ないが、幕末頃に機能を停止するが、明治期以降にも継続的に土器・陶磁器を廃棄したものと理解できる。

13.1m

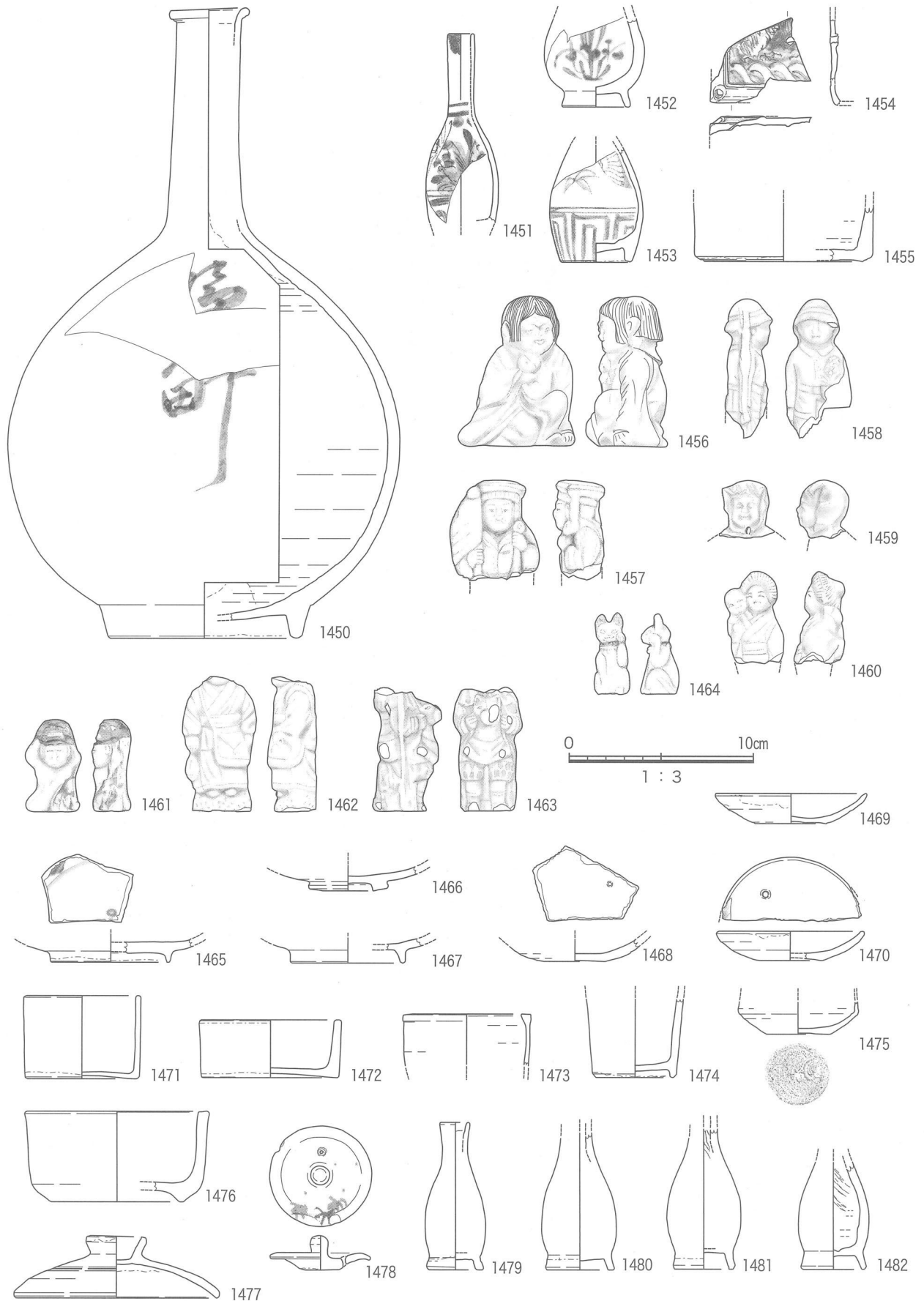


0 1m
1 : 40

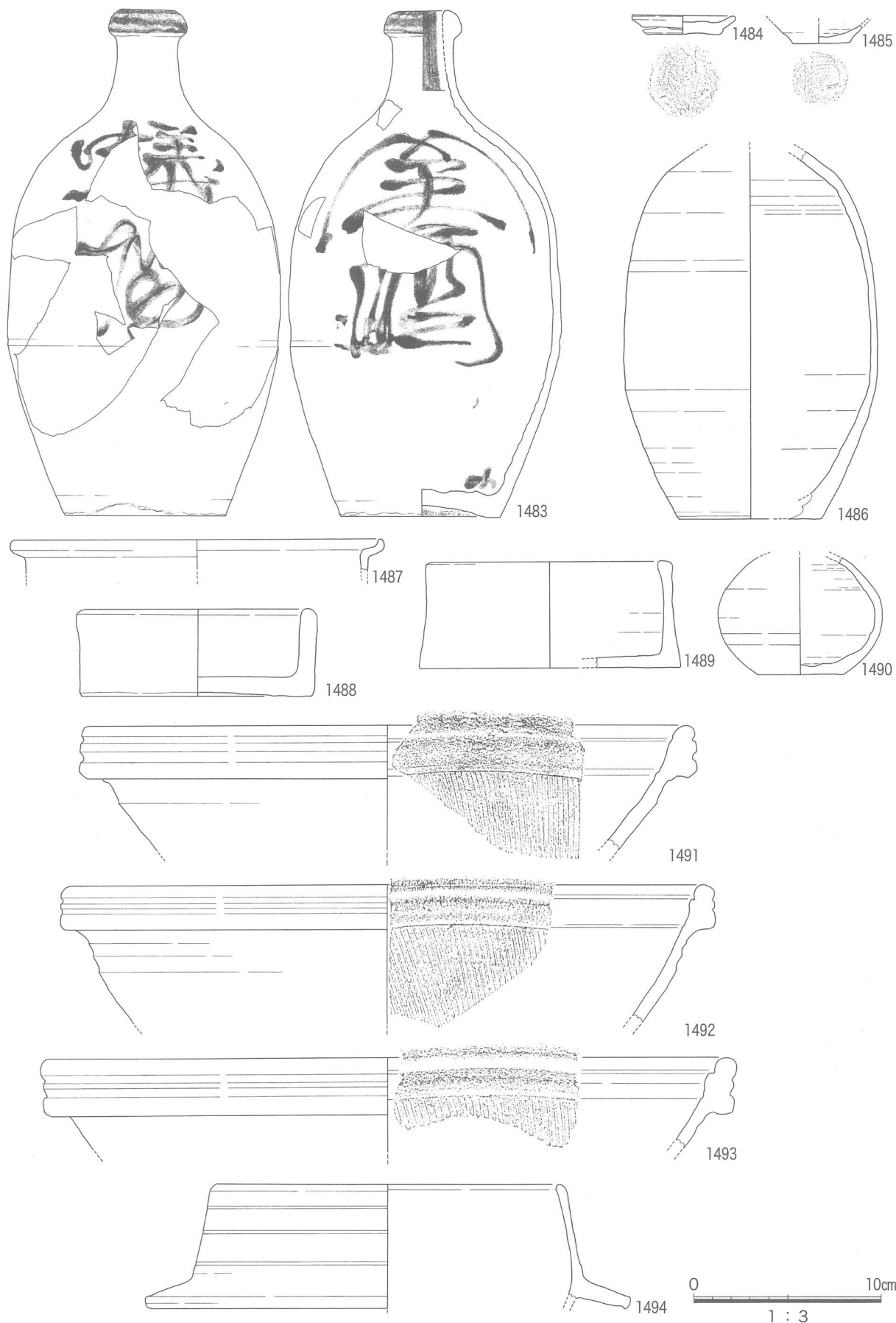
第274图 SXg06 平·断面图



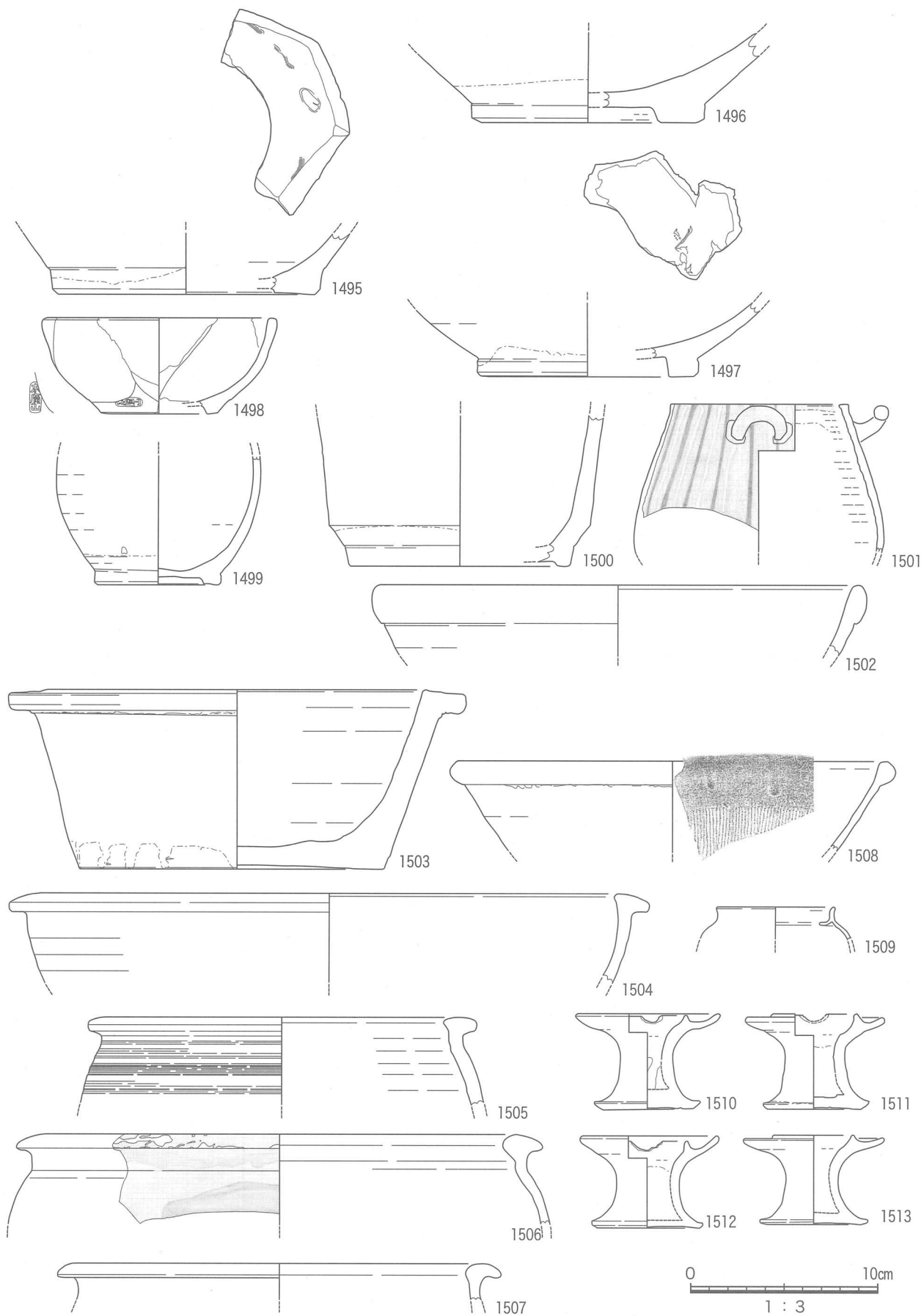
第275図 SXg06 出土遺物実測図(1)



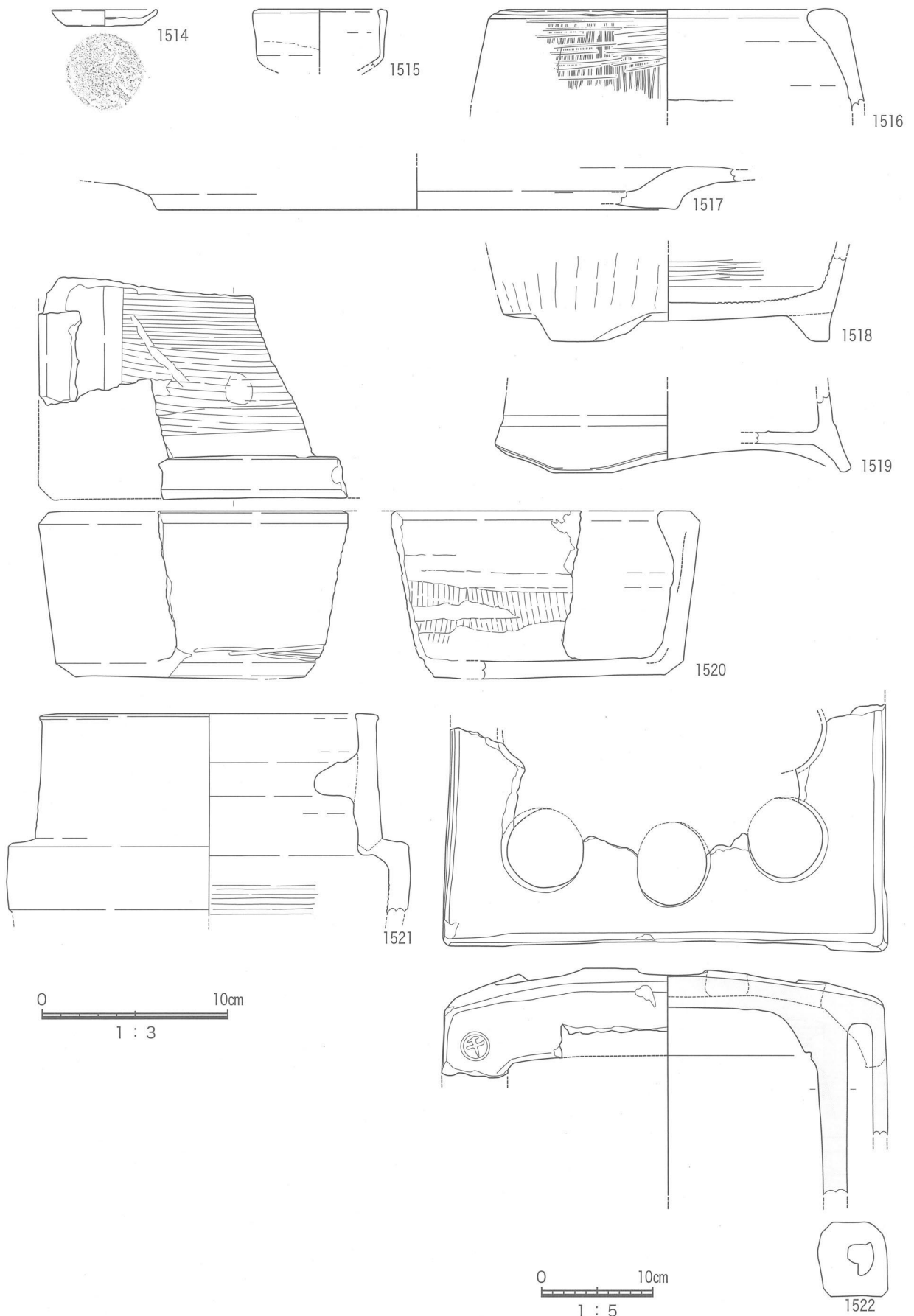
第276图 SXg06 出土遺物実測図 (2)



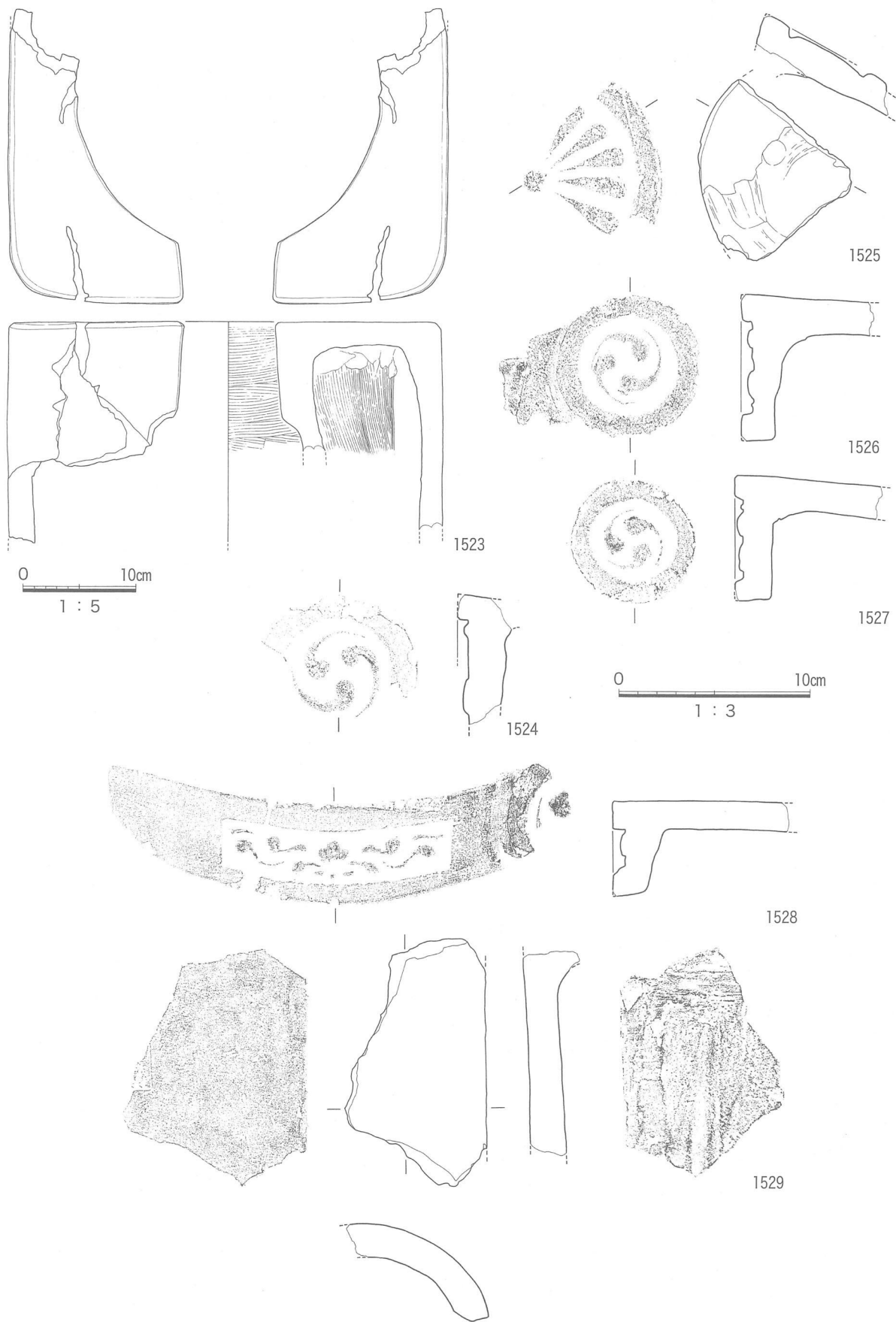
第277図 SXg06 出土遺物実測図 (3)



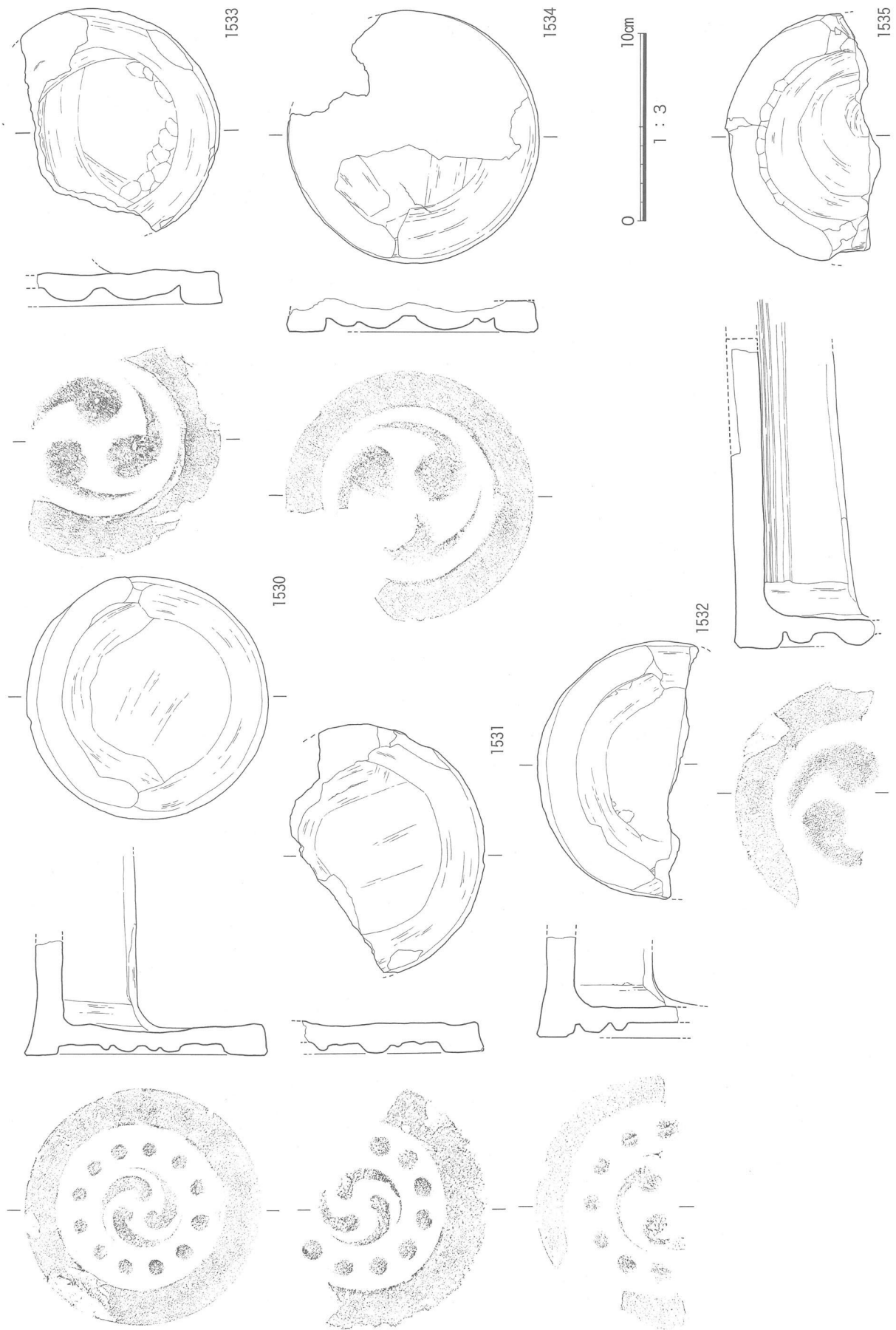
第278図 SXg06 出土遺物実測図 (4)



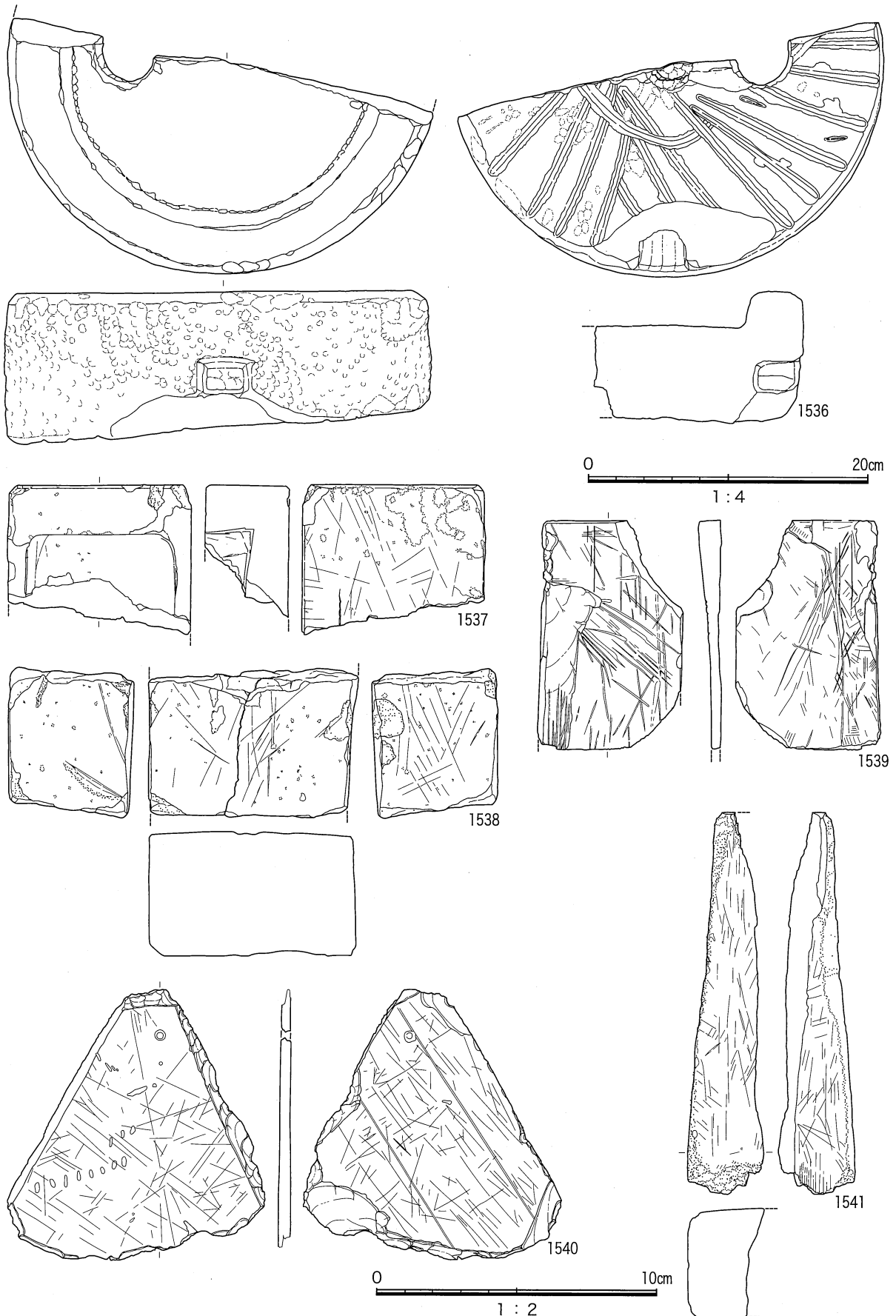
第279図 SXg06 出土遺物実測図 (5)



第280図 SXg06 出土遺物実測図 (6)



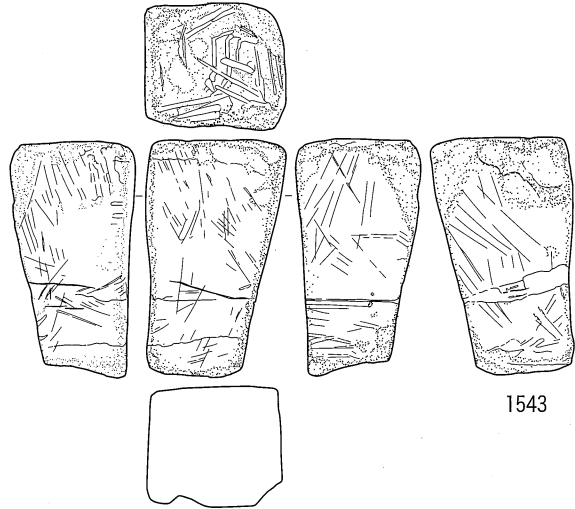
第281図 SXg06 出土遺物実測図 (7)



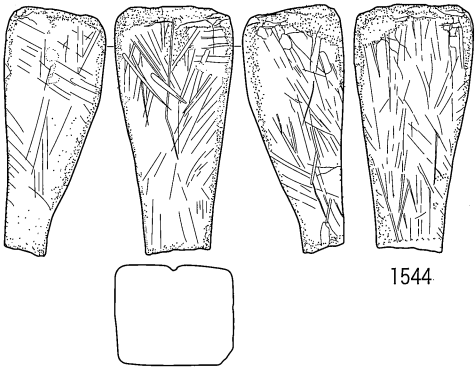
第282図 SXg06 出土遺物実測図 (8)



1542



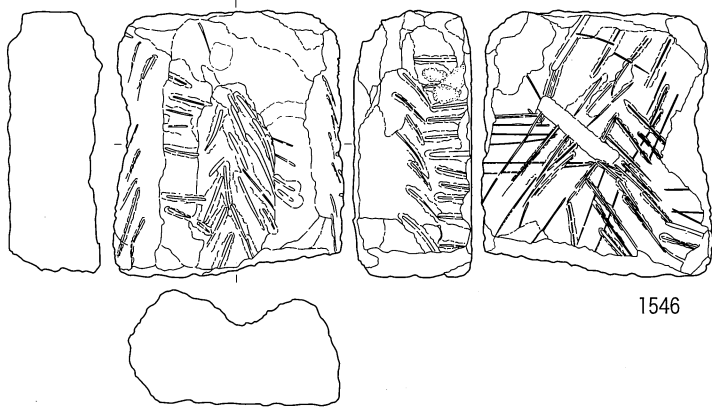
1543



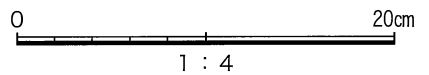
1544



1545



1546



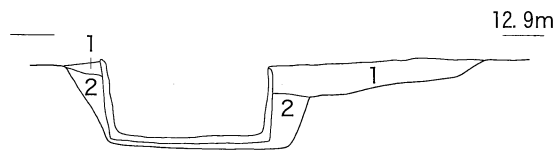
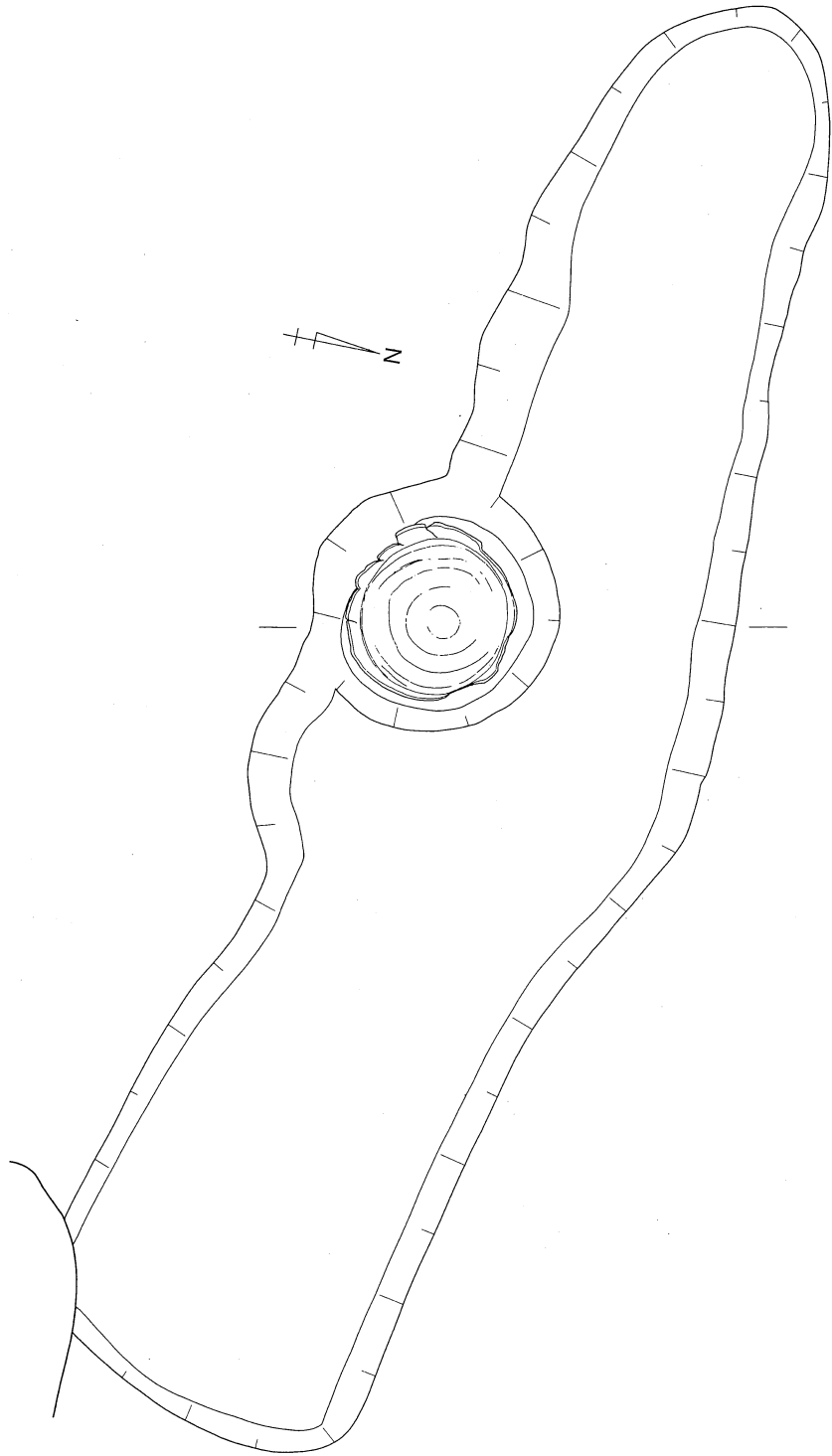
第283図 SXg06 出土遺物実測図 (9)

S X g 1 0 (第284～286図)

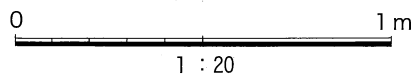
SDg47により方形に区画された中央部に存在し、長方形の土坑の中央部に埋め甕が見られる。埋め甕は据え付けられて痕跡が明瞭である。

1547・1548・1550・1552は肥前系磁器である。1547は薄手の半球形碗である。高台径は小さく、低い。18世紀後半。1548は小碗である。口縁部外面には雨降り文を認める。18世紀前半。1550は皿である。見込みには蛇の目釉剥ぎ→アルミナ砂の塗布を認め、重ね積みによる高台痕が付着する。口縁部内面には二重線による斜格子文を認める。高台内には施釉を認める。1552は瓶である。1549は京・信楽系陶器端反碗である。1551は瀬戸・美濃系陶器灰釉丸碗である。1553・1554は陶胎染付碗である。18世紀前半。1555は瀬戸・美濃系陶器腰鏝碗である。18世紀後半。1556は肥前系陶器刷毛目碗である。内面には打ち刷毛、外面には波状刷毛目を認める。18世紀前半。1557は肥前系陶器刷毛目鉢である。口縁部は大きく開き、端部はさらに小さく外反する。外面には直線的な刷毛目、内面には波状刷毛目を認める。18世紀第2・3四半期。1558は瀬戸・美濃系陶器鉢であろう。見込みには煤の付着を認める。1559は備前系陶器浅鉢である。1560は備前系陶器灯明皿である。端部には煤の付着を認める。1561・1562は堺・明石系摺鉢である。白神編年Ⅱ型式。1563・1564は瓦質羽釜である。口縁部は内湾し、外耳を有する。1565・1566は土師質土器焙烙である。内耳は確認できないが、口縁部にはわずかに直立傾向を認める。1567は土師質土器甕である。内面には煤の付着を認める。胎土中には多量の雲母・角閃石を含有する。

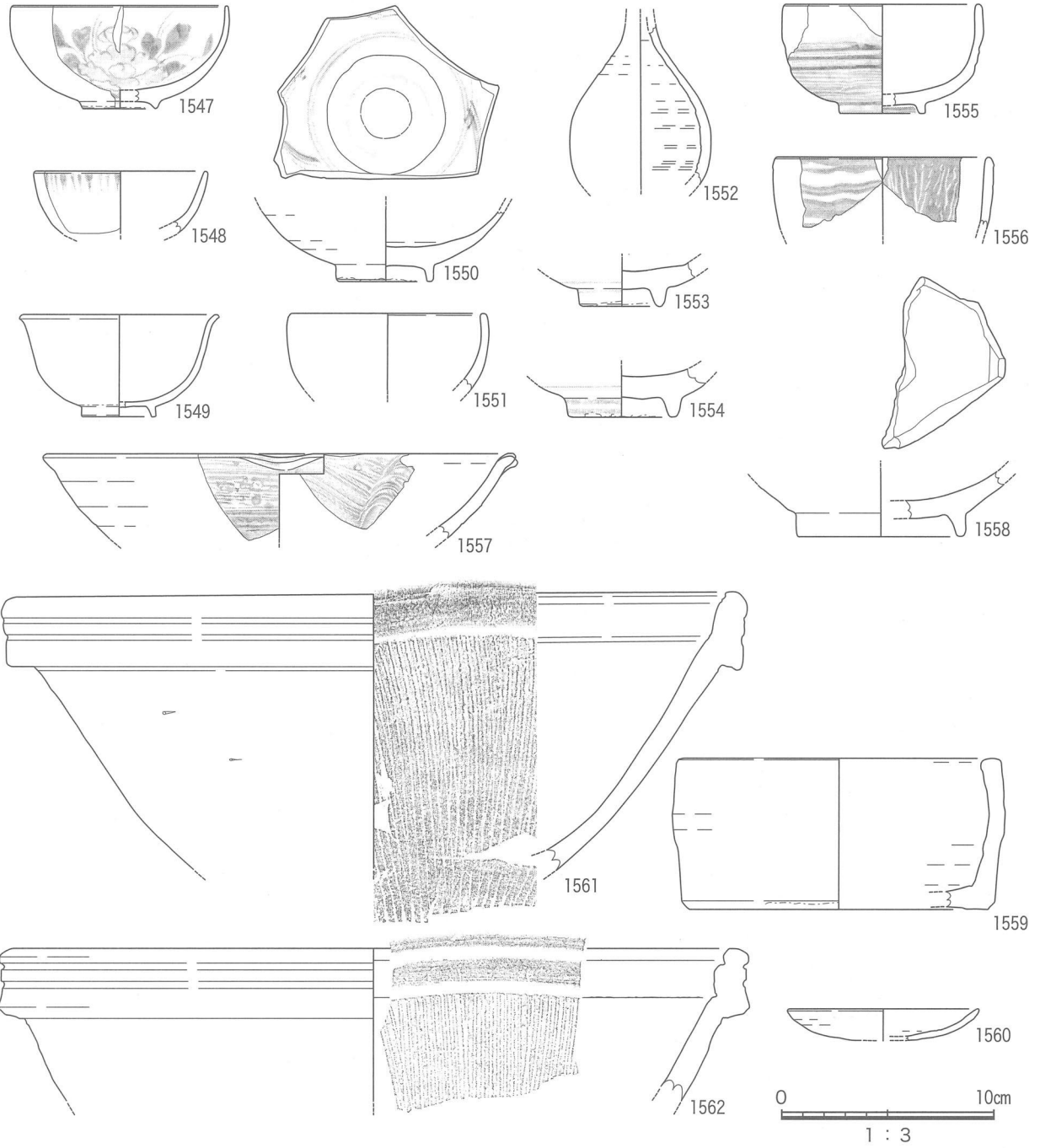
以上、SXg10出土遺物は、最も新しい製作年代を示すものとして、京・信楽系陶器端反碗がある(1549)。19世紀代。これを除くと、18世紀前半代に属する肥前系磁器小碗(1548)、肥前系陶器刷毛目碗(1556)、陶胎染付碗(1553・1554)と18世紀後半に属する肥前系磁器碗(1547)、肥前系陶器鉢(1557)、瀬戸・美濃系陶器碗(1551・1555)、堺・明石系摺鉢(1562・1563)に大別できる。在地産土器では、焙烙において、内耳は確認できないが、口縁部がわずかに直立する傾向を認め、18世紀第4四半期に位置付けられる。よって、京・信楽系陶器端反碗を混入と理解し、18世紀第4四半期の年代観を付与しておきたい。



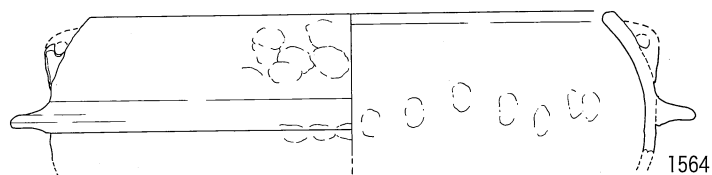
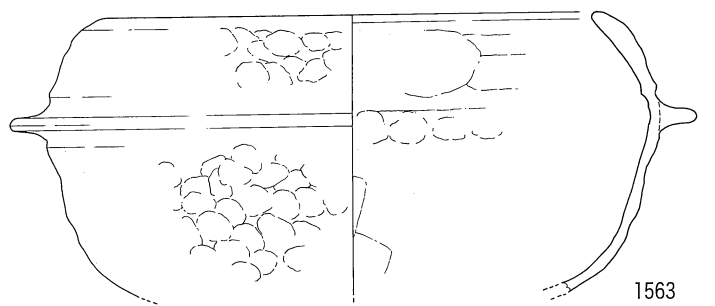
- 1 濁灰色礫混り土 (0.2~10cmの小石を大量に含む)
- 2 暗灰色砂混り粘土 (炭・0.2~5cmの小石含む)



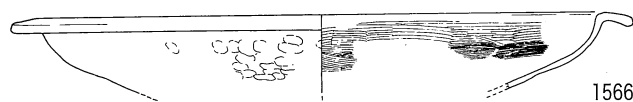
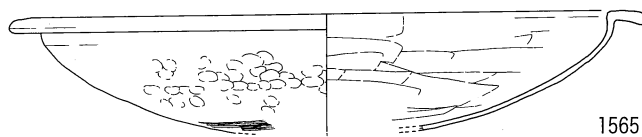
第284図 SXg10 平・断面図



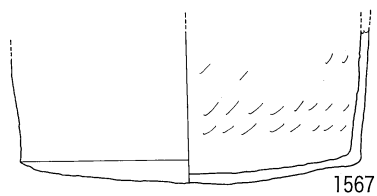
第285図 SXg10 出土遺物実測図 (1)



0 10cm
1 : 3

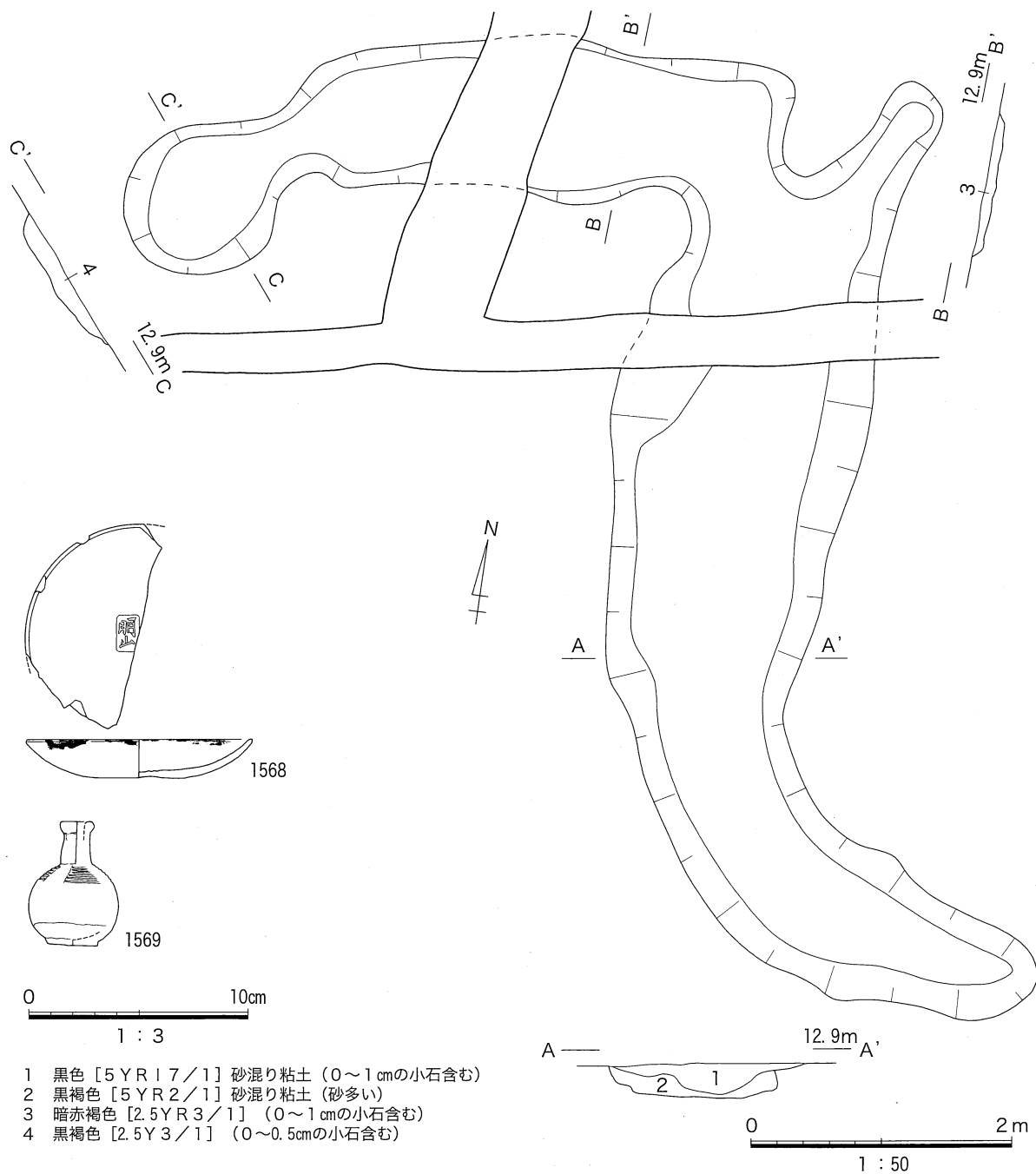


0 20cm
1 : 5



0 20cm
1 : 10

第286図 SXg10 出土遺物実測図 (2)



第287図 SXg17 平・断面図、出土遺物実測図

SXg17 (第287図)

「7」の字形の土坑で、底部は皿状を呈する。

1568は土師質土器小皿である。底面には回転糸切り痕を認めるが、外面には入念な回転ヘラケズリ調整がなされる。見込みには「明山」の刻印を押印する。端部には煤が付着し、灯明具としての使用が窺える。1569は軟質施釉陶器ミニチュア瓶である。底部外面は無釉となるが、口縁部ないし体部外面には緑釉を施釉する。肩部には櫛描文を認める。底部にはバリ痕跡を認め、前後型合わせによる製作が窺える。

以上、SXg17出土遺物の年代的位置付けは不明であるが、19世紀代の所産と理解しておきたい。

⑥ 柱穴跡

SPg475 (第288図)

1570は瀬戸・美濃系陶器灰釉丸碗である。18世紀後半頃。

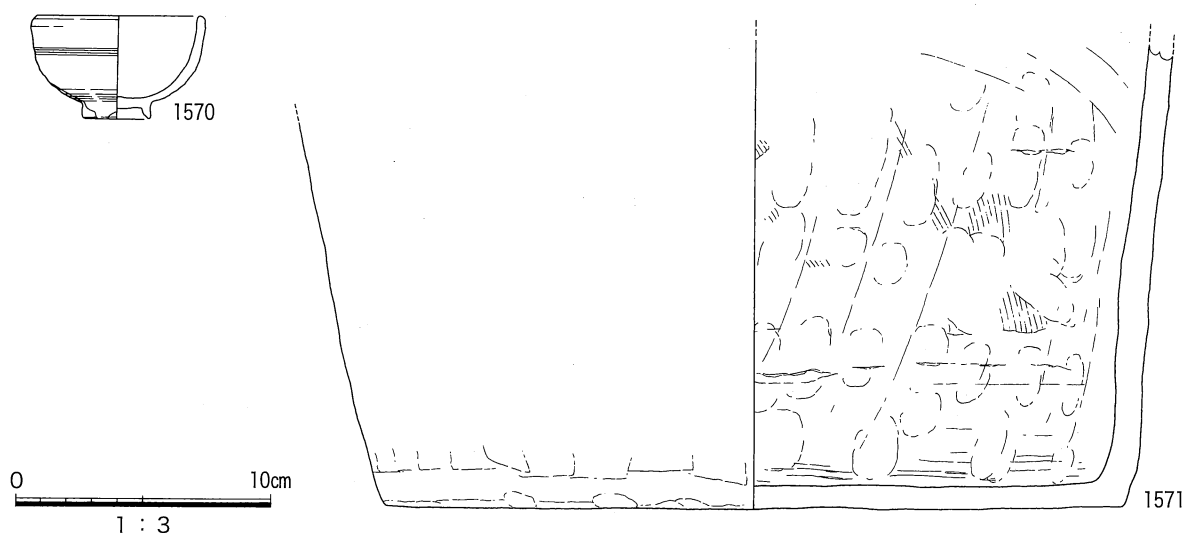
SPg550 (第288図)

1571は土師質土器甕である。内面には煤の付着を認める。胎土中には多量の雲母・角閃石を含有する。出土遺物が示す年代観は土師質土器甕の位置付けが困難なため不明であるが、幕末前後に位置付けておきたい。

以上、近世遺構について、その概要を述べた。その際、各遺構別はその埋没年代を想定したが、ここでは比較的一括性の高いと考える遺構について、第5表に提示した在地産土器・陶磁器の器種構成に基づき、その年代的な位置付けの根拠を提示しておきたい。なお、個々の項目については紙幅の都合上割愛するが、陶磁器は東大分類(堀内1997・2000)、在地産土器は佐藤2001を参考とした。

SKg816は出土遺物点数が稀薄で、提示した遺物も6点に留まる。しかし、1700～50年代に属する肥前系磁器碗、陶胎染付碗を認め、備前系陶器灯明皿も底部の回転ヘラケズリ調整が入念に行われており、高松城跡(西の丸町地区)における成果を参考にすると(松本・佐藤2001、松本2002)、18世紀前半～第3四半期の所産となる。さらに、在地産土器・焙烙は佐藤編年AI-1型式に該当し、18世紀前半の年代となる。よって、SKg816には18世紀前半の年代を与えた。SKg891も出土点数は少ないが、17世紀後半～18世紀前半に属する肥前系陶器碗や内外面に直線的な刷毛目を施す碗を認め、18世紀前半の埋没を想定した。

SEg04は外面にコンニャク印判による装飾や雨降り文を認める肥前系磁器碗、肥前系陶器刷毛目碗は大橋編年のIV期の指標となる(大橋2000、1690～1740年代)。見込みに蛇の目釉剥ぎを認める底部無釉皿も17世紀後半～18世紀前半の所産となり、肥前系磁器銅緑釉皿も17世紀後半に位置付けられる。在地産土器では、内耳は確認できないが、口縁部が緩やかにカーブし、わずかに直立傾向を認める焙烙は、佐藤編年AI-1ないし2型式の所産となろう。茶釜形の形態を呈する羽釜では、球形に内湾する体部上半から、比較的明瞭に屈曲する口縁部形態は、高松城跡(西の丸町地区)では様相5に認める形態である(1718～1747年)。続く、様相6ではその屈曲は鈍く、1318の口縁部形態とは異なる。よって、SEg04は18世紀前半の所産と理解でき、さらに焙烙の口縁部形態にわずかではあるが直立傾向を認め、前記したSKg816出土の1240に後出する可能性が高い。ここでは、18世紀第2四半期の所産と理解したい。ここで注意すべきは、土師質土器甕の存在である(1319)。胎土中には多量の雲母粒と一定量の角閃石を含有し、御厩村で生産された土器の可能性が高く、今回報告する近世遺



第288図 SPg475・550 出土遺物実測図

構のなかでは最も古く位置付けられる。なお、京・信楽系陶器端反碗は19世紀代に位置付けられ（1306）、混入遺物と理解した。

SKg870は肥前系陶器刷毛目碗やU字形高台皿は18世紀前半に位置付けられるが、1271-2の見込みに蛇の目釉剥ぎを認め、中央にコンニャク印判を押印する鉢は18世紀後半まで下る可能性が高い。出土遺物点数は少ないが、18世紀第3四半期の所産と理解したい。

SXg10は18世紀前半代に属する薄手の半球形碗（1547）、雨降り文を描く小碗（1548）、肥前系陶器刷毛目碗（1556）を認めるが、見込みを蛇の目釉剥ぎし、口縁部内面に斜格子文を描く皿は18世紀後半（1550）、肥前系陶器刷毛目鉢は18世紀の第2・3四半期に位置付けられる（1557）。さらに、瀬戸・美濃系陶器腰鍔碗は藤澤編年第8小期（藤澤1987、18世紀第4四半期）、堺・明石系摺鉢は白神編年Ⅱ型式の所産となる（18世紀後半）。在地産土器では、内湾形態の羽釜は高松城様相把握では、様相6に多く認め（18世紀第3四半期）、焙烙は内耳を確認できないが、短く直立する口縁部を認め、佐藤編年AⅠ-3型式の所産となる（高松城様相把握様相7併行、18世紀第4四半期～文政4（1821）年）。こうした土器・陶磁器の年代観から、SXg10の埋没を18世紀第4四半期に想定することができる。

SKg888では出土点数は稀薄である。1282は内面に灰釉、外面に鉄釉を施釉する信楽甕となり、西の丸町地区では様相7から出現する（18世紀第4四半期～文政4（1821）年）。焙烙は佐藤編年AⅠ-2ないし3型式に該当し、18世紀中葉前後に位置付けられる。高松城様相把握との対応から、18世紀第4四半期～19世紀第1四半期の年代を想定することができる。

SKg785は肥前系磁器では青磁染付碗（18世紀後半）、広東碗（1780～1820年代）、肥前系陶器では刷毛目鉢を認める。瀬戸・美濃系陶器では、藤澤編年第8小期の所産である腰鍔碗（18世紀第4四半期）、太白手の広東碗（19世紀前半）、富田吉金窯産の可能性のある小杉碗・皿を認める（1079・1084）。陶磁器では、18世紀第4四半期～19世紀第1四半期の製作年代が想定できるものが主体を占める。在地産土器では、矮小化した内耳に貫通しない穿孔を認める焙烙（佐藤編年AⅠ-3ないし4型式）は19世紀第1四半期～第2四半期前半前後に位置付けられる。雲母・角閃石を含有する御厩系土器では、体部に庇付きの窓を有する七厘や口縁部が大きく外反する鉢を認める。土器・陶磁器の様相から、19世紀第1四半期～第2四半期に位置付けられよう。

SXg05は一定量の出土遺物を認め、その結果陶磁器の器種構成は豊富となる。肥前系陶器は碗形態では粗製の碗、小広東碗、広東碗、筒形碗を認め、18世紀後半～19世紀第1四半期に属するものが主体を占める。肥前系陶器では、陶胎染付碗、刷毛目鉢を認める。京・信楽系陶器では、小杉碗、丸碗が主体を占め、農村部では出土点数が少ない色絵丸碗も確認できる。さらに、これ以前には認められない端反碗と灯明皿が出現する。瀬戸・美濃系陶器では腰鍔碗（藤澤編年第8～9小期）、灰釉丸碗、太白手の広東碗（19世紀前半）、皿、灰釉鉢を認める。備前系陶器では灯明皿、信楽焼では甕を認める。堺・明石系摺鉢は白神編年Ⅱ型式の所産となる。陶磁器構成において注意すべきは、大谷焼が確認できる点である（1365）。半筒形の形態を呈する碗ないし鉢で、口縁部には2条突線を認める。在地産土器は出土点数が多いことに起因して多様である。焙烙は短く直立する口縁部内面には矮小化が著しい内耳を認め、貫通しない痕跡的な穿孔を認める。佐藤編年AⅠ-4型式が主体を占め、内耳を有するが、穿孔を認めないAⅠ-5型式まで下る可能性のある焙烙も存在する（1400）。一方、型成形の製品は未確認であり（佐藤編年AⅡ型式）、羽釜にも型成形は確認できない。その他、口縁部が短く内湾する火消壺や甕、竈（おくど）を認め、いずれも胎土中に多量の雲母粒と角閃石を含有する。上記した器種構成は、陶磁器では、肥前系磁器端反碗及び瀬戸・美濃系磁器は未確認であるが、京・信楽系陶器端反碗・灯明皿は存在する。さらに、大谷焼を認め、19世紀第2四半期以降であることが窺える。陶磁器の年代観は高松城様相把握の様相8（文政4（1821）年～明治5（1872）年）におおむね対応するが、肥前系磁器端反碗や瀬戸・美濃系磁器は確認できず、城下と農村部の陶磁器搬入状況の差異とすべきか、京・信楽系陶器端反碗が肥前系磁器端反碗や瀬戸・美濃系磁器に先行して搬入される状況を想定するかは現時点では判断できない。ここでは在地産土器焙烙の年代観と京・信楽系陶器端反碗、灯明皿と大谷焼の存在から、おおむね19世紀第2四半期～第3四半期前半の所産と考えておきたい。

SKg783は土器・陶磁器ともに多量の出土を認める。肥前系磁器碗では、広東碗、丸碗、朝顔形碗に加え、端反碗を認める。その出土量は多く、愛媛県砥部焼と考えられる製品も存在する(969)。皿では見込みを蛇の目釉剥ぎし、口縁部内面に二重格子文を描く皿を認める(984・985、1850～60年代)。京・信楽系陶器では、小杉碗、端反碗、灯明皿、火入れを認める。瀬戸・美濃系陶器では、太白手の広東碗、腰鎗碗、灰釉丸碗、灰釉鉢、馬目皿、水甕、磁器では端反碗を認める。後者には関西系磁器の可能性が高い製品も含む(959)。大谷焼では、蓋、火入れ、鉢、大甕を認め、器種構成が豊富となる。1036～1038は屋島焼と考えられる柿釉土瓶である。焼締陶器では、備前系陶器浅鉢・灯明皿、堺・明石系摺鉢を認める。白神編年Ⅱ・Ⅲ型式の所産を認め、わずかに後者の比率が高い。陶磁器構成では、大谷焼の存在や肥前系磁器端反碗、瀬戸・美濃系磁器端反碗の存在から、19世紀第2四半期以降、幕末までの年代観を想定することができる(瀬戸・美濃系磁器端反碗965は混入の可能性が高い)。一方、在地産土器では、瓦質浅鉢、火消壺・蓋、焙烙、羽釜、甕、風呂釜を認める。焙烙や羽釜には型成形が確認できない状況にあるなかで、瓦質浅鉢に型成形を認める(1051)。波状文を認め、キラコを塗布したもので、初現的な例であろう。焙烙では、前記したように型成形の製品は認められず、佐藤編年AⅠ-4ないし5型式の所産を認める。こうした在地産土器の様相を考慮すると、おおむね幕末前後の年代を想定ことができ、比較的一括性の高い土器・陶磁器群と理解できる。

SKg812は土器・陶磁器構成において、SKg783に共通性を認める。肥前系磁器では、広東碗、印判を認める丸碗、青磁染付丸碗蓋、端反碗、見込みに一枚絵を描く皿等を認める。陶器では直線的な刷毛目を施す鉢がある。京・信楽系陶器では、銹絵小碗、小杉碗、端反碗、灯明皿を認める。瀬戸・美濃系磁器は確認できないが、陶器では腰鎗碗(藤澤編年第8小期、18世紀第4四半期)、灰釉丸碗、太白手の広東碗を認める。堺・明石系摺鉢では口縁部断面形状が三角形を呈し、内面に明瞭な段を認める白神編年Ⅱ型式の所産を認める。その他として、施釉陶器鉢(灰釉)を認め、イッチン掛けによる装飾を施す。陶磁器構成では、肥前系磁器端反碗、京・信楽系陶器端反碗、瀬戸・美濃系陶器太白手の広東碗、イッチン掛けを認める施釉陶器鉢の存在から、19世紀第2・3四半期の年代観を付与することができる。一方、在地産土器では焙烙、羽釜には型成形を認めず、前者は佐藤編年AⅠ-5型式の所産となる(1192)。火消壺(1188)、甕(1190)のほか、土師質土器五徳、土管を新たに認め、瓦質鍋も存在する(1191)。鍋はボール状の体部から口縁部は「く」字形に屈曲し、外面には型成形による草花文を認める。焙烙や羽釜への型成形の導入に先行して、瓦質鍋、SKg783の瓦質浅鉢(1051)に型成形が用いられる可能性を示す。SKg812出土遺物は、在地産土器の様相を考慮すると、幕末前後の年代観を想定しておきたい。

SKg795は一定量の土器・陶磁器の出土を認める。肥前系磁器では、砥部焼製品を含む端反碗、蛇の目凹形高台(高)の八角鉢(1118)、紅皿、蛇の目凹形高台(低)の皿を主要器種構成とし、紅皿(1115)は1850年代以降の所産となり、1099にはコバルト呉須の使用を認める。瀬戸・美濃系磁器では端反碗、木型打込皿、水甕等を認め、1105・1108・1110にはコバルト呉須が用いられる。陶器では直線的な刷毛目端反碗、灰釉端反碗、鬘水入れ、カンテラ等を認める。京・信楽系陶器は端反碗、灯明皿のみとなる。堺・明石系摺鉢は、白神編年Ⅱ型式の所産となる。大谷焼では瓶(1149)、仏花瓶(1153)を認める。また、屋島焼の可能性が高い柿釉を施釉した把手付き鉢(1146)、土瓶蓋(1135)や産地不明の施釉陶器を多く認める(1136・1141・1143・1147ほか)。こうした陶磁器構成は、19世紀第2・3四半期に位置付けられる製品に加え、明治・大正期まで下る製品を少量であるが、一定量認める。在地産土器では、火消壺・蓋、瓦質方形浅鉢、土管に加え、型成形の焙烙(1164)、鍋(1165)、羽釜(1160・1162・1163)、甕(1161)、さなが一体化した七厘を認める(1157)。幕末前後に埋没したSKg783・812には、型成形製品を認めるが、鍋・浅鉢に限られ、焙烙や羽釜には認められない。1164は口縁部がやや肥厚しており、佐藤編年AⅡ-2型式の所産となろう。周辺における消費地遺跡の一括遺物を参考にすると、薬王寺遺跡SE04(廣瀬・西村1994)、高松城跡(西の丸町B地区)SXb01・02とほぼ等しい内容となる(松本・佐藤2001)。前者は井戸資料で、陶磁器からの年代を想定することはできないが(堺・明石系摺鉢には白神編年Ⅲ型式の所産)、多量の在地産土器を認める。焙烙は紐作り成形と型成形が共伴し、佐藤編年AⅠ-5型式とAⅡ型式となる。羽釜も紐作り成形と型成形が共伴し、前者は横方向の外耳に2対の穿孔を穿ち、後

者は口縁部に凹線状の多条沈線や草花文を認める。さらに、さなが一体化した七厘を認め、外面には型成形により草花文を表現する。西の丸町B地区SXb01・02は肥前系磁器端反碗、型紙摺りの丸碗を認め、在地産土器焙烙にも紐作り成形と型成形が混在する状況が窺える。明治26(1893)年銘の木札が共伴する。SKg975は葉王寺SE04の陶磁器構成、在地産土器の様相に酷似し、西の丸町B地区SXb01・02の年代観を考慮すると、おおむね19世紀末前後の年代観を導くことができる。

以上、比較的一括性の高いと考える土坑・不明遺構を抽出し、その年代的な位置付けについて筆者が考える根拠を示した。18世紀前半代に属する遺構からの出土遺物は稀薄であり、土器・陶磁器構成について、言及することはできない。しかし、18世紀第4四半期～19世紀末に属する遺構からは一定量の土器・陶磁器が出土しており、その動向を窺うことができる。以下、高松城跡(西の丸町地区)における様相と対比しつつ(松本・佐藤2001、松本2002)、土器・陶磁器の消長について検討し、城下と農村部との比較を行いたい。産地別器種構成では、端反碗の動向が注目できる。肥前系磁器、瀬戸・美濃系磁器、京・信楽系陶器端反碗を認め、京・信楽系陶器端反碗が最も早く出現する(SXg05、19世紀第2～3四半期前半)。肥前系磁器端反碗や瀬戸・美濃系磁器は確認できないが、大谷焼を認め、19世紀第2四半期以降の所産であることは明白である。西の丸町地区では、文政4(1821)年の火災に伴う廃棄土坑には、京・信楽系陶器端反碗は認められず、瀬戸・美濃系磁器も確認できない(様相7)。それに後続する1821～1872年の実年代を想定する様相8では、肥前系磁器端反碗、瀬戸・美濃系磁器(端反碗)、京・信楽系陶器端反碗を認める。西の丸町地区では、これを細分する良好な一括資料は確認できず、これらが共伴する状況となり、それぞれの仔細な搬入状況は不明である。SXg05に一括性を認めるならば、空港跡地遺跡では、肥前系磁器、瀬戸・美濃系磁器端反碗に先行して、京・信楽系陶器端反碗が出現することになる。さらに、灯明皿も確認できる。SXg05出土遺物の年代観を19世紀第2～3四半期前半と想定したが、この段階において肥前系磁器端反碗、瀬戸・美濃系磁器(端反碗)は確認できないことになり、西の丸町地区との搬入状況の差異を示す可能性が残る。この三者が共伴する遺構にはSKg783、SKg812、SKg795があり、幕末前後ないし19世紀末の年代観を示す。遺構の埋没状況にも起因すると考えられるが、当遺跡出土遺物からはこうした器種構成が指摘できる。また、西の丸町地区との器種構成の差異として、京・信楽系陶器色絵碗を挙げておきたい。西の丸町地区では、18世紀第3四半期～文政4(1821)年までの遺構には、多量の京・信楽系陶器色絵碗を認め、その組成は全陶磁器組成の10～20%を数える。空港跡地遺跡VIでは、色絵碗(薄手の半球形碗)の出土は極めて稀薄であり、SXg05・1362を認めるに過ぎない。

一方、製作年代を比較的限定できる肥前系磁器広東碗や肥前系陶器刷毛目鉢が、19世紀代を通じて確認でき、城下に位置する西の丸町地区に比して、長期間に及ぶ使用の結果、廃棄された可能性が容易に想定できる。こうした状況は、陶磁器の器種構成に立脚した年代決定の危険性を示す。これを打破する方法として、耐久性を欠く在地産土器を主眼に据えた年代決定が重要となる。当遺跡では、型成形の導入過程を示す興味深い動向が確認できる。当遺跡における在地産土器への型成形の導入は、SKg783出土の瓦質方形浅鉢(1051)とSKg812から出土した瓦質鍋(1191)から確認でき、19世紀中葉～幕末までの年代観を与えた。両遺構出土の焙烙・羽釜には型成形は確認できず、19世紀末の埋没を想定したSKg795において出現する。焙烙は佐藤編年AⅡ-2型式、羽釜では口縁部に数条の突線を認める形態(1160)、列点文を配するものを認める(1163)。さらに、鍋にも焙烙との製作技法に共通する型成形製品を認め(1165)、前段階に確認した体部に草花文を施す形態とは一線を画する(1191)。さらに、1167は亀を型成形で製作したもので、七厘に貼付する形態となる(863・864)。19世紀以降、各生産地端反碗が陶磁器構成の主体を占め、年代的な位置付けが困難となるが、こうした在地産土器の動向を踏まえて年代決定をする必要があり、当遺跡ではそれを考える指標となる変遷を確認し、提示し得たと考える。

<参考・引用文献>

大橋康二2000「九州陶磁概論」『九州陶磁の編年 九州近世陶磁学会10周年記念』九州陶磁学会
小野正敏1982「15、16世紀の染付碗、皿の分類とその年代」『貿易陶磁研究No.2』日本貿易陶磁研究会

九州近世陶磁学会2000『九州陶磁の編年 九州近世陶磁学会10周年記念』
木戸雅寿1995「石鍋」『概説 中世の土器・陶磁器』中世土器研究会編 真陽社
北山健一郎1999『香川県立博物館建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 高松城跡』(財)香川県埋蔵文化財調査センターほか
日下正剛2000「大谷焼・源内焼」『第2回徳島城下町研究会 四国・淡路の陶磁器―生産と流通Ⅰ―』
日下正剛2002「徳島城下町出土の用途不明箱形土器」『江戸在地系土器研究会通信』No81
佐藤竜馬2000『空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第4冊 空港跡地遺跡Ⅳ』(財)香川県埋蔵文化財調査センターほか
佐藤竜馬2001「瀬戸内沿岸地域からみた讃岐の焙烙」『第3回四国徳島城下町研究会 四国と周辺の土器―炮烙の生産と流通―』
白神典之1992「堺摺鉢考」『東洋陶磁』第19号
新宿区内藤町遺跡調査会1992『東京都新宿区 内藤町遺跡』
中野雄二2001『智恵治窯跡』長崎県波佐見町教育委員会
乗岡 実1999「近世備前焼の擂鉢」『関西近世考古学研究 VII特集上方と江戸』関西近世考古学研究会
乗岡 実2000「備前焼擂鉢の編年について」『第3回中近世備前焼研究会資料』中近世備前焼研究会
廣瀬常雄・西村尋文1994『県道山崎御厩線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 正箱遺跡・薬王寺遺跡』(財)香川県埋蔵文化財調査センターほか
藤澤良祐1993『瀬戸市史 陶磁史篇』瀬戸市
藤澤良祐1987「本業焼の変遷(1)」『瀬戸市歴史民俗資料館 研究紀要 VI』瀬戸市歴史民俗資料館
藤澤良祐1998「近世瀬戸磁器編年の再検討―磁器端反碗を中心に―」『榑崎彰一先生古希記念論文集』
堀内秀樹1997「東京大学本郷校内の遺跡における年代的考察」『東京大学校内遺跡調査研究年報Ⅰ 1996年度』東京大学埋蔵文化財調査室
堀内秀樹2000「江戸遺跡出土陶磁器の段階設定とその画期」『竹石健二先生・澤田大多郎先生還暦記念論文集』
松本和彦2002「四国地方―香川県―」『第12回九州近世陶磁学会 国内出土の肥前陶磁 西日本の流通をさぐる』九州近世陶磁学会
松本和彦・佐藤竜馬2001「高松城出土土器・陶磁器の変遷 様相の把握」『第3回四国徳島城下町研究会 四国と周辺の土器―炮烙の生産と流通― 佐藤発表追加資料』
森下友子1998「まとめ」『空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第3冊 空港跡地遺跡Ⅲ』香川県教育委員会ほか
森下友子2000「富田―吉金窯跡―出土の様相」『第2回徳島城下町研究会 四国・淡路の陶磁器―生産と流通Ⅰ―』
横田賢次郎・森田勉1978「太宰府出土の貿易陶磁」『九州歴史資料館研究論集4』

第4章 まとめ

本報告で扱ったG地区の調査成果をまとめておく。

本地区で検出された遺構は、大きくは弥生時代後期後半、古代～中世（7世紀、11世紀～13世紀）、近世～近現代の3期に区分される。個別遺構の全てから遺物が出土しているわけではなく、同種の遺構は同時期と考えて時代区分したものもある。なお、掘立柱建物跡の時期については、第3章でも述べたように、出土遺物の有無と後述する「3. 近世～近現代」の松本の記述に従って区分している。以下、この地区の時代変遷を述べてまとめにかえたい。

1. 弥生時代後期後半

この時期の集落は、調査区中央部から東部にかけて存在するSHg01～04と、竪穴住居跡の可能性を考えたSDg71を含めた5棟の竪穴住居跡からなる。若干時期がずれるものもあり、同時期に併存していたかどうかは不明である。また、円形・方形住居が見られ、時期差と認識すべきかもしれない。SDg71を除き、調査区の北側で確認されているものが多いが、この地域の微地形の復元では弥生土坑群の存在する部分が微高地にあたりと考えられ、調査区北側・東側に下がることから考えられることから、微高地の縁辺部に散在する集落の可能性が高い。

溝状遺構は錯綜しており、灌漑用水路や生活用水などその目的性は不明である。

調査区西部には、粘土抜き取り穴と考えられる土坑群が検出されている。前章でも触れたが、SDg01を境に北側に大形土坑、南側に小形土坑が集中している。すべて粘土抜き取り穴と断定してよいかどうかは疑問の残るところではあるが、不定形で、規則性がなく、一定地域に集中しており、切り合い関係も多々見られることからすれば、意識された遺構と考えるよりも結果として認識すべきものであろう。全体の分布を見ると、今回検出された範囲外は徐々に分布が希薄となること、周囲に向かって微地形が下がる傾向にあることから、ほぼこの範囲に集中すると考えて問題ない。今回検出した竪穴住居跡群を居住区、この土坑群を生産域と考えるには周辺の同時期の遺構群の分布を考え合わせなければならない問題なので即断できない。ただし、SDg01・14を考慮すれば、なんら関係のない遺構分布とも言いがたく、空港跡地遺跡全体と周辺部の遺跡動向を踏まえて将来検討する必要がある。

2. 古代～中世

今回検出した掘立柱建物跡30棟中、21棟を中世に位置づけている。この地区の条里型地割は、SDg09の存在はあるものの、11世紀以降の段階で整備されたことが伺われる。また、重複する位置で近世段階の溝状遺構が検出されていることから、中～近世の掘立柱建物跡が方向を主眼とした場合に混在する状況にあることから、柱穴から近世遺物が出土しているSBg15・17は当然のこととして、先にも触れたように、松本の指摘に従いSBg02・03・11・12・13・14・16を含めた9棟を近世に分類し、他の掘立柱建物跡を古代～中世に分類している。この内、SBg05・21・22・23・26の5棟の柱穴からは中世遺物のみが出土していることから、出土遺物の無い他の16棟については他の時期に分類される可能性も残されている。

古代～中世の掘立柱建物跡の分布は、SDg04以西の弥生土坑群と重複する位置に、SBg01・04・05の3棟と土坑が6基確認されており、これを西グループと仮称しておく。次にSDg09の西側に隣接する位置にSBg06、SDg09とSDg28に挟まれた位置にSBg07～10の5棟、ただし08～10の3棟は重複しており建て替えの可能性が高いことから、同時期併存は最大で3棟。これを中央西グループと仮称する。次にSDg28と平行して延びるSDg30の東側にSBg24～30の7棟、ただしこれも建て替え等の重複があるため同時併存は最大で5棟である。両者を合わせて中央東グループと仮称する。調査区東端で検出されたSBg18～23の6棟を東グループと仮称する。

この時期の遺構は、4つの小期に区分することができる。

第1小期は、7世紀後半頃に比定されるSDg09である。条里型地割と同一方向を持ちながら、明らかに位置的に異なる単独の溝で、この地域の開発に大きな意味を持つものと考えられる。南に隣接するH地区でも延長

が確認されていることから、この溝の評価はこの地区の整理にゆだねたい。

第2小期は、11世紀末～12世紀初頭に位置づけられるSBg01・04・05の西グループ及びSBg06～10の中央西グループに分類した掘立柱建物跡や、SDg04・28・30など条里型地割を構成する溝状遺構群、土坑である。掘立柱建物跡は、屋敷地を想定するには散漫な検出状態にあるが、SBg06を除いていずれも条里型地割に規制された方向性を持つ。

第3小期は、12世紀～13世紀に位置づけられる中央東グループに分類した掘立柱建物跡や周辺の溝状遺構がこれに該当する。SDg41・43が北辺を画している。近世のSDg86が横断しているが、周辺に柱穴群が見られず、集落としては現在確認している7棟よりも南側に展開するものと考えられる。

第4小期は、13世紀代に位置づけられる東グループの掘立柱建物群を中心とした遺構群である。このグループ内にはSEg07も見られ、屋敷地と考えた場合のまとまりを持つが、西側を画する溝状遺構などの施設が確認されておらず、この時期の屋敷のあり方など今後検討を要する問題がある。

以上、古代～中世段階の遺構配置について概述したが、条里型地割の施工時期と集落の形成時期、後述する近世以降の居住区との住み分けなど今後検討すべき課題が数多くあることが判明した。また、出土遺物の多くが埋没段階での廃棄と考えられることから、第2～4小期の遺構群が同時期に併存する可能性を排除するものではなく、上記のような区分で明確に変遷するかどうかは不明である。

3. 近世～近現代

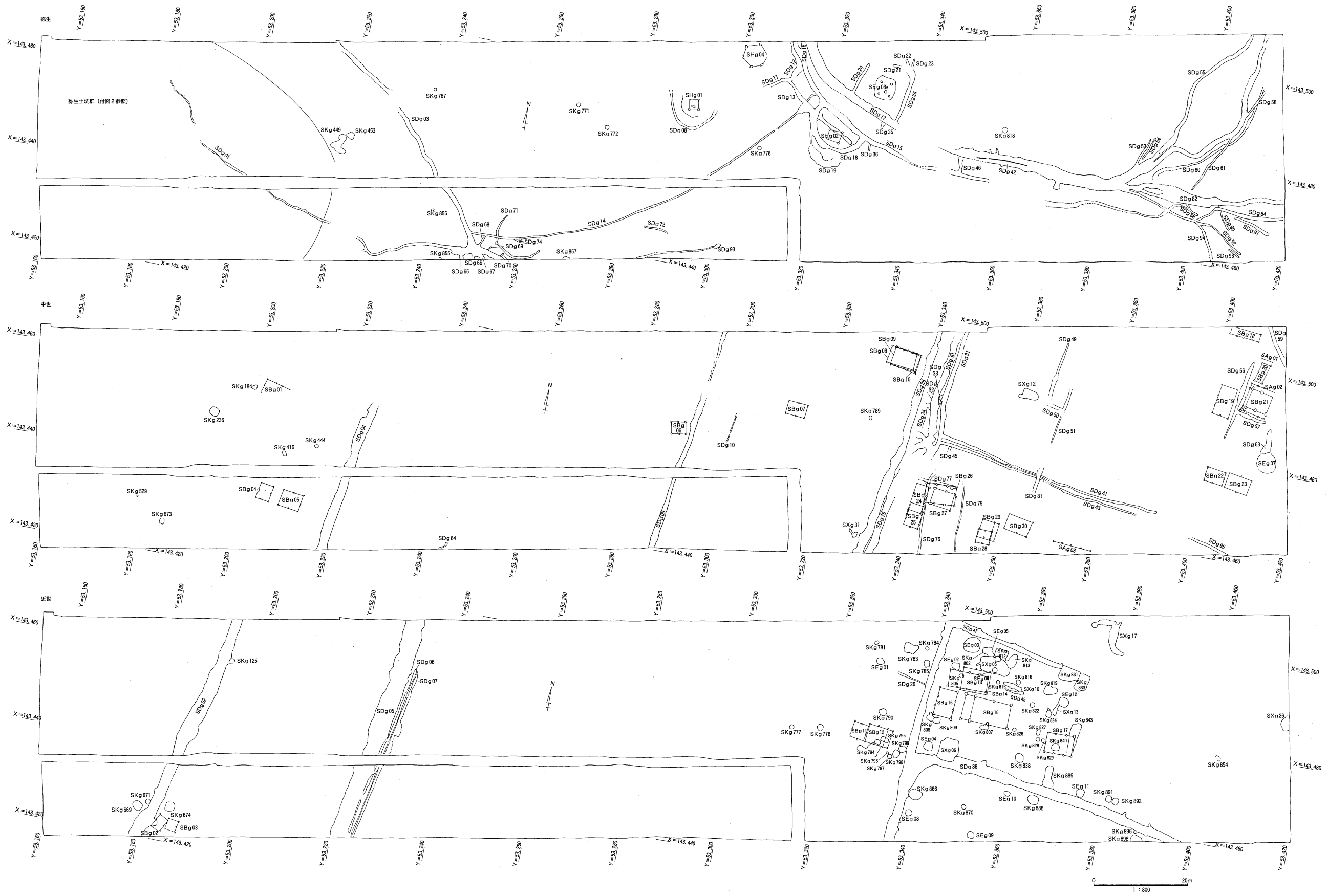
第290図に近世～近現代に属する遺構の配置図を示した。各遺構に関しては、第4章においてそれぞれ出土遺物が示す年代観を提示し、最終埋没時期を詳述した。①18世紀前半、②18世紀後半～19世紀第1四半期、③19世紀第2・3四半期、④幕末前後、⑤19世紀末前後の5段階の設定が可能となる。しかし、陶磁器の耐久性に起因した長期使用後の廃棄といった廃棄パターンもあり、稀薄な出土遺物に立脚した時期設定には問題を残す。そこで、既に報告書が刊行された南東に隣接する調査区の状況との整合性を持たすため、①18世紀前半、②18世紀後半～幕末、③明治時代～大正時代という時期区分に基づき（森下1998）、第290図に遺構変遷図を提示した。なお、遺構配置図には当該期以外の遺構を薄く表現した。

以下、これに基づき近世～近現代の状況を概観する。

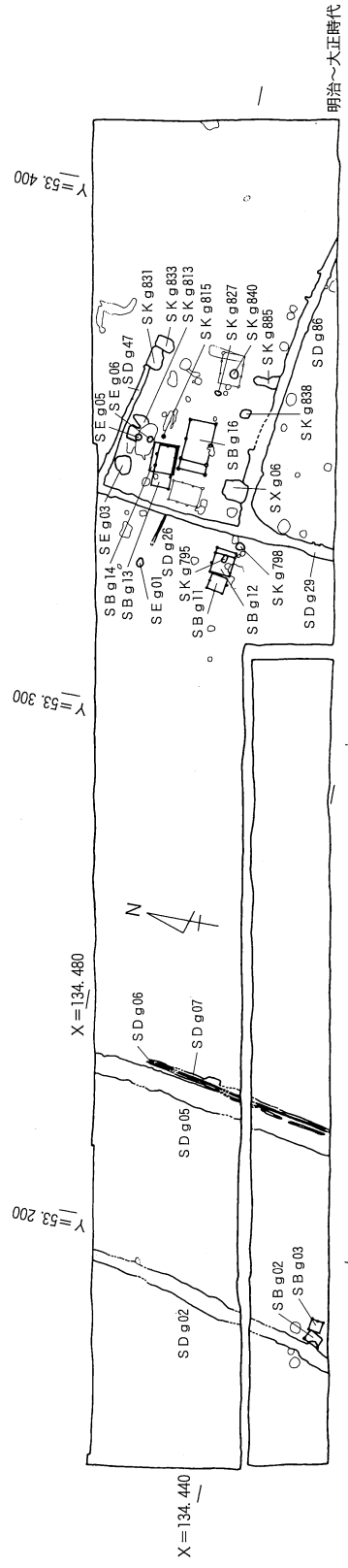
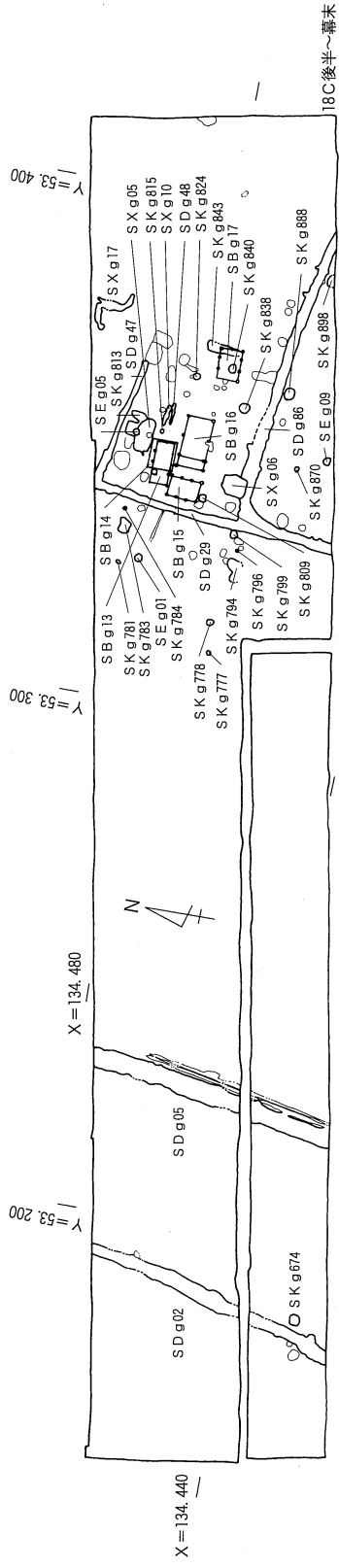
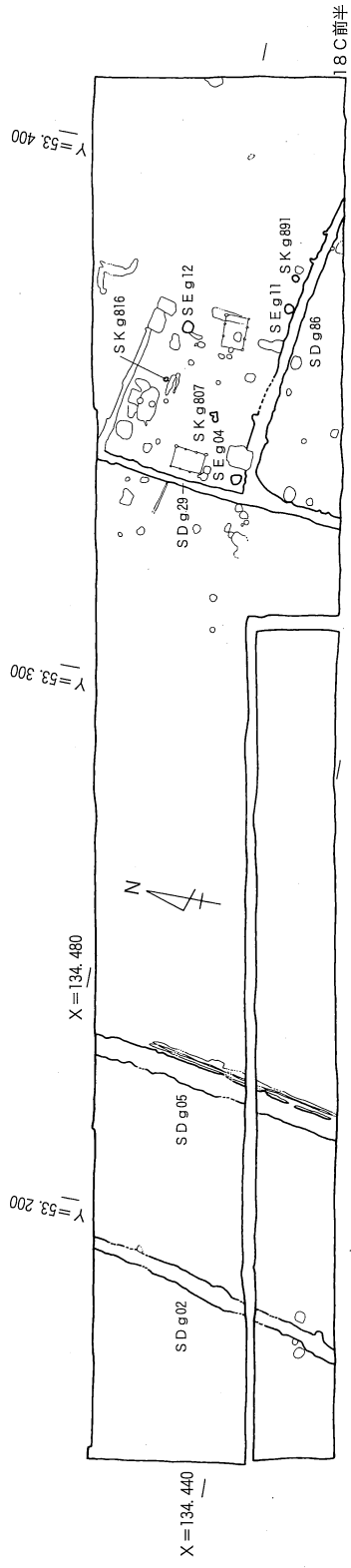
各時期の状況について言及する前に、条里型地割の坪境線に合致するSDg05・29・86と1町四方の方格地割を3分割した位置に南北に延びるSDg02の所属時期について述べておく必要がある。いずれも明治・大正時代の所産となる土器・陶磁器を含み、昭和19年の陸軍飛行場造成により埋没した溝である。しかし、再掘削や溝さらえの痕跡を示す埋土を認め、明治・大正時代以前に製作された土器・陶磁器も多量に出土しており、その開削時期が問題となる。

SDg05は18世紀末～幕末ないし明治・大正時代に属する土器・陶磁器が主体を占めるが、18世紀前半まで遡る陶磁器を認める。SDg29もほぼSDg05と同様の器種構成を示す。両溝は109m間隔を測る条里型地割に合致した南北主軸の溝である。両者は出土遺物からは18世紀段階にしか遡り得ない。東西主軸の条里型地割に合致したSDg86もほぼ同様の内容を示す。しかし、SDg05は11世紀末～12世紀初頭に埋没したSDg04に重複し、それに後出する。同様にSDg29も11世紀前半前後には開削されたSDg28・30・31に重複する位置関係となる。つまり、SDg05・29といった条里型地割に合致する溝の開削時期は当遺跡の検出状況からは11世紀まで遡り、基幹水路として明治・大正時代まで機能し、最終的に昭和19年に埋没したと考えられる。SDg05は南接する調査区でも確認され（空港跡地遺跡Ⅳ、佐藤2000）、13世紀代のSDf16東辺部がほぼ同位置で、近世～近現代に属するSDf109によって踏襲されている。

また、南接する空港跡地遺跡ⅢではSDi41が当調査区SDg05の2町東に位置する坪界溝となり、その出土遺物の大多数は18後半～19世紀代に属し、最終埋没は昭和19年となる。それに先行する中世段階の埋土は確認できないが、出土遺物には17世紀前半に属する肥前系陶器砂目皿も確認でき、17世紀代には開削されていた可能性が極めて高い。さらに、混入の可能性も否めないが、中国産白磁片も認め、12世紀後半～13世紀前半代まで遡る可能性が指摘されている（森下1998）。

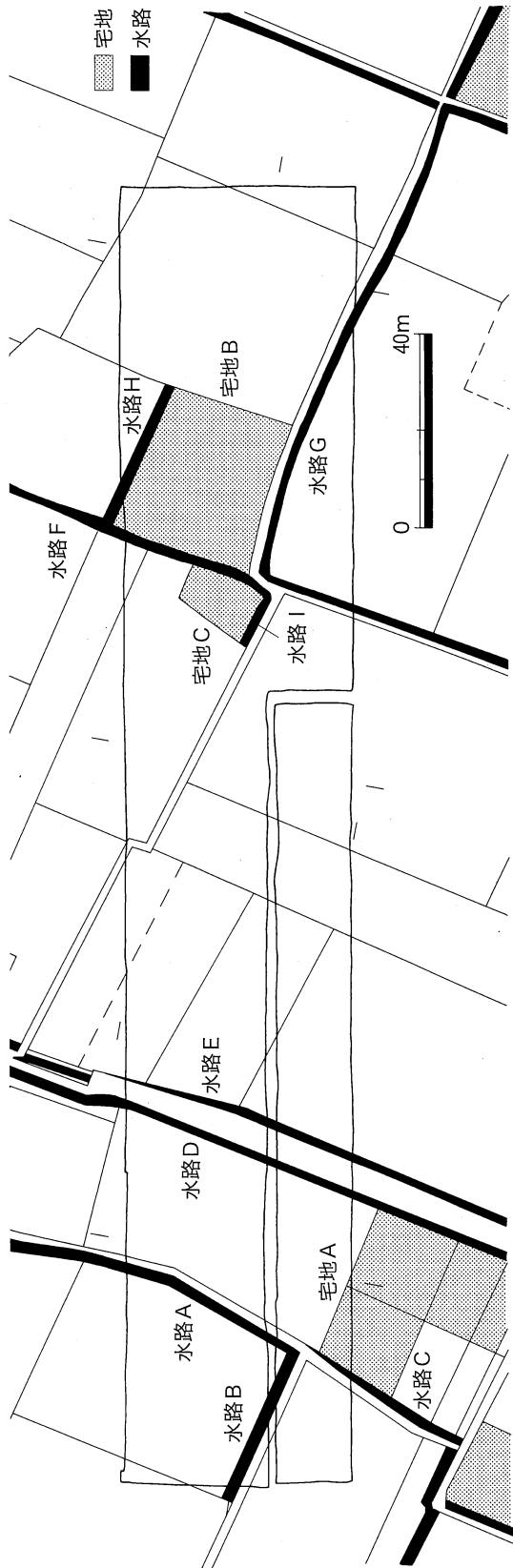


第289図 遺構変遷図

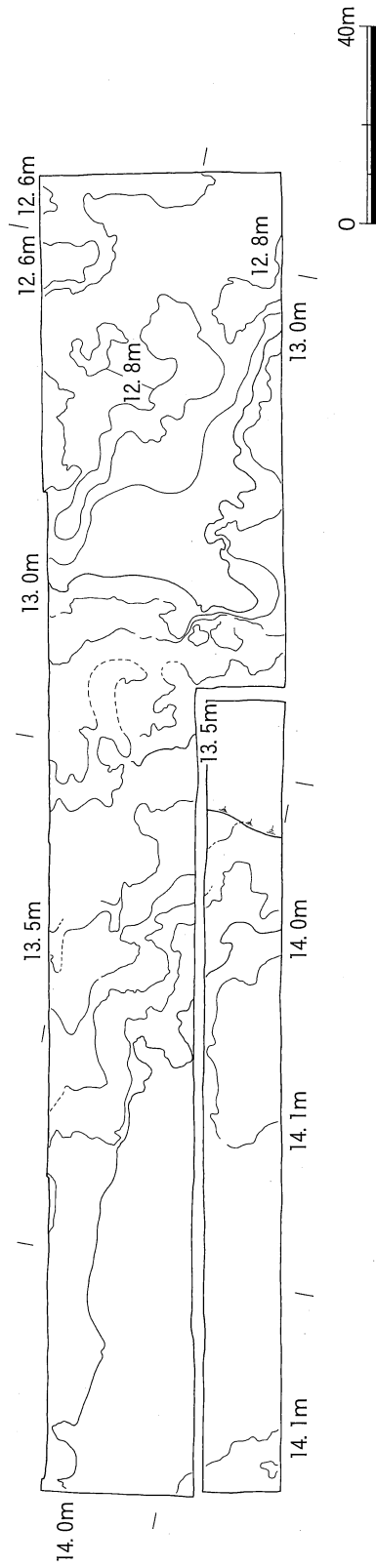


第290図 近世遺構変遷図 (1/1,500)





第291図 明治21年 地籍図と調査区配置図 (1/1,500)



第292図 遺跡検出面 地形図 (1/1,500、10cmコンター)

一方、1町四方を南北に3分割した箇所で見出したSDg02は18世紀末～19世紀前半の土器・陶磁器が主体を占めるが、16世紀末～17世紀初頭に位置付けられる中国産青花皿（517・518）、17世紀前半の肥前系陶器砂目皿（521）を認め、開削時期は17世紀初頭ないし前半まで遡る可能性が高い。当遺跡においても、南接する空港跡地遺跡Ⅳにおいても当該箇所における先行する溝が確認できない点もこれを補強する。よって、その開削は近世初頭と判断できる。

こうした状況を考慮すると、条理型地割の坪界線に合致したSDg05・29・86は11世紀以降、継続的に機能した基幹水路であり、近世～近現代を経て、最終的に陸軍飛行場造成により昭和19年に埋没するものとする。また、一坪を3分割した箇所に位置するSDg02は近世以降に開削された溝であり、その開削時期を17世紀前半に求めておきたい。よって、ここで提示した3時期の遺構変遷図のすべてにこれらの溝を配置した。

① 18世紀前半

当該期に帰属する遺構は極めて稀薄であり、SDg86の北側、SDg29の東側における数基の土坑と井戸の確認に留まる。井戸は石組の下位に曲物を埋置したと考えるが井戸枠は確認できず、SEg12最下層埋土において、拳大からその2倍程度の石材の集中層を認めるが、石組石材か否かの判断はできない。土坑では3基提示したが、その遺物出土量は極めて低いといった特徴が指摘でき、掘立柱建物等の居住施設が確認できない点に呼応する。SDg86の南側には当該期に属する遺構は確認できない。南接する空港跡地遺跡Ⅲでは17世紀後半～18世紀前半に属する掘立柱建物群を数群認める（森下1998）。しかし、当調査区に隣接する掘立柱建物群（SBi14～19）は埋土の特徴と図示し得ないほどの細片からの時期比定であり、中世段階まで遡る可能性も考慮する必要がある。提示された17世紀から18世紀前半に属する建物群の多寡に対応する数量の廃棄土坑・井戸といった施設が確認できず、当該期に属する土器・陶磁器の稀薄な出土量といった問題を残し、その年代的位置付けの再検討も必要である。一方、当調査区SBg24～30が近世段階まで下る可能性も想定しておかなければならない。当調査区では周辺遺構配置と後述する明治21年の地籍図との対応関係から、中世前半期への位置付けを行ったが、必ずしも出土遺物による比定ではないことを付け加えておく。

② 18世紀後半～幕末

当該期には前段階に分布が集中したSDg86の北側、SDg29の東側に継続して遺構を認め、SDg29の西側、SDg86の南側及び調査区西部のSDg02の東にも遺構は展開する。こうした遺構の拡がりに比例して検出遺構数や出土遺物量も大幅に増加する。

掘立柱建物ではSBg15・17を出土遺物の年代観により、出土遺物が確認できないSBg13・14・16に関してはSBg15・17間の空閑地の存在とその周囲に展開する当該期に属する遺構の分布から、当該期ないし明治～大正時代へ位置付けた。なお、隣接する調査地点を整理した森下氏によると、18世紀後半を境として掘立柱建物から掘り込みを持たない石場建て建物へ移行する可能性が指摘されており（森下1998）、SBg15・17の空閑地には石場建て建物が存在していた可能性も考慮しておく必要がある。SBg13～17は、条理型地割に合致するSDg29とSDg86のそれぞれ東ないし北に位置し、その北限はSDg47であったと理解できる。屋敷地東端については、明瞭な区画施設は確認できないが、当該期の遺構分布や周辺地割に合致した方位に細長く延びるSKg843の存在から、おおむねSKg843の東側付近であったと考えられる。よって、屋敷地の規模は南北長30m、東西町35m前後に復元できる。便宜上、復元した屋敷地を屋敷地Aと仮称しておく。次に、屋敷地Aにおける空間構成について言及すべきであるが、掘立柱建物の主軸方位に微細なずれを認めるように、設定時期幅が長いこと、第290図から仔細な遺跡の変遷を読み取ることは困難である。居住施設の年代的位置付けも流動的な状況であり、屋敷地内の空間構成に踏み込むことは避けるが、出土遺物による限り18世紀後半に属する遺構は少なく、19世紀代に急激な増加傾向を認める。ここで提示した18世紀後半～幕末までの遺構の大多数が19世紀第2・3四半期に位置付けることを指摘するに留める。また、注目すべきはSXg06である。東西方向の条理型地割に合致するSDg86に接する大型土坑で、南北長約5m、東西長約4mを測る。SDg86に接する箇所を除き、掘方下場形状に沿って内側に面を揃えた石材を「コ」字形に配し、一部にはそれを補強する杭列も認める。中央には木組による井戸枠を認め、出水状施設であった可能性が高い。SDg86との接点に取水口は認められないが、屋敷地にお

ける洗い場であるのと同時に、SDg86への導水を行う施設と評価できる。明治・大正時代に属する土器・陶磁器も一定量認め、その継続性が窺える。18世紀前半ないしそれ以前に製作された陶磁器もごく少量認めるが、積極的に評価することは困難である。

当該期の遺構はSDg29の西側ないしSDg86の南側にも展開する。SDg86の南側で検出した遺構は土坑2基と井戸1基に留まり、その出土遺物も極めて稀薄である。さらに南接する空港跡地遺跡Ⅲでは当該期の遺構は確認できず、積極的に屋敷地であったと評価するには困難な状況であり、耕作域としての性格を付与することができよう。同様に、屋敷地Aの北ないし東側も耕作域であったと考えられる。一方、SDg29西側で検出した遺構は、SKg777・778を除くとSDg29から西へ15mの箇所を西限とし、南限はSDg86を西へ延伸した範囲に収まる。居住施設が未確認であり、屋敷地としての位置付けには問題を残すが、食器類（調理具）・灯明具・暖具・風呂釜・瓦といったあらゆる生活残滓が投棄されたSKg783出土遺物の器種構成が示すように、屋敷地ないしそれに類する空間であり、その西は耕作域であったと理解できる。また、ここで留意すべきはSDg86を西へ延伸した箇所に溝が認められない点である。前段階の古代・中世にも溝は確認できず、元来存在しない状況が窺える。前述したように、SDg86は条理型地割に合致する東西主軸の溝であり、基幹水路となる。空港跡地遺跡における条理型地割に合致した溝の施行状況を見ると、南北坪境には例外なく溝を認めるが、東西坪境には確認できない箇所も認める。その開削時期は条理型地割が施行された古代に遡るものは少なく、当遺跡においてもその上限は11世紀前半に求められる（SDg04・28・30）。当該箇所においてそれを遡る遺物や先行する埋土は確認できず、7～8世紀に埋没したSDg09の存在が示すように、主軸方位は地割に合致するが、現地割から復元できる条理型地割の坪界線には呼応しない遺構が確認できる。こうした内容は11世紀前半における条理型地割の再整備を示し、その要因を古代末の河床低下に求めることができる。これにより、それ以前の灌漑水路網から新たな灌漑水路へ移行したものと理解できる。こうした変化を認めながらも、古代・中世ないし近世段階にもSDg29の西において、SDg86を延伸する溝が認められない点は、旧地形に反映するものと理解したい。第292図に遺構検出面の地形測量図を掲載した。10cmコンターによる旧地形の復元を試みたが、検出面の標高であるため、やや正確性を欠く。大局的には北東方向へ緩やかに傾斜する地形が復元でき、近世～近現代の遺構を検出した調査区東部は比較的平坦な地形を示す。東西方向の条理型地割に合致したSDg86地点ではそれに平行した周辺地形を認め、SDg29を越えて延伸した箇所では、緩やかな斜面地形となり、SDg29を延伸しても、SDg29からの水量の供給は不可能となる。それに呼応するように、第291図に示した明治21年の地籍図では、当該箇所に認める水路Iは極めて短い。こうした旧地形を考慮すると、SDg29より西に位置する坪には、より地形の高い箇所、つまりはSDg05ないし南からの田渡しによる水量の供給を想定することができる。

③ 明治時代～大正時代

第290図最下段には明治時代～大正時代の遺構配置図を示した。遺構分布は前記した屋敷地A部分、SDg29の西側の一角、SDg02の東側の一角の3箇所に分かれる。それぞれ比較的高い密度で掘立柱建物を含む遺構を検出しており、屋敷地としての評価が可能である。これを除く箇所には遺構は確認できず、耕作域であった可能性は極めて高い。ここではSDg29西側の一角を屋敷地B、SDg02東の一角を屋敷地Cと仮称しておく。

屋敷地Aは前段階と同様に、SDg29を西限、SDg86を南限、SDg47を北限とし、東限はSKg833東端とSKg885を結んだ箇所に求めることができる。南北長約30m、東西長約33mを測る。東側において遺構が分布しない箇所を認め、屋敷地への入り口となろう。屋敷地内の空間配置では、ほぼ中央に建物があり（SBg13・14・16）、その周囲を井戸や風呂釜、廃棄土坑が取り巻く。掘立柱建物は年代的な位置付けに問題を残すが、周辺遺構の配置から屋敷地Aの中央部に居住施設が展開していた蓋然性は高く、仮にSBg13・14・16が当該期に属さない建物であっても、基礎が削平により失われて痕跡を留めない石場建て建物の存在を想定することができる。屋敷地Aの北西隅には3基の井戸が集中し、井戸枠が遺存しないSEg03と土師質土器井筒を利用したSEg05・06を認める。北西側には報文番号1231として図化した風呂釜を据えたSKg815も確認できる。正円形の掘方を掘削し、その底面に風呂釜を据え、その周囲に埋め土を設置する状況が窺える。また、土師質土器甕を埋置した遺構は屋敷地南東部に集中する傾向を認める。

屋敷地BはSDg26を北限とし、SDg86を西へ延伸した箇所を南限とする。東端部はSDg29となるが、西端を画する施設は確認できない。屋敷地規模は南北長18m前後、東西長15m前後に復元できる。居住施設として2棟の掘立柱建物を帰属させたが（SBg11・12）、出土遺物による所属時期の特定ではなく、後述する明治21年地籍図との関連から、当該期への位置付けを行った。屋敷地内の南端部に主軸方位を揃えた配置となり、その東側には土師質土器甕を埋置したSKg798を認める。また、復元した屋敷地からわずかに外れる位置に井戸を1基検出した（SEg01）。土師質土器井筒を井戸枠とし、出土遺物の年代観から幕末前後に位置付けた。屋敷地の北端を画するSDg26に接する位置関係となるが、巨視的には屋敷地の北西部に位置する。

屋敷地Cは調査区西部、SDg02の東側にかろうじて確認できる。2棟の掘立柱建物を帰属させたが（SBg02・03）、出土遺物による位置付けではなく、前段階からの継続性や明治21年地籍図に記載された宅地を重視して設定した。

以上、近世～近現代を3時期に大別してそれぞれの動向について述べた。次に、明治21年の地籍図に基づく検討を行いたい。第291図に明治21年地籍図のトレース図を示した（高松法務局所蔵）。森下氏によって提示された地籍図をトレースし、当調査区において検出した遺構と地籍図に記載された水路の位置関係から、地籍図に調査区の位置を示し、遺構変遷図と同じく1/1,500のスケールで提示した。宅地部分にはトーンを掛け、水路を黒塗りで表現し、便宜上アルファベットによる仮称を行った。以下、これに基づき、検出した明治～大正時代の遺構との対比を試み、18世紀後半～幕末、18世紀前半の遺構について、地籍図から復元できる近代の景観との関係について検討する。

地籍図と第290図下段に配置した明治～大正時代の遺構配置図を比較すると、極めて酷似した内容であることが窺える。水路と検出した溝との対比では、水路A・C—SDg02、水路DないしE—SDg05～07、水路F—SDg29、水路G—SDg86、水路H—SDg47がそれぞれ合致する。一方、地籍図に記載された水路B・Iは遺構としては確認できず、削平により失われた規模・深度の水路であった可能性が想定できる。SDg29は発掘調査で検出した限りでは直線的に延びるが、地籍図ではL字形を呈する溝が交わることなく表現されている。しかし、第292図の地形図が示すように、水路Iの西側は旧地形が高い箇所となり、取水源を設定することは困難である（水路Iに接するSKg794の出水状施設としての性格も想定したが、規模・深度・形状といった点からは肯定することはできない）。こうした状況を考慮すると、耕作域と推測した調査区中央部への用水の供給は、地籍図の水路F・G・Iからではなく、水路D・Eからであったと想定できる。つまり、旧地形の起伏に伴う坪単位での灌漑水路網と評価でき、前記したように、その施行時期は11世紀前半となり、その灌漑水路網は明治期まで継続した状況が窺える。

一方、居住域では宅地A—屋敷地C、宅地B—屋敷地A、宅地C—屋敷地Bがほぼ対応し、宅地A・Cに位置する時期不詳の掘立柱建物を明治～大正時代へ位置付けた経緯はあるが、地籍図に記載された宅地のすべてを当調査区では確認したことになる。第290図に示した近世段階の変遷図では、地籍図の宅地部分にのみ居住施設を含む遺構を検出しており、明治21年の状況は18世紀ないし17世紀まで遡及させることができ、近世段階における宅地の固定化が窺える。しかし、第289図の中世段階の遺構配置図が示すように、居住域は地籍図の宅地とは必ずしも合致しない。近世～近現代まで踏襲される条理型地割に沿った溝は開削されるが、居住域は近世とは異なり、中世段階と近世段階にはヒアタスを認めることになる。その要因は明らかではないが、近世段階に新たに開削されたSDg02が示すように、少なくとも灌漑水路の再整備と宅地の固定化といった現象を伴うものであったと理解することができる。

第6表 土坑一覧表(1)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg001	Ⅲ33区SK336	弥生	粘土採掘坑	* 2.8	1.7	0.35
SKg002	Ⅲ33区SK337	弥生	粘土採掘坑	4.4	* 0.8	0.17
SKg003	Ⅲ33区SK338	弥生	粘土採掘坑	1.25	0.8	0.2
SKg004	Ⅲ33区SK339	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.7	0.31
SKg005	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	* 0.3	0.1
SKg006	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.5	* 0.2	0.1
SKg007	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 1.0	* 0.3	0.22
SKg008	Ⅲ33区SK346	弥生	粘土採掘坑	* 1.7	* 0.8	0.33
SKg009	Ⅲ33区SK321	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.5	0.19
SKg010	Ⅲ33区SK315	弥生	粘土採掘坑	* 0.78	* 0.64	0.05
SKg011	Ⅲ33区SK317	弥生	粘土採掘坑	1.1	* 0.6	0.22
SKg012	Ⅲ33区SK318	弥生	粘土採掘坑	* 1.51	1.54	0.22
SKg013	Ⅲ33区SK316	弥生	粘土採掘坑	* 2.1	* 1.25	0.25
SKg014	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.3	0.68
SKg015	Ⅲ33区SK319	弥生	粘土採掘坑	* 1.35	1.15	0.23
SKg016	Ⅲ33区SK320	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.6	0.3
SKg017	Ⅲ33区SK325	弥生	粘土採掘坑	1.2	* 0.7	0.22
SKg018	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.22
SKg019	Ⅲ33区SK324	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.65	0.26
SKg020	Ⅲ33区SK322	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.75	0.17
SKg021	Ⅲ33区SK01	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.09
SKg022	Ⅲ33区SK02	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.16
SKg023	Ⅲ33区SK03	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.9	0.28
SKg024	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.45	0.19
SKg025	Ⅲ33区SK323	弥生	粘土採掘坑	* 1.0	0.75	0.28
SKg026	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.5	0.19
SKg027	Ⅲ33区SK326	弥生	粘土採掘坑	1.95	* 1.25	0.25
SKg028	Ⅲ33区SK327・SK33	弥生	粘土採掘坑	1.5	0.75	0.11
SKg029	Ⅲ33区SK37	弥生	粘土採掘坑	1.4	0.75	0.26
SKg030	Ⅲ33区SK31	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.35	0.06
SKg031	Ⅲ33区SK32	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.7	0.13
SKg032	Ⅲ33区SK34	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.5	0.26
SKg033	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.3	0.06
SKg034	Ⅲ33区SK22	弥生	粘土採掘坑	* 1.3	0.7	0.22
SKg035	Ⅲ33区SK35	弥生	粘土採掘坑	1.65	1.45	0.24
SKg036	Ⅲ33区SK21	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.65	0.19
SKg037	Ⅲ33区SK04	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.4	0.98
SKg038	Ⅲ33区SK07	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.5	0.36
SKg039	Ⅲ33区SK05	弥生	粘土採掘坑	1.1	1.05	0.17
SKg040	Ⅲ33区SK09	弥生	粘土採掘坑	5.1	2.75	0.57
SKg041	Ⅲ33区SK20	弥生	粘土採掘坑	1.4	0.7	0.2
SKg042	Ⅲ33区SK19	弥生	粘土採掘坑	* 1.3	0.8	0.12
SKg043	Ⅲ33区SK08	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.3
SKg044	Ⅲ33区SK06	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.9	0.38
SKg045	Ⅲ33区SK17	弥生	粘土採掘坑	1.3	1	0.19
SKg046	Ⅲ33区SK18A・SK18B	弥生	粘土採掘坑	2.45	1.55	0.23
SKg047	Ⅲ33区SK29	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.96
SKg048	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	1.25	1.2	0.21
SKg049	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	2.4	1	0.18
SKg050	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	1.85	1.35	0.14
SKg051	Ⅲ33区SK28	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.35	0.15
SKg052	Ⅲ33区SK11	弥生	粘土採掘坑	* 0.65	0.4	0.15
SKg053	Ⅲ33区SK23	弥生	粘土採掘坑	* 0.9	* 0.75	0.14
SKg053	Ⅲ33区SK10・a・b・c・d	弥生	粘土採掘坑	1.0	0.85	0.14
SKg054	Ⅲ33区SK50	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.35	0.2
SKg055	Ⅲ33区SK15	弥生	粘土採掘坑	1.1	0.95	0.18
SKg056	Ⅲ33区SK16	弥生	粘土採掘坑	1.55	* 1.05	0.17

第6表 土坑一覧表(2)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg057	Ⅲ33区SK24	弥生	粘土採掘坑	0.65	* 0.45	0.11
SKg058	Ⅲ33区SK27	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.5	0.09
SKg059	Ⅲ33区SK13	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	* 0.3	0.14
SKg060	Ⅲ33区SK49	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.14
SKg061	Ⅲ33区SK12	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.65	0.12
SKg062	Ⅲ33区SK14	弥生	粘土採掘坑	* 1.75	* 1.1	0.13
SKg063	Ⅲ33区SK26	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.6	0.08
SKg064	Ⅲ33区SK25	弥生	粘土採掘坑	* 1.55	* 0.75	0.17
SKg065	Ⅲ33区SK340B	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.85	0.25
SKg066	Ⅲ33区SK340A	弥生	粘土採掘坑	1.5	1.25	0.31
SKg067	Ⅲ33区SK343	弥生	粘土採掘坑	* 1.75	* 1.2	0.11
SKg068	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.7	* 0.25	0.03
SKg069	Ⅲ33区SK363	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.6	0.2
SKg070	Ⅲ33区SK353	弥生	粘土採掘坑	* 1.8	* 0.7	0.12
SKg071	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.4	0.08
SKg072	Ⅲ33区SK354	弥生	粘土採掘坑	* 1.7	1.3	0.18
SKg073	Ⅲ33区SK356	弥生	粘土採掘坑	* 1.3	* 0.8	0.08
SKg074	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.35	0.07
SKg075	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.5	* 0.2	0.08
SKg076	Ⅲ33区SK357	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.9	0.12
SKg077	Ⅲ33区SK342	弥生	粘土採掘坑	* 0.7	* 0.7	0.22
SKg078	Ⅲ33区SK341	弥生	粘土採掘坑	3.3	2.75	0.24
SKg079	Ⅲ33区SK344	弥生	粘土採掘坑	0.85	* 0.75	0.15
SKg080	Ⅲ33区SK348	弥生	粘土採掘坑	4.75	2.35	0.29
SKg081	Ⅲ33区SK351	弥生	粘土採掘坑	2.5	1.6	0.16
SKg082	Ⅲ33区SK352	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	* 0.45	0.2
SKg083	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.3	0.06
SKg084	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 1.0	* 0.35	0.07
SKg085	Ⅲ33区SK355	弥生	粘土採掘坑	1.4	1.05	0.11
SKg086	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.3	0.09
SKg087	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.45	* 0.25	0.07
SKg088	Ⅲ33区SK358	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.4	0.11
SKg089	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.6	* 0.3	0.14
SKg090	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	* 0.3	0.08
SKg091	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.85	* 0.3	0.18
SKg092	Ⅲ33区SK345	弥生	粘土採掘坑	* 1.6	* 1.15	0.19
SKg093	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 1.7	* 0.25	0.12
SKg094	Ⅲ33区SK347	弥生	粘土採掘坑	* 1.28	1.04	0.24
SKg095	Ⅲ33区SK349	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	0.7	0.11
SKg096	Ⅲ33区SK350	弥生	粘土採掘坑	1	* 0.8	0.1
SKg097	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	* 0.3	0.31
SKg098	Ⅲ33区SK360	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	* 0.75	0.14
SKg099	Ⅲ33区SK359	弥生	粘土採掘坑	* 1.0	* 0.5	0.18
SKg100	Ⅲ33区SK361	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.65	0.09
SKg101	Ⅲ33区SK362	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	0.7	0.22
SKg102	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	* 0.25	0.24
SKg103	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	* 0.7	0.1
SKg104	Ⅲ33区SK328	弥生	粘土採掘坑	* 0.65	* 0.55	0.19
SKg105	Ⅲ33区SK330	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.8	0.18
SKg106	Ⅲ33区SK329	弥生	粘土採掘坑	1.3	1.05	0.19
SKg107	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.5	* 0.15	0.11
SKg108	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.65	* 0.2	0.09
SKg109	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.13
SKg110	Ⅲ33区SK331	弥生	粘土採掘坑	1.75	1.5	0.26
SKg111	Ⅲ33区SK381	弥生	粘土採掘坑	* 1.35	* 1.15	0.24
SKg112	Ⅲ33区SK364	弥生	粘土採掘坑	* 1.7	* 1.2	0.36
SKg113	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.6	* 0.15	0.02

第6表 土坑一覧表(3)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg114	Ⅲ33区SK365	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.65	0.09
SKg115	Ⅲ33区SK366	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.1
SKg116	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 1.25	0.5	0.15
SKg117	Ⅲ33区SK367	弥生	粘土採掘坑	* 1.15	0.75	0.07
SKg118	Ⅲ33区SK368	弥生	粘土採掘坑	* 3.5	1.5	0.28
SKg119	Ⅲ33区SK369	弥生	粘土採掘坑	* 1.5	1.5	0.2
SKg120	Ⅲ33区SK370	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	* 0.3	?
SKg121	Ⅲ33区SK371	弥生	粘土採掘坑	1	* 0.6	0.11
SKg122	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	* 0.65	0.26
SKg123	Ⅲ33区SK372	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	* 0.7	0.34
SKg124	Ⅲ33区SK373	弥生	粘土採掘坑	* 1.0	* 0.9	0.08
SKg125	Ⅲ33区SK388	弥生	粘土採掘坑	* 1.3	* 0.8	0.16
SKg126	Ⅲ33区SK393	弥生	粘土採掘坑	* 0.5	0.35	0.38
SKg127	Ⅲ33区SK389	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.75	0.27
SKg128	Ⅲ33区SK390	弥生	粘土採掘坑	* 3.5	* 0.7	0.15
SKg129	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 1	* 0.45	0.26
SKg130	Ⅲ33区SK391	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	* 0.7	0.14
SKg131	Ⅲ33区SK392	弥生	粘土採掘坑	* 1.3	0.8	0.32
SKg132	Ⅲ34区	弥生	粘土採掘坑	* 0.85	0.75	0.21
SKg133	Ⅲ33区SK332	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.55	0.16
SKg134	Ⅲ33区SK333	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.75	0.26
SKg135	Ⅲ33区SK104	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.35	0.1
SKg136	Ⅲ33区SK105	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.7	0.24
SKg137	Ⅲ33区SK108	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.13
SKg138	Ⅲ33区SK109	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.8	0.15
SKg139	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.1
SKg140	Ⅲ33区SK334	弥生	粘土採掘坑	* 1.9	* 1.2	0.19
SKg141	Ⅲ33区SK111	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.9	0.09
SKg142	Ⅲ33区SK335	弥生	粘土採掘坑	1.25	* 0.8	0.12
SKg143	Ⅲ33区SK110	弥生	粘土採掘坑	1.15	1	0.26
SKg144	Ⅲ33区SK112	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.55	0.24
SKg145	Ⅲ33区SK107	弥生	粘土採掘坑	1.1	0.6	0.2
SKg146	Ⅲ33区SK97	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.75	0.07
SKg147	Ⅲ33区SK95	弥生	粘土採掘坑	0.35	* 0.3	0.12
SKg148	Ⅲ33区SK96	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.08
SKg149	Ⅲ33区SK380	弥生	粘土採掘坑	* 2.3	* 1.85	0.37
SKg150	Ⅲ33区SK379	弥生	粘土採掘坑	1.25	0.8	0.31
SKg151	Ⅲ33区SK165・SK382	弥生	粘土採掘坑	1.27	1.14	0.45
SKg152	Ⅲ33区SK164・SK182	弥生	粘土採掘坑	1.5	1.15	0.25
SKg153	Ⅲ33区SK163	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.35	0.07
SKg154	Ⅲ33区SK162	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.6	0.18
SKg155	Ⅲ33区SK154	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.37
SKg156	Ⅲ33区SK155	弥生	粘土採掘坑	1	0.75	0.25
SKg157	Ⅲ33区SK153	弥生	粘土採掘坑	* 2.05	* 0.7	0.11
SKg158	Ⅲ33区SK152	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.35	0.23
SKg159	Ⅲ33区SK156	弥生	粘土採掘坑	1.2	1.1	0.08
SKg160	Ⅲ33区SK157	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.5	0.11
SKg161	Ⅲ33区SK158	弥生	粘土採掘坑	1.4	1	0.24
SKg162	Ⅲ33区SK377	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.6	0.18
SKg163	Ⅲ33区SK378	弥生	粘土採掘坑	0.78	0.64	0.3
SKg164	Ⅲ33区SK161	弥生	粘土採掘坑	1.3	1	1.6
SKg165	Ⅲ33区SK159	弥生	粘土採掘坑	2.2	1.3	0.32
SKg166	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 1.6	* 0.45	0.09
SKg167	Ⅲ33区SK374	弥生	粘土採掘坑	2.15	0.35	0.25
SKg168	Ⅲ33区SK160・SK180	弥生	粘土採掘坑	1.75	1.5	0.3
SKg169	Ⅲ33区SK375	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	1.05	0.13
SKg170	Ⅲ33区SK376	弥生	粘土採掘坑	* 1.1	* 1.0	0.22

第6表 土坑一覧表(4)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg171	Ⅲ33区SK179	弥生	粘土採掘坑	* 2.4	* 1.7	0.3
SKg172	Ⅲ33区SK178	弥生	粘土採掘坑	* 2.4	1.5	0.23
SKg173	Ⅲ33区SK190・SK191	弥生	粘土採掘坑	* 4.3	* 2.1	0.25
SKg174	Ⅲ33区SK189	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.4	0.99
SKg175	Ⅲ33区SK188	弥生	粘土採掘坑	1.25	* 1.0	0.1
SKg176	Ⅲ33区SK192	弥生	粘土採掘坑	2.1	1.45	0.19
SKg177	Ⅲ33区SK205	弥生	粘土採掘坑	* 4.12	2.82	0.27
SKg178	Ⅲ33区SK383	弥生	粘土採掘坑	* 1.1	0.6	0.17
SKg179	Ⅲ33区SK187	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.7	0.31
SKg180	Ⅲ33区SK204	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.2
SKg181	Ⅲ33区SK203	弥生	粘土採掘坑	3.05	2.55	0.17
SKg182	Ⅲ33区SK384	弥生	粘土採掘坑	1	0.9	0.23
SKg183	Ⅲ33区SK386	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.45	0.23
SKg184	Ⅲ33区SK385	中世	粘土採掘坑	* 1.33	0.99	0.22
SKg185	Ⅲ33区SK387	中世	粘土採掘坑	1.15	1.05	0.24
SKg186	Ⅲ33区SK287	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.75	0.24
SKg187	Ⅲ33区SK288	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.8	0.19
SKg188	Ⅲ33区SK289	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.45	0.2
SKg189	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.4	0.16
SKg190	Ⅲ33区SK290	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.2
SKg191	Ⅲ33区SK291	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.16
SKg192	Ⅲ33区SK314	弥生	粘土採掘坑	4.47	1.64	0.2
SKg193	Ⅲ33区・Ⅲ34区SK11	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.5	0.23
SKg194	Ⅲ34区SK04	弥生	粘土採掘坑	0.8	* 0.65	0.15
SKg195	Ⅲ34区	弥生	粘土採掘坑	* 0.7	* 0.35	0.27
SKg196	Ⅲ33区SK106	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.5	0.22
SKg197	Ⅲ33区SK98	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.75	0.14
SKg198	Ⅲ33区SK99	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.5	0.06
SKg199	Ⅲ33区SK100	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.16
SKg200	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.4	0.16
SKg201	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.15	0.1
SKg202	Ⅲ33区SK39	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.6	0.2
SKg203	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.65	0.11
SKg204	Ⅲ33区SK40	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.95	0.17
SKg205	Ⅲ33区SK86	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.75	0.18
SKg206	Ⅲ33区SK89	弥生	粘土採掘坑	1.45	1.45	0.19
SKg207	Ⅲ33区SK90	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.75	0.16
SKg208	Ⅲ33区SK91	弥生	粘土採掘坑	1.35	1.35	0.16
SKg209	Ⅲ33区SK85	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.45	0.07
SKg210	Ⅲ33区SK84	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.06
SKg211	Ⅲ33区SK83	弥生	粘土採掘坑	2.15	0.85	0.19
SKg212	Ⅲ33区SK51	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.55	0.05
SKg213	Ⅲ33区SK94	弥生	粘土採掘坑	* 1.15	* 0.4	0.08
SKg214	Ⅲ33区SK88	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.45	0.08
SKg215	Ⅲ33区SK87	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.55	0.09
SKg216	Ⅲ33区SK93	弥生	粘土採掘坑	* 0.65	* 0.2	0.06
SKg217	Ⅲ33区SK81	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.6	0.21
SKg218	Ⅲ33区SK80	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.35	0.11
SKg219	Ⅲ33区SK79	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.4	0.09
SKg220	Ⅲ33区SK82	弥生	粘土採掘坑	* 0.9	* 0.55	0.12
SKg221	Ⅲ33区SK144	弥生	粘土採掘坑	* 1.05	* 0.45	0.14
SKg222	Ⅲ33区SK145	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	* 0.4	0.22
SKg223	Ⅲ33区SK151	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.35	0.23
SKg224	Ⅲ33区SK143A	弥生	粘土採掘坑	1.65	1.4	0.22
SKg225	Ⅲ33区SK143B	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.75	0.23
SKg226	Ⅲ33区SK150	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.7	0.21
SKg227	Ⅲ33区SK146	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.85	0.2

第6表 土坑一覧表(5)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SK_g228	Ⅲ33区SK140	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.7	0.13
SK_g229	Ⅲ33区SK149	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.7	0.22
SK_g230	Ⅲ33区SK181	弥生	粘土採掘坑	1.2	1.15	0.19
SK_g231	Ⅲ33区SK139	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.8	0.15
SK_g232	Ⅲ33区SK148	弥生	粘土採掘坑	1.96	1.43	0.26
SK_g233	Ⅲ33区SK147	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.95	0.24
SK_g234	Ⅲ33区SK177	弥生	粘土採掘坑	2.45	* 2.4	0.24
SK_g235	Ⅲ33区SK176	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.6	0.26
SK_g236	Ⅲ33区SK197	中世	粘土採掘坑	1.95	1.9	0.55
SK_g237	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	* 0.75	0.29
SK_g238	Ⅲ33区SK193・SK194	弥生	粘土採掘坑	* 2.25	1.75	0.23
SK_g239	Ⅲ33区SK195	弥生	粘土採掘坑	1.55	1.3	0.35
SK_g240	Ⅲ33区SK196	弥生	粘土採掘坑	1.6	1.35	0.22
SK_g241	Ⅲ33区SK202	弥生	粘土採掘坑	1.35	1.15	0.25
SK_g242	Ⅲ33区SK201	弥生	粘土採掘坑	3.4	2.65	0.27
SK_g243	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.46
SK_g244	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.35	0.12
SK_g245	Ⅲ33区SK313	弥生	粘土採掘坑	2.9	1.65	0.3
SK_g246	Ⅲ33区SK312	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.85	0.23
SK_g247	Ⅲ33区SK292	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.2
SK_g248	Ⅲ33区SK293	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.27
SK_g249	Ⅲ33区SK294	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.45	0.15
SK_g250	Ⅲ33区SK36	弥生	粘土採掘坑	2.9	1.65	0.2
SK_g251	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.6	0.14
SK_g252	Ⅲ33区SK30	弥生	粘土採掘坑	1.6	0.8	0.19
SK_g253	Ⅲ33区SK38	弥生	粘土採掘坑	* 1.35	1.25	0.18
SK_g254	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.25	0.18
SK_g255	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.35	0.08
SK_g256	Ⅲ33区SK41	弥生	粘土採掘坑	1	0.5	0.18
SK_g257	Ⅲ33区SK52	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.5	0.09
SK_g258	Ⅲ33区SK42	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.6	0.11
SK_g259	Ⅲ33区SK43	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.6	0.1
SK_g260	Ⅲ33区SK63	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.3	0.2
SK_g261	Ⅲ33区SK53	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.5	0.2
SK_g262	Ⅲ33区SK47	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.6	0.18
SK_g263	Ⅲ33区SK77	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.15
SK_g264	Ⅲ33区SK78	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.3	0.18
SK_g265	Ⅲ33区SK75	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	0.65	0.15
SK_g266	Ⅲ33区SK76	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.3	0.09
SK_g267	Ⅲ33区SK72	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.65	0.1
SK_g268	Ⅲ33区SK73	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.55	0.21
SK_g269	Ⅲ33区SK74	弥生	粘土採掘坑	* 0.7	* 0.25	0
SK_g270	Ⅲ33区SK67	弥生	粘土採掘坑	0.88	0.86	0.13
SK_g271	Ⅲ33区SK65	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.85	0.16
SK_g272	Ⅲ33区SK71	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.35	0.19
SK_g273	Ⅲ33区SK70	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.6	0.18
SK_g274	Ⅲ33区SK46A	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.75	0.17
SK_g275	Ⅲ33区SK46B	弥生	粘土採掘坑	1.4	1.15	0.18
SK_g276	Ⅲ33区SK46C	弥生	粘土採掘坑	1.15	1.15	0.13
SK_g277	Ⅲ33区SK46D	弥生	粘土採掘坑	1.25	1	0.16
SK_g278	Ⅲ33区SK46E	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.65	0.11
SK_g279	Ⅲ33区SK46F	弥生	粘土採掘坑	0.4	1.05	0.21
SK_g280	Ⅲ33区SK66	弥生	粘土採掘坑	1.25	0.7	0.2
SK_g281	Ⅲ33区SK64	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.7	0.13
SK_g282	Ⅲ33区SK68	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.7
SK_g283	Ⅲ33区SK69	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.16
SK_g284	Ⅲ33区SK59	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.8	0.14

第6表 土坑一覧表(6)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg285	Ⅲ33区SK62	弥生	粘土採掘坑	* 1.05	* 0.75	0.3
SKg286	Ⅲ33区SK60	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.55	0.1
SKg287	Ⅲ33区SK58	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.6	0.17
SKg288	Ⅲ33区SK61	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.35	0.17
SKg289	Ⅲ33区SK57	弥生	粘土採掘坑	1.6	0.8	0.14
SKg290	Ⅲ33区SK54	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.7	?
SKg291	Ⅲ33区SK45	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.9	0.11
SKg292	Ⅲ33区SK44	弥生	粘土採掘坑	* 2.35	* 1.05	0.16
SKg293	Ⅲ33区SK48	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.45	0.04
SKg294	Ⅲ33区SK55	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	* 0.2	0.14
SKg295	Ⅲ33区SK56	弥生	粘土採掘坑	* 2.8	* 1.9	0.16
SKg296	Ⅲ33区SK136	弥生	粘土採掘坑	2.2	1.35	0.12
SKg297	Ⅲ33区SK172	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.08
SKg298	Ⅲ33区SK135	弥生	粘土採掘坑	2.5	1.2	0.18
SKg299	Ⅲ33区SK137	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.8	0.18
SKg300	Ⅲ33区SK138	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.35	0.16
SKg301	Ⅲ33区SK173	弥生	粘土採掘坑	1.5	1.1	0.15
SKg302	Ⅲ33区SK174	弥生	粘土採掘坑	1.55	1.15	0.16
SKg303	Ⅲ33区SK175	弥生	粘土採掘坑	1.4	1.25	0.2
SKg304	Ⅲ33区SK142	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.5	0.06
SKg305	Ⅲ33区SK141	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.05
SKg306	Ⅲ33区SK134	弥生	粘土採掘坑	1.45	1	0.32
SKg307	Ⅲ33区SK133	弥生	粘土採掘坑	1.38	1.18	0.28
SKg308	Ⅲ33区SK132	弥生	粘土採掘坑	1.6	1.32	0.23
SKg309	Ⅲ33区SK128C	弥生	粘土採掘坑	* 1.8	* 1.2	0.18
SKg310	Ⅲ33区SK128A	弥生	粘土採掘坑	1	1	0.19
SKg311	Ⅲ33区SK128B	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.5	0.14
SKg312	Ⅲ33区SK129	弥生	粘土採掘坑	1.25	0.9	0.25
SKg313	Ⅲ33区SK127	弥生	粘土採掘坑	1.6	1.05	0.19
SKg314	Ⅲ33区SK166A	弥生	粘土採掘坑	1.4	1	0.13
SKg315	Ⅲ33区SK130A	弥生	粘土採掘坑	1.45	1	0.23
SKg316	Ⅲ33区SK130B	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.7	0.22
SKg317	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.3	0.09
SKg318	Ⅲ33区SK131	弥生	粘土採掘坑	1.5	* 0.8	0.22
SKg319	Ⅲ33区SK166B	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.75	0.09
SKg320	Ⅲ33区SK166C	弥生	粘土採掘坑	1.1	0.6	0.13
SKg321	Ⅲ33区SK121	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.5	0.16
SKg322	Ⅲ33区SK120	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.7	0.18
SKg323	Ⅲ33区SK119	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	0.7	0.08
SKg324	Ⅲ33区SK167	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.24
SKg325	Ⅲ33区SK123	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.6	0.16
SKg326	Ⅲ33区SK125A	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.75	0.22
SKg327	Ⅲ33区SK125B	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.7	0.18
SKg328	Ⅲ33区SK166D	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.5	0.28
SKg329	Ⅲ33区SK126	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.5	0.24
SKg330	Ⅲ33区SK166	弥生	粘土採掘坑	1.5	* 1.25	0.14
SKg331	Ⅲ33区SK168	弥生	粘土採掘坑	0.25	* 0.2	0.02
SKg332	Ⅲ33区SK113	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.35	0.05
SKg333	Ⅲ33区SK115	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.35	0.12
SKg334	Ⅲ33区SK114	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.65	0.14
SKg335	Ⅲ33区SK118	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.65	0.11
SKg336	Ⅲ33区SK117	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.55	0.09
SKg337	Ⅲ33区SK122	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.14
SKg338	Ⅲ33区SK116a	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.16
SKg339	Ⅲ33区SK116b・SK116c	弥生	粘土採掘坑	1	0.65	0.17
SKg340	Ⅲ33区SK124	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.65	0.21
SKg341	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.65	* 0.55	0.06

第6表 土坑一覽表(7)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg342	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	* 0.45	0.25
SKg343	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	* 0.65	0.21
SKg344	Ⅲ33区SK199	弥生	粘土採掘坑	0.78	0.76	0.29
SKg345	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.3	0.09
SKg346	Ⅲ33区SK206	弥生	粘土採掘坑	2	1.4	0.31
SKg347	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.3	0.11
SKg348	Ⅲ33区SK224	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.55	0.26
SKg349	Ⅲ33区SK225	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.8	0.27
SKg350	Ⅲ33区SK226	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.6	0.27
SKg351	Ⅲ33区SK297	弥生	粘土採掘坑	1.85	* 0.9	0.07
SKg352	Ⅲ33区SK299	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.21
SKg353	Ⅲ33区SK308	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.65	0.19
SKg354	Ⅲ33区SK300	弥生	粘土採掘坑	* 1.35	* 1.0	0.18
SKg355	Ⅲ33区SK309	弥生	粘土採掘坑	* 1.8	1.2	0.21
SKg356	Ⅲ33区SK307	弥生	粘土採掘坑	* 1.45	* 1.85	?
SKg357	Ⅲ33区SK306	弥生	粘土採掘坑	* 2.7	* 1.4	0.24
SKg358	Ⅲ33区SK311	弥生	粘土採掘坑	2.02	* 0.89	0.46
SKg359	Ⅲ33区SK310	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.3	0.2
SKg360	Ⅲ33区SK305	弥生	粘土採掘坑	* 0.9	* 0.8	0.35
SKg361	Ⅲ33区SK304	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.8	0.17
SKg362	Ⅲ33区SK303	弥生	粘土採掘坑	1.2	* 1.1	0.23
SKg363	Ⅲ33区SK301	弥生	粘土採掘坑	* 1.1	0.8	0.28
SKg364	Ⅲ33区SK302	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.4	0.24
SKg365	Ⅲ33区SK212	弥生	粘土採掘坑	* 2.0	* 1.1	0.31
SKg366	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.25	0.06
SKg367	Ⅲ33区SK211	弥生	粘土採掘坑	1.45	1.2	0.29
SKg368	Ⅲ33区SK217	弥生	粘土採掘坑	* 2.8	2.2	0.26
SKg369	Ⅲ33区SK213	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.95	0.3
SKg370	Ⅲ33区SK218	弥生	粘土採掘坑	1.11	1.01	0.3
SKg371	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	* 1.5	* 1.1	0.27
SKg372	Ⅲ33区SK209	弥生	粘土採掘坑	1.4	1.05	0.38
SKg373	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.19
SKg374	Ⅲ33区SK210	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.75	0.23
SKg375	Ⅲ33区SK215	弥生	粘土採掘坑	1.65	1.1	0.29
SKg376	Ⅲ33区SK216	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.5	0.24
SKg377	Ⅲ33区SK200	弥生	粘土採掘坑	1.45	1	0.28
SKg378	Ⅲ33区SK214	弥生	粘土採掘坑	1.71	0.35	0.33
SKg379	Ⅲ33区SK207	弥生	粘土採掘坑	1.51	1.11	0.33
SKg380	Ⅲ33区SK208	弥生	粘土採掘坑	1.8	1.3	0.31
SKg381	Ⅲ33区SK221	弥生	粘土採掘坑	1.26	0.79	0.07
SKg382	Ⅲ33区SK223	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.9	0.28
SKg383	Ⅲ33区SK227	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.45	0.18
SKg384	Ⅲ33区SK219	弥生	粘土採掘坑	3.89	2.16	0.29
SKg385	Ⅲ33区SK251	弥生	粘土採掘坑	1.3	1.2	0.25
SKg386	Ⅲ33区SK245	弥生	粘土採掘坑	1.35	1.05	0.21
SKg387	Ⅲ33区SK254	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.75	0.21
SKg388	Ⅲ33区SK244	弥生	粘土採掘坑	1.25	0.7	0.23
SKg389	Ⅲ33区SK228	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.15
SKg390	Ⅲ33区SK229	弥生	粘土採掘坑	1	1	0.3
SKg391	Ⅲ33区SK230	弥生	粘土採掘坑	1.45	0.6	0.25
SKg392	Ⅲ33区SK220	弥生	粘土採掘坑	0.95	* 0.5	0.22
SKg393	Ⅲ33区SK236	弥生	粘土採掘坑	* 2.69	* 0.69	0.27
SKg394	Ⅲ33区SK231	弥生	粘土採掘坑	1.65	1.25	0.28
SKg395	Ⅲ33区SK250	弥生	粘土採掘坑	2.66	2.49	0.29
SKg396	Ⅲ33区SK247	弥生	粘土採掘坑	1.85	1.25	0.34
SKg397	Ⅲ33区SK246	弥生	粘土採掘坑	0.83	0.61	0.27
SKg398	Ⅲ33区SK248	弥生	粘土採掘坑	1.55	1.1	0.31

第6表 土坑一覧表(8)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg399	Ⅲ33区SK243	弥生	粘土採掘坑	2.6	1.3	0.35
SKg400	Ⅲ33区SK284	弥生	粘土採掘坑	2.2	1.7	0.27
SKg401	Ⅲ33区SK285	弥生	粘土採掘坑	2.88	2.49	0.26
SKg402	Ⅲ33区SK263	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.95	0.21
SKg403	Ⅲ33区SK249	弥生	粘土採掘坑	1	0.95	0.29
SKg404	Ⅲ33区SK262	弥生	粘土採掘坑	1.5	1.43	0.36
SKg405	Ⅲ33区SK260	弥生	粘土採掘坑	* 1.54	1.3	0.2
SKg406	Ⅲ33区SK259	弥生	粘土採掘坑	1.66	1.2	0.24
SKg407	Ⅲ33区SK261	弥生	粘土採掘坑	1.4	0.95	0.4
SKg408	Ⅲ33区SK253	弥生	粘土採掘坑	1.6	0.95	0.3
SKg409	Ⅲ33区SK258	弥生	粘土採掘坑	* 1.8	* 1.25	0.44
SKg410	Ⅲ33区SK234	弥生	粘土採掘坑	1.72	1.31	0.24
SKg411	Ⅲ33区SK238	弥生	粘土採掘坑	1.25	1.15	0.24
SKg412	Ⅲ33区SK232	弥生	粘土採掘坑	3.85	* 1.93	0.31
SKg413	Ⅲ33区SK237	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.3
SKg414	Ⅲ33区SK235	弥生	粘土採掘坑	1.72	1.3	0.32
SKg415	Ⅲ33区SK242	弥生	粘土採掘坑	* 2.48	1.28	0.25
SKg416	Ⅲ33区SK233	中世	粘土採掘坑	1.13	0.77	0.33
SKg417	Ⅲ33区SK240	弥生	粘土採掘坑	* 1.75	0.9	0.28
SKg418	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.35	0.13
SKg419	Ⅲ33区SK264	弥生	粘土採掘坑	1.64	1.1	0.26
SKg420	Ⅲ33区SK265	弥生	粘土採掘坑	1.8	1.3	0.4
SKg421	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.35	0.15
SKg422	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.25	0.25	0.16
SKg423	Ⅲ33区SK283	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.28
SKg424	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.45	0.08
SKg425	Ⅲ33区SK280	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.65	0.22
SKg426	Ⅲ33区SK286	弥生	粘土採掘坑	2.15	1.65	0.31
SKg427	Ⅲ33区SK256	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.75	0.39
SKg428	Ⅲ33区SK255	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.9	0.27
SKg429	Ⅲ33区SK239	弥生	粘土採掘坑	3.6	2.7	0.48
SKg430	Ⅲ33区SK241	弥生	粘土採掘坑	2.15	0.8	0.3
SKg431	Ⅲ33区SK281	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.75	0.35
SKg432	Ⅲ33区SK279	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.21
SKg433	Ⅲ33区SK282	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.7	0.31
SKg434	Ⅲ33区SK295	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.4	0.23
SKg435	Ⅲ33区SK278	弥生	粘土採掘坑	1.2	1.1	0.23
SKg436	Ⅲ33区SK276	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	0.65	0.23
SKg437	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.24
SKg438	Ⅲ33区SK277	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.6	0.28
SKg439	Ⅲ33区SK268	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.55	0.8
SKg440	Ⅲ33区SK266	弥生	粘土採掘坑	* 1.25	* 1.2	0.28
SKg441	Ⅲ33区SK267	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.65	0.19
SKg442	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.3	0.11
SKg443	Ⅲ33区SK275	弥生	粘土採掘坑	1.18	0.85	0.2
SKg444	Ⅲ33区SK269	中世	粘土採掘坑	0.8	0.8	0.31
SKg445	Ⅲ33区SK270	弥生	粘土採掘坑	1.12	0.82	0.27
SKg446	Ⅲ33区SK271	弥生	粘土採掘坑	1.15	1.05	0.25
SKg447	Ⅲ33区SK287	弥生	粘土採掘坑	0.38	0.34	0.11
SKg448	Ⅲ33区SK272	弥生	粘土採掘坑	1.1	* 0.7	0.18
SKg449	Ⅲ33区SK296・Ⅲ34区SK09	弥生	粘土採掘坑	3.87	3.52	0.3
SKg450	Ⅲ33区SK274	弥生	粘土採掘坑	* 1.1	* 0.9	0.25
SKg451	Ⅲ33区SK273	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.65	0.13
SKg452	Ⅲ33区	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.2	0.18
SKg453	Ⅲ34区SK10	弥生	粘土採掘坑	1.56	1.52	0.22
SKg454	Ⅲ34区	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.5	0.21
SKg455	Ⅲ34区SP01	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.35	0.12

第6表 土坑一覧表(9)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg456	Ⅲ34区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.5	0.11
SKg457	Ⅲ34区	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.3	0.13
SKg458	Ⅲ34区	弥生	粘土採掘坑	* 0.55	* 0.3	0.08
SKg459	Ⅲ45区SK01	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.7	0.07
SKg460	Ⅲ45区SK08	弥生	粘土採掘坑	* 1.5	* 1.05	0.16
SKg461	Ⅲ45区SK09	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.3	0.09
SKg462	Ⅲ45区SK02	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.05
SKg463	Ⅲ45区SK04	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.25	0.03
SKg464	Ⅲ45区SK03	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.05	0.03
SKg465	Ⅲ45区SK05	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	0.6	0.02
SKg466	Ⅲ45区SK06	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.8	0.02
SKg467	Ⅲ45区SK07	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.7	0.02
SKg468	Ⅲ45区SK14	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.2	0.01
SKg469	Ⅲ45区SK16	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.8	0.1
SKg470	Ⅲ45区SK17	弥生	粘土採掘坑	1	0.65	0.07
SKg471	Ⅲ45区SK11	弥生	粘土採掘坑	1.1	0.7	0.03
SKg472	Ⅲ45区SK12	弥生	粘土採掘坑	1.3	1.15	0.05
SKg473	Ⅲ45区SK18	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.7	0.03
SKg474	Ⅲ45区SK19	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.06
SKg475	Ⅲ45区SK20	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.5	0.03
SKg476	Ⅲ45区SK13	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.7	0.03
SKg477	Ⅲ45区SK15	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.05	0.01
SKg478	Ⅲ45区SK21	弥生	粘土採掘坑	1.3	1	0.03
SKg479	Ⅲ45区SK28	弥生	粘土採掘坑	* 0.7	0.7	0.03
SKg480	Ⅲ45区SK29	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.55	0.05
SKg481	Ⅲ45区SK22	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.6	0.06
SKg482	Ⅲ45区SK23	弥生	粘土採掘坑	1.5	1.45	0.02
SKg483	Ⅲ45区SK30	弥生	粘土採掘坑	1	0.9	0.05
SKg484	Ⅲ45区SK24	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.7	0.04
SKg485	Ⅲ45区SK25	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.3	0.02
SKg486	Ⅲ45区SK31	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.25	0.03
SKg487	Ⅲ45区SK26	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.5	0.01
SKg488	Ⅲ45区SK27	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.6	0.01
SKg489	Ⅲ45区SK32	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.3	0.05
SKg490	Ⅲ45区SK39	弥生	粘土採掘坑	* 0.45	0.45	0.02
SKg491	Ⅲ45区SK33	弥生	粘土採掘坑	1.1	0.6	0.03
SKg492	Ⅲ45区SK43	弥生	粘土採掘坑	1	0.55	0.05
SKg493	Ⅲ45区SK45	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.55	0.05
SKg494	Ⅲ45区SK34	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.5	0.04
SKg495	Ⅲ45区SK35	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.3	0.04
SKg496	Ⅲ45区SK36	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.25	0.02
SKg497	Ⅲ45区SK50	弥生	粘土採掘坑	2.45	1	0.02
SKg498	Ⅲ45区SK48	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.85	0.27
SKg499	Ⅲ45区SK37	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.85	0.02
SKg500	Ⅲ45区SK41	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.55	0.05
SKg501	Ⅲ45区SK38	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.35	0.03
SKg502	Ⅲ45区SK42	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.4	0.04
SKg503	Ⅲ45区SK40	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.5	0.02
SKg504	Ⅲ45区SK44	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.25	0.14
SKg505	Ⅲ45区SK47	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.8	0.16
SKg506	Ⅲ45区SK46	弥生	粘土採掘坑	1.1	0.8	0.11
SKg507	Ⅲ45区SK51	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.55	0.05
SKg508	Ⅲ45区SK56	弥生	粘土採掘坑	1.65	1.4	0.1
SKg509	Ⅲ45区SK57	弥生	粘土採掘坑	* 0.85	* 0.5	0.02
SKg510	Ⅲ45区SK52	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.65	0.04
SKg511	Ⅲ45区SK58	弥生	粘土採掘坑	4.3	1.65	0.1
SKg512	Ⅲ45区SK59	弥生	粘土採掘坑	* 0.65	0.6	0.02

第6表 土坑一覧表(10)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg513	Ⅲ45区SK60	弥生	粘土採掘坑	3.65	* 1.85	0.09
SKg514	Ⅲ45区SK67	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.25	0.07
SKg515	Ⅲ45区SK62	弥生	粘土採掘坑	1.15	1.1	0.03
SKg516	Ⅲ45区SK63	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.65	0.04
SKg517	Ⅲ45区SK55	弥生	粘土採掘坑	* 1.3	* 0.35	0.15
SKg518	Ⅲ45区SK54	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.1
SKg519	Ⅲ45区SK61	弥生	粘土採掘坑	* 0.65	0.65	0.09
SKg520	Ⅲ45区SK64	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.65	0.07
SKg521	Ⅲ45区SK65	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.55	0.02
SKg522	Ⅲ45区SK68	弥生	粘土採掘坑	1	* 0.85	0.11
SKg523	Ⅲ45区SK69	弥生	粘土採掘坑	0.5	* 0.4	0.12
SKg524	Ⅲ45区SK70	弥生	粘土採掘坑	* 2.2	* 1.05	0.1
SKg525	Ⅲ45区SK71	弥生	粘土採掘坑	* 0.25	* 0.15	0.03
SKg526	Ⅲ45区SK73	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.35	0.06
SKg527	Ⅲ45区SK154	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	* 0.3	0.08
SKg528	Ⅲ45区SK153	弥生	粘土採掘坑	* 1.2	* 1.05	0.2
SKg529	Ⅲ45区SK161	中世	粘土採掘坑	0.3	* 0.25	0.26
SKg530	Ⅲ45区SK152	弥生	粘土採掘坑	* 1.3	* 1.0	0.09
SKg531	Ⅲ45区SK66	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.09
SKg532	Ⅲ45区SK139	弥生	粘土採掘坑	1.15	1.1	0.13
SKg533	Ⅲ45区SK144	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.35	?
SKg534	Ⅲ45区SK143	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.08
SKg535	Ⅲ45区	弥生	粘土採掘坑	* 0.8	* 0.25	0.05
SKg536	Ⅲ45区SK140	弥生	粘土採掘坑	* 1.25	* 0.75	0.27
SKg537	Ⅲ45区SK141・SK145	弥生	粘土採掘坑	* 1.55	* 1.25	0.11
SKg538	Ⅲ45区SK142	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.07
SKg539	Ⅲ45区SK164	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.08
SKg540	Ⅲ45区SK163	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	* 0.45	0.05
SKg541	Ⅲ45区SK155	弥生	粘土採掘坑	* 0.7	* 0.3	0.23
SKg542	Ⅲ45区SK156	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.25	0.05
SKg543	Ⅲ45区SK159	弥生	粘土採掘坑	* 1.15	* 0.8	0.07
SKg544	Ⅲ45区SK160	弥生	粘土採掘坑	* 1.05	* 0.6	0.08
SKg545	Ⅲ45区SK157	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.07
SKg546	Ⅲ45区SK158	弥生	粘土採掘坑	0.7	* 0.3	0.05
SKg547	Ⅲ45区SK151	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.65	0.06
SKg548	Ⅲ45区SK150	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.04	0.05
SKg549	Ⅲ45区SK146	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.7	0.08
SKg550	Ⅲ46区SK254	弥生	粘土採掘坑	* 2.15	* 1.6	0.3
SKg551	Ⅲ46区SK255	弥生	粘土採掘坑	1.1	0.8	0.13
SKg552	Ⅲ46区SK253	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.5	0.19
SKg553	Ⅲ46区SK252・SK251	弥生	粘土採掘坑	* 9.6	4.68	0.26
SKg554	Ⅲ46区SK259	弥生	粘土採掘坑	* 1.05	* 0.55	?
SKg555	Ⅲ46区SK258	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.6	0.11
SKg556	Ⅲ46区SK257	弥生	粘土採掘坑	1.8	0.95	0.17
SKg557	Ⅲ46区SK260	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.8	0.18
SKg558	Ⅲ45・46区SK133	弥生	粘土採掘坑	2.85	0.1	0.14
SKg559	Ⅲ46区SK262	弥生	粘土採掘坑	1	0.9	0.14
SKg560	Ⅲ46区SK263	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.3	0.03
SKg561	Ⅲ45・46区SK131	弥生	粘土採掘坑	* 1.5	* 1.1	0.29
SKg562	Ⅲ46区SK264B・C・D・E	弥生	粘土採掘坑	4.5	2.55	0.31
SKg563	Ⅲ46区SK269	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.3	0.07
SKg564	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.4	0.49
SKg565	Ⅲ46区SK266	弥生	粘土採掘坑	2.55	2	0.36
SKg566	Ⅲ46区SK256	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.17
SKg567	Ⅲ46区SK267	弥生	粘土採掘坑	* 2.32	* 1.47	0.24
SKg568	Ⅲ46区SK324	弥生	粘土採掘坑	* 1.5	* 1.25	0.33
SKg569	Ⅲ46区SK325	弥生	粘土採掘坑	1	0.65	0.16

第6表 土坑一覽表 (11)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg570	Ⅲ46区SK326	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.7	0.13
SKg571	Ⅲ46区SK329	弥生	粘土採掘坑	* 1.8	* 1.55	0.17
SKg572	Ⅲ46区SK330	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.6	0.21
SKg573	Ⅲ46区SK328	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.5	0.11
SKg574	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.9	0.08
SKg575	Ⅲ46区SK250	弥生	粘土採掘坑	1.33	0.98	0.43
SKg576	Ⅲ46区SK327	弥生	粘土採掘坑	2.2	1	0.34
SKg577	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.6	0.12
SKg578	Ⅲ46区SK326	弥生	粘土採掘坑	5.05	3.6	0.25
SKg579	Ⅲ46区SK315	弥生	粘土採掘坑	2.45	1.75	0.29
SKg580	Ⅲ46区SK314	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.45	0.07
SKg581	Ⅲ46区SK278	弥生	粘土採掘坑	* 0.99	0.56	0.24
SKg582	Ⅲ46区SK323	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.4	0.11
SKg583	Ⅲ46区SK312	弥生	粘土採掘坑	1.4	0.9	0.21
SKg584	Ⅲ46区SK313	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.7	0.18
SKg585	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.35	0.06
SKg586	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.2	0.03
SKg587	Ⅲ46区SK331	弥生	粘土採掘坑	* 0.96	0.58	0.32
SKg588	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.55	0.05
SKg589	Ⅲ46区SK325	弥生	粘土採掘坑	2.01	1.01	0.27
SKg590	Ⅲ46区SK321	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.21
SKg591	Ⅲ46区SK320	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.55	0.14
SKg592	Ⅲ46区	中世	粘土採掘坑	0.55	0.45	0.11
SKg593	Ⅲ46区SK319	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.45	0.18
SKg594	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.55	0.1
SKg595	Ⅲ46区SK324	弥生	粘土採掘坑	1.3	1.1	0.13
SKg596	Ⅲ46区SK318	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.55	0.05
SKg597	Ⅲ46区SK317	弥生	粘土採掘坑	1.8	1.2	0.17
SKg598	Ⅲ46区SK316	弥生	粘土採掘坑	1.95	1.7	0.21
SKg599	Ⅲ46区SK311	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.07
SKg600	Ⅲ46区SK310	弥生	粘土採掘坑	1.15	0.65	0.14
SKg601	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	1.7	0.75	0.13
SKg602	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.7	0.06
SKg603	Ⅲ46区SK309	弥生	粘土採掘坑	2.35	0.6	0.24
SKg604	Ⅲ46区SK319	弥生	粘土採掘坑	1.83	0.88	0.12
SKg605	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.7	0.06
SKg606	Ⅲ46区SK305・Ⅲ47区SK195・SK222・SK204	弥生	粘土採掘坑	* 1.86	* 1.19	0.26
SKg607	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.4	0.13
SKg608	Ⅲ46区SK303	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.35	0.18
SKg609	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.35	0.09
SKg610	Ⅲ46区SK304・Ⅲ47区SK189・SK194	弥生	粘土採掘坑	* 2.8	* 0.98	0.16
SKg611	Ⅲ46区SK307	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.55	0.04
SKg612	Ⅲ46区SK308	弥生	粘土採掘坑	1.22	1.19	0.16
SKg613	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	1.25	0.75	0.13
SKg614	Ⅲ47区SK216	弥生	粘土採掘坑	3.05	0.75	0.14
SKg615	Ⅲ47区SK217	弥生	粘土採掘坑	0.25	0.3	0.08
SKg616	Ⅲ47区SK215	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.3	0.11
SKg617	Ⅲ47区SK213	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.8	0.09
SKg618	Ⅲ47区SK211	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.65	0.12
SKg619	Ⅲ47区SK212	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.25	?
SKg620	Ⅲ47区SK214	弥生	粘土採掘坑	1.05	0.75	0.12
SKg621	Ⅲ47区SK209	弥生	粘土採掘坑	* 0.97	* 0.89	0.13
SKg622	Ⅲ47区SK218	弥生	粘土採掘坑	2.6	1.05	0.19
SKg623	Ⅲ47区SK207	弥生	粘土採掘坑	2.3	1.2	0.21
SKg624	Ⅲ47区SK208	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.7	0.21
SKg625	Ⅲ47区SK200	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.4	0.1
SKg626	Ⅲ47区SK199	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.21

第6表 土坑一覽表(12)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg627	Ⅲ47区SK202	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.25	0.19
SKg628	Ⅲ47区SK196	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.6	0.16
SKg629	Ⅲ47区SK197	弥生	粘土採掘坑	2.8	1.7	0.3
SKg630	Ⅲ47区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.3	0.11
SKg631	Ⅲ47区SK190	弥生	粘土採掘坑	1.66	0.96	0.3
SKg632	Ⅲ47区SK193	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.2
SKg633	Ⅲ47区SK221	弥生	粘土採掘坑	2.2	1.25	0.12
SKg634	Ⅲ47区SK192	弥生	粘土採掘坑	2.3	1.5	0.14
SKg635	Ⅲ45区SK75	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.75	0.05
SKg636	Ⅲ47区SK53	弥生	粘土採掘坑	* 1.75	* 0.5	0.18
SKg637	Ⅲ45区SK76	弥生	粘土採掘坑	1.3	1.15	0.05
SKg638	Ⅲ45区SK77	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.55	0.01
SKg639	Ⅲ45区SK78	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.8	0.02
SKg640	Ⅲ45区SK79	弥生	粘土採掘坑	1.2	1	0.19
SKg641	Ⅲ45区SK82	弥生	粘土採掘坑	2.2	0.25	0.16
SKg642	Ⅲ45区SK81	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.02
SKg643	Ⅲ45区SK80	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.7	0.05
SKg644	Ⅲ45区SK84	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.25	0.01
SKg645	Ⅲ45区SK83	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.02
SKg646	Ⅲ45区SK85	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.45	0.01
SKg647	Ⅲ45区SK86	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.01
SKg648	Ⅲ45区SK87	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.6	0.01
SKg649	Ⅲ45区SK91	弥生	粘土採掘坑	0.95	0.85	0.23
SKg650	Ⅲ45区SK92	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.45	0.03
SKg651	Ⅲ45区SK90	弥生	粘土採掘坑	0.25	0.25	0.02
SKg652	Ⅲ45区SK89	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.4	0.02
SKg653	Ⅲ45区SK88	弥生	粘土採掘坑	1.55	1.05	0.03
SKg654	Ⅲ45区SK94	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.01
SKg655	Ⅲ45区SK95	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.35	0.01
SKg656	Ⅲ45区SK96	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.85	0.05
SKg657	Ⅲ45区SK97	弥生	粘土採掘坑	0.92	0.63	0.12
SKg658	Ⅲ45区SK98	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.7	0.06
SKg659	Ⅲ45区SK99	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.3	0.03
SKg660	Ⅲ45区SK100	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.25	0.03
SKg661	Ⅲ45区SK103	弥生	粘土採掘坑	* 0.7	* 0.25	0.18
SKg662	Ⅲ45区SK104	弥生	粘土採掘坑	1.8	1.4	0.18
SKg663	Ⅲ45区SK106	弥生	粘土採掘坑	1.8	1.65	0.14
SKg664	Ⅲ45区SK107	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.45	0.05
SKg665	Ⅲ45区SK109	弥生	粘土採掘坑	* 1.0	* 0.6	0.1
SKg666	Ⅲ45区SK108	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.4	0.06
SKg667	Ⅲ45区SK105	弥生	粘土採掘坑	1.45	1.25	0.16
SKg668	Ⅲ45区SK136	弥生	粘土採掘坑	* 0.75	0.75	0.14
SKg669	Ⅲ45区SX01	弥生	粘土採掘坑	2.2	1.85	0.39
SKg670	Ⅲ45区SK135	弥生	粘土採掘坑	1.95	1	0.9
SKg671	Ⅲ45区SK134	弥生	粘土採掘坑	1.1	1	0.22
SKg672	Ⅲ45区SK130	弥生	粘土採掘坑	1.85	1.2	0.06
SKg673	Ⅲ45区SK129	中世?	粘土採掘坑	1.16	1.03	0.38
SKg674	Ⅲ45区SK128	近世	粘土採掘坑	2	2	0.12
SKg675	Ⅲ45区SK127・Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	1.75	1.15	0.12
SKg676	Ⅲ45区SK118	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.35	0.1
SKg677	Ⅲ45区SK114	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.03
SKg678	Ⅲ45区SK112	弥生	粘土採掘坑	2.02	2	0.38
SKg679	Ⅲ45区SK126・SK124・Ⅲ46区SK124	弥生	粘土採掘坑	3.28	4.66	0.5
SKg680	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	* 1.7	* 1.0	0.2
SKg681	Ⅲ46区SK270	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.7	0.16
SKg682	Ⅲ46区SK264A	弥生	粘土採掘坑	2.35	1.8	0.37
SKg683	Ⅲ46区SK225	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.8	0.14

第6表 土坑一覧表 (13)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg684	Ⅲ46区SK228	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.46	0.14
SKg685	Ⅲ46区SK224	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.45	0.04
SKg686	Ⅲ46区SK229	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.8	0.26
SKg687	Ⅲ46区SK235	弥生	粘土採掘坑	2.2	1.1	0.24
SKg688	Ⅲ46区SK281	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.7	0.33
SKg689	Ⅲ46区SK249	弥生	粘土採掘坑	1.15	1	0.23
SKg690	Ⅲ46区SK234	弥生	粘土採掘坑	1.9	1.1	0.25
SKg691	Ⅲ46区SK232	弥生	粘土採掘坑	2.8	1.5	0.25
SKg692	Ⅲ46区SK230	弥生	粘土採掘坑	* 0.73	* 0.55	0.17
SKg693	Ⅲ46区SK231	弥生	粘土採掘坑	0.41	0.4	0.15
SKg694	Ⅲ46区SK237	弥生	粘土採掘坑	* 0.6	* 0.45	0.1
SKg695	Ⅲ46区SK238	弥生	粘土採掘坑	* 0.65	* 0.55	0.1
SKg696	Ⅲ46区SK271	弥生	粘土採掘坑	1.5	1.4	0.23
SKg697	Ⅲ46区SK276	弥生	粘土採掘坑	6.42	3.3	0.25
SKg698	Ⅲ46区SK277	弥生	粘土採掘坑	1.35	0.65	0.28
SKg699	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.15
SKg700	Ⅲ46区SK243	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.55	0.21
SKg701	Ⅲ46区SK245	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.55	0.23
SKg702	Ⅲ46区SK246	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.5	0.11
SKg703	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.35	0.07
SKg704	Ⅲ46区SK280	弥生	粘土採掘坑	1.4	0.85	0.19
SKg705	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	1.4	0.85	0.21
SKg706	Ⅲ46区SK283	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.55	0.19
SKg707	Ⅲ46区SK282	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.95	0.21
SKg708	Ⅲ46区SK284	弥生	粘土採掘坑	3.55	2.7	0.21
SKg709	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.5	0.2	0.05
SKg710	Ⅲ46区SK285	弥生	粘土採掘坑	3.75	2.95	0.27
SKg711	Ⅲ46区SK287	弥生	粘土採掘坑	1.7	0.85	0.52
SKg712	Ⅲ46区SK286	弥生	粘土採掘坑	1.3	1.1	0.21
SKg713	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	* 0.35	* 0.3	0.12
SKg714	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	1.55	1.3	0.16
SKg715	Ⅲ46区SK289	弥生	粘土採掘坑	1.25	0.8	0.12
SKg716	Ⅲ46区SK288	弥生	粘土採掘坑	1.25	1.2	0.25
SKg717	Ⅲ46区SK290	弥生	粘土採掘坑	1.1	0.6	0.12
SKg718	Ⅲ46区SK302	弥生	粘土採掘坑	2.5	1.3	0.2
SKg719	Ⅲ46区SK300	弥生	粘土採掘坑	0.9	0.65	0.1
SKg720	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.03
SKg721	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.03
SKg722	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.25	0.2	0.08
SKg723	Ⅲ46区SK292	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.2	0.08
SKg724	Ⅲ46区SK291	弥生	粘土採掘坑	0.8	0.7	0.17
SKg725	Ⅲ46区SK298	弥生	粘土採掘坑	1.5	1.1	0.11
SKg726	Ⅲ46区SK299	弥生	粘土採掘坑	1.3	0.75	0.11
SKg727	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.05
SKg728	Ⅲ46区SK295	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.35	0.12
SKg729	Ⅲ46区SK294	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.4	0.11
SKg730	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.5	0.06
SKg731	Ⅲ46区SK301	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.35	0.05
SKg732	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.06
SKg733	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.08
SKg734	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.35	0.3	0.03
SKg735	Ⅲ46区SK297	弥生	粘土採掘坑	0.85	0.7	0.07
SKg736	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.3	0.28
SKg737	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.14
SKg738	Ⅲ46区SK296	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.55	0.06
SKg739	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.5	0.1
SKg740	Ⅲ46区SK293	弥生	粘土採掘坑	1.2	0.7	0.15

第6表 土坑一覧表(14)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg741	Ⅲ46区	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.45	0.09
SKg742	Ⅲ46区・Ⅲ47区SK188	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.07
SKg743	Ⅲ46区・Ⅲ47区SK165	弥生	粘土採掘坑	2.55	1.05	0.25
SKg744	Ⅲ47区SK174	弥生	粘土採掘坑	0.3	*0.25	0.02
SKg745	Ⅲ47区SK170	弥生	粘土採掘坑	1	*0.6	0.14
SKg746	Ⅲ47区SK187	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.45	0.07
SKg747	Ⅲ47区SK175	弥生	粘土採掘坑	0.4	0.35	0.05
SKg748	Ⅲ47区SK186	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.3	0.1
SKg749	Ⅲ47区SK169	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.5	0.07
SKg750	Ⅲ47区SK168	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.55	0.06
SKg751	Ⅲ47区SK171	弥生	粘土採掘坑	0.6	0.5	0.05
SKg752	Ⅲ47区SK176	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.05
SKg753	Ⅲ47区SK185	弥生	粘土採掘坑	0.75	0.7	0.21
SKg754	Ⅲ47区SK172	弥生	粘土採掘坑	0.7	0.6	0.14
SKg755	Ⅲ47区SK167	弥生	粘土採掘坑	1.2	1	0.11
SKg756	Ⅲ47区SK178	弥生	粘土採掘坑	0.25	0.2	0.04
SKg757	Ⅲ47区SK173	弥生	粘土採掘坑	0.55	0.25	0.04
SKg758	Ⅲ47区SK166	弥生	粘土採掘坑	1.2	1.1	0.25
SKg759	Ⅲ47区SK183	弥生	粘土採掘坑	0.45	0.4	0.04
SKg760	Ⅲ47区SK179	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	?
SKg761	Ⅲ47区SK182	弥生	粘土採掘坑	0.65	0.65	0.08
SKg762	Ⅲ47区SK181	弥生	粘土採掘坑	0.3	0.25	0.04
SKg763	Ⅲ34区SK01			0.95	0.7	0.35
SKg764	Ⅲ34区SK02			0.7	0.65	0.11
SKg765	Ⅲ34区			1.35	*1.15	0.17
SKg766	Ⅲ34区			1.2	0.75	0.25
SKg767	Ⅲ34区SK03	弥生		0.62	0.55	0.27
SKg768	Ⅲ34区SK05			0.75	0.7	0.19
SKg769	Ⅲ34区			0.5	0.3	0.09
SKg770	Ⅲ34区			0.65	1.2	0.28
SKg771	Ⅲ34区SK06	弥生		0.85	0.82	0.26
SKg772	Ⅲ34区SK12	弥生		0.9	0.9	0.24
SKg773	Ⅲ34区SK07			0.7	0.7	0.22
SKg774	Ⅲ34区SK08			*0.9	*0.8	0.15
SKg775	Ⅲ35区	弥生		0.95	0.4	0.08
SKg776	Ⅲ35区SK05	弥生		0.83	0.75	0.42
SKg777	Ⅲ35区SK16	近世		0.95	0.95	0.16
SKg778	Ⅲ35区SK06	近世		1.41	1.26	0.16
SKg779	Ⅲ35区			0.75	0.7	0.2
SKg780	Ⅲ35区			0.8	0.7	0.06
SKg781	Ⅲ35区SK01	近世		1	0.67	0.38
SKg782	Ⅲ35区SX06			1.85	1.2	0.48
SKg783	Ⅲ35区SK02	近世		3.15	2.2	0.26
SKg784	Ⅲ35区	近世(19C)		0.8	0.75	0.18
SKg785	Ⅲ35区SK12	近世(明治)		1.58	1.27	0.17
SKg786	Ⅲ35区	弥生		1.5	0.65	0.15
SKg787	Ⅲ35区			1.15	1	?
SKg788	Ⅲ35区			2.3	1.7	0.56
SKg789	Ⅲ35区SP24			0.8	0.65	0.23
SKg790	Ⅲ35区SP26 ?			1.75	1.5	0.21
SKg791	Ⅲ35区			0.75	0.7	0.09
SKg792	Ⅲ35区			0.7	0.7	0.22
SKg793	Ⅲ35区			1.85	1.55	0.3
SKg794	Ⅲ35区SK04	近世		4.53	*3.45	0.55
SKg795	Ⅲ35区SK15	近世(明治前半)		1.64	1	0.15
SKg796	Ⅲ35区SK14	近世		0.56	0.46	0.24
SKg797	Ⅲ35区SK13	近世		1	1	0.4

第6表 土坑一覧表(15)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦 (m)	横 (m)	深さ (m)
SKg798	Ⅲ35区SK11	近世		1.78	1.5	0.44
SKg799	Ⅲ35区SK10	近世(19C)		1.71	1.45	0.62
SKg800	Ⅲ35区			0.8	0.75	0.12
SKg801	Ⅲ35区			0.7	0.45	0.06
SKg802	Ⅲ35区SX05	近世		1.8	1.7	0.55
SKg803	Ⅲ35区			0.5	0.45	?
SKg804	Ⅲ35区			0.8	0.7	0.37
SKg805	Ⅲ35区SK09	近世		1.11	0.85	0.52
SKg806	Ⅲ35区			0.7	0.7	0.23
SKg807	Ⅲ35区SK09	近世		1.98	1.53	0.44
SKg808	Ⅲ35区SK08			1.7	1.5	0.45
SKg809	Ⅲ35区SK07	近世		1.9	1.25	0.26
SKg810	Ⅲ35区			0.95	0.8	0.07
SKg811	Ⅲ35区			0.7	0.7	0.08
SKg812	Ⅲ36区SK03	近世		2.86	2.14	0.44
SKg813	Ⅲ36区SK02・SK04	近世		* 3.08	1.98	0.97
SKg814	Ⅲ36区			0.8	0.7	0.1
SKg815	Ⅲ36区SK23	近世		0.83	0.81	0.22
SKg816	Ⅲ36区SK24	近世		1.14	0.91	0.3
SKg817	Ⅲ36区			4.15	1.2	0.24
SKg818	Ⅲ36区SK05	弥生		1.28	1.24	0.45
SKg819	Ⅲ36区SK21	不明	炭片	3.2	2	0.5
SKg820	Ⅲ36区			1	0.85	0.27
SKg821	Ⅲ36区			1.1	1	0.24
SKg822	Ⅲ36区SK10	不明	デカ瓦1点	1.15	1	0.42
SKg823	Ⅲ36区			0.8	0.8	0.42
SKg824	Ⅲ36区SK11	近世		* 1.33	1.19	0.2
SKg825	Ⅲ36区			1.1	1	0.41
SKg826	Ⅲ36区SK06	近世		0.77	0.7	0.26
SKg827	Ⅲ36区SK08	近世		1.29	0.78	0.34
SKg828	Ⅲ36区SK13	近世		0.85	0.8	0.38
SKg829	Ⅲ36区SK12			1.15	0.85	0.5
SKg830	Ⅲ36区			1.15	0.9	0.39
SKg831	Ⅲ36区SK20	近世(明治)		4.33	2.94	0.6
SKg832	Ⅲ36区			0.75	0.7	0.09
SKg833	Ⅲ36区SK19	近世(明治)		3.9	* 2.65	0.16
SKg834	Ⅲ36区			1.3	1.3	0.46
SKg835	Ⅲ36区			1.55	1.25	0.31
SKg836	Ⅲ36区			1.25	1.15	0.51
SKg837	Ⅲ36区			0.9	0.7	0.23
SKg838	Ⅲ36区SK16	近世		2.28	* 1.74	0.61
SKg839	Ⅲ36区			1.3	1.25	0.337
SKg840	Ⅲ36区SK14	近世?		1.82	1.67	0.6
SKg841	Ⅲ36区			1	0.85	0.55
SKg842	Ⅲ36区			1.75	1.3	0.72
SKg843	Ⅲ36区SK18	近世		6.38	2.06	0.42
SKg844	Ⅲ36区			1.4	0.75	0.12
SKg845	Ⅲ36区			0.8	0.45	0.11
SKg846	Ⅲ36区			1	1	0.11
SKg847	Ⅲ36区			0.75	0.4	0.2
SKg848	Ⅲ36区			1	0.65	0.15
SKg849	Ⅲ36区			0.75	0.5	0.1
SKg850	Ⅲ36区			1	0.85	0.34
SKg851	Ⅲ36区			0.8	0.75	0.12
SKg852	Ⅲ36区			1.75	0.25	?
SKg853	Ⅲ36区SP20			0.75	1.14	0.43
SKg854	Ⅲ36区・Ⅲ39SK07			1.25	0.8	0.2

第6表 土坑一覧表(16)

新遺構名	旧遺構名	時期	遺構の性格	縦(m)	横(m)	深さ(m)
SKg855	Ⅲ48区SX04	弥生?		2.4	0.7	0.11
SKg856	Ⅲ48区SK01			0.5	0.4	0.5
SKg857	Ⅲ48区SK02	弥生		1.66	0.49	0.27
SKg858	Ⅲ48区SX02		遺物なし	1.6	0.8	0.21
SKg859	Ⅲ48区SX03			0.7	0.3	0.14
SKg860	Ⅲ39区SK41			1.4	1.1	0.16
SKg861	Ⅲ39区SX01			3	1.75	0.06
SKg862	Ⅲ39区SX03			1.8	1.35	0.34
SKg863	Ⅲ39区SK36			1.98	1.47	0.22
SKg864	Ⅲ39区SK37			1.7	1.65	0.34
SKg865	Ⅲ39区SK38			1.56	1.06	0.2
SKg866	Ⅲ39区SK32	近世		2.75	2.3	0.61
SKg867	Ⅲ39区			1.3	* 1.0	0.12
SKg868	Ⅲ39区SK34			0.9	0.35	0.28
SKg869	Ⅲ39区SK35			0.7	0.65	0.28
SKg870	Ⅲ39区SK23	近世		1.04	0.95	0.26
SKg871	Ⅲ39区SK29	近世		0.8	0.75	0.15
SKg872	Ⅲ39区			0.9	* 0.8	0.42
SKg873	Ⅲ39区SK28			2.25	1.35	0.41
SKg874	Ⅲ39区			4	2.6	0.7
SKg875	Ⅲ39区			2.75	1.7	0.42
SKg876	Ⅲ39区			1.5	1.5	0.61
SKg877	Ⅲ39区			1.1	0.9	0.48
SKg878	Ⅲ39区			0.9	0.8	0.37
SKg879	Ⅲ39区			3.15	2.5	0.83
SKg880	Ⅲ39区			0.8	0.75	0.32
SKg881	Ⅲ39区			3.2	2.5	0.43
SKg882	Ⅲ39区			2.5	2.5	0.47
SKg883	Ⅲ39区			0.9	0.7	0.33
SKg884	Ⅲ39区			1.1	1	0.51
SKg885	Ⅲ39区SK22	近世		4.8	2.73	0.56
SKg886	Ⅲ39区SK26			2.2	1.6	0.39
SKg887	Ⅲ39区SK27			1.8	1.45	0.16
SKg888	Ⅲ39区SK42	近世		2.46	1.96	0.54
SKg889	Ⅲ39区SK18			1.8	1.8	0.73
SKg890	Ⅲ39区			1.85	0.8	0.15
SKg891	Ⅲ39区SK16	近世		1.43	1.36	0.71
SKg892	Ⅲ39区SK15	近世		1.6	1.29	0.63
SKg893	Ⅲ39区SK14			0.7	0.5	0.18
SKg894	Ⅲ39区SK19			1.7	0.75	0.11
SKg895	Ⅲ39区			0.75	0.7	0.23
SKg896	Ⅲ39区SK20	近世		0.72	0.64	0.3
SKg897	Ⅲ39区			0.4	0.8	?
SKg898	Ⅲ39区SK21	近世		* 2.3	* 1.43	0.35
SKg899	Ⅲ39区SK13			0.7	0.65	0.23
SKg900	Ⅲ39区SK12			0.85	0.75	0.15
SKg901	Ⅲ39区			0.8	0.8	0.23
SKg902	Ⅲ39区SK02			1.7	1.2	0.45
SKg903	Ⅲ39区SK03			2.65	1.8	0.38
SKg904	Ⅲ39区SK05			1.8	0.7	0.1
SKg905	Ⅲ39区SK04			0.7	0.7	0.43
SKg906	Ⅲ39区SK06			1.2	0.75	0.3
SKg907	Ⅲ39区SK09	中世		1.3	1.25	0.26
SKg908	Ⅲ39区SK10			0.65	0.35	0.25
SKg909	Ⅲ39区SK11			1.7	1.4	0.27

第7表 土器観察表

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1	SHg01	11	弥生土器、広口壺	20.5			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰白色10YR 8/2 内面、浅黄褐色7.5YR 8/4	摩滅、剥離	摩滅、剥離	細片
2	SHg01	11	弥生土器、広口壺	17.4			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、黒雲母粒含む	良好	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、にぶい赤褐色5YR 5/4	横ナデ、口縁端面に2条の純い凹線	横ナデ	細片
3	SHg01	11	弥生土器、広口壺	15.0			密; 0.1~1.0mmの石英、長石、黒雲母粒含む	良好	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 5/6	横ナデ	横ナデ	細片
4	SHg01	11	弥生土器、甕	16.4			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、黒雲母粒含む	良好	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 5/6	ハケ目、ナデ	ナデ、指押さえ	細片
5	SHg01	11	弥生土器、甕	16.3			密; 0.1~1.0mmの石英、長石、黒雲母粒含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、明褐色7.5YR 5/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離	細片
6	SHg01	11	弥生土器、甕	11.4			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、褐色5YR 6/6 内面、にぶい黄褐色10YR 7/4	横ナデ、摩滅	横ナデ、摩滅	口縁1/8
7	SHg01	11	弥生土器、底部	3.8			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、灰黄褐色10YR 6/2 内面、にぶい黄褐色10YR 7/3	体部縦板ナデ/底部ナデ	摩滅、剥離	底部3/8
8	SHg01	11	弥生土器、底部	4.1			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、黒雲母粒含む	良好	外面、にぶい赤褐色5YR 4/3 内面、暗赤褐色5YR 3/3	体部縦ミガキ/底部剥離	押圧、ナデ?	底部2/8
9	SHg01	11	弥生土器、底部	4.5			やや粗; 0.1~2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、浅黄褐色10YR 8/3 内面、浅黄褐色10YR 8/3	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部6/8
10	SHg01	11	弥生土器、底部	(3.8)			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、褐色7.5YR 6/8 内面、褐色5YR 6/8	ナデ?	ナデ?	底部6/8
11	SHg01	11	弥生土器、底部	4.6			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、黒雲母粒含む	やや軟	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 7/3	体部板ナデ、摩滅、剥離	底部押圧、摩滅、剥離	底部4/8
12	SHg01	11	弥生土器、高杯				やや粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、にぶい褐色7.5YR 5/6	ケズリ、ヘラミガキ	ヘラミガキ	1/8
13	SHg01	11	弥生土器、底部				やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、褐色7.5YR 6/6 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	縦ミガキ、摩滅、剥離	押圧後底部横ケズリ?	底部1/8
14	SHg01	11	弥生土器、高杯				密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、淡黄褐色7.5YR 8/6 内面、褐色5YR 7/8	摩滅	絞り痕、指押さえ	底部3/8
15	SHg01	11	弥生土器、鉢	30.4			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、浅黄褐色7.5YR 8/3 内面、褐色5YR 6/8	ナデ、摩滅、剥離	横ナデ、摩滅、剥離	細片
16	SHg01	11	弥生土器、大形鉢?	42.8			やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、にぶい褐色7.5YR 5/4	ナデ	摩滅	細片
17	SDg08	11	弥生土器、甕	14.4			粗; 0.1~2.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 5/8	摩滅、剥離	口縁部横ナデ/体部板ナデ?	細片
18	SDg08	11	弥生土器、底部				密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、にぶい褐色7.5YR 5/4	体部斜めミガキ/底部摩滅、剥離	縦ケズリ後ナデ	底部3/8
19	SDg08	11	弥生土器、鉢	31.4		4.8	密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	やや軟	外面、褐色7.5YR 6/6 内面、にぶい褐色5YR 6/4	摩滅、3条の凹線状の純い段	摩滅、3~4条の凹線状の段	細片
21	SHg01	11	焼粘土塊				やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		外面、黒褐色7.5YR 3/1 内面、明赤褐色5YR 5/4			
22	SHg02	12	弥生土器、甕	15.2			密; 0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	やや軟	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 5/6	横ナデ、摩滅	横ナデ、摩滅	細片
23	SHg02	12	弥生土器、底部				やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石含む	軟	外面、にぶい赤褐色5YR 5/4 内面、灰褐色7.5YR 5/2	ヘラケズリ	ヘラケズリ	細片
24	SHg02	12	弥生土器、底部	3.0			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、浅黄褐色10YR 8/3 内面、灰白色2.5Y 8/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部8/8
25	SHg02	12	弥生土器、底部	2.5			密; 0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、浅黄褐色10YR 8/3 内面、灰白色10YR 8/2	底部押圧/摩滅顕著	ナデ、斜めハケ/摩滅	底部8/8
26	SHg02	12	弥生土器、高杯	16.4			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、にぶい褐色7.5YR 5/4	摩滅、剥離	横ケズリ	細片
27	SDg20	26	弥生土器、高杯	24.8			やや粗; 0.1~1.0mmの石英、石英、金雲母、赤色粒含む	軟	外面、浅黄褐色7.5YR 5/6 内面、褐色7.5YR 6/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8
28	SDg21	26	弥生土器、底部				密; 0.1~2.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	軟	外面、浅黄褐色10YR 8/3 内面、灰白色10YR 8/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部8/8
29	SDg24	26	弥生土器、底部	7.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、褐灰色10YR 4/1 内面、浅黄褐色10YR 7/3	体部タタキ/底部摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部2/8
30	SDg17	26	弥生土器、広口壺	17.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、にぶい黄褐色10YR 7/3 内面、褐灰色10YR 4/1	横ナデ	横ナデ、摩滅、剥離	口縁1/8
31	SDg17	26	弥生土器、広口壺	21.6			やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、褐色5YR 6/6 内面、褐色5YR 6/8	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8

遺物No	遺構名	挿図No	器	種	口径	器高	底径	胎	土	焼成	色	外面調整	内面調整	残存率
32	SDg17	26	弥生土器、広口壺	壺	17.0		やや粗; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	やや軟	外面、淡褐色7.5YR 5/4 内面、淡褐色7.5YR 5/4	摩滅、剥離	内面調整 2条のふい凹線	口縁1/8
33	SDg17	26	弥生土器、広口壺	壺	19.4		密; 0.1~2.5mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~2.5mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	良好	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、赤褐色5YR 4/6	横ナデ		口縁1/8
34	SDg17	26	弥生土器、広口壺	壺			密; 0.1~3.0mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~3.0mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	軟	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、灰白色10YR 8/2	口縁立上り部に竹管文	摩滅	細片
35	SDg17	26	弥生土器、広口壺	壺	19.2		密; 0.1~3.0mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~3.0mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	軟	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、灰白色10YR 8/2	回転ナデ/指押さえ	指押さえ	口縁1/8
36	SDg17	26	弥生土器、広口壺	壺	20.0		密; 0.1~2.0mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~2.0mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 7/3 内面、淡黄褐色10YR 7/3	横ナデ	摩滅、剥離	細片
37	SDg17	26	弥生土器、直口壺	壺	7.0		密; 0.1~2.0mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~2.0mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	良好	外面、淡黄褐色10YR 5/3 内面、淡黄褐色10YR 4/3	横ナデ、基部横ミガキ	押圧、ナデ	細片
38	SDg17	26	弥生土器、複合口縁壺	壺			密; 0.1~2.5mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~2.5mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 6/4 内面、淡黄褐色10YR 6/3	口縁部凹線/摩滅、剥離	口縁部横ナデ/摩滅、剥離	
39	SDg17	26	弥生土器、甕	甕	14.2		密; 0.1~2.0mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~2.0mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	やや軟	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 8/3	横ナデ、口縁部端面に鈍い凹線?/摩滅、剥離	口縁部横ナデ/体部板ナデ?、押圧	口縁1/8
40	SDg17	26	弥生土器、甕	甕	12.0		やや粗; 0.1~4.5mmの石英、黒雲母、火山ガラス粒含む	0.1~4.5mmの石英、黒雲母、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	軟	外面、淡黄褐色10YR 7/3 内面、淡黄褐色10YR 7/3	摩滅、剥離	摩滅、剥離	細片
41	SDg17	26	弥生土器、複合口縁壺	壺	17.4		粗; 0.5~4.5mmの石英、黒雲母、火山ガラス粒含む	0.5~4.5mmの石英、黒雲母、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	軟	外面、淡黄褐色10YR 8/2 内面、灰白色7.5YR 8/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8
42	SDg17	27	弥生土器、甕	甕	13.6		やや粗; 0.5~4.0mmの石英、角閃石、赤色粒含む	0.5~4.0mmの石英、角閃石、赤色粒含む	長石、石英、角閃石	軟	外面、明赤褐色5YR 5/8 内面、淡黄褐色10YR 5/4	摩滅	指押さえ	口縁1/8
43	SDg17	27	弥生土器、甕	甕	15.4		密; 0.1~2.5mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~2.5mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	やや軟	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 5/4	口縁部横ナデ/体部縦、斜めハケ	口縁部横ナデ/体部押圧、ナデ	口縁1/8
44	SDg17	27	弥生土器、甕	甕	15.4		密; 0.1~3.0mmの石英、黒雲母粒含む	0.1~3.0mmの石英、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 5/4 内面、淡黄褐色10YR 5/4	口縁部横ナデ/体部摩滅、剥離	口縁部横ナデ/体部縦、斜めハケ	口縁1/8
45	SDg17	27	弥生土器、甕	甕	15.0		密; 0.1~1.5mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	0.1~1.5mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	良好	外面、淡黄褐色7.5YR 5/4 内面、淡黄褐色7.5YR 5/4	横ナデ	横ナデ	細片
46	SDg17	27	弥生土器、甕	甕	15.6		やや粗; 0.1~3.5mmの石英、火山ガラス粒含む	0.1~3.5mmの石英、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	軟	外面、淡黄褐色7.5YR 6/4 内面、淡黄褐色10YR 8/3	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8
47	SDg17	27	弥生土器、甕	甕	15.6		やや粗; 0.1~5.5mmの石英、角閃石、金雲母粒含む	0.1~5.5mmの石英、角閃石、金雲母粒含む	長石、角閃石、金雲母	軟	外面、黄褐色10YR 5/6 内面、黄褐色10YR 5/6	横ナデ	指押さえ	口径2/8
48	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	6.2		密; 0.1~2.5mmの石英、火山ガラス粒含む	0.1~2.5mmの石英、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	普	外面、褐色10YR 4/1 内面、淡黄褐色10YR 8/3	縦ケズリ、縦ミガキ	縦ケズリ、指押さえ、ナデ	底部5/8
49	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	6.4		密; 0.1~3.5mmの石英、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	0.1~3.5mmの石英、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	軟	外面、褐色10YR 4/1 内面、淡黄褐色10YR 6/3	摩滅、剥離	指押さえ	底部8/8
50	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	8.3		密; 0.1~3.0mmの石英、火山ガラス粒含む	0.1~3.0mmの石英、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	普	外面、淡黄褐色10YR 7/3 内面、淡黄褐色10YR 7/3	ナデ	摩滅/指押さえ、ヘラケズリ	底部1/8
51	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	5.6		密; 0.1~2.5mmの石英、火山ガラス粒含む	0.1~2.5mmの石英、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	普	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 8/2	板ナデ、指押さえ、ナデ	摩滅	底部4/8
52	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	4.6		密; 0.1~2.0mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	0.1~2.0mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	良好	外面、褐色10YR 4/1 内面、淡黄褐色10YR 5/3	体部縦ミガキ/底面一定方向ミガキ	横、斜めケズリ	底部6/8
53	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	4.2		やや粗; 0.1~4.5mmの石英、黒雲母、火山ガラス粒含む	0.1~4.5mmの石英、黒雲母、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	軟	外面、淡黄褐色10YR 7/4 内面、淡黄褐色10YR 6/4	摩滅、剥離	指押さえ、縦ケズリ	底部8/8
54	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	5.0		密; 0.1~3.0mmの石英、火山ガラス粒含む	0.1~3.0mmの石英、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	普	外面、淡黄褐色7.5YR 8/4 内面、淡黄褐色7.5YR 7/6	摩滅、剥離	指押さえ、板ナデ	底部8/8
55	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	2.6		やや粗; 0.5~2.5mmの石英、角閃石、金雲母粒含む	0.5~2.5mmの石英、角閃石、金雲母粒含む	長石、角閃石、金雲母	軟	外面、明黄褐色10YR 7/6 内面、明黄褐色10YR 7/6	ハケ目	ヘラケズリ	底部8/8
56	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	5.2		やや粗; 0.1~3.0mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	0.1~3.0mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	良好	外面、淡黄褐色10YR 7/4 内面、淡黄褐色10YR 7/3	体部縦ケズリ後縦ミガキ/底面一定方向ミガキ	横、斜めハケ	底部8/8
57	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	5.4		やや粗; 0.1~3.0mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	0.1~3.0mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	普	外面、淡黄褐色10YR 6/3 内面、淡黄褐色10YR 6/2	板ナデ	ヘラケズリ	底部2/8
58	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	5.6		やや粗; 0.5~5.5mmの石英、角閃石、火山ガラス粒含む	0.5~5.5mmの石英、角閃石、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	良好	外面、灰白色2.5Y 8/2 内面、灰白色2.5Y 8/2	体部タタキ/底面摩滅、剥離	押圧/摩滅、剥離	底部2/8
59	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	5.0		密; 0.1~3.0mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	0.1~3.0mmの石英、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角閃石、黒雲母	普	外面、淡黄褐色10YR 7/3 内面、淡黄褐色10YR 7/3	板ナデ、縦り、指押さえ	板ナデ、指押さえ	底部8/8
60	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	4.5		密; 0.1~2.5mmの石英、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	0.1~2.5mmの石英、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	普	外面、褐色5YR 6/6 内面、淡黄褐色7.5YR 6/4	指押さえ、板ナデ	指押さえ、縦ケズリ	底部8/8
61	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	3.6		密; 0.1~3.5mmの石英、角閃石、火山ガラス粒含む	0.1~3.5mmの石英、角閃石、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	普	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、淡黄褐色10YR 8/3	ハケ目	指押さえ	底部8/8
62	SDg17	27	弥生土器、底部	底部	4.9		密; 0.1~2.5mmの石英、角閃石、火山ガラス粒含む	0.1~2.5mmの石英、角閃石、火山ガラス粒含む	長石、角閃石、黒雲母	軟	外面、淡黄褐色5Y 4/1 内面、灰白色2.5Y 8/2	体部タタキ、摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部8/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
63	SDg17	27	弥生土器、底部		2.8	密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、黄褐色10YR 7/3 内面、黄褐色10YR 6/3	体部縦板ナデ? 後ナデ/底面ナデ	横板ナデ後ナデ	底部 4/8
64	SDg17	27	弥生土器、底部		4.6	密; 0.1~2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	軟	外面、黄褐色10YR 7/3 内面、黄褐色10YR 7/3	ナデ、押圧/摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部 2/8
65	SDg17	27	弥生土器、底部、有穴鉢		3.6	密; 0.1~1.0mmの石英、長石、赤色粒含む	長石、赤	軟	外面、褐色10YR 4/1 内面、褐色10YR 4/1	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部 5/8
66	SDg17	27	弥生土器、底部、有穴鉢		3.8	密; 0.1~1.0mmの石英、長石、雲母含む	長石、雲	普	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、灰白色10YR 8/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部 8/8
67	SDg17	28	弥生土器、高杯	20.8		密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	良好	外面、黄褐色7.5YR 6/4 内面、黄褐色7.5YR 7/4	杯上半部横ナデ/杯下半部分割ミガキ?	杯上半部横ナデ/杯下半部分割ミガキ	小片
68	SDg17	28	弥生土器、高杯	18.8		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	軟	外面、明赤褐色5YR 6/6 内面、赤褐色5YR 5/4	摩滅、剥離	摩滅、剥離	細片
69	SDg17	28	弥生土器、高杯	19.6		密; 0.5~2.0mmの石英、長石、雲母、赤色粒含む	長石、雲	軟	外面、灰褐色7.5YR 4/2 内面、黄褐色10YR 7/3	ハラミガキ	ハラミガキ	口縁 2/8
70	SDg17	28	弥生土器、高杯脚			密; 0.1~4.5mmの石英、長石、雲母、赤色粒含む	長石、雲	普	外面、淡黄褐色10YR 7/3 内面、黄褐色10YR 7/3	ナデ	絞り痕	頸部 8/8
71	SDg17	28	弥生土器、高杯			密; 0.5~5.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	軟	外面、黄褐色10YR 7/3 内面、黄褐色10YR 7/3	摩滅	ケズリ	頸部 8/8
72	SDg17	28	弥生土器、高杯脚			密; 0.1~1.0mmの石英、長石、雲母含む	長石、金	普	外面、灰白色10YR 8/2 内面、褐色7.5YR 6/6	ハラミガキ	ハラミガキ	胴部 8/8
73	SDg17	28	弥生土器、高杯脚			密; 0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、金雲母含む	長石、角	軟	外面、淡黄褐色10YR 6/3 内面、黄褐色10YR 6/3	ハラミガキ	ハラミガキ	頸部 8/8
74	SDg17	28	弥生土器、高杯			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、火	良好	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、黄褐色10YR 7/4	ナデ?	絞り目、摩滅、剥離	底部 1/8
75	SDg17	28	弥生土器、高杯	17.4		密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、火	軟	外面、赤褐色5YR 4/6 内面、赤褐色5YR 4/4	摩滅、剥離	横ケズリ/摩滅、剥離	底部 1/8
76	SDg17	28	弥生土器、高杯	20.2		密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、火	軟	外面、褐色5YR 6/8 内面、褐色7.5YR 6/6	摩滅、剥離	横ケズリ、摩滅、剥離	底部 3/8
77	SDg17	28	弥生土器、小形丸底土器			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、火	良好	外面、褐色7.5YR 4/4 内面、灰褐色7.5YR 4/2	体部ナデ?	体部ケズリ後ナデ?、摩滅、剥離	細片
78	SDg17	28	弥生土器、中形鉢	22.0		密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、火	軟	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、淡黄色2.5Y 8/3	口縁部摩滅、剥離/体部タタキ、摩滅、剥離	摩滅、剥離	細片
79	SDg17	28	弥生土器、大形鉢			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	長石、角	良好	外面、赤褐色5YR 4/6 内面、赤褐色5YR 5/4	摩滅、剥離	横ナデ、摩滅、剥離	細片
80	SDg17	28	弥生土器、大形鉢	42.8		密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、金雲母粒含む	長石、角	軟	外面、褐色7.5YR 4/6 内面、褐色7.5YR 4/6	ハラケズリ	ハラミガキ	口縁 1/8
81	SDg17	28	弥生土器、大形鉢	35.0		密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	良好	外面、褐色5YR 6/6 内面、黄褐色10YR 7/3	横ナデ、摩滅、剥離	横ナデ	口縁 1/8
82	SDg17	28	弥生土器、製塩土器		3.3	密; 0.5~6.0mmの石英、長石、雲母含む	長石、雲	軟	外面、黄褐色10YR 7/3 内面、黄褐色10YR 6/3	指押さえ	横ナデ	底部 8/8
83	SDg17	28	弥生土器、製塩土器		3.4	密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	やや軟	外面、赤褐色2.5YR 4/6 内面、暗赤褐色2.5YR 3/1	押圧、摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部 4/8
84	SDg17	28	須恵器、壺	18.6		密; 0.1~0.2mmの石英、長石粒含む	長石、長石粒含む	良好	外面、灰白色2.5Y 6/1 内面、黄褐色2.5Y 6/1	波状文、2条の凸線	回転ナデ、自然釉降灰	口縁 1/8
85	SDg17	28	須恵器、杯蓋	11.8		密; 0.2mm前後の石英、長石粒含む	長石、長石粒含む	良好	外面、灰白色2.5Y 7/1 内面、灰白色2.5Y 7/1	横ナデ	横ナデ	細片
89	SDg15	29	弥生土器、大口壺	19.6		密; 0.1~1.0mmの長石、角閃石、金雲母、赤色粒含む	長石、金	軟	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 5/6	頸部ハケ目後3条の沈線	指押さえ	頸部 8/8
90	SDg15	29	弥生土器、大口壺			密; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	良好	外面、黄褐色7.5YR 5/4 内面、黄褐色7.5YR 5/4	横ナデ	指押さえ/横ナデ	口縁 1/8
91	SDg15	29	弥生土器、大口壺	16.4		密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	長石、角	良好	外面、黄褐色7.5YR 5/4 内面、黄褐色7.5YR 5/4	摩滅、剥離	口縁部横ナデ/頸部横ナデ、ナデ後押圧	口縁 2/8
92	SDg15	29	弥生土器、大口壺	20.8		密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	良好	外面、黄褐色10YR 5/4 内面、黄褐色10YR 5/6	ナデ	ナデ	口縁 3/8
93	SDg15	29	弥生土器、大口壺			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	良好	外面、暗褐色7.5YR 3/3 内面、明赤褐色5YR 5/6	横ナデ後竹管文	ナデ	口縁 1/8
94	SDg15	29	弥生土器、大口壺	17.8		密; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	良好	外面、褐色7.5YR 4/4 内面、灰褐色7.5YR 4/1	横ナデ	横ナデ	口縁 1/8
95	SDg15	29	弥生土器、大口壺	17.4		密; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	長石、角	やや軟	外面、黄褐色7.5YR 5/4 内面、黄褐色2.5Y 6/3	摩滅、剥離	横ナデ、摩滅、剥離	口縁 1/8
96	SDg15	29	弥生土器、大口壺	14.8		密; 0.1~3.5mmの石英、長石、火山ガラス、片岩粒含む	長石、角	良好	外面、明黄褐色10YR 7/6 内面、明黄褐色10YR 7/6	摩滅、剥離	横ナデ、摩滅、剥離	口縁 2/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
97	SDg15	29	弥生土器、底部			6.0	粗：0.5～3.0mmの長石、石英含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい黄褐色10YR 7/2	ハケ目	摩滅、剥離	底部4/8
98	SDg15	29	弥生土器、広口壺	13.0	22.4	4.8	やや粗；0.5～2.0mmの長石、石英含む 密；0.1～2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 7/4	ハケ目	ハケ目	8/8
99	SDg15	29	弥生土器、広口壺	15.6			密；0.1～2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	普	外面、にぶい黄褐色10YR 7/4 内面、淡黄褐色10YR 8/3	摩滅	剥離	口縁1/8
100	SDg15	29	弥生土器、広口壺				粗；0.5～2.0mmの長石、石英、火山ガラス粒含む	軟	外面、にぶい黄褐色10YR 7/4 内面、にぶい黄褐色10YR 7/4	タタキ後ハケ目	指押さえ、ヘラケズリ	頸部3/8
101	SDg15	30	弥生土器、広口壺	18.3			粗；0.1～7.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、にぶい黄褐色10YR 6/3 内面、灰黄褐色10YR 5/2	口縁部タタキ後横ナデ／体部斜めケズリ後横ナデ	指押さえ、ヘラケズリ	口縁7/8
102	SDg15	30	弥生土器、細頸壺				密；0.1～2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 5/8	摩滅、剥離	押圧、ナデ	細片
103	SDg15	30	弥生土器、底部				密；0.1～3.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、にぶい黄褐色10YR 6/4 内面、にぶい黄褐色2.5Y 6/3	摩滅、剥離／下半縦ミガキ	斜めケズリ後押圧、指ナデ	破片
104	SDg15	30	弥生土器、甕	15.2			密；0.1～2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	普	外面、褐色5YR 6/8 内面、褐色5YR 6/8	指押さえ／板ナデ	ヘラケズリ	口縁1/8
105	SDg15	30	弥生土器、広口壺	14.0			やや粗；0.1～3.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 7/4	横ナデ、摩滅、剥離	口～頸部横ナデ？／体部横ケズリ	口縁1/8
106	SDg15	30	弥生土器、小形丸底土器			3.0	密；0.1～3.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、淡黄褐色10YR 8/3	板ナデ／指押さえ	指押さえ後ナデ	4/8
107	SDg15	30	弥生土器、小形丸底土器				密；0.1～1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、にぶい黄褐色10YR 7/3 内面、黄灰色2.5Y 5/1	摩滅、剥離	体部ハケ後ナデ？／摩滅、剥離	細片
108	SDg15	30	弥生土器、小形丸底土器				やや粗；0.1～3.0ミリの石英、長石、火山ガラス粒含む	軟	外面、黒褐色5YR 2/1 内面、明赤褐色5YR 5/8	指押さえ	指押さえ	底部8/8
109	SDg15	30	弥生土器、甕	14.6	25.3	5.4	密；0.5～3.0mmの長石、石英、雲母、角閃石を含む	軟	外面、褐色7.5YR 4/4 内面、褐色7.5YR 4/3	ハケ目、ヘラミガキ	指押さえ、ヘラケズリ	6/8
110	SDg15	30	弥生土器、甕	13.6			密；0.1～4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、赤褐色5YR 4/6 内面、赤褐色5YR 5/4	剥離	指押さえ	口縁2/8
111	SDg15	30	弥生土器、甕	14.7			密；0.1～2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 5/4 内面、にぶい褐色7.5YR 5/3	ハケ目	指押さえ	口縁1/8
112	SDg15	30	弥生土器、甕	14.4			密；0.1～2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、明赤褐色5YR 5/6	ハケ目	指押さえ	口縁2/8
113	SDg15	30	弥生土器、甕	15.2			密；0.1～2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、褐色7.5YR 6/4 内面、褐色7.5YR 4/6	摩滅	指押さえ	口縁1/8
114	SDg15	30	弥生土器、甕	14.0			密；0.1～1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、褐色7.5YR 4/4 内面、褐色7.5YR 4/4	ハケ目	指押さえ	口縁1/8
115	SDg15	30	弥生土器、甕	14.6			密；0.1～1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、明赤褐色5YR 5/8 内面、明褐色7.5YR 5/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離／体部押圧	細片
116	SDg15	31	弥生土器、甕	16.9			密；0.1～3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 5/4 内面、にぶい褐色7.5YR 5/4	摩滅、剥離	指押さえ後横ナデ	口縁2/8
117	SDg15	31	弥生土器、甕	13.4			密；0.1～2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、暗褐色7.5YR 3/3 内面、暗褐色7.5YR 3/3	口縁部横ナデ／体部摩滅、剥離	摩滅、剥離／体部押圧	口縁1/8
118	SDg15	31	弥生土器、甕	13.4			やや粗；0.1～3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 5/4 内面、にぶい褐色7.5YR 6/3	摩滅、剥離	指押さえ	口縁1/8
119	SDg15	31	弥生土器、甕	15.6			密；0.1～1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、にぶい褐色5YR 4/4	ハケ目	指押さえ	細片
120	SDg15	31	弥生土器、甕	15.4			やや粗；0.1～2.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、赤褐色5YR 4/6 内面、赤褐色5YR 4/6	口縁部横ナデ／体部押圧、ナデ	口縁部横ナデ／体部押圧、ナデ	細片
121	SDg15	31	弥生土器、甕	13.0			密；0.1～1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 5/4 内面、灰黄褐色10YR 6/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離／体部押圧、ケズリ？	細片
122	SDg15	31	弥生土器、甕	16.4			密；0.1～4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、灰褐色10YR 4/2	口縁部横ナデ 端面に凹線1条／体部タタキ後斜めハケ後上端横ナデ	口縁部横ナデ／体部斜めケズリ後横ナデ	口縁3/8
123	SDg15	31	弥生土器、甕	14.6			密；0.1～3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 5/4 内面、にぶい褐色7.5YR 5/4	ハケ目	指押さえ／ヘラケズリ	口縁2/8
124	SDg15	31	弥生土器、甕	13.6			密；0.1～3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 6/4	口縁部横ナデ／ハケ目	指押さえ／口縁部横ナデ	口縁1/8
125	SDg15	31	弥生土器、甕	14.0			密；0.1～3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、にぶい黄褐色10YR 6/3 内面、にぶい黄褐色10YR 6/4	口縁部横ナデ／体部摩滅、剥離	口縁部横ナデ／体部横ハケ後押圧	口縁1/8
126	SDg15	31	弥生土器、甕	14.6			密；0.1～2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、にぶい黄褐色10YR 8/4 内面、淡黄褐色10YR 8/4	摩滅、剥離	ヘラケズリ	口縁1/8
127	SDg15	31	弥生土器、甕	17.7			密；0.1～3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	口縁部横ナデ／体部斜めハケ後下端縦ミガキ	口縁部摩滅、剥離／体部斜めケズリ後上半押圧、ナデ	口縁4/8

遺物No	遺構名	埴田No	器	種	口径	器高	底径	胎	土	焼成	色	外面調整	内面調整	残存率
128	SDg15	32	弥生土器、底部		6.6			やや粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、褐色7.5YR 4/4 内面、黒褐色7.5YR 3/2	ハラミガキ	ハラケズリ、指押さえ	底部4/8
129	SDg15	32	弥生土器、底部		5.3			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 5/7	ハラミガキ	ハラケズリ/指ナデ	底部4/8
130	SDg15	32	弥生土器、底部		5.6			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、赤褐色5YR 4/8 内面、赤褐色5YR 4/8	体部斜めミガキ	ケズリ、やや摩滅	底部7/8
131	SDg15	32	弥生土器、底部		5.2			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、赤褐色7.5YR 6/4 内面、赤褐色7.5YR 5/3	ハラミガキ	ハラケズリ、指押さえ	底部8/8
132	SDg15	32	弥生土器、底部		4.4			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、赤褐色7.5YR 4/4 内面、赤褐色7.5YR 4/4	斜めミガキ	ケズリ、摩滅、剥離	底部3/8
133	SDg15	32	弥生土器、底部		7.0			やや粗; 0.1~5.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR 8/4 内面、淡黄褐色10YR 5/1	ハケ目後ナデ	ハラケズリ後指押さえ	底部3/8
134	SDg15	32	弥生土器、底部		5.4			粗; 0.1~5.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、黄褐色10YR 8/3 内面、黄褐色10YR 8/3	体部斜めハケ/底面ハケ後一部ナデ	弱いケズリ後ナデ、押圧	底部8/8
135	SDg15	32	弥生土器、底部		4.6			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄褐色10YR 8/3 内面、黄褐色10YR 8/3	体部縦ハケ/底面摩滅、剥離	横ハケ後ナデ? 摩滅	底部6/8
136	SDg15	32	弥生土器、底部		4.0			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄褐色10YR 7/3 内面、黄褐色10YR 7/4	体部斜めハケ/底面ハケ後ナデ	斜めケズリ後ナデ	底部8/8
137	SDg15	32	弥生土器、底部		5.0			粗; 0.1~5.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、黄褐色10YR 7/4 内面、黄褐色10YR 7/3	摩滅、剥離、押圧	指ナデ、摩滅	底部8/8
138	SDg15	32	弥生土器、底部		4.0			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	普	外面、灰白色10YR 8/2 内面、淡黄褐色10YR 8/3	摩滅、剥離	指押さえ後板ナデ	底部6/8
139	SDg15	32	弥生土器、底部		4.4			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、黄褐色10YR 8/3	摩滅、剥離	ハラケズリ後指押さえ	底部8/8
140	SDg15	32	弥生土器、底部		3.5			粗; 0.1~5.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、淡黄褐色10YR 8/3	摩滅、剥離	指押さえ後板ナデ	底部8/8
141	SDg15	32	弥生土器、底部		5.5			密; 0.1~4.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、黄褐色10YR 6/4 内面、黄褐色10YR 5/3	ハラケズリ後ハラミガキ	指押さえ後ハラケズリ	底部4/8
142	SDg15	32	弥生土器、底部		5.0			密; 0.1~3.5mmの石英、長石、砂岩、火山ガラス粒含む	石英、長石、砂岩、火山ガラス粒含む	普	外面、灰褐色10YR 6/2 内面、灰白色2.5Y 8/2	タタキ目	指押さえ	底部6/8
143	SDg15	32	弥生土器、底部		5.0			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄褐色7.5YR 5/3 内面、灰褐色7.5YR 4/2	体部斜めハケ/底面ハケ後ナデ	ケズリ後一部ナデ	底部8/8
144	SDg15	32	弥生土器、底部		5.0			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、暗褐色7.5YR 3/3 内面、黒褐色7.5YR 3/2	ハラミガキ	ハラケズリ/指押さえ	底部8/8
145	SDg15	32	弥生土器、底部		4.8			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR 8/4 内面、淡黄褐色2.5Y 7/3	ハラケズリ	指押さえ	底部6/8
146	SDg15	32	弥生土器、底部		5.2			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、灰褐色7.5YR 4/2 内面、褐色7.5YR 4/6	体部斜めミガキ/底面摩滅、剥離	ケズリ後押圧、ナデ	底部8/8
147	SDg15	32	弥生土器、底部		4.2			やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、赤褐色7.5YR 5/4 内面、褐色7.5YR 4/4	摩滅、剥離	ハラケズリ後指押さえ	底部8/8
148	SDg15	32	弥生土器、底部		2.4			やや粗; 0.1~6.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、褐色5YR 7/6 内面、褐色5YR 6/6	摩滅、剥離	指押さえ	底部4/8
149	SDg15	32	弥生土器、底部		2.3			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 6/2 内面、黄褐色10YR 6/3	体部縦板ナデ? /底面摩滅	ナデ? 摩滅	底部8/8
150	SDg15	32	弥生土器、底部		4.8			粗; 0.1~6.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、赤褐色7.5YR 7/4 内面、赤褐色7.5YR 6/3	板ナデ	ハラケズリ後指押さえ	底部8/8
151	SDg15	32	弥生土器、底部		4.0			やや粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、褐色2.5YR 6/6 内面、褐色2.5YR 6/8	板ナデ	指押さえ	底部8/8
152	SDg15	32	弥生土器、底部穿孔鉢					やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 8/4 内面、黄褐色10YR 5/1	ナデ/摩滅、剥離	板ナデ?、摩滅、剥離	底部8/8
153	SDg15	32	弥生土器、底部		3.5			火山ガラス粒、岩片を含む	石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、赤褐色7.5YR 7/4 内面、赤褐色7.5YR 6/3	体部摩滅、剥離/底面押圧、指ナデ/底面ナデ	ナデ/摩滅、剥離	底部5/8
154	SDg15	32	弥生土器、底部		3.2			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、黄褐色10YR 3/1 内面、黄褐色10YR 7/3	摩滅、剥離/底面押圧	摩滅、剥離	底部5/8
155	SDg15	32	弥生土器、底部		3.9			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、灰黄褐色10YR 4/2 内面、黄褐色10YR 4/3	体部縦ハケ、ナデ? /底面押圧/摩滅、剥離	縦ケズリ、摩滅、剥離	底部6/8
156	SDg15	32	弥生土器、底部		4.0			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、黒褐色10YR 3/1 内面、灰白色7.5YR 8/2	押圧、摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部6/8
157	SDg15	32	弥生土器、底部		3.8			粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	軟	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、黄褐色7.5YR 8/8	摩滅、剥離/底面押圧	摩滅、剥離	底部8/8
158	SDg15	32	弥生土器、底部		15.0			密; 0.1~4.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、褐色5YR 7/6 内面、褐色5YR 6/8	指押さえ	指押さえ	底部5/8

遺物No.	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
159	SDg15	32	弥生土器、製埴土器		3.8		密:0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	やや軟	外面、ぶい黄褐色10YR 6/4 内面、ぶい黄褐色10YR 6/4	体部摩滅、剥離/脚台部押圧?	摩滅、剥離	脚台部 8/8
160	SDg15	32	弥生土器、製埴土器		4.0		密:0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む。	やや軟	外面、黄褐色7.5YR 7/8 内面、黄褐色5YR 6/8	押圧/摩滅、剥離	摩滅、剥離	脚台部 3/8
161	SDg15	32	弥生土器、製埴土器		3.2		やや粗:0.1~2.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む。	軟	外面、黒褐色7.5YR 3/1 内面、暗褐色7.5YR 2/3	押圧、摩滅、剥離	摩滅、剥離	脚台部 4/8
162	SDg15	32	弥生土器、製埴土器		3.5		密:0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	やや軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、赤褐色10YR 5/4	押圧、摩滅、剥離	剥離	脚台部 6/8
163	SDg15	33	弥生土器、高杯	25.9	18.3	19.3	やや粗:0.5~2.0mmの長石、石英を含む。	良好	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 3/6	杯部ヘラミガキ、横ナデ	杯部ヘラミガキ、横ナデ	脚部ヘラ
164	SDg15	33	弥生土器、高杯	20.4			やや粗:0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	やや軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 6/4	摩滅、剥離	横ナデ、摩滅、剥離	口縁 1/8
165	SDg15	33	弥生土器、高杯	20.4			密:0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	良好	外面、ぶい黄褐色7.5YR 6/4 内面、ぶい黄褐色7.5YR 6/4	ヘラミガキ/横ナデ	ヘラミガキ/横ナデ	口縁 1/8
166	SDg15	33	弥生土器、高杯	21.5			やや粗:0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む。	良好	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 5/4	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁 1/8
167	SDg15	33	弥生土器、高杯				やや粗:0.5~2.5mmの石英、長石、雲母含む。	軟	外面、暗赤褐色5YR 3/3 内面、灰褐色5YR 4/2	斜格子状ヘラミガキ	斜格子状ヘラミガキ	2/8
168	SDg15	33	弥生土器、高杯	16.2			密:0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	良好	外面、褐色5YR 6/6 内面、ぶい赤褐色5YR 5/4	ヘラミガキ、横ナデ	ヘラミガキ	口縁 2/8
169	SDg15	33	弥生土器、高杯				密:0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む。	良好	外面、褐色5YR 6/8 内面、明赤褐色5YR 5/6	軸部縦ミガキ/軸芯部穿孔	ナデ?	軸部 7/8
170	SDg15	33	弥生土器、高杯				密:0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む。	軟	外面、浅黄褐色7.5YR 8/4 内面、灰褐色7.5YR 6/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	7/8
171	SDg15	33	弥生土器、脚台部				密:0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む。	普	外面、ぶい黄褐色7.5YR 7/4 内面、ぶい黄褐色10YR 7/4	ナデ、指押さえ	摩滅、剥離	細片
172	SDg15	33	弥生土器、高杯	16.6			密:0.1~2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む。	良好	外面、ぶい黄褐色7.5YR 7/3 内面、ぶい黄褐色10YR 7/3	縦ハケ後ナデ、横ナデ/2孔1対小円孔2方 向に穿孔	縦ハケ後ナデ/摩滅、剥離	裾部 6/8
173	SDg15	33	弥生土器、中形鉢	23.6			密:0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	良好	外面、ぶい黄褐色10YR 7/4 内面、褐色7.5YR 6/6	ヘラミガキ	ヘラミガキ	口縁 2/8
174	SDg15	33	弥生土器、中形鉢	22.9	10.9	4.1	やや粗:0.1~3.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む。	普	外面、ぶい黄褐色10YR 7/4 内面、ぶい黄褐色10YR 7/4	指押さえ/ヘラミガキ	指押さえ/ヘラミガキ	口縁 1/8
175	SDg15	33	弥生土器、大形鉢	14.6			密:0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	良好	外面、ぶい黄褐色7.5YR 5/4 内面、ぶい黄褐色7.5YR 6/2	口縁部横ナデ/体部摩滅、剥離	口縁部横ナデ/体部摩滅、剥離	細片
176	SDg15	33	弥生土器、甕				密:0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	普	外面、ぶい黄褐色7.5YR 5/4 内面、ぶい黄褐色7.5YR 6/2	指押さえ	指押さえ	口縁 1/8
177	SDg15	33	弥生土器、底部		9.6		やや粗:0.1~4.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む。	やや軟	外面、褐色5YR 6/8 内面、灰褐色7.5YR 6/2	底部押圧後横ナデ/底部押圧/摩滅、剥離	板ナデ後ナデ	底部 3/8
178	SDg15	33	弥生土器、底部		6.3		密:0.1~3.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む。	やや軟	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 5/6	底部押圧、ナデ/底面ナデ	押圧?摩滅、剥離	底部 6/8
181	SDg19	15	弥生土器、底部		6.2		密:0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	良好	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 5/6	摩滅、剥離	押圧/摩滅、剥離	底部 2/8
182	SDg19	15	弥生土器、底部		3.0		粗:0.5~2.0mmの長石、石英、金雲母。	軟	外面、ぶい赤褐色2.5YR 5/4 内面、明赤褐色2.5YR 4/4	摩滅	摩滅	2/8
183	SDg19	15	弥生土器、高杯脚		17.0		やや粗:0.1~4.0mmの長石、石英、金雲母、赤色粒含む。	軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 5/6	摩滅	摩滅	1/8
184	SPg202	15	弥生土器、底部		3.0		密:0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	やや軟	外面、暗黄褐色10YR 8/3 内面、灰白色10YR 8/2	縦ハケ後押圧	縦ハケ後押圧	8/8
185	SDg18	15	弥生土器、甕	13.0			密:0.1~1.0mmの石英、金雲母含む。	普	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 8/2	摩滅	摩滅	口縁 1/8
186	SDg01	19	弥生土器、広口壺	24.0			やや粗:0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	軟	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、ぶい黄褐色7.5YR 6/3	口縁部ヘラ描文/摩滅	摩滅	口縁 1/8
187	SDg01	19	弥生土器、壺				密:0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	軟	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 6/1	摩滅	指押さえ	細片
188	SDg03	19	弥生土器、広口壺	17.2			密:0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	普	外面、ぶい黄褐色10YR 6/3 内面、灰黄褐色10YR 6/2	ナデ	ナデ	細片
189	SDg03	19	弥生土器、広口壺	16.6			密:0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む。	軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 5/8	摩滅	摩滅	口縁 1/8
190	SDg03	19	弥生土器、複合口縁甕	36.0			粗:0.1~0.2mmの石英、長石、火山ガラス粒含む。	軟	外面、褐色7.5YR 6/6 内面、ぶい黄褐色10YR 7/3	口縁立上り部、竹管文、ヘラ描鋸歯文	横ナデ/指押さえ	細片
191	SDg03	19	弥生土器、複合口縁甕				密:0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む。	普	外面、ぶい黄褐色10YR 7/3 内面、褐色10YR 5/1	口縁部横ナデ後ヘラ描鋸歯文	摩滅	細片

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
192	SDg03	19	弥生土器、細頸壺				やや粗; 0.1~50mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、 淡黄褐色10YR 6/3	摩滅	指押さえ	頸部2/8
193	SDg03	19	弥生土器、細頸壺				やや粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、 角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、 淡黄褐色10YR 8/3	摩滅	指押さえ、絞り痕	頸部2/8
194	SDg01	19	弥生土器、底部	5.4			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火 山ガラス粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、 淡黄褐色7.5YR 8/3	板ナデ	指押さえ/板ナデ	底部2/8
195	SDg03	19	弥生土器、甕	14.2			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母粒含む	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、 外褐色7.5YR 6/4	横ナデ、摩滅、剥離	横ナデ、摩滅、剥離	口縁1/8
196	SDg03	19	弥生土器、甕	14.0			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、 明黄褐色10YR 6/6	ナデ	指押さえ	口縁1/8
197	SDg03	19	弥生土器、甕	15.0			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、 明黄褐色10YR 6/6	摩滅	指押さえ	細片
198	SDg03	19	弥生土器、甕	15.6			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、 明黄褐色10YR 6/6	摩滅	指押さえ	細片
199	SDg03	19	弥生土器、甕	13.3			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、 角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、明褐色7.5YR 5/8 内面、 明褐色7.5YR 6/4	胸部縦ハケ/口縁部横ナデ	胸部指押さえ、摩滅/口縁部横ナ デ	1/8
200	SDg03	19	弥生土器、甕	14.5			やや粗; 0.1~6.0mmの石英、長石、 角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、淡黄褐色10YR 6/3 内面、 淡黄褐色10YR 6/4	口縁部横ナデ/胸部摩滅、剥離	口縁部横ナデ/胸部摩滅、剥離	口縁1/8
201	SDg03	19	弥生土器、底部	5.7			粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、火 山ガラス粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR 6/4 内面、 淡黄褐色10YR 6/4	板ナデ	板ナデ後ナデ	底部2/8
202	SDg03	19	弥生土器、底部	5.0			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火 山ガラス粒含む	普	外面、褐色10YR 4/1 内面、 淡黄褐色10YR 8/2	ハラミミガキ/摩滅	指押さえ/板ナデ	2/8
203	SDg03	19	弥生土器、底部	3.6			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、火 山ガラス粒含む	普	外面、褐色10YR 4/1 内面、 灰白色10YR 8/2	ハラミミガキ/底部ナデ	指押さえ	底部5/8
204	SDg03	19	弥生土器、底部	5.3			やや粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、 角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、明赤褐色5YR 3/1 内面、 明赤褐色5YR 5/8	ハケ目	ハラケズリ/指押さえ	底部8/8
205	SDg03	19	弥生土器、底部	4.4			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火 山ガラス粒含む	普	外面、褐色10YR 4/1 内面、 灰白色10YR 8/2	板ナデ	絞り、指押さえ	底部2/8
206	SDg03	19	弥生土器、底部	2.0			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母粒含む	普	外面、淡黄褐色7.5YR 6/4 内面、 淡黄褐色7.5YR 6/4	ナデ	ハラケズリ/指押さえ	底部2/8
207	SDg03	19	弥生土器、底部	6.2			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母粒含む	普	外面、黒褐色10YR 3/1 内面、 褐色7.5YR 6/6	縦ミガキ? 摩滅	縦ケズリ/指押さえ	底部2/8
208	SDg03	19	弥生土器、底部	6.0			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、 黒雲母、砂岩、火山ガラス粒含む	良好	外面、淡黄褐色7.5YR 6/4 内面、 淡黄褐色7.5YR 6/4	指押さえ/縦ミガキ/底部外面ミガキ?	縦ケズリ/指押さえ	底部1/8
209	SDg03	19	弥生土器、底部	5.4			やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、 火山ガラス粒含む	普	外面、褐色10YR 5/1 内面、 明赤褐色10YR 7/2	摩滅	ハラケズリ、指押さえ	底部3/8
210	SDg03	19	弥生土器、底部	4.7			やや粗; 0.1~2.5mmの石英、長石、 火山ガラス粒含む	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、 淡黄褐色10YR 7/3	摩滅、剥離	押圧、ナデ	底部5/8
211	SDg03	19	弥生土器、底部	4.6			やや粗; 0.1~1.0mmの石英、長石、 黒雲母、砂岩、火山ガラス粒含む	普	外面、褐色10YR 4/1 内面、 淡黄褐色10YR 8/3	ハケ目	ナデ	底部7/8
212	SDg03	19	弥生土器、底部	5.9			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母粒含む	普	外面、黒褐色5YR 3/1 内面、 明赤褐色5YR 5/6	摩滅/ハラミガキ	指押さえ	底部4/8
213	SDg03	19	弥生土器、底部	5.4			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母粒含む	普	外面、黒褐色10YR 3/1 内面、 黒褐色10YR 3/1	ハラミミガキ、板ナデ	ハラケズリ、指押さえ	底部4/8
214	SDg03	19	弥生土器、底部	3.0			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、火 山ガラス粒含む	普	外面、灰白色10YR 8/2 内面、 灰白色2.5Y 8/1	指押さえ	指押さえ	底部5/8
215	SDg03	18	弥生土器、高杯				密; 0.1~3.0mmの石英、長石、火 山ガラス粒含む	普	外面、灰白色10YR 8/2 内面、 灰白色10YR 8/2	指押さえ	絞り痕	胸部3/8
216	SDg03	18	弥生土器、高杯				やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、 火山ガラス粒含む	普	外面、灰白色10YR 8/2 内面、 淡黄褐色10YR 8/3	ナデ	絞り痕	細片
217	SDg03	18	弥生土器、高杯	17.7			やや粗; 0.1~2.5mmの石英、長石、 角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、赤褐色5YR 4/6 内面、 明赤褐色5YR 5/6	摩滅	ハラケズリ	胸部1/8
218	SDg03	18	弥生土器、底部	4.8			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、 雲母含む	軟	外面、褐色10YR 5/1 内面、 褐色10YR 5/1	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部2/8
219	SDg03	18	弥生土器、底部				やや粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、 黒雲母、火山ガラス粒含む	軟	外面、淡黄褐色10YR 7/2 内面、 淡黄褐色10YR 7/3	ハラナデ/板ナデ	板ナデ	底部2/8
220	SDg03	18	弥生土器、製塩土器	2.3			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角 閃石、黒雲母粒含む	普	外面、明褐色10YR 4/1 内面、 褐色10YR 4/1	指押さえ	指押さえ	底部8/8
221	SDg03	18	弥生土器、ミニチュ ア土器	3.0			やや粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、 火山ガラス粒含む	普	外面、灰白色10YR 8/1 内面、 淡黄褐色10YR 7/2	ナデ、指押さえ	ナデ、指押さえ	4/8
222	SDg11	21	弥生土器、甕	14.0			やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、 火山ガラス粒含む	軟	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、 淡黄褐色7.5YR 8/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁2/8

遺物No.	遺構名	挿図No.	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
223	SDg11	21	弥生土器、底部		5.6		やや粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、黄褐色7.5YR 7/8 内面、明黄褐色10YR 7/6	体部縦板ナデ? / 摩滅、剥離	押圧/摩滅、剥離	底部3/8
224	SDg11	21	弥生土器、底部		3.4		やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、雲母、赤色粒含む	軟	外面、灰黄褐色10YR 6/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部4/8
225	SDg11	21	弥生土器、製塩土器		2.4		粗; 0.5~5.0mmの長石、石英、雲母含む	軟	外面、暗褐色7.5YR 3/4 内面、褐色7.5YR 4/3	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部1/8
226	SDg11	21	弥生土器、高杯				やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、金雲母含む	軟	外面、橙色5YR 6/6 内面、橙色2.5YR 6/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離	脚部5/8
227	SDg11	21	弥生土器、甕	15.4			密; 0.1~3.0mmの長石、石英、金雲母含む	軟	外面、にぶい黄褐色10YR 7/3 内面、灰黄褐色	ハケ目後指押さえ	ハケ目後指押さえ	口縁2/8
228	SDg13	21	弥生土器、底部		5.0		やや粗; 0.5~2.0mmの長石、石英、角閃石、金雲母含む	軟	外面、褐色7.5YR 4/3 内面、にぶい褐色7.5YR 5/3	摩滅	ケズリ	底部4/8
229	SDg14	21	弥生土器、細頸壺				密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 5/8	縦ミガキ? 摩滅	絞リ痕/指押さえ	細片
230	SDg14	21	弥生土器、小形丸底土器				密; 0.1~2.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、にぶい黄褐色10YR 7/4 内面、にぶい黄褐色10YR 7/4	ナデ	指押さえ、ナデ	1/8
231	SDg43	38	弥生土器、広口壺	20.8			やや粗; 0.1~4.0mmの長石、石英、角閃石、金雲母含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 5/4 内面、明褐色7.5YR 5/6	摩滅	摩滅	口縁4/8
232	SDg46	38	弥生土器、広口壺	16.6			やや粗; 0.1~2.0mmの長石、石英、金雲母、赤色粒含む	普	外面、にぶい黄褐色10YR 6/3 内面、にぶい黄褐色7.5YR 6/4	横ナデ	横ナデ	細片
233	SDg67	38	弥生土器、底部		5.4		やや粗; 0.1~2.5mmの長石、長石、角閃石、黒雲母、赤色粒含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 5/4 内面、にぶい黄褐色10YR 6/2	摩滅	ハラケズリ/指押さえ	底部1/8
234	SDg71	38	弥生土器、甕	14.8			やや粗; 0.1~5.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、褐色7.5YR 4/3 内面、褐色7.5YR 4/6	口縁部横ナデ/胴部摩滅	口縁横ナデ/胴部摩滅	口縁1/8
235	SDg71	38	弥生土器、底部		4.6		密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、褐色5YR 6/6 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	ハラケズリ、指押さえ	ハラケズリ、指押さえ	底部3/8
236	SDg71	38	弥生土器、底部		9.4		やや粗; 石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、褐色7.5YR 6/6 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	縦ケズリ後上半横ナズリ	縦ケズリ後上半横ナズリ	底部2/8
237	SDg73	38	古式土師器、甕	13.2			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	軟	外面、黒色5YR 2/1 内面、にぶい褐色7.5YR 5/4	ナデ	ナデ	口縁1/8
238	SDg73	38	弥生土器、底部		4.8		密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、にぶい褐色2.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 6/3	縦ケズリ/指押さえ	縦ケズリ/指押さえ	底部2/8
239	SDg82、83	38	弥生土器、高杯	12.8			やや粗; 0.1~2.5mmの石英、長石、赤色粒含む	軟	外面、にぶい褐色2.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 6/3	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8
242	SKg010	39	弥生土器、底部		7.4		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、灰黄褐色10YR 6/2	摩滅	ハラケズリ後指押さえ	底部2/8
243	SKg012	40	弥生土器、底部		6.0		密; 0.1~2.0mmの長石、石英、雲母、角閃石含む	普	外面、明黄褐色10YR 6/6 内面、明黄褐色10YR 6/4	摩滅、剥離	ハラケズリ後指押さえ	底部6/8
244	SKg094	41	弥生土器、甕	13.5			やや粗; 0.5~2.0mmの長石、石英、赤色粒含む	普	外面、にぶい黄褐色10YR 6/4 内面、にぶい黄褐色10YR 6/3	横ナデ	横ナデ	口縁1/8
245	SKg094	41	弥生土器、底部		4.7		やや粗; 0.5~2.0mmの長石、石英含む	普	外面、灰黄褐色10YR 6/2 内面、灰黄褐色10YR 6/3	ハラケズリ後指押さえ	ハラケズリ後指押さえ	底部3/8
246	SKg151	42	弥生土器、底部				密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	普	外面、灰白色5Y 8/1 内面、灰白色2.5Y 8/2	板ナデ	板ナデ	底部8/8
247	SKg151	42	弥生土器、底部		3.6		密; 0.1~3.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、灰白色2.5Y 8/1 内面、灰白色2.5Y 7/1	ハラケズリ後指押さえ	ハラケズリ後指押さえ	底部4/8
248	SKg151	42	弥生土器、高杯	18.0			やや粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	軟	外面、にぶい黄褐色10YR 7/3 内面、にぶい黄褐色10YR 7/4	横ナデ	横ナデ	1/8
249	SKg163	43	弥生土器、底部		5.0		やや粗; 0.5mm以下の長石、石英、金雲母含む	普	外面、灰黄褐色10YR 5/2 内面、灰黄褐色10YR 6/2	ハラミガキ	指押さえ	底部5/8
250	SKg177	44	弥生土器、底部		3.4		密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	普	外面、灰白色2.5Y 8/1 内面、灰白色2.5Y 8/1	タタキ目後ナデ、指押さえ	タタキ目後指押さえ	底部8/8
251	SKg192	45	弥生土器、底部		4.6		密; 0.5~2.0mmの長石、石英含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 5/3 内面、灰黄褐色10YR 5/2	摩滅、剥離	ハラケズリ後指押さえ	底部1/8
252	SKg232	46	弥生土器、甕	18.0			密; 0.1~4.5mmの石英、長石含む	普	外面、褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁2/8
253	SKg232	46	弥生土器、底部		4.0		密; 0.1~1.0mmの石英、長石含む	普	外面、灰黄色2.5Y 7/2 内面、明黄褐色10YR 6/6	指押さえ	指押さえ	底部6/8
254	SKg270	47	弥生土器、高杯	(23.0)			密; 0.1~2.0mmの長石、石英、金雲母、角閃石含む	やや軟	外面、黄褐色10YR 5/6 内面、明黄褐色10YR 6/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離	
255	SKg307	48	弥生土器、壺	11.2	19.4	4.1	密; 石英、長石、角閃石、金雲母含む	軟	茶褐色	摩滅、剥離	摩滅、剥離	

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎	土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
256	SKg308	49	弥生土器、底部			3.5	密;0.1~1.1mmの長石、赤色粒含む		普	外面、灰白色2.5Y8/1 内面、灰色N5/7	摩滅、剥離	ヘラケズリ後指押さえ	底部8/8
257	SKg319	50	弥生土器、鉢	12.7	8.4	3.2	密;0.1~3.0mmの石英、長石、赤色粒含む		軟	外面、褐色7.5Y6/6 内面、褐色5YR6/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8
258	SKg344	51	弥生土器、鉢	33.6			密;0.1~5.0mmの長石、石英、赤色粒含む		普	外面、褐色5YR6/6 内面、褐色5YR6/6	摩滅、剥離	ヘラケズリ	口縁1/8
259	SKg358	52	弥生土器、壺	28.5			密;0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		普	外面、褐色5YR7/6 内面、黄色2.5Y6/1	摩滅、剥離	ヘラケズリ後指押さえ	底部6/8
260	SKg370	53	弥生土器、底部			4.0	密;0.1~2.0mmの石英、長石含む		普	外面、灰白色2.5Y8/1 内面、明黄褐色10YR6/8	摩滅	指押さえ	底部7/8
261	SKg378	54	弥生土器、底部			4.7	密;0.1~1.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む		普	外面、にぶい褐色7.5YR7/3 内面、褐色5YR6/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8
262	SKg379	55	弥生土器、高杯	20.6			密;0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		やや軟	外面、褐色5YR6/6 内面、褐色5YR6/6	摩滅、剥離	横ナデ	口縁1/8
263	SKg381	56	弥生土器、高杯?	22.2			密;0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		普	外面、褐色5Y6/8 内面、褐色5YR6/6	摩滅、剥離	ヘラケズリ後指押さえ	底部6/8
264	SKg384	57	弥生土器、底部			3.0	密;0.1~1.0mmの石英、長石含む		普	外面、灰黄色2.5Y7/2 褐色10YR6/1	摩滅、剥離	ヘラケズリ後指押さえ	底部8/8
265	SKg384	57	弥生土器、底部			6.4	密;0.5~5.0mmの石英、長石含む		普	外面、灰白色2.5Y8/1 内面、灰黄色2.5Y7/2	剥離	ヘラケズリ後指押さえ	底部8/8
266	SKg393	58	弥生土器、甕α鉢			6.6	やや粗;0.5~7.5mmの長石、石英、金雲母含む		やや軟	外面、にぶい褐色5YR7/4 内面、にぶい褐色7.5YR7/4	摩滅、剥離	細かな格子状ヘラミガキ/4~5状の凹線	口縁3/8
267	SKg395	59	弥生土器、高杯	21.8			密;0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		やや軟	外面、褐色5YR6/6 内面、褐色5YR6/8	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8
268	SKg395	59	弥生土器、高杯	22.2			0.1~2.0mmの石英、雲母、角閃石、赤色粒含む		良好	外面、明褐色7.5YR5/6 内面、にぶい黄褐色10YR6/4	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁2/8
269	SKg397	60	弥生土器、甕	13.2			やや粗;0.1~4.0mmの石英、雲母、角閃石、赤色粒含む		やや軟	外面、明黄褐色10YR7/6 内面、にぶい黄褐色10YR7/3	摩滅、剥離	ヘラケズリ後指押さえ	底部8/8
270	SKg401	62	弥生土器、壺			6.4	密;0.4~4.0mmの石英、雲母粒含む		良好	外面、褐色7.5YR7/6 内面、褐色7.5YR7/6	摩滅、剥離	ヘラケズリ後指押さえ	口縁1/8
271	SKg401	62	弥生土器、壺	16.8			粗;0.1~4.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む		普	外面、にぶい褐色7.5YR5/3 内面、明褐色7.5YR5/6	摩滅	ヘラケズリ後指押さえ	口縁1/8
272	SKg401	62	弥生土器、甕	15.8			やや粗;0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		普	外面、褐色5YR6/6 内面、にぶい褐色5YR6/4	板ナデ、横ナデ	ヘラケズリ、指押さえ	口縁2/8
273	SKg401	62	弥生土器、甕	13.6			やや粗0.5~2.0mmの長石、石英、角閃石含む		普	外面、褐色5YR6/6 内面、にぶい黄褐色10YR7/4	ヘラミガキ、ハケ目	ヘラケズリ、指押さえ	口縁2/8
274	SKg404	63	弥生土器、甕	13.5			密;0.5~3.0mmの長石、石英含む		やや軟	外面、にぶい褐色7.5YR6/4 内面、にぶい黄褐色10YR7/2	指押さえ、ヘラケズリ	指押さえ、ヘラケズリ	口縁1/8
275	SKg404	63	弥生土器、甕	14.6			密;0.1~6.0mmの石英、雲母、角閃石含む		良好	外面、褐色5YR6/6 内面、褐色5YR6/6	摩滅	摩滅	口縁2/8
276	SKg404	63	弥生土器、甕	11.8			密;0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む		普	外面、にぶい黄褐色10YR7/2 内面、褐色5YR6/6	摩滅	ヘラケズリ後指押さえ	底部8/8
277	SKg405	64	弥生土器、底部			4.0	やや粗;0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む		普	外面、にぶい黄褐色10YR7/1 内面、灰白色2.5Y8/1	摩滅	ヘラケズリ後指押さえ	底部8/8
279	SKg410	65	弥生土器、底部			4.7	やや粗;0.1~4.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		普	外面、にぶい褐色7.5YR5/4 内面、にぶい褐色7.5YR6/4	摩滅	ヘラケズリ後指押さえ	底部6/8
280	SKg412	66	弥生土器、底部			6.0	密;0.5~2.0mmの石英、長石含む		普	外面、灰黄色2.5Y4/1 内面、灰白色2.5Y8/1	摩滅、剥離	ヘラケズリ後指押さえ	底部6/8
281	SKg414	67	弥生土器、底部			5.0	密;0.1~2.0mmの長石、石英、金雲母含む		やや軟	外面、黒褐色10YR3/1 内面、にぶい黄褐色10YR6/4	摩滅、剥離	ヘラケズリ後指押さえ	底部6/8
282	SKg414	67	弥生土器、底部			5.0	密;0.1~2.0mmの長石、石英、金雲母含む		やや軟	外面、灰黄褐色10YR6/2 内面、褐色5YR6/6	板ナデ	ヘラケズリ後指押さえ	底部3/8
283	SKg415	68	弥生土器、甕	14.4			粗;0.1~4.0mmの石英、赤色粒含む		やや軟	外面、褐色5YR6/6 内面、褐色7.5YR6/6	摩滅、剥離	指押さえ	口縁2/8
284	SKg415	68	弥生土器、甕	14.8			密;0.1~2.0mmの石英、金雲母、角閃石含む		良好	外面、にぶい褐色7.5YR6/4 内面、にぶい褐色7.5YR6/4	口縁部横ナデ/摩滅、剥離	指押さえ、ナデ	口縁2/8
285	SKg415	68	弥生土器、壺	15.5			密;0.1~2.0mmの長石、石英、角閃石、黒雲母粒含む		普	外面、にぶい黄褐色10YR6/4 内面、にぶい黄褐色10YR6/4	摩滅	摩滅	口縁2/8
286	SKg415	68	弥生土器、底部			6.3	密;0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		普	外面、にぶい褐色7.5YR5/4 内面、にぶい褐色7.5YR5/3	摩滅	ヘラケズリ後指押さえ	底部8/8
287	SKg419	69	弥生土器、高杯	13.2			やや粗;0.1~5.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む		良好	外面、褐色5YR6/6 内面、明赤褐色5YR5/8	ヘラミガキ	摩滅、剥離	口縁6/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率	
288	SKg431	70	弥生土器、甕	14.6			密; 0.1~3.0mmの石英、雲母、角閃石を含む	やや軟	外面、褐色7.5YR 6/6 内面、褐色7.5YR 6/8	摩滅、剥離	指押さえ、ナデ	口縁1/8	
289	SKg443	71	弥生土器、底部		4.6		密; 0.5mm以下の長石、石英を含む	軟	外面、明黄褐色10YR 7/6 内面、淡黄色2.5Y 8/3	摩滅	指押さえ	底部1/8	
290	SKg445	72	弥生土器、甕		3.2		密; 0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラスを含む	普	外面、褐色5YR 7/6 内面、にぶい黄褐色10YR 6/3	摩滅	指押さえ後へラケズリ	底部8/8	
291	SKg447	73	弥生土器、甕	17.8			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラスを含む	普	外面、黄灰色2.5Y 6/1 内面、にぶい黄褐色10YR 6/1	ハケ目、横ナデ	指押さえ	口縁1/8	
292	SKg447	73	弥生土器、底部		5.6		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラスを含む	普	外面、灰黄褐色10YR 5/2 内面、灰黄色2.5Y 6/2	ハケ目、横ナデ	指押さえ	底部8/8	
293	SKg449	74	弥生土器、甕	16.8			やや粗; 0.5~3.0mmの長石、石英、金雲母を含む	普	外面、明黄褐色10YR 6/6 内面、灰黄色2.5Y 6/2	ハケ目	指押さえ	口縁1/8	
294	SKg449	74	弥生土器、甕	16.3			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい黄褐色10YR 6/3	口縁部横ナデ/体部斜めナデ後上半押圧/摩滅、剥離	指押さえ	口縁部横ナデ/体部斜めナデ後上半押圧/摩滅、剥離	細片
296	SKg553	76	弥生土器、底部		4.0		密; 0.1~1.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラスを含む	普	外面、暗灰色N 3/ 内面、灰白色2.5Y 8/1	板ナデ	指押さえ	底部8/8	
297	SKg559	77	弥生土器、高杯				密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラスを含む	普	外面、淡黄褐色7.5YR 8/4 内面、灰白色2.5Y 8/2	摩滅	摩滅	細片	
298	SKg567	78	弥生土器、底部		4.3		やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラスを含む	軟	外面、にぶい黄褐色10YR 7/2 内面、褐色10YR 6/1	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部7/8	
299	SKg575	79	弥生土器、底部		5.0		密; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	良好	外面、黒褐色7.5YR 3/1 内面、にぶい褐色7.5YR 5/3	ハラミガキ、ハケ目	指押さえ後へラケズリ	底部8/8	
300	SKg575	79	弥生土器、甕	16.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	良好	外面、にぶい黄褐色10YR 6/4 内面、灰白色2.5Y 8/1 内面、灰白色2.5Y 8/2	ハケ目	ナデ	細片	
301	SKg575	79	弥生土器、壺	16.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラスを含む	普	外面、にぶい黄褐色10YR 6/2 内面、にぶい黄褐色10YR 7/2	板ナデ	横ナデ	細片	
302	SKg581	80	弥生土器、高杯?				やや粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	普	外面、にぶい黄褐色10YR 6/4 内面、にぶい黄褐色10YR 6/4	摩滅	摩滅	口縁1/8	
303	SKg581	80	弥生土器、底部		5.2		密; 0.1~1.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラスを含む	やや軟	外面、にぶい黄褐色10YR 5/3 内面、灰黄褐色10YR 6/2	体部縦ミガキ/底部摩滅	縦ケズリ	底部1/8	
304	SKg587	81	弥生土器、広口長頸甕	17.0	30.2	7.6	やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、黒雲母粒を含む	軟	外面、にぶい黄褐色10YR 7/2 内面、にぶい黄褐色10YR 7/3	ハケ目、ハラミガキ	指押さえ	口縁3/8	
305	SKg587	81	弥生土器、甕	12.8			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	良好	外面、にぶい黄褐色10YR 7/2 内面、灰黄褐色10YR 6/2	口縁部横ナデ/体部斜めハケ目後一部横ナデ	口縁部横ナデ/体部押圧、ナデ	口縁1/8	
306	SKg587	81	弥生土器、甕	14.5			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	やや軟	外面、にぶい黄褐色10YR 6/3 内面、にぶい黄褐色10YR 6/4	横ナデ、摩滅、剥離	横ナデ、摩滅、剥離	細片	
307	SKg589	82	弥生土器、甕		16.2		やや粗; 0.1~1.0mmの長石、石英、金雲母を含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 5/3 内面、にぶい褐色7.5YR 5/3	摩滅	摩滅	小片	
308	SKg589	82	弥生土器、広口壺	17.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	良好	外面、にぶい褐色7.5YR 7/4 内面、にぶい褐色7.5YR 7/4	横ナデ	横ナデ	口縁1/8	
309	SKg604	83	弥生土器、高杯	21.0			粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	やや軟	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、灰黄褐色10YR 6/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁6/8	
310	SKg604	83	弥生土器、底部		2.8		密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石?、火山ガラスを含む	やや軟	外面、褐色7.5YR 4/4 内面、褐色7.5YR 4/4	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部8/8	
311	SKg606	85	弥生土器、壺				やや粗; 0.5~2.0mmの長石、石英、角閃石、赤色粒を含む	軟	外面、褐色7.5YR 6/6 内面、にぶい黄褐色10YR 6/3	ハケ目、ハラミガキ	指押さえ、ハラケズリ	頸部8/8	
312	SKg606	85	弥生土器、甕		4.2		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	良好	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	体部縦ミガキ/底部摩滅、剥離	ケズリ後一部ナデ?	底部8/8	
313	SKg606	85	弥生土器、甕		3.4		やや粗; 0.1~2.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラスを含む	やや軟	外面、黒色10YR 2/1 内面、にぶい黄褐色10YR 7/3	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部7/8	
314	SKg606	85	弥生土器、甕		3.3		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラスを含む	軟	外面、淡褐色5YR 8/4 内面、褐色5YR 7/6	押圧、摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部6/8	
315	SKg606	85	弥生土器、鉢	17.2	8.2		やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラスを含む	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 8/4 内面、浅黄褐色10YR 8/4	縦ケズリ?、摩滅、剥離	横ハケ、板ナデ後横ナデ?、摩滅、剥離	口縁4/8	
316	SKg606	85	弥生土器、高杯				密; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	普	外面、にぶい黄褐色10YR 5/4 内面、にぶい黄褐色10YR 6/4	ハラケズリ	ハラミガキ	頸部8/8	
317	SKg606	85	弥生土器、壺		5.0		やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	摩滅	ハラケズリ後指押さえ	底部8/8	
318	SKg610	86	弥生土器、甕	14.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	摩滅	指押さえ、横ナデ	口縁1/8	
319	SKg610	86	弥生土器、甕	15.5			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラスを含む	普	外面、にぶい褐色7.5YR 6/4 内面、褐色7.5YR 6/6	ハケ目	指押さえ	口縁1/8	

遺物No	遺構名	埴田No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
320	SKg610	86	弥生土器、甕		4.8		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、灰黄色10YR 6/3 内面、灰黄色10YR 7/4	ハラミガキ、板ナデ	ハラケズリ後指押さえ	底部4/8
321	SKg612	87	弥生土器、底部		5.8		粗; 0.5~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、黒褐色10YR 3/1 内面、灰黄色10YR 7/2	ハラミガキ	ハラケズリ/指押さえ	底部3/8
322	SKg612	87	弥生土器、底部		4.7		やや粗; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、褐灰色5YR 4/1 内面、灰黄色5YR 6/3	摩滅、剥離	摩滅、剥離	底部6/8
323	SKg621	88	弥生土器、甕		3.4		やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	普	外面、灰白色10YR 8/1 内面、灰白色2.5Y 8/1	摩滅	指押さえ後ナデ	底部8/8
324	SKg631	89	弥生土器、甕	13.2			密; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、灰黄色2.5Y 6/2 内面、黄灰色2.5Y 6/1	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁3/8
325	SKg657	90	弥生土器、甕	11.4			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	軟	外面、緑色7.5YR 7/6 内面、緑色7.5YR 6/4	摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁1/8
326	SKg679	91	弥生土器、甕	15.7			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、緑色5YR 6/6 内面、灰褐色7.5YR 6/3	板ナデ	指押さえ	口縁1/8
327	SKg682	92	弥生土器、甕	4.6			粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、黒褐色10YR 3/1 内面、灰黄色10YR 6/4	摩滅	指押さえ	底部5/8
328	SKg682	92	弥生土器、甕	5.4			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、灰黄褐色10YR 4/2 内面、灰黄褐色10YR 4/2	ハラミガキ、横ナデ/底部ハラミガキ	ハラケズリ後指押さえ	底部4/8
329	SKg684	93	弥生土器、高杯	22.7			やや粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、赤色粒含む	軟	外面、灰黄色10YR 6/3 内面、明褐色7.5YR 5/6	摩滅	摩滅	口縁5/8
330	SKg692	94	弥生土器、底部		7.5		やや粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、黄褐色2.5Y 7/2 内面、灰黄色10YR 7/2	ハラミガキ	ハラケズリ後指押さえ	底部8/8
331	SKg693	95	弥生土器、甕	14.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、灰黄色2.5Y 6/2 内面、灰黄色10YR 7/3	口縁部横ナデ/体部縦、斜めハケ	口縁部横ナデ/体部縦、斜めハケ	細片
332	SKg697	97	弥生土器、甕	15.8			密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、赤褐色10Y 5/4 内面、灰黄色10YR 6/3	ナデ	ナデ	口縁1/8
333	SKg697	97	弥生土器、甕		5.6		やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、赤褐色10Y 5/4 内面、灰黄色10YR 6/3	ハラミガキ	ハラケズリ後指押さえ	底部8/8
334	SKg697	97	弥生土器、甕		5.0		密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、黒褐色10YR 3/1 内面、灰黄色10YR 6/4	ハラミガキ、板ナデ	ハラケズリ後指押さえ	底部4/8
335	SKg753	98	弥生土器、壺	16.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	普	外面、淡黄色2.5Y 8/3 内面、淡黄色2.5Y 8/3	横ナデ、板ナデ	ハラケズリ、後指押さえ	口縁1/8
336	SKg753	98	弥生土器、甕	13.8			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、褐色5YR 7/6 内面、褐色5YR 7/6	板ナデ	指押さえ	口縁1/8
337	SKg767	99	弥生土器、甕	16.8			粗; 0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、褐色5YR 6/6 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部横ナデ/体部摩滅、剥離	口縁部横ナデ/体部縦、ナデ	細片
338	SKg771	100	弥生土器、鉢	34.2			粗; 0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母を含む	やや軟	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部摩滅、剥離/体部縦ハケ、摩滅、剥離	口縁部摩滅、剥離/体部縦ハケ、摩滅、剥離	細片
340	SKg776	102	弥生土器、甕		5.8		やや粗; 0.1~1.0mmの石英、長石、黒雲母を含む	軟	外面、灰褐色7.5YR 4/2 内面、灰褐色7.5YR 5/4	ハケ目、ハラミガキ	指押さえ、ハラケズリ	底部8/8
341	SKg776	102	弥生土器、甕		5.8		やや粗; 0.1~1.0mmの石英、長石、黒雲母、赤色粒含む	軟	外面、赤褐色5YR 5/4 内面、赤褐色5YR 4/6	摩滅/剥離	ハラケズリ	底部8/8
342	SKg776	102	弥生土器、甕	21.0	21.6		やや粗; 0.5~4.0mmの石英、長石、角閃石、赤色粒含む	軟	外面、淡黄褐色10YR 8/4 内面、灰黄色10YR 7/3	摩滅、剥離	ハラケズリ	口縁2/8
343	SKg818	103	弥生土器、器台		18.7		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	やや軟	外面、灰白色7.5YR 8/1 内面、灰白色7.5YR 8/3	ハラミガキ、粗いハケ目	ハラケズリ、粗いハケ目	底部7/8
344	SKg818	103	弥生土器、底部		4.6		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母含む	軟	外面、灰褐色7.5YR 5/4 内面、灰褐色7.5YR 5/3	摩滅	ハラケズリ	底部8/8
345	SKg857	104	弥生土器、甕	15.6			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、灰褐色7.5YR 6/4 内面、褐色7.5YR 6/6	横ナデ	横ナデ	口縁1/8
346	SKg857	104	弥生土器、甕	18.6			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、明褐色7.5YR 5/6 内面、明褐色7.5YR 5/6	横ナデ	横ナデ	口縁1/8
347	SKg857	104	弥生土器、底部		5.6		密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、黒褐色10YR 3/1 内面、灰黄色10YR 5/3	指押さえ	ハラケズリ	底部2/8
348	SKg857	104	弥生土器、高杯		16.0		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、明赤褐色5YR 5/6 内面、明赤褐色5YR 5/6	横ナデ/脚部に穿孔	ハラケズリ	底部1/8
349	SKg857	104	弥生土器、大形鉢	38.6			密; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	普	外面、灰褐色7.5YR 5/4 内面、灰褐色7.5YR 5/4	ハラケズリ後ハラミガキ/口縁部横ナデ	ハラケズリ後ハラミガキ	口縁1/8
350	SPg089	110	土師質土器、小皿	8.6	1.4	6.2	密; 0.1~1.5mmの石英、長石粒含む	やや軟	外面、淡黄褐色10YR 8/3 内面、淡黄褐色10YR 8/3	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
351	SPg328	150	磁器、小碗		2.9		精緻	良好	呉須、明るい灰黄緑色5GY 6/2.5 胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎、砂付着	施釉	高台1/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	精緻	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
352	SPg553	152	陶器、碗		3.3		密：0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	釉：灰白色5Y7/2 胎土：灰白色5Y7/1 外面、灰白色10YR8/2 内面、灰白色10YR8/2	灰釉施軸/底部~高台内露胎	灰軸施軸/見込みの目痕2箇所	高台5/8
353	SPg657	120	土師質土器、杯	13.0	3.3		密：0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、灰白色2.5Y8/2 内面、灰白色2.5Y8/2	口縁部回転ナデ、端部炭素吸着/底面回転ナデへラ切り後板状庄痕	回転ナデ、炭素吸着	口縁5/8
354	SPg663	120	土師質土器、小皿	10.6	2.4		密：0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、角	良好	外面、灰白色2.5Y8/1 内面、灰白色2.5Y8/1	口縁部回転ナデ/底面回転ナデへラ切り後板状庄痕	回転ナデ	口縁1/8
355	SPg663	120	土師質土器、小皿	6.6	1.1	5.2	密：0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、淡黄褐色10YR8/3 内面、淡黄褐色10YR8/3	口縁部回転ナデ/底面回転ナデへラ切り	回転ナデ	8/8
356	SPg663	120	土師質土器、小皿	6.6	1.0	5.2	密：0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、淡黄褐色10YR8/2 内面、淡黄褐色10YR8/2	口縁部回転ナデ/底面回転ナデへラ切り	回転ナデ後底面ナデ	ほぼ8/8
357	SPg663	120	土師質土器、小皿	7.4	1.1	5.4	密：0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、淡黄褐色10YR8/2 内面、淡黄褐色10YR8/2	回転ナデ、摩滅	回転ナデ、摩滅	細片
358	SPg663	120	土師質土器、小皿	7.0	1.2	6.0	密：0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、淡黄褐色2.5Y8/3 内面、淡黄褐色2.5Y8/3	口縁部回転ナデ/底面回転ナデへラ切り	回転ナデ	底部1/8
359	SPg663	120	土師質土器、小皿	6.8	0.8	5.8	密：0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、角	良好	外面、淡黄褐色10YR8/2 内面、淡黄褐色10YR8/2	口縁部回転ナデ/底面回転ナデへラ切り	回転ナデ	口縁3/8
360	SPg657	120	土師質土器、小皿	6.0	1.3	5.4	密：0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、淡黄褐色10YR7/3 内面、淡黄褐色10YR7/3	口縁部回転ナデ/底面回転ナデへラ切り後板状庄痕	口縁部回転ナデ/底面ナデ	8/8
361	SPg657	120	土師質土器、小皿	6.5	1.0	5.0	密：0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、淡黄褐色10YR8/4 内面、淡黄褐色10YR8/4	口縁部回転ナデ/底面へラ切り	回転ナデ	底部3/8
362	SPg657	120	土師質土器、小皿	6.2	1.0	5.0	密：0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、角	良好	外面、淡黄褐色7.5YR8/3 内面、淡黄褐色7.5YR8/3	口縁部回転ナデ/底面へラ切り	回転ナデ	口縁4/8
363	SPg682	120	土師質土器、小皿	9.8			密：0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	良好	外面、淡黄褐色5Y8/1 内面、淡黄褐色5Y8/1	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
364	SPg682	120	土師質土器、小皿	7.0			密：0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	やや軟	外面、淡黄褐色7.5YR8/2 内面、淡黄褐色7.5YR8/2	体部摩滅/底面回転ナデ	摩滅	底部1/8
365	SPg663	120	東濠系、銚鉢	23.8	9.1	9.3	やや粗、0.1~4.0mmの石英、長石、赤色粒含む	長石、角	良好	外面、灰白色5Y7/1 内面、灰白色5Y7/1	口縁~体部回転ナデ/底面回転ナデへラ切り	回転ナデ、摩滅	口縁4/8
366	SPg663	120	土師器、三足羽釜	22.4			やや粗、0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石粒含む	長石、角	良好	外面、淡黄褐色7.5YR8/3 内面、淡黄褐色7.5YR8/3	指押さえ/ナデ	ナデ	口縁1/8
367	SPg681	120	土師器、三足羽釜	22.2			やや粗、0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石粒含む	長石、角	良好	外面、淡黄褐色7.5YR8/3 内面、淡黄褐色7.5YR8/3	指押さえ/ナデ	板ナデ	口縁2/8
368	SPg859	121	土師器、杯	10.8	3.1	6.8	密：0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	長石、角	やや軟	外面、淡黄褐色10YR8/3 内面、淡黄褐色10YR8/3	口縁部回転ナデ/底面回転ナデへラ切り	回転ナデ、摩滅	底部8/8
369	SPg855	121	土師質土器、皿	10.5			密：0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	長石、角	良好	外面、淡黄褐色10YR7/3 内面、淡黄褐色10YR7/3	回転ナデ	回転ナデ	口縁2/8
370	SPg855	121	土師器、皿	8.4			密：0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	やや軟	外面、淡黄褐色10YR8/3 内面、淡黄褐色10YR8/3	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
371	SPg872	122	土師質土器、杯	15.8			密：0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	長石、火	やや軟	外面、灰白色2.5Y8/2 内面、灰白色2.5Y8/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	細片
372	SPg733	125	磁器、碗		5.9		精緻		良好	釉：灰白色5Y7/1 胎土：灰白色10YR8/1	高台部を除いて施軸/高台部回転ナズリ	施軸/沈線1条	高台2/8
373	SDg04	135	土師器、碗	17.0			密：0.1~4.0mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	普	外面、灰白色10YR8/2 内面、灰白色10YR8/2	ナデ	ナデ	口縁1/8
374	SDg04	135	土師器、碗				密：0.1~4.0mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR8/3 内面、淡黄褐色10YR8/3	摩滅	摩滅	口縁2/8
375	SDg04	135	土師器、碗	13.4			密：0.1~2.5mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	普	外面、淡黄褐色2.5Y8/3 内面、淡黄褐色2.5Y8/3	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
376	SDg04	135	土師器、碗	6.2			密：0.1~3.0mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	軟	外面、淡黄褐色10YR7/2 内面、淡黄褐色10YR7/2	摩滅、剥離	摩滅、剥離	高台2/8
377	SDg04	135	土師器、碗	6.6			密：0.1~1.5mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	軟	外面、灰白色10YR8/1 内面、灰白色10YR8/1	摩滅	摩滅	底部4/8
378	SDg04	135	土師器、碗	7.0			密：0.1~3.5mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	普	外面、淡黄褐色2.5Y7/3 内面、淡黄褐色2.5Y7/3	摩滅	摩滅	底部4/8
379	SDg04	135	土師器、碗	5.3			密：0.1~2.5mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR7/4 内面、淡黄褐色10YR7/4	回転ナデ	回転ナデ	底部8/8
380	SDg04	135	土師器、碗	6.8			密：0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	普	外面、明黄褐色10YR7/6 内面、明黄褐色10YR7/6	摩滅	摩滅	高台2/8
381	SDg04	135	土師器、碗	6.9			密：0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	長石粒含む	普	外面、淡黄褐色7.5YR6/6 内面、明黄褐色7.5YR5/6	摩滅	摩滅	底部2/8
382	SDg04	135	土師器、碗	6.5			密：0.1~2.5mmの石英、長石、赤色粒含む	長石、赤	普	外面、黄褐色10YR8/6 内面、灰白色N8/1	摩滅	摩滅	底部3/8

遺物No	遺構名	埴図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
383	SDg04	135	土師器、杯	12.8			密; 0.1~2.5mmの石英、長石粒含む	軟	外面 濃い褐色7.5YR 7/4 内面 灰白色10YR 7/3	摩滅	摩滅	口縁1/8
384	SDg04	135	土師器、杯		7.0		密; 0.1~3.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 淡黄褐色10YR 8/3 内面 淡黄褐色7.5YR 8/6	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	底部8/8
385	SDg04	135	土師器、皿	9.1	1.9	6.0	やや粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面 明黄褐色10YR 6/6 内面 黄褐色2.5Y 5/4	口縁部回転ナデ/底部回転ヘラ切り後板状圧痕?、摩滅、剥離	回転ナデ?	口縁2/8
386	SDg04	135	土師器、皿	8.2	1.5	6.5	密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 淡赤褐色10YR 8/3 内面 淡黄褐色10YR 7/6	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	口縁5/8
387	SDg04	135	土師器、皿	8.3	1.3	5.5	密; 0.1~2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面 淡赤褐色10YR 8/3 内面 淡黄褐色10YR 8/4	口縁部摩滅、剥離/底部回転ヘラ切り	回転ナデ、摩滅、剥離	口縁6/8
388	SDg04	135	土師器、杯	8.8	1.3	6.1	密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	軟	外面 灰白色10YR 8/1 内面 淡黄褐色10YR 7/3	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	底部8/8
389	SDg04	135	土師器、皿	8.4	1.2	5.7	密; 0.1~2.5mmの石英、長石粒含む	普	外面 淡黄褐色10YR 8/3 内面 淡黄褐色10YR 8/3	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	底部3/8
390	SDg04	135	土師器、杯	9.3	1.6	5.3	密; 0.1~2.5mmの石英、長石粒含む	普	外面 褐色5YR 6/6 内面 淡黄褐色10YR 7/4	摩滅/底部回転ヘラ切り	摩滅	口縁3/8
391	SDg04	135	土師器、皿	8.8	1.3	5.6	密; 0.1~3.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 淡黄褐色10YR 8/3 内面 淡黄褐色10YR 8/3	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	底部3/8
392	SDg04	135	瓦質土器、皿	8.1	1.3	6.3	密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面 灰色N5/ 内面 灰色N5/	口縁部回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	口縁4/8
393	SDg04	135	土師器、皿	8.2	1.8	6.4	やや粗; 0.1~5.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	軟	外面 淡黄褐色7.5YR 8/3 内面 灰白色10YR 8/2	口縁部摩滅、剥離/底部回転ヘラ切り?、摩滅、剥離	摩滅、剥離	口縁4/8
394	SDg04	135	土師器、皿	8.1	0.6	6.2	密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 淡黄褐色10YR 8/3 内面 淡黄褐色10YR 7/3	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	口縁4/8
395	SDg04	135	土師器、皿	6.9	1.4	5.6	密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 淡黄褐色10YR 8/4 内面 淡黄褐色10YR 8/4	摩滅	摩滅	口縁2/8
396	SDg04	135	土師器、鍋	33.8			やや粗; 0.1~4.0mmの石英、長石粒含む	軟	外面 明褐色7.5YR 5/6 内面 暗褐色7.5YR 3/3	摩滅	摩滅	細片
397	SDg04	135	黒色土器、碗				密; 0.1~3.0mmの石英、長石粒含む	軟	外面 淡黄褐色10YR 8/3 内面 黒色7.5Y 2/1	摩滅	摩滅	口縁1/8
398	SDg04	135	黒色土器、碗	14.4			密; 0.1~1.5mmの石英、長石粒含む	普	外面 淡黄褐色10YR 8/3 内面 黒色5Y 2/1	摩滅	ミガキ	口縁1/8
399	SDg04	135	黒色土器、碗	11.1			密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 黄灰色2.5Y 6/1 内面 黄灰色2.5Y 4/1	摩滅	摩滅	口縁1/8
400	SDg04	135	黒色土器、碗		6.2		密; 0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面 灰白色2.5Y 8/1 内面 黒褐色2.5Y 3/1	摩滅、剥離	摩滅、剥離	高台8/8
401	SDg04	135	黒色土器、碗		6.1		密; 0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 明黄褐色10YR 7/6 内面 黒色2.5Y 2/1	摩滅	ミガキ	底部1/8
402	SDg04	135	黒色土器、碗		6.4		密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 灰白色2.5Y 8/2 内面 黒色5Y 2/1	摩滅	ミガキ	底部2/8
403	SDg04	135	黒色土器、碗		5.7		密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 濃い褐色5YR 7/4 内面 黒褐色2.5Y 3/1	摩滅	摩滅	底部4/8
404	SDg04	135	黒色土器、碗		6.2		密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	軟	外面 灰白色2.5Y 8/1 内面 黄灰色2.5Y 4/1	摩滅	摩滅	底部5/8
405	SDg04	135	黒色土器、碗		6.3		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	軟	外面 灰白色2.5Y 8/1 内面 オリーブ黒色5Y 3/1	摩滅、剥離	摩滅、剥離	高台6/8
406	SDg04	135	黒色土器、碗				密; 0.1~1.5mmの石英、長石粒含む	普	外面 灰白色10YR 8/2 内面 黒色2.5Y 2/1	摩滅	ミガキ	底部4/8
407	SDg04	135	黒色土器、碗		5.9		密; 0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 淡赤褐色2.5YR 7/4 内面 暗灰色N3/	摩滅	摩滅	底部7/8
408	SDg04	135	黒色土器、碗		6.2		密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 灰白色10YR 8/2 内面 オリーブ黒色5Y 3/1	摩滅	摩滅	底部2/8
409	SDg04	135	黒色土器、碗				密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面 褐色5Y 4/1 内面 黄灰色2.5Y 4/1	摩滅	ヘラミガキ	底部6/8
410	SDg04	136	瓦質土器、捏鉢	28.3			密; 含有動物なし	普	外面 黒色10YR 2/1 内面 黄灰色2.5Y 4/1	回転ナデ	摩滅	口縁1/8
411	SDg04	136	瓦質土器、捏鉢				密; 含有動物なし	良好	外面 灰色N5/ 内面 灰色N5/	回転ナデ	回転ナデ	細片
412	SDg04	136	須恵器、捏鉢				やや粗; 0.2~10.0mmの石英、長石粒含む	土師質	外面 灰色N6/ 内面 灰色N4/	タタキ、板ナデ	回転ナデ	底部2/8
413	SDg04	136	須恵器、杯		4.6		やや粗; 0.2~10.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面 灰色N6/ 内面 灰色N6/	回転ナデ	回転ナデ	底部2/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色	外面調整	内面調整	残存率
414	SDg04	136	須恵器、碗	15.2			密:0.1~3.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰色N5/内面、灰色N6/内面、灰色N6/内面、灰白色2.5Y 7/1	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
415	SDg04	136	須恵器、碗		5.5		やや粗:0.2mm前後の石英、長石粒含む	良好、一部土質	外面、灰色N6/内面、灰白色7/内面、灰白色N6/内面、灰白色N7/内面	回転ナデ	回転ナデ	底部6/8
416	SDg04	136	須恵器、杯		6.2		やや粗:0.1~8.0mmの石英、長石粒含む	普	外面、灰色N6/内面、灰白色N7/内面、灰白色N6/内面、灰白色N7/内面	回転ナデ	回転ナデ	底部2/8
417	SDg04	136	須恵器、甕		26.4		密:0.2mm前後の石英、長石粒含む	良好	外面、灰色N6/内面、灰白色N7/内面、灰白色N6/内面、灰白色N7/内面	口縁部ナデ、体部ナデ、回転ナデ	口縁部ナデ、体部ナデ、回転ナデ	1/8
418	SDg09	136	須恵器、壺		6.2		粗:0.2mm前後の石英、長石粒多量に含む	良好	外面、灰白色10YR 7/1内面、灰黄褐色10YR 5/2内面、灰白色7.5YR 7/4内面	横ナデ	横ナデ	口縁1/8
419	SDg30	136	土師器、底部		7.9		密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	軟	外面、褐色7.5YR 7/4内面、にぶい褐色7.5YR 7/4内面	横ナデ、磨滅、剥離	横ナデ	高台3/8
420	SDg30	136	土師器、杯		11.2	3.1	密:0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	軟	外面、にぶい褐色7.5YR 7/4内面、浅黄褐色10YR 8/3内面、浅黄褐色7.5YR 8/7内面	磨滅、剥離	磨滅、剥離	底部3/8
421	SDg30	136	土師器、皿		6.3		密:0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、浅黄褐色10YR 8/3内面、浅黄褐色7.5YR 8/3内面	磨滅、剥離	磨滅、剥離	底部1/8
422	SDg28	136	黒色土器、碗		12.5		密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	普	外面、黒褐色2.5Y 3/1内面、黒色5 Y 2/1内面	磨滅	ミガキ	口縁1/8
423	SDg28	136	土師器、杯		5.7		密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	普	外面、褐色5 YR 6/6内面、褐色7.5YR 6/6内面	回転ナデ	回転ナデ	底部2/8
424	SDg30	136	土師器、杯		7.4		密:0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	軟	外面、褐色2.5YR 7/8内面、浅黄褐色7.5YR 8/4内面	磨滅、剥離	磨滅、剥離	底部1/8
425	SDg30	136	土師器、杯		7.4		密:0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰白色2.5Y 8/2内面、淡黄褐色2.5Y 8/3内面	体部回転ナデ/底部へラ切り後ナデ?	回転ナデ	底部1/8
426	SDg30	136	土師器、皿		6.2		粗:0.1~6.5mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	軟	外面、褐色5 YR 7/8内面、褐色5 YR 7/8内面	口縁部磨滅、剥離/底部回転へラ切り、磨滅	磨滅、剥離	底部2/8
427	SDg30	136	土師器、杯		7.2		密:0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、浅黄褐色7.5YR 8/3内面、浅黄褐色10YR 8/3内面	磨滅	磨滅	高台1/8
428	SDg30	136	土師器、皿		8.7		密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	軟	外面、褐色5 YR 6/8内面、褐色5 YR 6/8内面	横ナデ	横ナデ	口縁1/8
429	SDg30	136	土師器、皿		8.3	1.1	やや粗:0.1~2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	軟	外面、灰白色10YR 8/2内面、灰白色10YR 8/2内面	口縁部回転ナデ/底部回転へラ切り、磨滅	磨滅、剥離	口縁1/8
430	SDg30	136	土師器、甕				密:0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石?、火山ガラス粒含む	良好	外面、浅黄褐色10YR 8/3内面、浅黄褐色10YR 8/4内面	横ナデ後斜めハケ	横ナデ	細片
431	SDg30	136	土師器、台付皿		8.4		密:0.1~1.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、褐色5 YR 7/8内面、褐色5 YR 7/6内面	ナデ	ナデ	高台5/8
432	SDg30	136	土師器、鍋		37.4		やや粗:0.1~3.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	普	外面、灰褐色7.5YR 4/2内面、浅黄褐色10YR 8/3内面	押圧後横ナデ/口縁部端面に沈線1条	口縁部磨滅/体部横板ナデ?	細片
433	SDg30	136	土師器、羽釜		30.2		粗:0.1~3.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	軟	外面、灰白色2.5Y 8/1内面、淡黄褐色2.5Y 8/3内面	磨滅、剥離、体部押圧	磨滅、剥離	細片
434	SDg30	136	須恵器、杯		12.8		密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰白色N7/内面、灰白色N7/内面	回転ナデ	回転ナデ	細片
435	SDg30	136	須恵器、甕		12.2		密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰色N4/内面、灰色N4/内面	回転ナデ	回転ナデ	口縁部1/8
436	SDg30	136	須恵器、杯		7.9		密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰白色N7/内面、灰白色N7/内面	回転ナデ/底部ナデ?	回転ナデ	底部2/8
437	SDg30	136	須恵器、底部		15.8		密:0.2~0.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰色N5/内面、灰色N6/内面、灰白色10YR 8/2内面、淡黄褐色2.5Y 8/3内面	指押さえ後ナデ	指押さえ後ナデ	底部1/8
438	SDg31	137	土師器、杯		14.4	5.0	密:0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石?、火山ガラス粒含む	軟	外面、灰白色10YR 8/2内面、淡黄褐色2.5Y 8/3内面	磨滅、剥離	磨滅、剥離	底部4/8
439	SDg31	137	土師器、皿		13.0		密:0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、褐色7.5YR 6/6内面、にぶい褐色7.5YR 6/4内面	横ナデ、磨滅	横ナデ、磨滅	細片
440	SDg43	137	黒色土器、碗		5.2		密:0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、にぶい黄褐色10YR 7/3内面、黒色10YR 2/1内面	底部一定方向のミガキ後体部横	底部一定方向のミガキ後体部横	高台8/8
441	SDg56	137	土師質土器、杯		7.1		密:0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	普	外面、灰白色10YR 8/2内面、淡黄褐色10YR 8/3内面	回転ナデ	回転ナデ	底部2/8
442	SDg57	137	土師質土器、小皿		7.1		密:0.1~1.5mmの石英、長石粒含む	普	外面、褐色7.5YR 6/6内面、褐色5 YR 6/6内面	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
443	SDg57	137	土師質土器、小皿		7.3	1.0	密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	普	外面、褐色5 YR 7/6内面、褐色5 YR 7/8内面	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
444	SDg57	137	土師質土器、小皿		5.1	1.0	密:0.1~0.5mmの石英、長石粒含む	普	外面、褐色7.5YR 6/6内面、淡黄褐色7.5YR 8/6内面	回転ナデ/底部糸切り?	回転ナデ	底部2/8

遺物No	遺構名	押図No	器種	口径	器高	底径	胎	土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
445	SDg59	137	土師質土器、杯	6.2		6.2	密; 0.1~2.5mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	普	外面、黄褐色10YR 6/3 内面、黄褐色10YR 7/4	回転ナデ	回転ナデ	底部2/8
446	SDg59	137	黒色土器、碗	6.0		6.0	密; 0.1~0.5mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	普	外面、黒色5Y 2/1 内面、黒褐色2.5Y 3/1	摩滅	摩滅	高台1/8
447	SDg59	137	須恵質土器、鉢	11.6		11.6	密; 0.1~5.0mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	良好、土師質	外面、灰色N 6/ 内面、灰色N 8/ 黄褐色10YR 8/3	タタキ後ナデ	回転ナデ	底部1/8
448	SDg63	137	土師器、小皿	6.5	1.0	5.2	密; 0.1~5.0mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	普	外面、褐色5YR 6/6 内面、淡黄褐色10YR 8/4	回転ナデ	回転ナデ	口縁2/8
449	SDg63	137	土師器、小皿	5.5	0.8	4.7	密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	普	外面、淡黄褐色10YR 8/4 内面、褐色5YR 7/6	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	口縁4/8
450	SDg63	137	土師器、小皿	6.0	0.8	4.3	密; 0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	普	外面、褐色5YR 7/6 内面、褐色5YR 6/6	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	口縁3/8
451	SDg75	137	土師器、杯	8.4	2.0	4.4	密; 0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	普	外面、褐色5YR 7/6 内面、灰色N 6/1	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
452	SDg75	137	須恵器、杯		8.8		密; 0.1~0.3mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	良好	外面、灰色5Y 5/1 内面、灰色N 6/1	ケズリ後板状圧痕	回転ナデ	底部2/8
453	SDg84	137	須恵器、杯身	11.0			密; 0.1~0.3mmの石英、長石粒含む	石英、長石粒含む	良好	外面、灰色N 6/ 内面、灰色N 6/1	底部下半回転ヘラケズリ、横ナデ、受部~口縁部回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
457	SKg184	138	土師器、高杯	12.8			密; 0.1~3.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄褐色10YR 7/3 内面、黄褐色10YR 7/3	横ナデ	横ナデ	口縁1/8
458	SKg416	138	弥生土器、高杯	22.4			密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	やや軟	外面、黄褐色7.5YR 6/4 内面、黄褐色7.5YR 6/4	摩滅、剥離	細かな格子状ヘラミガキ/3状の凹線	口縁6/8
459	SKg416	138	土師器、甕	35.6			粗; 0.1~8.0mmの石英、長石、赤色粒多量に含む	石英、長石、赤色粒多量に含む	普	外面、赤褐色5YR 5/4 内面、赤褐色5YR 5/3	口縁部指押さえ後ナデ、体部指押さえ後ナデ	口縁部板ナデ後ナデ、体部板ナデ	口縁2/8
460	SKg673	139	土師質土器、碗	6.1		6.1	密; 0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄褐色10YR 8/6 内面、黄褐色10YR 8/6	摩滅、剥離	摩滅、剥離	高台2/8
461	SEg07	141	土師器、杯	11.0	2.7	6.8	密; 0.1~1.0mmの石英粒含む	石英粒含む	良好	胎土、灰白色10YR 8/2	回転ナデ/底部回転ヘラ切り後板目痕	回転ナデ	5/8
462	SEg07	141	土師器、杯	11.0	2.7	5.4	密; 0.1~1.0mmの石英粒含む	石英粒含む	良好	胎土、黄褐色10YR 7/2	回転ナデ/底部回転ヘラ切り後板目痕	回転ナデ	4/8
463	SEg07	141	土師器、皿	10.2	2.4	6.0	粗; 0.1~5.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	軟	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部回転ナデ? 摩滅/底部回転ヘラ切り?	回転ナデ? 摩滅	口縁2/8
464	SEg07	141	土師器、皿	10.8		7.2	密; 0.1~0.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰白色2.5Y 8/2 内面、灰白色2.5Y 8/2	回転ナデ	回転ナデ	細片
465	SEg07	141	土師器、杯	12.6	3.1	7.4	密; 1.0mmの石英粒含む	石英粒含む	良好	胎土、灰白色N 8/1	回転ナデ/底部回転ヘラ切り後板目痕	不整方向ナデ	7/8
466	SEg07	141	土師器、皿	10.2	2.3	6.3	密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰白色2.5Y 8/2 内面、灰白色2.5Y 8/2	口縁部回転ナデ/底部回転ヘラ切り後板状圧痕	回転ナデ	口縁2/8
467	SEg07	141	土師器、杯	12.2	2.9	7.1	密; 0.1~1.0mmの石英粒含む	石英粒含む	良好	胎土、灰白色N 8/1	回転ナデ/底部回転ヘラ切り後板目痕	回転ナデ	口縁2/8
468	SEg07	141	土師器、杯	10.4	2.6	6.6	密; 0.1~1.0mmの石英粒含む	石英粒含む	良好	胎土、灰白色10YR 8/1	回転ナデ/底部回転ヘラ切り後板目痕	回転ナデ	口縁2/8
469	SEg07	141	土師器、皿	10.9	2.2	7.5	密; 0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、黄褐色7.5YR 8/4 内面、黄褐色7.5YR 8/4	口縁部回転ナデ/底部回転ヘラ切り?、摩滅	回転ナデ	底部1/8
470	SEg07	141	土師器、皿	11.5		7.1	やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	普	外面、灰白色 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部回転ナデ	回転ナデ	底部1/8
471	SEg07	141	土師器、杯	7.2		7.2	密; 0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄褐色7.5YR 8/6 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部回転ナデ/底部ナデ?	回転ナデ	底部2/8
472	SEg07	141	土師器、皿	6.5	1.2	5.7	密; 0.1~2.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄褐色10YR 8/3 内面、黄褐色10YR 8/4	口縁部回転ナデ/底部回転ヘラ切り後板状圧痕	回転ナデ	8/8
473	SEg07	141	土師器、小皿	6.7	1.2	5.0	密; 0.1~1.0mmの石英、金雲母粒含む	石英、金雲母粒含む	良好	外面、淡黄褐色7.5YR 8/4 内面、灰白色10YR 8/2	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	8/8
474	SEg07	141	土師器、皿	6.9	1.3	5.4	密; 0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄褐色10YR 8/3 内面、黄褐色10YR 8/3	口縁部回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	底部2/8
475	SEg07	141	土師器、皿	7.0	1.4	5.6	密; 0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	底部2/8
476	SEg07	141	土師器、小皿	6.7	1.0	4.8	密; 0.1~1.5mmの石英粒含む	石英粒含む	良好	胎土、灰白色10YR 8/2	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	8/8
477	SEg07	141	土師器、小皿	6.1	0.7	5.0	密; 0.1~1.0mmの石英、金雲母粒含む	石英、金雲母粒含む	良好	胎土、灰白色10YR 8/2	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	口縁6/8
478	SEg07	141	土師器、小皿	6.4	1.0	4.2	密; 0.1~1.0mmの石英粒含む	石英粒含む	良好	胎土、淡黄褐色10YR 8/3	回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	口縁4/8

遺物No	遺物名	押図No	器種	胎土	焼成	色	外面調整	内面調整	残存率
479	SEg07	141	土師器、捏鉢	やや粗；0.1~5.0mmの石英、長石粒含む	普通	外面、にぶい黄褐色10YR 7/2 内面、にぶい褐色7.5YR 6/4	摩滅	回転ナデ	口縁1/8
480	SEg07	141	土師器、土鍋	密；0.1~1.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、浅黄褐色10YR 8/4 内面、浅黄褐色10YR 8/3	口縁部横ナデ/底部回転ヘラケスリ/口縁部に焼けむら	横ナデ	細片
481	SEg07	141	須恵器、杯	やや粗；0.2~3.0mmの石英、長石、赤色粒含む	やや土師質	外面、灰色N5/内面、灰色N5/	回転ナデ/口縁部に焼けむら	回転ナデ/口縁部に焼けむら	口縁1/8
482	SEg07	141	土師器、羽釜	やや粗；0.2~2.5mmの石英、雲母、長石粒含む	良好	外面、にぶい黄褐色10YR 5/4 内面、にぶい黄褐色10YR 7/2	指押さえ、ナデ/下半格子目タタキ	指押さえ、横ハケ	口縁4/8
483	SEg07	141	須恵器、甕	やや粗；0.2~5.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰色N5/内面、灰色N5/	口縁部にぶい凹線、格子タタキ後ナデ	ナデ	口縁1/8
484	SEg07	141	須恵器、捏鉢	やや粗；0.1~9.0mmの石英、長石粒含む	良好	胎土、灰色N5/	回転ナデ/底部ナデ/口縁部外面に自然降灰重ね積み	上半回転ナデ、中央部ナメ方向ナデ、下半横ナデ/焼けむら	口縁2/8
485	SEg07	141	須恵器、鉢	やや粗；0.1~9.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰色N6/内面、灰白色N7/	回転ナデ/口縁部外面に降灰	ナデ	細片
486	SEg07	141	須恵器、捏鉢	粗；0.1~5.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰色N6/内面、灰色N6/	体部回転ナデ/底部回転糸切り	摩滅	底部7/8
490	SPg039	143	黒色土器、碗	密；0.1~2.0mmの石英、長石、赤色粒含む	良好	外面、灰白色2.5Y 8/1 内面、黒色N2/	回転ナデ	ヘラミガキ	高台8/8
491	SPg087	143	黒色土器、碗	やや粗；0.1~1.5mmの石英、長石粒含む		外面、にぶい黄褐色10YR 6/4 内面、黒色2.5Y 2/1	回転ナデ	ヘラミガキ	底部2/8
492	SPg087	143	西村産須恵器、碗	やや粗；0.2~5.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰白色N8/内面、灰白色N8/	回転ナデ	回転ナデ	口縁2/8
493	SPg114	143	土師器、皿	粗；0.1~4.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、浅黄褐色10YR 8/3 内面、にぶい黄褐色10YR 7/3	口縁部摩滅、剥離/底部回転ヘラ切り後板状庄痕	回転ナデ、摩滅、剥離	口縁7/8
494	SPg116	143	土師器、皿	密；0.1~4.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	やや軟	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 8/2	回転ナデ	摩滅、剥離	口縁6/8
495	SPg133	143	黒色土器、碗	密；0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰黄色2.5Y 7/2 内面、灰白色2.5Y 8/2	回転ナデ/貼り付け高台	ヘラミガキ	高台2/8
496	SPg134	143	土師器、碗	密；0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、にぶい黄褐色10YR 7/2 内面、にぶい黄褐色10YR 7/2	回転ナデ/貼り付け高台	ヘラミガキ	高台6/8
497	SPg648	143	土師器、皿	密；0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰白色2.5Y 8/2 内面、灰白色2.5Y 8/2	回転ナデ	回転ナデ	細片
498	SPg651	143	土師器、皿	密；0.1~1.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、浅黄褐色7.5YR 8/6 内面、浅黄褐色7.5YR 8/3	口縁部回転ナデ、摩滅/底部回転ヘラ切り、摩滅	回転ナデ、摩滅	口縁1/8
499	SPg651	143	土師器、皿	密；0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰白色2.5Y 8/2 内面、浅黄褐色10YR 8/3	口縁部回転ナデ/底部回転糸切り	回転ナデ	口縁2/8
500	SPg651	143	土師器、皿	密；0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、褐色5YR 7/6 内面、浅黄褐色7.5YR 8/4	回転ナデ	回転ナデ	口縁2/8
501	SPg651	143	土師器、皿	密；0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、褐色5YR 7/6 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部回転ナデ/底部回転糸切り	回転ナデ	口縁5/8
502	SPg655	143	土師器、皿	密；0.1~1.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、浅黄褐色7.5YR 8/4 内面、浅黄褐色7.5YR 8/4	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
503	SPg660	143	土師器、杯	密；0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	良好	外面、褐色5YR 7/6 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部回転ナデ/底部回転糸切り	回転ナデ	口縁2/8
510	SPg664	143	土師器、皿	密；0.1~3.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰白色10YR 8/2 内面、灰白色10YR 8/2	口縁部回転ナデ/底部回転ヘラ切り	回転ナデ	口縁1/8
511	SPg668	143	須恵質土器、杯	やや粗；0.1~7.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰白色N8/内面、灰白色N8/	口縁部回転ナデ、端部に炭素吸着/底部回転ヘラ切り後板状庄痕	回転ナデ、口縁部炭素吸着	口縁2/8
512	SPg668	143	土師器、皿	密；0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、浅黄褐色10YR 8/3 内面、褐色5YR 7/6	口縁部回転ナデ/底部回転糸切り	回転ナデ	口縁2/8
513	SPg668	143	土師器、甕?	やや粗；0.1~3.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、にぶい褐色7.5YR 7/4 内面、褐色7.5YR 7/6	口縁部回転ナデ/底部回転糸切り	回転ナデ	口縁2/8
514	SDg02	156	磁器、碗	精緻	良好	灰須、緑みの明るい灰青色3.5B 6/3 胎土、白色N9.5/	口縁部押圧、ナデ/体部縦ハケ後ナデ	口縁部横ナデ/体部押圧、ナデ	細片
515	SDg02	156	磁器、小碗	精緻	良好	灰須、青みの暗い灰青緑色10BG 3/3 胎土、白色N9.5/	施軸/二重網目文	施軸	口縁1/8
516	SDg02	156	磁器、碗	精緻	良好	灰須、緑みの暗い青色5B3.5/3.5 胎土、赤みの明るい灰黄色2Y7.5/3	施軸/口縁部縦文/高台端露胎、砂付着	施軸	高台4/8
517	SDg02	156	磁器、皿	精緻	不良	灰須、緑みの暗い青色2.5B 3/2 胎土、赤みの明るい灰黄色2Y7.5/3	施軸/高台端露胎	施軸/見込み斜格子文ないし柴垣文	高台1/8
518	SDg02	156	磁器、皿	精緻	良好	灰須、暗い灰青色8.5B 4/3 胎土、白色N9.5/	施軸/底部露胎、碁笥底、回転ナズリ	施軸/見込み草花文	底部2/8
							施軸/高台端露胎、砂付着	施軸/見込み不明文様	細片

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
519	SDg02	156	磁器、鉢	17.9			精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/文様不明	施釉/雷文他	口縁1/8
520	SDg02	156	陶器、碗		4.6		微砂粒含む	良好	釉、にぶい黄褐色10YR 6/1 胎土、淡黄色2.5Y 8/3	施釉/高台端露胎	施釉	高台1/8
521	SDg02	156	陶器、皿		4.0		密; 1.0mmの長石粒含む	良好	釉、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1胎土、明い灰黄赤色5YR 8/5	施釉/底部露胎/高台端糸切り	施釉/底部砂目	高台4/8
522	SDg02	156	陶器、鉢		7.3		密; 0.5mmの長石粒含む	良好	釉、褐色10YR 4/4 胎土、にぶい黄褐色10YR 7/4	施釉/底部露胎	施釉/見込み砂付着(蛇ノ目釉剥ぎ状)	高台1/8
523	SDg02	156	陶器、瓶		6.3		密; 0.1mmの長石粒含む	良好	釉、暗赤褐色2.5YR 2/2 胎土、にぶい赤褐色2.5YR 4/4	施釉/底部露胎	露胎/黒色物質(鉄錆)付着	底部2/8
524	SDg02	156	陶器、鉢		16.4		精緻	良好	釉、灰白色2.5Y 7/1	灰釉施釉/底部~高台露胎、回転ケズリ	灰釉施釉/見込み足付ハマ目跡5箇所	高台5/8
525	SDg02	156	焼締陶器、甕		19.6		密; 0.5~2.0mmの石英粒含む	良好	外面、暗灰色N3/内面、灰黄褐色10YR 4/2 胎土、褐色2.5YR 6/6	回転ナデ、肩部に多重沈線	回転ナデ	細片
526	SDg02	156	土師質土器、鉢		15.9	14.2	密; 0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、暗い褐色7.5YR 7/4 内面、褐色7.5YR 7/6	回転ナデ	回転ナデ	底部3/8
527	SDg02	156	瓦質土器、浅鉢				密; 0.1~0.5mmの石英粒含む	良好	外面、黒色2.5Y 2/1 内面、黒褐色2.5Y 3/1	ハラミガキ	ナデ	細片
538	SDg05	159	磁器、碗		9.8	4.6	精緻	良好	赤絵、赤みのよかい赤色8.5R 5/12 胎土、白色N9.5/胎	施釉/色絵丸文/高台端露胎	施釉	口縁1/8
539	SDg05	159	磁器、碗		3.3		精緻	良好	赤絵、ふかい赤色5R3.5/10 胎土、白色N9.5/胎	施釉/色絵草花文/高台端露胎	施釉	高台4/8
540	SDg05	159	磁器、鉢		4.6		精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、明い灰色N7/5	施釉/高台端露胎	施釉	高台8/8
541	SDg05	159	磁器、碗		10.1		精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色2.5B 3/2胎土、白色N9.5/胎	施釉	施釉	口縁1/8
542	SDg05	159	磁器、皿		4.4		精緻	良好	釉、灰白色N8/胎土、灰白色N8/8/胎	施釉/高台露胎	施釉/蛇ノ目軸剥ぎ	高台3/8
543	SDg05	159	磁器、碗		5.1		精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/花唐草文/高台端露胎	施釉	高台3/8
544	SDg05	159	磁器、碗		4.0		精緻	良好	呉須、うすい青緑色7BG 7/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎	施釉	高台3/8
545	SDg05	159	磁器、皿		3.7		精緻	良好	釉、明緑灰色10GY 8/1 胎土、灰白色N8/1胎	施釉/回転ナデ/ケズリ出し高台、砂付着/高台端露胎	回転ナデ/蛇ノ目剥ぎ	高台6/8
546	SDg05	159	磁器、碗		3.8		精緻	良好	コバルト呉須、暗い青紫色5.5PB 2/5 胎土、白色N9.5/胎	施釉/花井文/高台端露胎	施釉/見込み文様不明	高台2/8
547	SDg05	159	磁器、小碗		5.6	3.2	精緻	良好	コバルト呉須、さえた青紫色6PB 4/12 胎土、白色N9.5/胎	施釉/転写/詩句文/高台端露胎	施釉	口縁7/8
548	SDg05	159	磁器、小碗		5.8		精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉	施釉	口縁2/8
549	SDg05	159	磁器、小杯		6.7	4.5	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎土、白色N9.5/胎	施釉/梵字繫ざ文/高台端露胎	施釉/見込み蟬条文	口縁5/8
550	SDg05	159	磁器、香炉or火入れ		5.2		精緻	良好	呉須、ごく暗い青紫色5.5PB1.5/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/松文、源氏香	口縁部施釉	口縁4/8
551	SDg05	159	磁器、蓋物		10.1		精緻	良好	呉須、暗い青紫色5.5PB 2/5 胎土、白色N9.5/胎	施釉/口縁部露胎/蜻唐草文	施釉/口縁部露胎	1/8
552	SDg05	159	磁器、皿		14.0		精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B 4/3 胎土、白色N9.5/胎	施釉/蜻唐草文	施釉/蜻唐草文	細片
553	SDg05	159	磁器、鉢		15.1		精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B 4/3 胎土、白色N9.5/胎	施釉/(銅板転写)	施釉/(銅板転写)	口縁1/8
554	SDg05	159	磁器、皿		9.2	5.4	精緻	良好	胎土、白色N9.5/胎	施釉/口縁部露胎/高台内露胎	施釉/型打皿	高台3/8
555	SDg05	159	磁器、皿		9.6	2.2	精緻	良好	赤絵、ふかい赤色5R3.5/10 胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎/高台内赤絵/読解不能	施釉/見込み砂絵形文	口縁1/8
556	SDg05	159	磁器、蓋		5.5	2.3	精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PB 3/12 胎土、白色N9.5/胎	施釉/ツマミ端露胎	施釉	底部1/8
557	SDg05	159	磁器、香炉		5.6	3.3	精緻	良好	呉須、暗い青紫色5.5PB 2/5 胎土、白色N9.5/胎	施釉/梅花文/高台端露胎、砂付着	透明釉施釉/受け部露胎	口縁1/8
558	SDg05	159	陶器、鉢		5.4		精緻	良好	鉄釉、暗い黄赤色5YR 2/1 胎土、明い灰色N7/5	施釉/イッチンで草花文/底部~高台露胎、回転ケズリ	施釉/見込み鉄釉で草字文/見込み足付きハマ目痕1箇所	高台1/8
559	SDg05	159	磁器、香炉		4.8		精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎土、白色N9.5/胎	隠刻による桐華文(呉須を塗る)/施釉/脚部端露胎	施釉	8/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
560	SDg05	159	磁器、人形(傘を 持った女学生)				精緻	良好	上絵 緑みのさえた黄色10Y8/11 緑みのあざやかな黄緑色8.5GY7.5/7.5	鑄込み成形/着物、傘上絵/底部穿孔		体部 7/8
561	SDg05	159	磁器、人形(招き猫)				精緻	良好	外面、白色N9.5/	型成形(前後型合せ)	顕著な指押さえ/布圧痕	上半 7/8
562	SDg05	159	磁器、皿	12.3			精緻	良好	黒須、さえた青紫色6PB4/12 胎土、白色N9.5/	施釉/内高台端露胎/二重高台	施釉/山水文/見込み柘榴文?	高台 2/8
563	SDg05	159	磁器、皿	5.5	3.5		精緻	良好	胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎	施釉/宝文	7/8
564	SDg05	160	陶器、碗	3.8			密	良好	淡黄色2.5Y7/4 胎土、淡 黄色2.5Y8/3	施釉/高台端露胎	施釉	高台 3/8
565	SDg05	160	陶器、碗	4.0	4.0		密	良好	釉、淡黄色2.5Y7/3 胎土、淡 黄褐色10YR8/4	施釉/高台端露胎	施釉	高台 3/8
566	SDg05	160	陶器、火入れ	4.8	4.8		精緻	良好	釉、灰白色5Y7/1 胎 土、灰白色5Y6/2	施釉/底部~高台露胎、回転ナデ	露胎、回転ナデ	高台 7/8
567	SDg05	160	陶器、碗	4.6	4.6		精緻	良好	釉、オリーブ黄色5Y6/3 胎土、 灰白色5Y8/1	灰釉施釉/高台露胎	灰釉施釉	高台 1/8
568	SDg05	160	陶器、碗	2.8	2.8		密	良好	釉、灰白色5Y8/2 胎土、灰白 色2.5Y8/2	施釉/底部露胎	施釉	高台 8/8
569	SDg05	160	軟質陶器、杯	5.8			精緻	良好	胎土、褐色5YR7/6	回転ナデ後透明釉施釉	回転ナデ後透明釉施釉	口縁 1/8
570	SDg05	160	陶器、杯	7.1	5.1	4.8	微妙粒含む	良好	釉、暗褐色7.5YR3/3 胎土、に ぶい赤褐色2.5YR5/4	鉄釉施釉/底部露胎、同心円ケズリ	鉄釉施釉	7/8
571	SDg05	160	軟質陶器、皿				精緻	良好	釉、黄みのうすい緑色2.5G6.5/5 胎 土、赤みの明い灰黄色2.5Y7/1	緑釉?施釉/陽刻文	緑釉?施釉/陽刻文	細片
572	SDg05	160	陶器、皿	13.7			密	良好	釉、淡黄色7.5Y7/3 胎土、淡 黄色2.5Y7/3	施釉/楕円状沈線	施釉	口縁 1/8
573	SDg05	160	軟質陶器、蓋	12.0	3.4	4.6	微妙粒含む	良好	釉、赤みのうすい黄色1.5Y8.5/4 胎土、赤みのうすい黄色1.5Y8.5/4	口縁端部及びツマミ部上端、内面露胎、回転ナ デ/その他透	口縁部及びツマミ部露胎/その他透 明釉施釉	口縁 4/8
574	SDg05	160	軟質陶器、蓋	9.8			微妙粒含む	良好	釉、赤みの明い灰黄色2Y7.5/3 胎土、赤みの明い灰黄色2.5Y7.5/3	施釉/天井部沈線2条	施釉	口縁 1/8
575	SDg05	160	陶器、小皿	7.9	2.0	3.7	精緻	良好	釉、にぶい黄色2.5Y6/4 胎土、 浅黄色2.5Y7/3	口縁部施釉/底部回転ヘラケズリ	施釉	口縁 1/8
576	SDg05	160	陶器、灯火具	7.6	1.8	2.9	密	良好	釉、灰オリーブ色5Y5/3 胎土、 明い灰色N7/5	口縁部施釉/底部回転ナデ	施釉	口縁 1/8
577	SDg05	160	陶器、瓶	2.6			微妙粒含む	良好	釉、暗褐色10YR3/4 胎土、褐 灰色10YR6/1	回転ナデ後鉄釉施釉	回転ナデ後鉄釉施釉	口縁 6/8
578	SDg05	160	陶器、行平鍋	17.9			密	良好	釉、灰黄色2.5Y6/2 胎土、 褐色5YR6/6	施釉	施釉/口縁部露胎	口縁 1/8
579	SDg05	160	陶器、行平	14.1			密	良好	釉、淡黄色2.5Y7/4 胎土、 灰白色2.5Y8/2	施釉	施釉/口縁部露胎	口縁 2/8
580	SDg05	160	陶器、片口鉢	16.2	9.2	8.8	精緻	良好	釉、緑みのうすい黄色8.2.5 胎 土、赤みのうすい黄色2.5Y8.5/1	灰釉施釉/高台端~内露胎	灰釉施釉/見込み目痕6箇所	口縁 5/8
581	SDg05	160	陶器、摺鉢			16.0	精緻	良好	釉、にぶい赤褐色5YR4/4 胎 土、浅黄褐色10YR8/3	体部鉄釉施釉/高台露胎、回転ナ デ/重ね焼の肌、目圧痕	鉄釉施釉/スリメ後口縁部回転 ナデ	高台 2/8
582	SDg05	160	陶器、摺鉢	35.0			密	良好	釉、暗褐色7.5YR3/4 胎土、淡 黄褐色10YR8/3	鉄釉施釉	鉄釉施釉	口縁 1/8
583	SDg05	161	陶器、鉢	27.3			精緻	良好	釉、にぶい黄色2.5Y6/3 胎土、 にぶい黄褐色10YR7/2	灰釉施釉	灰釉施釉	口縁 1/8
584	SDg05	161	陶器、瓶	11.4			密	良好	釉、ごく暗い黄赤色5YR2/1 胎 土、赤みの明い灰黄色2Y7.5/3	施釉	施釉	口縁 2/8
585	SDg05	161	陶器、片口鉢	13.0			密	良好	釉、明黄褐色2.5Y6/6 胎土、 淡黄褐色10YR8/4	施釉/口縁部露胎	施釉	口縁 1/8
586	SDg05	161	陶器、甕	19.2			精緻	良好	釉、黄みの暗い灰赤色10R2.5/4 胎土、緑みのうすい黄色7.5Y8/2.5	鉄釉施釉	鉄釉施釉	口縁 1/8
587	SDg05	161	陶器、鉢	21.8			密	良好	釉、灰白色10Y8/2 胎土、灰白 色10YR8/2	施釉	施釉	口縁 3/8
588	SDg05	161	陶器、甕	24.7			密:0.1~1.5mmの石英、長石粒含 む	良好	釉、にぶい赤褐色5YR4/4 胎 土、灰白色2.5Y8/2	施釉(鉄釉)/回転ナデ	施釉(鉄釉)/回転ナデ	1/8
589	SDg05	161	陶器、甕	19.0			密	良好	釉、にぶい赤褐色5YR4/4 胎 土、灰黄色2.5Y7/2	鉄釉施釉	鉄釉施釉	口縁 3/8
590	SDg05	161	陶器、甕	38.4			密:0.1~1.5mmの石英、長石含む	良好	釉、黒褐色7.5YR3/2 胎土、橙 色2.5YR6/6	施釉(鉄釉)/回転ナデ	施釉(鉄釉)/回転ナデ	口縁 1/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
591	SDg05	161	陶器、甕	35.6			密:0.5~1.5mmの石英、長石、(黒色粒)含む	良好	釉:ごく薄い黄赤色5YR2/1胎土、赤みのこくすい黄色2.5YR5.1/6	鉄軸施釉	鉄軸施釉/頸部露胎	口径2/8
592	SDg05	162	焼締陶器、浅鉢	15.2	5.3	15.4	やや粗:0.5~4.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、橙色2.5YR6/8 内面、橙色2.5YR6/8	底部離れ砂		底部2/8
593	SDg05	162	焼締陶器、甕	12.4			微砂粒含む	良好	外面、赤褐色2.5YR4/3 内面、赤褐色2.5YR6/4	回転ナデ	回転ナデ	口径1/8
594	SDg05	162	焼締陶器、瓶		5.6		精緻	良好	外面、赤褐色10R5/8 内面、赤褐色10R5/6	回転ナデ	回転ナデ	底部6/8
595	SDg05	162	焼締陶器、植木鉢	19.6	16.1	10.2	精緻	良好	外面、暗赤褐色5YR3/3 内面、赤褐色2.5YR4/6	回転ナデ	回転ナデ	底部6/8
596	SDg05	162	焼締陶器、瓶		10.3		精緻	良好	外面、暗褐色7.5YR3/3 内面、赤褐色5YR4/6	上半回転ナデ/下半回転ヘラケズリ	回転ナデ	底部4/8
597	SDg05	162	焼締陶器、摺鉢	29.4			やや粗:0.5~1.5mmの石英、長石粒含む	良好	赤褐色10R6/8	体部回転ナデ	スリメ後口縁部回転ナデ	口径1/8
598	SDg05	162	焼締陶器、摺鉢	35.6			精緻	良好	外面、赤褐色5YR4/4 内面、淡黄褐色10YR8/3	回転ナデ/鉄軸施釉	鉄軸施釉/5~5.5条/cmのズリメ後口縁部回転ナデ	口径2/8
599	SDg05	162	焼締陶器、摺鉢	30.0			やや粗:0.1~2.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、赤褐色10R5/6 内面、赤褐色10R5/8	口縁部回転ナデ/体部回転ナデ	回転ナデ	口径2/8
600	SDg05	162	焼締陶器、甕	33.9			密:0.5~3.0mmの長石粒含む	良好	赤褐色7.5YR2/2 胎土、赤褐色2.5YR4/4	鉄軸施釉/口縁部砂付着	鉄軸施釉	口径1/8
601	SDg05	163	土師質土器、小皿	5.3	1.0	2.4	微砂粒含む	良好	外面、赤褐色7.5YR7/6 内面、赤褐色2.5YR7/6	口縁部回転ナデ/底面回転ナデ	回転ナデ	口径1/8
602	SDg05	163	土師質土器、七厘	24.0			密:0.1~1.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、黄褐色10YR6/3 内面、黒褐色10YR3/1	口縁部横ナデ、刺突文	板ナデ	口径1/8
603	SDg05	163	土師質土器、七厘	23.6			密:0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石粒含む	良好	外面、赤褐色7.5YR6/6 内面、赤褐色7.5YR6/4	口縁部回転ナデ/底面回転ナデ	回転ナデ	口径1/8
604	SDg05	163	瓦質土器、焙烙	31.7			密:0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、黒褐色2.5Y3/1 内面、赤褐色5Y6/1	刺突文後横ナデ	ハケ目後板ナデ	口径6/8
605	SDg05	163	土師質土器、さな	1.7	11.2		密:0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石粒含む	良好	赤褐色7.5YR6/4 裏、黄褐色10YR7/3	型押し成形	回転ナデ	6/8
610	SDg06、07	164	陶器、鉢		6.4		精緻	良好	赤褐色7.5R2/2 胎土、黄褐色5YR8/5	鉄軸施釉/底部~高台露胎、回転ナデ?	鉄軸施釉	高台4/8
611	SDg26	164	陶器、灯明皿	9.8	1.7	3.1	精緻	良好	赤褐色5Y7/2 胎土、灰白色5Y7/1	口縁部回転ナデ、端部のみ灰軸施釉/底部回転ナデ	灰軸施釉/見込み目痕1箇所	口径1/8
612	SDg26	164	土師質土器、甕	32.1			密:0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、灰褐色7.5YR6/4	口縁~頸部に低い断面薄餅型の突帯を貼付	横、斜めハケ	口径1/8
613	SDg26	164	瓦質土器、羽釜	21.4			密:0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰褐色5Y5/1 内面、灰白色5Y7/1	口縁~頸部回転ナデ/体部横ナデ?	横板ナデ、ナデ	口径1/8
614	SDg29	165	磁器、碗	7.0	3.2	2.9	精緻	良好	呉須、緑みの開る灰青色3.5B6/3 胎土、白色N9.5/7	施釉/笹文?/高台露胎	施釉	高台4/8
615	SDg29	165	磁器、碗	9.0	4.8	2.5	精緻	良好	胎土、灰白色7.5Y8/1 胎土、灰白色N8/7	施釉/底部露胎	施釉	高台4/8
616	SDg29	165	磁器、碗	8.6	4.9	2.6	精緻	良好	胎土、灰オリーブ色7.5Y6/2 胎土、灰白色N8/7	施釉/高台露胎	施釉	高台4/8
617	SDg29	165	磁器、碗		5.2		精緻	良好	胎土、赤褐色10YR7/8 胎土、白色N9.5/7	施釉/高台露胎	露胎	高台1/8
618	SDg29	165	磁器、碗		3.3		精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、白色N9.5/7	施釉/格子状文(多重線文)/高台露胎	施釉/見込み文様不明	高台2/8
619	SDg29	165	磁器、碗	10.6	5.6	3.7	精緻	良好	土須、赤褐色8.5B4/4 胎土、白色N9.5/7	施釉/二重格子文/高台露胎、砂付着	施釉/草花文	高台4/8
620	SDg29	165	磁器、碗	9.3	5.0	3.8	精緻	良好	呉須、赤褐色8.5B4/4 胎土、白色N9.5/7	施釉/斜格子文/高台露胎	施釉/格子文/見込み雲文	口径3/8
621	SDg29	165	磁器、碗	10.4	6.0	4.3	精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎土、白色N9.5/7	施釉/斜格子文/高台露胎	施釉/多重線文/見込み雲文	口径4/8
622	SDg29	165	磁器、碗	9.6	5.0	3.6	精緻	良好	呉須、灰青色8.5B5/4 胎土、白色N9.5/7	施釉/二重網目文/高台露胎	施釉	口径4/8
623	SDg29	165	磁器、碗		4.1		精緻	良好	呉須、赤褐色8.5B4/4 胎土、白色N9.5/7	施釉/斜格子文/高台露胎	施釉/見込み抽象文	高台7/8
624	SDg29	165	磁器、碗	11.2	5.6	4.5	精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PB4/12 胎土、白色N9.5/7	施釉/放射線条文/扇窓/高台露胎	施釉/四方櫛文	口径2/8
625	SDg29	165	磁器、碗		3.0		密	良好	呉須、ごく暗い黄赤色5YR2/1 胎土、灰白色10Y7/1	施釉/底部露胎/若松文	施釉	高台3/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色	外面調整	内面調整	残存率
626	SDg29	165	磁器、碗	10.5	5.6	3.7	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/並草葉文/高台端露胎	施釉/四方構文	口縁3/8
627	SDg29	165	磁器、碗	10.3	5.4	4.1	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/よろけ繪文/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み斜格子文	高台6/8
628	SDg29	165	磁器、碗	10.3	5.4	4.1	精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色5B3.5/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/多重圈線、葉文/高台端露胎	施釉/見込み蛇/目軸剥ぎ、不明文様	高台8/8
629	SDg29	165	磁器、碗	9.8			精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/多重圈線+木の葉文	施釉	口縁3/8
630	SDg29	165	磁器、碗	10.5			精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/多重圈線+梅花文	施釉	口縁2/8
631	SDg29	165	磁器、碗	3.0			精緻	良好	呉須、緑みのにぶい青色2.5B3/2胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文/高台端露胎	施釉/見込み草花文	高台8/8
632	SDg29	165	磁器、碗	4.2			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎	施釉	高台4/8
633	SDg29	165	磁器、碗	10.4	5.7	3.6	精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文/高台端露胎、砂付着	施釉/波文/見込み笹文	口縁2/8
634	SDg29	165	磁器、碗	8.8	4.1	3.3	精緻	良好	呉須、ふかい赤色5R3.5/10胎土、白色N9.5/胎	施釉/色絵、笹文+草花文/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み「三」?	高台8/8
635	SDg29	165	磁器、碗	10.7			精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/丸文内帯文	施釉/多重圈線文	口縁1/8
636	SDg29	165	磁器、碗	10.5			精緻	良好	呉須、緑みのにぶい青色5B4.5/3胎土、明るい灰色N7/5胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文	施釉/蛇/目軸剥ぎ	口縁2/8
637	SDg29	165	磁器、碗	3.5			精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PB4/12胎土、白色N9.5/胎	施釉/区画文内花唐草/高台端露胎	施釉/見込み草花文	高台5/8
638	SDg29	165	磁器、碗	8.2			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/源氏香他	施釉/端部口鏤	口縁3/8
639	SDg29	165	磁器、碗	8.5	5.0	2.7	精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PB4/12胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文(陰刻沈線)/高台端露胎	施釉/口縁部口鏤(鉄軸)	細片
640	SDg29	165	磁器、碗	4.0			精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/花唐草文/高台端露胎	施釉/草花文	高台2/8
641	SDg29	166	磁器、碗	10.5	5.9	3.6	精緻	良好	呉須、紫みのごく暗い青色10B2/0.5胎土、明るい灰色N7/5胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文/高台端露胎	施釉/笹葉紫文	高台3/8
642	SDg29	166	磁器、碗	10.4			精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文	施釉	口縁2/8
643	SDg29	166	磁器、碗	10.5			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/笹文	施釉/多重圈線	口縁2/8
644	SDg29	166	磁器、碗	3.6			精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PB4/12胎土、白色N9.5/胎	施釉/花唐草文/高台端露胎	施釉/見込み松竹梅紫文(陰刻沈線)	高台4/8
645	SDg29	166	磁器、皿	11.2	4.3	3.8	精緻	良好	呉須、緑みのうすい青色3.5B7.5/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎	施釉/見込み桐文	口縁7/8
646	SDg29	166	磁器、碗	3.4			精緻	良好	胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎	施釉	高台3/8
647	SDg29	166	磁器、碗	11.4	6.0	5.9	精緻	良好	呉須、緑みの灰青色5B4.5/0.5胎土、白色N9.5/胎	施釉/渦文他/高台端露胎、砂付着	施釉	口縁2/8
648	SDg29	166	磁器、碗	10.8			精緻	良好	呉須、緑みのにぶい青色5B4.5/3胎土、明るい灰色N7/5胎土、白色N9.5/胎	施釉/よろけ繪文	施釉/多重圈線文他	口縁1/8
649	SDg29	166	磁器、碗	9.8	5.7	5.0	精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/笹文/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み文様不明	口縁3/8
650	SDg29	166	磁器、碗	5.3			精緻	良好	呉須、緑みのにぶい青色5B4.5/3胎土、明るい灰色N7/5胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み不明文様	高台4/8
651	SDg29	166	磁器、碗	5.2			精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文/高台端露胎	施釉/見込み抽象文	高台3/8
652	SDg29	166	磁器、碗	5.2			精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み抽象文(ウンボイン下)	高台8/8
653	SDg29	166	磁器、碗	10.0	5.6	4.9	精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色5B3.5/3胎土、明るい灰色N7/5胎土、白色N9.5/胎	施釉/区画文+松竹梅文/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み文様不明	口縁4/8
654	SDg29	166	磁器、碗	10.4	6.2	5.6	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/波文+紅葉文/高台端露胎、砂付着	施釉	高台3/8
655	SDg29	166	磁器、碗	11.1			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/楼閣山水文	施釉	口縁1/8
656	SDg29	166	磁器、碗	4.3			精緻	良好	呉須、緑みのにぶい青色5B4.5/3胎土、明るい灰色N7/5胎土、明るい黄緑色8.5Y8/2胎土、白色N9.5/胎	青磁釉施釉/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み五弁花/こんにゃく印刷	高台8/8

遺物No	遺構No	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
657	SDg29	166	磁器、瓶			3.8	胎土、灰 白色N8/1	良好	釉、灰白色5GY8/1 胎土、灰 白色N8/1	施釉/高台端露胎	露胎	高台8/8
658	SDg29	166	磁器、八角鉢			11.3	呉須、紫みのごく暗い青色10B2 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、紫みのごく暗い青色10B2 胎土、白色N9.5/7	施釉/区画文他	施釉	口縁3/8
659	SDg29	166	磁器、火入れ			7.0	胎土、緑みのうすい黄緑8.5GY8/2 胎土、白色N9.5/7	良好	胎土、緑みのうすい黄緑8.5GY8/2 胎土、白色N9.5/7	青磁釉施釉/蛇ノ目凹形高台	露胎、回転ナデ	高台2/8
660	SDg29	166	磁器、段重			11.5	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、白色N9.5/7	施釉/区画文、四方轆文、七宝繁ぎ文/底部 段部露胎、アルミナ砂付着	施釉、口縁部露胎	口縁2/8
661	SDg29	166	磁器、皿			8.1	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、白色N9.5/7	施釉/型打成形/高台端露胎	施釉/型打成形/五弁花、紗綾形 文	口縁4/8
662	SDg29	166	磁器、皿			10.0	胎土、白色N9.5/7	良好	胎土、白色N9.5/7	施釉/高台端露胎	施釉/見込み寿文陰刻	口縁2/8
663	SDg29	166	磁器、皿			10.2	呉須、さえた青紫色6PB4/12 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、さえた青紫色6PB4/12 胎土、白色N9.5/7	施釉/高台端露胎	施釉/見込み不明文様陰刻沈線	口縁1/8
664	SDg29	166	磁器、小杯			6.5	呉須、暗みの暗い青色2.5B3/2 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、暗みの暗い青色2.5B3/2 胎土、白色N9.5/7	施釉/矢筈文/高台端露胎	施釉	高台2/8
665	SDg29	166	磁器、小杯			4.5	呉須、緑みの灰青色5B4.5/0.5 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、緑みの灰青色5B4.5/0.5 胎土、白色N9.5/7	施釉/高台端露胎/草花文	施釉	高台8/8
666	SDg29	166	磁器、小杯			4.6	胎土、白色N9.5/7	良好	胎土、白色N9.5/7	施釉/高台端露胎	施釉	口縁3/8
667	SDg29	166	磁器、瓶			2.8	明緑灰色7.5GY8/1 胎土、灰 白色N8/1	良好	明緑灰色7.5GY8/1 胎土、灰 白色N8/1	施釉/高台端露胎、砂付着	露胎	高台7/8
668	SDg29	167	磁器、蓋			4.8	呉須、紫みのごく暗い青色10B2 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、紫みのごく暗い青色10B2 胎土、白色N9.5/7	施釉/渦文他/ツマミ端露胎	施釉/見込み鶯文	口縁2/8
669	SDg29	167	磁器、蓋			5.0	呉須、緑みの暗い灰青色3.5B6 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、緑みの暗い灰青色3.5B6 胎土、白色N9.5/7	施釉/渦文他/ツマミ上端露胎	施釉/紫?	ツマミ4/ 8
670	SDg29	167	磁器、蓋			5.4	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎土、白色N9.5/7	施釉/釣人と雁文/ツマミ上端露胎、砂付着	施釉/見込み草花文	口縁3/8
671	SDg29	167	磁器、皿			19.2	色絵、ふかい赤色5R3.5/10 胎 土、白色N9.5/7	良好	色絵、ふかい赤色5R3.5/10 胎 土、白色N9.5/7	施釉/四方轆文+宝文	施釉/区画文、窓、草花文	口縁2/8
672	SDg29	167	磁器、皿			13.8	呉須、暗い青色5B3.5/3.5 胎土、白色N9.5/7	良好	呉須、暗い青色5B3.5/3.5 胎土、白色N9.5/7	施釉/唐草文/蛇ノ目凹形高台	施釉/銷唐草文、見込み銀杏文	口縁1/8
673	SDg29	167	磁器、皿			14.4	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎 土、白色N9.5/7	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎 土、白色N9.5/7	施釉/唐草文/蛇ノ目凹形高台	施釉/銷唐草文、銀杏文	口縁3/8
674	SDg29	167	磁器、皿			8.8	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、明るい灰青色N7/5	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、明るい灰青色N7/5	施釉/文様不明/蛇ノ目凹形高台	施釉/口縁部花唐草文/見込み 草花文	高台2/8
675	SDg29	167	磁器、皿			8.8	呉須、灰青色8.5B5/4 胎土、 白色N9.5/7	良好	呉須、灰青色8.5B5/4 胎土、 白色N9.5/7	施釉/高台端露胎	施釉/草花文/見込み蛇ノ目 刺ぎ	高台1/8
676	SDg29	167	磁器、皿			4.4	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎 土、白色N9.5/7	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎 土、白色N9.5/7	施釉/高台端~内露胎、回転ナデ	施釉/椀山水文	口縁3/8
677	SDg29	167	青磁、碗			5.2	胎土、灰オリーブ色7.5Y6/2 胎 土、灰白色N7/1	良好	胎土、灰オリーブ色7.5Y6/2 胎 土、灰白色N7/1	施釉/高台内露胎	施釉/印刻花文	底部2/8
678	SDg29	167	磁器、皿			4.2	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎 土、白色N9.5/7	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎 土、白色N9.5/7	施釉/高台端露胎	施釉/格子文/見込み蛇ノ目 刺ぎ	高台8/8
679	SDg29	167	磁器、鉢			6.9	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎 土、白色N9.5/7	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎 土、白色N9.5/7	施釉/波文/蛇ノ目凹形高台	施釉/格子文/宝文	高台8/8
680	SDg29	167	磁器、皿			8.0	胎土、白色N9.5/7	良好	胎土、白色N9.5/7	施釉/蛇ノ目凹形高台	施釉/見込み足付ハマ裏5箇所	高台5/8
681	SDg29	167	磁器、皿			7.6	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎 土、白色N9.5/7	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎 土、白色N9.5/7	施釉/唐草文/高台端露胎	施釉/花唐草文	口縁1/8
682	SDg29	167	磁器、皿or鉢			10.0	コハルト呉須、さえた青紫色6 PB4/12 胎土、白色N9.5/7	良好	コハルト呉須、さえた青紫色6 PB4/12 胎土、白色N9.5/7	施釉/蛇ノ目凹形高台	施釉/口縁部/椀山水文	高台3/8
683	SDg29	168	磁器、輪花皿			17.3	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎 土、白色N9.5/7	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎 土、白色N9.5/7	施釉/花文	施釉/草花文、四方轆文	口縁1/8
684	SDg29	168	磁器、香炉			12.7	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎 土、明るい灰黄色5YR8/5	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎 土、明るい灰黄色5YR8/5	施釉/椀山水文/底部三足貼付/高台裏面 露胎、回転ナデ	施釉/口縁部のみ施釉/露胎部回転ナ デ	口縁4/8
685	SDg29	168	磁器、瓶			1.5	呉須、緑みの暗い灰青緑色10BG 3/3 胎土、明るい灰青色N7/5	良好	呉須、緑みの暗い灰青緑色10BG 3/3 胎土、明るい灰青色N7/5	施釉/銷唐草文	口唇部のみ施釉/露胎部回転ナ デ	口縁8/8
686	SDg29	168	磁器、瓶			1.5	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎 土、白色N9.5/7	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4 胎 土、白色N9.5/7	施釉/銷唐草文	口唇部のみ施釉/露胎部回転ナ デ	口縁8/8
687	SDg29	168	磁器、瓶				胎土、灰白色5GY8/1 胎土、 白色N8/1	良好	胎土、灰白色5GY8/1 胎土、 白色N8/1	施釉	施釉/体部露胎	体部2/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
688	SDg29	168	磁器、瓶				精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色2.5B3/2胎土、白色N9.5/胎土	施釉/草花文	露胎、回転ナデ	体部4/8
689	SDg29	168	磁器、瓶		4.8		精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色2.5B3/2胎土、白色N9.5/胎土	施釉/草花文/高台露胎、砂付着	露胎、回転ナデ	高台2/8
690	SDg29	168	磁器、灰吹きor花生		4.6		精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3胎土、白色N9.5/胎土	施釉/莚文/高台露胎、砂付着	露胎、回転ナデ	高台8/8
691	SDg29	168	磁器、水滴		2.6		精緻	良好	赤絵、黄みの暗い赤色7.5R4/8胎土、白色N9.5/胎土	施釉/上面成形、側面色絵(文様不明)/型押成形	露胎、押圧痕	
692	SDg29	168	磁器、水滴				精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PB4/12胎土、白色N9.5/胎土	型押成形/施釉/上面に型成形、草花文	押圧	
693	SDg29	168	磁器、油壺	2.0			精緻	良好	赤絵、黄みの暗い赤色7.5R4/8胎土、白色N9.5/胎土	施釉/草花文	口縁部のみ施釉/露胎部押圧	口縁2/8
694	SDg29	168	磁器、紅皿	4.6	1.4	1.6	精緻	良好	胎土、白色N9.5/胎土	口縁部のみ施釉/口縁部貝殻状型押成形	施釉	口縁3/8
695	SDg29	168	磁器、紅皿	4.3	1.5	1.2	精緻	良好	胎土、白色N9.5/胎土	口縁部のみ施釉/貝殻状型押成形	施釉	口縁3/8
696	SDg29	168	磁器、皿	9.8			精緻	良好	呉須、緑みの暗い灰黄緑7.5GY4/1.5胎土、明るい灰色N7/1.5胎土	施釉	施釉/草花文/見込み蛇ノ目釉剥ぎ	口縁3/8
697	SDg29	168	磁器、仏飯器	6.2	5.9	3.7	精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色5B3.5/3.5胎土、白色N9.5/胎土	施釉/蛸唐草文/高台露胎、回転ナズリ	施釉	口縁4/8
698	SDg29	168	磁器、仏飯器	5.6	5.8	3.5	精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色5B3.5/3.5胎土、白色N9.5/胎土	施釉/草花文/高台露胎、回転ナズリ	施釉	高台8/8
699	SDg29	168	磁器、仏飯器	4.0		4.0	精緻	良好	呉須、緑みの明るい灰青色3.5B6/3胎土、白色N9.5/胎土	施釉/草花文/脚裾~高台露胎、回転ナズリ	施釉	高台8/8
700	SDg29	168	磁器、人形				精緻	良好	呉須、白色N9.5/胎土、白色N9.5/胎土	割れ型成形	布目	頭部
701	SDg29	168	陶器、小杯	6.0	5.0	3.1	精緻	良好	釉、灰白色N7/胎土、灰白色10YR8/1胎土	施釉/高台端~内露胎	施釉	口縁3/8
702	SDg29	168	陶器、碗	7.4	4.0	2.6	密	良好	釉、灰白色10YR8/1胎土、淡黄色2.5Y8/3胎土	施釉/高台露胎	施釉	口縁2/8
703	SDg29	168	陶器、碗	9.0	5.3	2.9	精緻	良好	釉、明緑灰色7.5GY8/1胎土、灰白色N8/胎土	施釉/底部露胎	施釉	口縁4/8
704	SDg29	168	陶器、碗	8.6	4.7	2.4	密	良好	釉、淡黄色2.5Y8/3胎土、淡黄色2.5Y8/3胎土	施釉/底部露胎	施釉	高台8/8
705	SDg29	168	陶器、碗	9.2	4.8	3.5	密	良好	釉、淡黄色2.5Y8/3胎土、淡黄色2.5Y8/3胎土	施釉/口縁部白泥/高台露胎	施釉	口縁3/8
706	SDg29	168	陶器、碗	8.6	4.9	3.2	精緻	良好	釉、白色N9.5/胎土、赤みのごくうすい黄色2.5Y8.5/1胎土	藁灰釉施釉/底部~高台露胎、回転ナズリ	藁灰釉施釉後緑釉流し掛け	口縁3/8
707	SDg29	168	陶器、碗		4.0	4.0	精緻	良好	呉須、赤みの暗い灰黄色2.5Y4.5/1胎土、明るい灰緑色5G6.5/1.5胎土	施釉/草花文/高台露胎	施釉	高台8/8
708	SDg29	168	陶器、碗	10.4			精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PR4/12胎土、明るい灰黄赤色5YR/5胎土	施釉	施釉	口縁6/8
709	SDg29	168	陶器、碗		3.3	3.3	微砂粒含む	良好	釉、赤みのふかい黄色1.5Y6.5/7.5胎土、赤みのうすい黄色1.5Y8.5/4胎土	施釉/直線状刷毛目文/高台露胎	施釉	高台2/8
710	SDg29	168	陶器、碗		3.6	3.6	やや粗; 0.5mmの長石粒含む	良好	釉、黒褐色7.5YR2/2胎土、灰白色2.5Y7/2胎土	施釉(鉄錆)/高台露胎、砂付着(薬道具?)	施釉	高台8/8
711	SDg29	168	陶器、碗		4.8	4.8	密; 1.5mmの長石粒含む	良好	釉、黄みのふかい黄赤色10YR6/7胎土、赤みの明るい灰黄色2Y7.5/3胎土	施釉/高台露胎/四弁花文	施釉	高台4/8
712	SDg29	169	陶器、小碗	10.8	6.2	4.7	精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色5B4.5/3胎土、緑みのうすい黄色7.5Y8/2.5胎土	施釉/高台露胎/四弁花文	施釉/見込み五弁花文(梅花)	口縁3/8
713	SDg29	169	陶器、碗	10.6	5.5	5.6	やや粗	良好	呉須、緑みの暗い青色5B3.5/3.5胎土、赤みのごくうすい黄色2.5Y8.5/1胎土	施釉/高台露胎/四弁花文	施釉/見込み五弁花文(梅花)	高台8/8
714	SDg29	169	陶器、碗	10.6	6.1	5.2	密	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、赤みのうすい黄色2.5Y8.5/1胎土	施釉/高台露胎/桜文	施釉/見込み五弁花文(梅花)	高台8/8
715	SDg29	169	陶器、碗	10.8	6.1	5.2	密	良好	呉須、青みの暗い緑色10G3.5/3胎土、赤みのうすい黄色2.5Y8.5/1胎土	施釉/高台露胎/宝珠文	施釉/見込み五弁花文(梅花)?	口縁4/8
716	SDg29	169	陶器、碗		3.1	3.1	密	良好	釉、灰白色10Y7/1胎土、灰白色N8/胎土	施釉/底部露胎	施釉	高台4/8
717	SDg29	169	陶器、碗		3.3	3.3	密; 1.0mmの石英粒含む	良好	釉、灰白色5GY8/1胎土、灰白色2.5Y8/2胎土	施釉/底部露胎	施釉	高台7/8
718	SDg29	169	陶器、碗		3.7	3.7	やや粗; 1.0mmの長石粒含む	良好	釉、赤みの暗い黄赤色3.5YR4.5/4胎土、赤みのごくうすい黄色2.5Y8.5/1胎土	施釉、鉄釉/高台露胎	施釉、灰釉	高台8/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
719	SDg29	169	陶器、碗					良好	胎土、赤みのごくうすい黄色2.5Y8.5/1	施釉	施釉	2/8
720	SDg29	169	陶器、火入れ	10.3		密; 0.1~1.0mmの石英粒含む		良好	灰黄緑色5GY6.5/2.5 釉、白色N9.5/胎土、赤みの暗い灰黄色2Y7.5/3	白泥塗布後灰釉施釉/露胎部回転ナデ	口縁部の白泥塗布後灰釉施釉/露胎部回転ナデ	口縁1/8
721	SDg29	169	陶器、瓶	4.2	7.1	精緻		良好	釉、黒褐色10YR2/3 胎土、にぶい黄褐色10YR6/3	露胎施釉/高台露胎	灰釉施釉	高台4/8
722	SDg29	169	陶器、火入れ	8.9		密		良好	釉、黒褐色のごくうすい青色5B8.5/2 胎土、赤みのうすい黄色1.5Y8.5/4	施釉	口縁部鉄釉施釉	口縁2/8
723	SDg29	169	陶器、火入れ	8.6		精緻		良好	釉、黒褐色7.5YR3/2 胎土、赤色10R5/6	鉄釉施釉/底部露胎	施釉/口縁部露胎	口縁2/8
724	SDg29	169	陶器、瓶	9.2		密; 0.5mmの長石粒含む		良好	釉、灰黄色2.5Y7/2 胎土、灰色10R5/6	透明釉施釉/底部露胎	露胎	底部7/8
725	SDg29	169	陶器、瓶	7.4		精緻		良好	釉、オリーブ黄色5Y6/3 胎土、赤い青緑色7.5R5.4/5 胎土、赤みのうすい黄色10YR6/3	露胎、回転ナデ	露胎、回転ナデ	底部5/8
726	SDg29	169	陶器、火入れ	9.4		微砂粒含む		良好	胎土、赤みの暗い灰赤色10YR3/3	施釉/高台露胎	露胎	高台1/8
727	SDg29	169	陶器、碗	8.3		微砂粒含む		良好	胎土、赤みの暗い灰赤色10YR3/3	露胎	露胎	口縁3/8
728	SDg29	169	陶器、皿	8.2	2.4	3.0	密; 0.5mmの長石粒含む	良好	胎土、黄みの暗い灰赤色10YR3/3	露胎	露胎	4/8
729	SDg29	169	陶器、碗	5.4	2.7	3.0	密; 0.5~1.5mmの長石粒含む	良好	釉、灰白色5Y8/1 胎土、灰白色5Y8/1	施釉/底部露胎	施釉	高台8/8
730	SDg29	169	陶器、蓋	3.6	1.6	0.8	精緻	良好	釉、赤みの暗い灰赤色10R3/3 胎土、赤みの暗い灰赤色2.5Y8.5/1	天井部施釉/天井部下面~カエリ露胎、回転ナデ	露胎、回転ナデ	カエリ7/8
731	SDg29	169	陶器、皿	14.2		密; 0.5mmの長石粒含む		良好	釉、赤みのふかい黄色1.5Y6.5/7.5 胎土、赤みの暗い灰黄色2.5Y7/3	施釉/刷毛目	施釉/刷毛目	口縁1/8
732	SDg29	169	軟質陶器、蓋	8.0	2.6	3.8	密; 0.5mmの長石粒含む	良好	釉、明褐色7.5YR5/8 胎土、橙7.5YR7/6	口縁部施釉/底部回転糸切り	施釉	口縁2/8
733	SDg29	169	陶器、灯明皿	11.0	2.0	4.3	精緻	良好	釉、赤みの明い灰赤色2.5Y7/1 胎土、灰白色N8/1	口縁部施釉/底部回転ケズリ	施釉/目跡	口縁3/8
734	SDg29	169	陶器、灯明皿	10.7	2.0	4.0	密	良好	釉、灰白色5Y7/2 胎土、灰白色5Y8/1	口縁部施釉/底部回転ケズリ	施釉/目跡	口縁1/8
735	SDg29	169	陶器、灯明皿	10.8	2.4	4.0	精緻	良好	釉、灰白色2.5Y8/2 胎土、灰色2.5Y8/2	口縁部施釉/底部回転ケズリ	施釉	口縁3/8
736	SDg29	169	陶器、灯明皿	11.2	1.3	4.7	密; 0.5mmの長石粒含む	良好	釉、赤褐色10R4/4 内面、赤褐色10R4/4	底部回転ケズリ	塗り土	口縁7/8
737	SDg29	169	陶器、灯明皿	10.4	2.0	3.8	精緻	良好	釉、淡黄色2.5Y7/3 胎土、灰白色2.5Y7/1	底部回転ケズリ	施釉	口縁2/8
738	SDg29	169	陶器、灯明皿	8.2	1.5	2.9	密	良好	釉、灰白色5Y7/2 胎土、灰白色5Y8/1	施釉/底部露胎/回転ケズリ	施釉	底部8/8
739	SDg29	169	陶器、灯明皿	10.4	1.6	4.0	密	良好	釉、灰黄色2.5Y7/2 胎土、灰白色2.5Y7/1	底部回転ケズリ	施釉	口縁1/8
740	SDg29	169	焼締陶器、瓶			微砂粒含む		良好	外面、にぶい黄褐色10YR5/4 胎土、青灰色10B5/1	塗り土	ナデ	細片
741	SDg29	169	焼締陶器、角徳利			精緻		良好	外面、にぶい赤褐色5YR4/4 胎土、にぶい褐色7.5YR5/3	ナデ(ミガキ状)/塗り土	ナデ	細片
742	SDg29	169	陶器、瓶	6.8		密; 0.2~1.0mmの長石粒含む		良好	釉、灰白色5Y7/2 胎土、灰白色2.5Y8/1	施釉/底部露胎	施釉	底径6/8
743	SDg29	170	陶器、香炉	8.8		密; 0.1mmの長石粒含む		良好	釉、黄褐色10YR5/8 胎土、灰色N7/7	施釉	口縁部施釉	口縁3/8
744	SDg29	170	陶器、瓶	5.9		精緻		良好	釉、黄みの暗い灰赤色10YR3/3 胎土、赤みの明い灰黄色2.5Y7/1	露胎	露胎、回転ナデ	口縁1/8
745	SDg29	170	陶器、甕	8.6		密		良好	釉、黒褐色5YR2/1 胎土、にぶい、黄褐色10YR7/4	鉄釉施釉/口縁部露胎	鉄釉施釉/体部上半露胎	口縁1/8
746	SDg29	170	陶器、土瓶	9.2		密; 0.1mmの長石粒含む		良好	釉、暗褐色10YR3/3 胎土、褐色7.5YR6/1	施釉(掛け分け)/口縁部塗り土	施釉	口縁2/8
747	SDg29	170	陶器、土瓶	10.6		密		良好	胎土、赤みの暗い緑色2.5G5/2.5 灰赤色8YR3.5/2.5 胎土、黄みの暗い灰赤色3R7/3	施釉/刷毛目	施釉/口縁部露胎	口縁1/8
748	SDg29	170	陶器、土瓶			密; 0.1mmの長石粒含む		良好	胎土、黄みの暗い灰赤色8.5YR4.5/4 胎土、灰白色2.5Y8/2	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
749	SDg29	170	陶器、土瓶	8.0		密		良好	胎土、黄みの暗い灰赤色8.5YR4.5/4 胎土、灰白色2.5Y8/2	施釉/刷毛目	口縁部直下施釉	口縁1/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
750	SDg29	170	陶器、鉢	19.4	9.2	7.9	やや粗；0.5~2.0mmの長石粒含む	良好	釉・暗褐色5YR3/2 胎土・赤褐色2.5YR4/8	施釉/白泥(刷毛目)	施釉/白泥(刷毛目)	口縁3/8
751	SDg29	170	陶器、鉢	21.8			密；0.1mmの石英粒含む	良好	胎土・黄みの暗い赤褐色10YR3/7 胎土・黄みの明るい赤褐色10R7/7	施釉/見込み直線状刷毛目文	施釉/見込み直線状刷毛目文	口縁1/8
752	SDg29	170	陶器、鉢	23.4			微砂粒含む	良好	胎土・赤みの暗い灰黄赤色1.5YR3/4 胎土・黄みの赤褐色10R5.5/6	施釉/波状刷毛目文/底部露胎、回転ケズリ	施釉/見込み直線状刷毛目文	口縁1/8
753	SDg29	170	陶器、鉢	20.2			精緻	良好	胎土・黄みの暗い灰黄赤色8YR3.5/2.5 胎土・黄みの灰赤色10R5/5	施釉/波状刷毛目文	施釉/口縁部一部露胎/直線状刷毛目文	口縁1/8
754	SDg29	170	陶器、鉢		5.8		微砂粒含む	良好	胎土、灰白色2.5Y8/1	施釉/直線状刷毛目文、高台端露胎	施釉/直線状刷毛目文/足付ハマ見込み目跡2箇所	高台1/8
755	SDg29	170	陶器、鉢		5.6		やや粗；0.1mmの長石粒含む	良好	釉・淡黄色2.5Y8/4 胎土、灰白色2.5Y8/2	底部露胎	施釉/目跡	高台4/8
756	SDg29	170	陶器、鉢		7.8		精緻	良好	文様・黄みの暗い灰赤色10R3/5 胎土・赤みのこぐすい黄色2.5Y8.5/1	施釉/高台端~内露胎、回転ケズリ	施釉/白泥による桐葉文(型紙摺り)/見込み足付ハマ目跡1箇所	高台4/8
757	SDg29	170	陶器、鉢	19.3			密；0.5mmの長石粒含む	良好	釉・灰白色2.5Y8/2 胎土、灰白色2.5Y8/3	施釉	施釉/草花文(鏤絵)	口縁1/8
758	SDg29	170	陶器、鉢	17.6			やや粗0.5mmの長石粒含む	良好	釉・黄みの暗い灰赤色10R3/3 胎土・黄みのこぐすい黄色2.5Y8.5/1	施釉	施釉	口縁2/8
759	SDg29	171	陶器、皿	14.8	4.5	7.8	精緻	良好	呉須・紫みのこぐすい黄色10B2/0.5 胎土・黄みの明るい灰黄赤色	灰釉施釉/口縁部紅葉文底部~高台露胎、回転ケズリ	灰釉施釉/見込み紅葉文	高台2/8
760	SDg29	171	陶器、鉢	27.6			精緻	良好	釉・赤みの暗い灰黄色2Y7.5/3 胎土・赤みのこぐすい黄色2.5Y8.5/1	施釉/底部露胎、回転ケズリ	施釉	口縁1/8
761	SDg29	171	陶器、皿	27.0	5.7		精緻	良好	釉・こぐすい黄赤色5YR2/1 胎土・赤みのこぐすい黄色1.5Y8.5/4	口縁部のみ施釉/底部~高台露胎、回転ケズリ後一部回転ナデ	施釉/口縁部馬の目文/見込み目裏4箇所	高台5/8
762	SDg29	171	陶器、皿	20.6			密	良好	釉・灰白色10Y7/2 胎土、灰色5Y6/1	施釉/底部露胎	施釉/蛇ノ目軸ハギ(重ね焼痕)	口縁3/8
763	SDg29	171	陶器、鉢	17.2			密；0.1mmの長石粒含む	良好	釉・灰白色10Y7/2 胎土、灰色5Y6/1	施釉/体部下露胎/体部回転ヘラケズリ	施釉	口縁1/8
764	SDg29	171	陶器、甕	20.9			密	良好	釉・灰白色5Y8/2 胎土、灰色7.5Y6/1	施釉/回転ナデ後、体部ヘラケズリ	施釉/回転ナデ	口縁2/8
765	SDg29	171	陶器、鉢	15.0			やや粗；0.5mmの長石粒含む	良好	釉・淡黄色2.5Y7/4 胎土、灰白色2.5Y8/2	施釉	施釉	口縁1/8
766	SDg29	171	陶器、鉢	15.2			密	良好	釉・こぐすい黄色2.5Y6/3 胎土、灰黄褐色10YR6/2	施釉	施釉	口縁1/8
767	SDg29	171	陶器、鉢	16.4			密；0.5mmの長石粒含む	良好	釉・オリーブ色5Y6/3 胎土、灰白色5Y7/1	施釉/底部露胎、回転ヘラケズリ	施釉	口縁1/8
768	SDg29	171	陶器、鉢	14.2			密；0.3mmの長石粒、雲母?多量に含む	良好	釉・明い灰黄緑色5GY6/2.5 胎土・青みのあかるい灰色2.5PB6.5/2.5	施釉/底部露胎	施釉	口縁1/8
769	SDg29	171	陶器、鉢	19.2			精緻	良好	釉・赤みの暗い黄色2.5Y5.5/0.5 胎土、灰黄色2.5Y5.0/5	施釉	施釉	口縁2/8
770	SDg29	171	陶器、鉢	24.4			精緻	良好	呉須・暗い青紫色5PB2/5 胎土・赤みの暗い灰黄色2Y7.5/3	灰釉施釉	灰釉施釉/染付文様不明	口縁1/8
771	SDg29	172	陶器、浅鉢	30.8			密；0.5mmの長石粒含む	良好	釉・黄褐色2.5Y5/3 胎土、灰黄色2.5Y7/3	施釉/頸部露胎	施釉	口縁1/8
772	SDg29	172	陶器、銅	36.6			やや粗；0.5~3.5mmの石英、長石粒含む	良好	釉・こぐすい黄色2.5Y6/4 胎土、灰色2.5Y8/3	施釉	施釉	1/8
773	SDg29	172	陶器、水甕	39.8			密；0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	良好	鉄釉。	鉄釉流し掛け後灰釉施釉/印刷流水文	灰釉施釉	細片
774	SDg29	172	陶器、水甕	17.2			やや粗；1.0mmの長石粒含む	良好	釉・淡黄色5Y7/3 胎土、灰白色2.5Y8/2	施釉/底部露胎	施釉/底部目跡	高台1/8
775	SDg29	172	陶器、水甕	17.3			精緻	良好	釉・赤みの暗い黄色2.5Y5/3 胎土・赤みのこぐすい黄色2.5Y8.5/1	露胎、回転ケズリ	施釉/見込み胎土目痕2箇所	底部1/8
776	SDg29	172	陶器、鉢	8.2			密；0.5mmの石英、長石粒含む	良好	釉・こぐすい黄色2.5Y6/4 胎土、淡黄色2.5Y7/4	施釉/底部露胎	施釉/目跡	高台4/8
777	SDg29	172	陶器、鉢	5.5			密；0.5mmの長石粒含む	良好	釉・灰白色5Y7/2 胎土、灰色5Y6/1	施釉/底部露胎	施釉/底部3方向にめあと	高台7/8
778	SDg29	172	陶器、鉢	6.0			密	良好	釉・暗褐色5YR3/2 胎土、灰白色7.5Y8/3	鉄釉施釉/底部露胎	鉄釉施釉/底部目跡	高台8/8
779	SDg29	173	陶器、鉢	8.3			密；0.5mmの長石粒7含む	良好	釉・緑みのふかい黄褐色5Y6.8/2.5Y7.1 胎土・赤みの明るい灰黄色2Y7.5/3	施釉/底部露胎/高台端糸切り痕	施釉/目跡	高台5/8
780	SDg29	173	陶器、鉢	6.8			密；0.1~3.0mmの石英、長石粒含む	良好	釉・浅黄色2.5Y7/3 胎土、灰白色2.5Y8/2	施釉/底部露胎	施釉/底部めあと	高台8/8

遺物No	遺構名	埴田No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
781	SDg29	173	陶器、平碗			3.6	密	良好	胎、淡黄色2.5YR8/3 胎土、灰白色2.5YR8/2	施釉/底部露胎	施釉/目跡	高台6/8
782	SDg29	173	陶器、仏花瓶	7.6			精緻	良好	胎、くろい黄赤色5YR2/1 胎土、明るい灰赤色N7/5	鉄釉施釉	鉄釉施釉/頸部露胎	口縁3/8
783	SDg29	173	陶器、瓶	5.8			精緻	良好	胎、暗い青紫色5.5PB2/5 胎土、暗い灰黄色5YR8/5	瑠璃釉施釉	口縁部のみ瑠璃釉施釉/頸~体部露胎、回転ナデ	口縁8/8
784	SDg29	173	陶器、瓶	2.9			精緻	良好	胎、暗い青紫色5.5PB2/5 胎土、灰黄色2.5Y7/2	瑠璃釉施釉/高台露胎、回転ケズリ	露胎、回転ナデ?	高台8/8
785	SDg29	173	陶器、灯火具	4.9	4.3		密	良好	胎、灰黄色2.5Y6/2 胎土、灰黄色2.5Y7/1	回転ナデ後底部ケズリ/底部露胎	回転ナデ/脚台部露胎	口縁4/8
786	SDg29	173	陶器、灯火具	4.9	4.7		密	良好	胎、灰オリーブ色7.5Y6/2 胎土、灰白色7.5Y7/1	施釉/底部露胎	施釉/脚柱部露胎	底部8/8
787	SDg29	173	陶器、灯火具	4.8	5.0		密	良好	胎、灰オリーブ色7.5Y6/2 胎土、灰白色N8/	施釉/底部露胎	施釉/脚柱部露胎	口縁3/8
788	SDg29	173	陶器、仏飯器		3.7		精緻	良好	胎、赤色10R5/8 胎土、灰白色N8/	施釉/上総付け/底部露胎	施釉	底径4/8
789	SDg29	173	陶器、火入れ、香炉		5.3		精緻	良好	胎、くろい黄褐色10YR6/4 胎土、くろい黄褐色10YR6/2	櫛歯き丸ノミ削り後露胎/底部露胎、回転糸切り	露胎、回転ナデ	底部8/8
790	SDg29	173	陶器、行平鍋				精緻	良好	胎、暗赤褐色5YR3/3 胎土、灰黄褐色10YR6/2	口縁部露胎/把手部外形成形、人物等陽刻後鉄釉施釉	口縁部露胎、回転ナデ/体部灰釉施釉	細片
791	SDg29	173	軟質陶器、鉢				精緻	良好	胎、緑みの暗い黄緑色8.5GY6/8.5 胎土、赤みのくろい黄褐色1.5Y8.5/4	回転ナデ後露胎施釉	型打陽刻後露胎施釉	細片
792	SDg29	173	軟質陶器、羽釜				微砂粒含む	良好	胎土、赤みのくろい黄褐色5YR8/5	口縁~頸部上面回転ナデ後露胎施釉/露胎下面~体部露胎、回転ナデ	回転ナデ後透明軸施釉	細片
793	SDg29	173	陶器、碗	10.3	5.1	4.5	精緻	良好	胎、黒褐色10YR2/2 胎土、くろい赤褐色2.5YR4/3	鉄釉施釉、2条凸線/高台露胎、回転ケズリ後回転ナデ	鉄釉施釉/見込み目跡2箇所	口縁2/8
794	SDg29	173	陶器、碗	10.4	4.9	4.8	精緻	良好	胎、黒色5YR1/1 胎土、くろい赤褐色2.5YR5/3	口縁部鉄釉施釉、2条凸線/高台露胎、底部重ね積み/自然釉(一部ゴマ状)	鉄釉施釉	口縁2/8
795	SDg29	173	陶器、浅鉢	13.8	6.6	13.3	やや粗; 0.5~2.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、赤褐色10YR4/3 内面、灰白色7.5Y7/1	底部回転ナデ/底面不明	回転ナデ	口縁1/8
796	SDg29	173	陶器、浅鉢	12.1	6.2	12.6	やや粗; 0.5~2.5mmの石英粒含む	良好	外面、褐色7.5YR4/3 内面、赤褐色5YR3/4 胎土、灰赤色10R4/2	施釉/多重沈線文	口縁部のみ施釉/回転ナデ	口縁2/8
797	SDg29	173	陶器、火入れ	9.2			精緻	良好	胎、黒褐色7.5YR3/2 胎土、明赤褐色2.5YR5/6	胎部回転ナデ及び沈線文/底部曇首底、回転ケズリ	回転ナデ	底部3/8
798	SDg29	173	陶器、火入れ	7.2		7.2	微砂粒含む	良好	外面、褐色7.5YR4/2 内面、灰褐色7.5YR4/2	施釉(鉄釉)/底部露胎、回転ケズリ		底部2/8
799	SDg29	173	陶器、火入れ	6.6		6.6	密	良好	外面、暗褐色7.5YR2/3 内面、明赤褐色2.5YR5/6			
800	SDg29	173	軟質陶器、小杯				密; 0.1~0.3mmの石英、長石粒含む	良好		口縁部回転ナデ、柿釉/底部回転糸切り	口縁部回転ナデ	
801	SDg29	173	焼締陶器、蓋	7.7	1.4	3.7	密; 0.5mmの長石粒含む	良好	外面、明赤褐色2.5YR5/6 内面、明赤褐色2.5YR5/6	回転ナデ/火轆	回転糸切り後回転ケズリ	4/8
802	SDg29	174	陶器、灯明皿	10.0			密	良好	外面、赤褐色10R4/4 内面、くろい赤褐色5YR4/3	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
803	SDg29	174	軟質陶器、蓋					良好				
804	SDg29	174	陶器、鉢				密; 0.2mmの石英、長石粒含む	良好				
805	SDg29	174	陶器、鉢	4.4		4.4	精緻	良好	胎、黒色5Y7/1 胎土、くろい赤褐色2.5YR4/4	下半回転ナデ/上半回転ナデ、白泥による刷毛目後灰釉施釉、見込みに砂胎土目を認める	回転ナデ後見込みのみ直線的なハケ目文後灰釉施釉	高台8/8
806	SDg29	174	陶器、鉢	14.1			精緻	良好	胎、黒褐色7.5YR2/2 胎土、くろい赤褐色2.5YR5/4	鉄釉施釉	鉄釉施釉	口縁1/8
807	SDg29	174	陶器、土瓶	8.0		8.0	密; 0.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、明赤褐色2.5YR5/6 内面、褐色7.5YR4/4	回転ケズリ後脚部貼り付け	鉄釉施釉	底部2/8
808	SDg29	174	陶器、徳利	8.0		8.0	密; 1.0mm以下の石英粒含む	良好	胎、灰赤色10R4/2 胎土、灰褐色5YR4/2	体部鉄釉施釉/底部露胎、回転ケズリ	露胎、回転ナデ	底部2/8
809	SDg29	174	陶器、徳利	9.0		9.0	微砂粒含む	良好	胎、黒褐色5YR2/2 胎土、くろい赤褐色2.5YR4/3	回転ナデ後鉄釉施釉、底部同心円ケズリ	回転ナデ	底部4/8
810	SDg29	174	軟質陶器、土瓶	10.8		10.8	密	良好	外面、暗褐色7.5YR3/3	回転ナデ	回転ナデ	
811	SDg29	174	陶器、甕	29.4			粗; 0.2~2mm前後の石英、長石粒含む	良好	外面、くろい赤褐色5YR4/4 内面、くろい赤褐色5YR4/4	回転ナデ、灰釉による流しかけ	回転ナデ、鉄釉施釉	口縁2/8

遺物No.	遺構名	挿図No.	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
812	SDg29	174	軟質陶器、蓋				密	良好		沈線、鋤彫り	回転ナデ	
813	SDg29	174	陶器、把手				密; 0.1~2mmの石英、赤色粒含む	良好		灰釉施軸		
814	SDg29	175	陶器、摺鉢	23.6			密	良好	外面、にぶい赤褐色5YR4/4 内面、にぶい赤褐色5YR4/4	回転ナデ	スリメ、回転ナデ	細片
815	SDg29	175	陶器、摺鉢	19.6			密; 0.2~1mm前後の石英、長石粒含む	良好	外面、赤色10R5/6 内面、赤色10R5/6	回転ナデ後2条沈線、体部ケズリ	スリメ、回転ナデ	口縁1/8
816	SDg29	175	陶器、摺鉢	33.2			粗; 0.1~4.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、暗赤褐色10R3/2 内面、赤褐色10R4/3	口縁部回転ナデ、沈線2条/体部回転ケズリ後上端回転ナデ	口縁部回転ナデ後沈線状段/体部回転ナデ後スリメ4.5条/cm	口縁2/8
817	SDg29	175	陶器、摺鉢	31.3			粗; 0.1~2mmの石英、長石粒含む	良好	外面、暗赤褐色10R3/2 内面、赤褐色10R4/3	口縁部回転ナデ/体部回転ケズリ?後回転ナデ	口縁部回転ナデ/体部スリメ4条/cm	口縁1/8
818	SDg29	175	陶器、摺鉢	25.6			密; 0.1~2mmの石英、長石粒含む	良好	外面、褐色7.5YR6/6 内面、赤褐色10R5/4	口縁部回転ナデ後2条沈線、ヘラケズリ	スリメ後回転ナデ/スリメ	
819	SDg29	175	陶器、摺鉢	29.0			密; 0.1~2mmの石英、長石粒含む	良好	外面、にぶい赤褐色5YR5/4 内面、にぶい赤褐色5YR5/4	回転ヘラケズリ、口縁部回転ナデ後2条沈線	口縁部回転ナデ、スリメ	口縁1/8
820	SDg29	175	陶器、摺鉢	30.0			粗; 0.1~8.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、赤褐色5YR6/6 内面、赤褐色10R4/2	口縁部回転ナデ/体部回転ケズリ?後回転ナデ	口縁部回転ナデ/体部スリメ4.5条/cm	口縁1/8
821	SDg29	175	陶器、摺鉢	35.0			密; 0.1~9.0mmの石英、長石粒含む	普	外面、褐色2.5YR6/6 内面、褐色2.5YR6/6	回転ナデ	スリメ	口縁1/8
822	SDg29	176	陶器、摺鉢	31.4	11.6	15.4	粗; 0.5~4.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰赤褐色7.5YR4/2 内面、明赤褐色2.5YR5/6	口縁部回転ナデ/体部回転ケズリ後回転ナデ/底面未調整、砂付着	回転ナデ後スリメ4条/cm	口縁3/8
823	SDg29	176	陶器、摺鉢	33.6	12.8	15.0	密; 0.1~2mmの石英、長石粒含む	良好	外面、灰赤褐色7.5YR4/2 内面、灰褐色5YR4/2	施軸、口縁部回転ナデ後2条沈線、ヘラケズリ	口縁部回転ナデ、スリメ、見込みに米状のスリメあり	底部3/8
824	SDg29	176	陶器、摺鉢	28.0	11.3	14.4	やや粗; 0.5~1.3mmの小石英含む	良好	外面、赤褐色10R5/4 内面、赤褐色10R5/6	横方向板ナデ	11本単位のスリメ	2/8
825	SDg29	177	土師質土器、甕or井筒	62.4				良好	外面、褐色7.5YR6/6 内面、褐色7.5YR6/6	口縁部横ナデ、鋤形文	ハケ目後ナデ	口縁2/8
826	SDg29	177	土師質土器、甕or井筒	65.0				良好	外面、にぶい褐色7.5YR5/4 内面、にぶい褐色7.5YR5/4	横ナデ/口縁部板状工具による押し引き	指押さえ後ナデ	口縁1/8
827	SDg29	177	土師質土器、甕or井筒	68.7				良好	外面、にぶい黄褐色10YR6/4 内面、にぶい黄褐色7.5YR6/4	口縁部板状工具による押し引き	板ナデ	細片
828	SDg29	177	土師質土器、甕or井筒	60.0				良好	外面、褐色7.5YR6/6 内面、にぶい黄褐色10YR6/4	横ナデ、ナデ	横ナデ、板ナデ	細片
829	SDg29	177	土師質土器、甕or井筒	78.8				良好	外面、明赤褐色5YR5/6 内面、明赤褐色5YR5/6	横ナデ、ナデ	指押さえ後ナデ/口縁部横ナデ	細片
830	SDg29	177	土師質土器、甕or井筒	31.5				良好	外面、にぶい褐色7.5YR6/4 内面、にぶい黄褐色10YR6/4	摩減、口縁部横ナデ	板ナデ後指押さえ	口縁3/8
831	SDg29	177	土師質土器、火鉢	23.4	21.8	22.0	密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、明赤褐色2.5YR5/6 (赤彩) 内面、にぶい黄褐色10YR7/3	口縁部赤彩/口縁部板ナデ/体部縦溝ナデ/板ナデ/板ナデ後指押さえ	口縁部板ナデ、板ナデ後回転ナデ/板ナデ後指押さえ	底部2/8
832	SDg29	177	土師質土器、浅鉢	43.0	13.6	40.4		良好	外面、明褐色7.5YR5/6 内面、にぶい黄褐色10YR6/4	板ナデ/口縁部横ナデ	指押さえ/口縁部横ナデ	口縁1/8
833	SDg29	177	土師質土器、甕or井筒	39.6				良好	外面、にぶい黄褐色10YR6/4 内面、にぶい黄褐色10YR6/4	板ナデ/口縁部横ナデ	板ナデ/口縁部横ナデ	口縁1/8
834	SDg29	177	土師質土器、焙烙	40.4				良好	外面、黒褐色2.5Y3/2 内面、灰黄色2.5Y7/2	指押さえ後ナデ	ナデ、ハケ目	口縁2/8
835	SDg29	177	土師質土器、焙烙	42.0				良好	外面、灰黄褐色10YR4/2 内面、灰黄色2.5Y7/2	指押さえ後ナデ	横ナデ	口縁1/8
836	SDg29	178	土師質土器、甕					良好	外面、黒色10YR2/1 内面、にぶい黄褐色10YR6/3	型押し成形後ヘラミガキ	ナデ、指押さえ、ハケ目	細片
837	SDg29	178	瓦質土器、浅鉢	9.7				良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/2 内面、にぶい黄褐色10YR7/2	ナデ	ハケ目/口縁部横ナデ	細片
838	SDg29	178	瓦質土器、七厘	16.0				良好	外面、黄灰色2.5Y4/1 内面、黄灰色2.5Y5/1	ナデ/底部ハケ目後ナデ	ハケ目、指ナデ、横ナデ	底部7/8
839	SDg29	178	土師質土器、浅鉢	13.8	7.6	12.8		良好	外面、にぶい黄褐色10YR6/4 内面、にぶい黄褐色10YR6/4	ナデ後ヘラ描文	ハケ目後指押さえ	底部3/8
840	SDg29	178	土師質土器、甕	23.5				良好	外面、明赤褐色5YR5/6 内面、明赤褐色5YR5/6	板ナデ/口縁部横ナデ	ハケ目	底部8/8
841	SDg29	178	土師質土器、土管	21.2				良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/3 内面、にぶい黄褐色10YR6/3	板ナデ/口縁部横ナデ	ハケ目	口縁2/8
842	SDg29	179	土師質土器、十能					良好				4/8

遺物No	遺構名	埴田No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
843	SDg29	179	土師質土器、十能					良好	外面、褐色7.5YR6/6 内面、にぶい褐色7.5YR6/4			5/8
844	SDg29	179	不明土器					良好	外面、黒褐色2.5Y3/1 内面、黒褐色2.5Y3/1			8/8
845	SDg29	179	瓦質土器、羽釜	13.5				良好	外面、黄灰色2.5Y4/1 内面、灰色5Y4/1	横ナデ	指押さえ	口縁1/8
846	SDg29	179	土師質土器、焙烙	36.0				良好	外面、褐色10YR4/1 内面、黄灰色2.5Y6/1	指押さえ後ナデ	板ナデ	口縁2/8
847	SDg29	180	土師質土器、甕	18.5				良好	外面、淡黄褐色7.5YR8/6 内面、にぶい黄褐色10YR7/3	回転ナデ	回転ナデ	口縁1/8
848	SDg29	180	瓦質土器、甕	17.2				良好	胎土、白色N9.5/	横ナデ後ヘラミガキ後ナデ	板ナデ	口縁3/8
849	SDg29	180	瓦質土器、甕	24.0				良好	外面、黄灰色2.5Y4/1 内面、黄灰色2.5Y4/1			口縁2/8
850	SDg29	180	土師質土器、火鉢	26.8				良好	外面、暗灰色N3/ 内面、オリープ黒色5Y3/1	横ナデ	板ナデ、横ナデ	口縁1/8
851	SDg29	180	土師質土器、甕	32.0				良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/4 内面、にぶい黄褐色10YR6/3			口縁1/8
852	SDg29	180	瓦質土器、羽釜	12.2				良好	外面、黒褐色10YR3/1 内面、黄灰色2.5Y5/1	横ナデ、指押さえ	ナデ	口縁1/8
853	SDg29	180	瓦質土器、羽釜	20.5				良好	外面、黄灰色2.5Y5/1 内面、黄灰色2.5Y6/1	ハケ目後指押さえ/口縁部横ナデ	ハケ目後ナデ	口縁1/8
854	SDg29	180	瓦質土器、羽釜	22.8				良好	外面、黄灰色2.5Y4/1 内面、淡黄褐色2.5Y7/3			口縁1/8
855	SDg29	180	瓦質土器、羽釜	25.0				良好	外面、灰色5Y5/1 内面、灰色5Y5/1	横ナデ/押し成形	指押さえ後横ナデ	口縁1/8
856	SDg29	180	瓦質土器、羽釜	23.4				良好	外面、暗黄褐色2.5Y4/1 黒褐色2.5Y3/1			1/8
857	SDg29	180	瓦質土器、羽釜					良好	外面、灰色5Y4/1 内面、灰色5Y5/1	回転ナデ	板ナデ	口縁2/8
858	SDg29	181	土師質土器、甕	28.2				良好	外面、にぶい褐色7.5YR6/4 内面、にぶい褐色7.5YR5/4	ナデ、板ナデ/穿孔	板ナデ	底部1/8
859	SDg29	181	土師質土器、甕	25.6				良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/3 内面、にぶい黄褐色10YR7/3	板ナデ	回転ナデ	底部4/8
860	SDg29	181	土師質土器、甕				甕; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/4 内面、にぶい褐色7.5YR6/4	ミガキ?後ナデ/下端ケズリ	縦ハケ後下端押圧、ナデ	
861	SDg29	181	土師質土器、焙烙	41.6				良好	外面、黒色2.5Y2/1 内面、オリープ黒色5Y3/1	指押さえ、横ナデ	ヘラミガキ、横ナデ	口縁1/8
862	SDg29	181	土師質土器、焙烙	48.2				良好	外面、灰黄褐色10YR4/2 内面、灰黄褐色10YR6/2	指押さえ後ナデ	ハケ目	細片
863	SDg29	182	瓦質土器、七厘	18.8				良好	外面、黒色2.5Y4/1 内面、黄灰色2.5Y4/1	ミガキ/型押し成形	ハケ目、横ナデ	口縁2/8
864	SDg29	182	瓦質土器、七厘		20.1			良好	外面、黄灰色2.5Y4/1 内面、黄灰色2.5Y4/1	型押し成形/底部ハケ目	ハケ目、横ナデ	底部4/8
865	SDg29	182	瓦質土器、火鉢		16.9			良好	外面、暗灰色N3/ 内面、灰色N4/	ヘラミガキ、横ナデ/底部ハケ目	ハケ目	高台7/8
866	SDg29	182	瓦質土器、鉢	21.8				良好	外面、黒色2.5Y2/1 内面、暗灰色N3/	ヘラミガキ/口縁部横ナデ	横ナデ	口縁2/8
867	SDg29	182	瓦質土器、焙烙	30.2				良好	外面、褐色10YR4/1 内面、灰白色5Y7/1	指押さえ後ナデ	ハケ目後指ナデ	口縁2/8
868	SDg29	182	瓦質土器、羽釜	24.4				良好	外面、灰色N4/ 内面、灰色N4/	横ナデ	板ナデ	口縁1/8
869	SDg29	182	瓦質土器、羽釜	17.2				良好	外面、灰色N4/ 内面、灰色N4/	指押さえ	ハケ目	口縁1/8
870	SDg29	182	瓦質土器、火鉢		22.2			良好	外面、黄灰色2.5Y4/1 内面、黄灰色2.5Y4/1	ヘラミガキ/貼り付け高台	ナデ後ハケ目	高台4/8
871	SDg29	183	瓦質土器、焙烙	21.1			甕; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰色N4/ 内面、黄灰色2.5Y4/1	体部回転ナデ後縦ミガキ/底部回転ナデ後横ミガキ/底面未調整、高台貼付後高縁横ナデ	体部横ハケ/風口部横ミガキ/底部回転ナデ	高台5/8
889	SDg47	187	磁器、碗	9.4	4.3	2.4	精緻	良好	色塗、暗い赤色5R3/6 胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎、砂付着	施釉	高台8/8
890	SDg47	187	磁器、小碗	7.5	3.3	2.4	精緻	良好	色塗、暗い青紫色5.5PB2/5 胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎、砂付着	施釉/口縁釉/見込み	口縁6/8

運物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
891	SDg47	187	磁器、小杯	7.4	5.6	5.6		良好	黒須にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎土、黒色(N2)胎土、灰白色(5Y8/1)	施釉/蛇ノ目凹形高台	施釉	高台2/8
892	SDg47	187	陶器、鉢			4.2		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	口縁部鉄釉施釉/体部～高台露胎、回転ケズリ	鉄釉施釉	高台3/8
893	SDg47	187	陶器、灯明皿	8.2	1.9	3.3		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	口縁部回転ナデ後施釉/底部回転ケズリ	施釉/見込み日痕3箇所	8/8
894	SDg47	187	陶器、灯明皿	7.4	5.1	4.9		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	底部露胎、回転ケズリ/その他灰軸施釉	仕切上端及び底部付近露胎/その他灰軸施釉/仕切上端及び底部付近露胎/その他灰軸施釉	8/8
895	SDg47	187	陶器、灯明皿	7.3	4.8	4.9		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	底部露胎、回転ケズリ/その他灰軸施釉	仕切上端及び底部付近露胎/その他灰軸施釉	口縁6/8
896	SDg47	187	陶器、瓶			5.6		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	施釉/白泥刷毛目後灰軸施釉/高台露胎	口頸部施釉	高台8/8
897	SDg47	187	陶器、徳利	3.4				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	鉄軸施釉	口頸部鉄軸施釉/体部露胎、回転ナデ	口縁8/8
898	SDg47	187	陶器、瓶	3.2				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	体部銅緑軸施釉/高台露胎、回転ケズリ	露胎、回転ナデ	高台8/8
899	SDg47	187	陶器、甕					良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	鉄軸施釉	鉄軸施釉	口縁1/8
900	SDg47	187	陶器、甕					良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	鉄軸施釉	鉄軸施釉	口縁1/8
901	SDg47	187	土師質土器、甕	74.0				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	板ナデ	板ナデ、指押さえ	口縁2/8
902	SDg47	187	土師質土器、甕			39.5		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	ナデ/穿孔	指押さえ後ハケ目	底部2/8
903	SDg47	187	瓦質土器、焙烙	46.5				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	型押し成形	板ナデ	口縁2/8
904	SDg47	187	瓦質土器、焙烙	45.5				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	外型成形(未調整)	板ナデ	口縁1/8
905	SDg47	188	土師質土器、炬燵					良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土			
906	SDg47	188	土師質土器、土管	36.8				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	ハケ目	ハケ目後指押さえ	口縁1/8
907	SDg47	188	土師質土器、土管	12.6				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	ハケ目後ナデ	指押さえ後ナデ	口縁1/8
908	SDg47	188	土師質土器、土管			18.8		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	ハケ目/口縁部横ナデ	ハケ目、ナデ後指押さえ	底部4/8
909	SDg47	188	土師質土器、七厘					良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	横ナデ	ハケ目/横ナデ	底部4/8
910	SDg47	188	土師質土器、七厘	21.6				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	横ナデ	横ナデ、ハケ目	口縁2/8
911	SDg47	189	土師質土器、五徳	19.6	7.1	39.0		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	横ナデ	横ナデ	4/8
912	SDg47	189	土師質土器、五徳	36.3	5.6	36.0		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	横ナデ	横ナデ	口縁2/8
915	SDg48	190	焼締陶器、摺鉢	34.6				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土			
916	SDg86	191	磁器、皿	4.2		4.2		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	施釉/高台露胎、回転ナデ	施釉/見込み蛇ノ目釉割き、砂付着	高台3/8
917	SDg86	191	白磁、碗	5.0				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	底部露胎	施釉	高台3/8
918	SDg86	191	磁器、火入れ	10.2	8.0	10.7		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	クロム青磁軸施釉/底部露胎、4足貼付	口縁部のみ施釉/体部縦指ナデ後横ナデ	口縁3/8
919	SDg86	191	磁器、火入れ	9.3	7.9	9.1		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	白磁軸施釉/底部露胎、回転ケズリ	回転ナデ後口縁部のみ施釉	底部3/8
920	SDg86	191	磁器、皿	29.8	3.8	16.7		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	施釉/高台露胎/高台内ハリ支え/菅草文	施釉/見込み草花文	口縁5/8
921	SDg86	192	磁器、皿	21.5	2.6	13.6		良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	施釉/高台露胎/高台内「富」刻印	施釉	口縁5/8
922	SDg86	192	陶器、皿	4.8				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	露胎、回転ナデ	銅緑軸施釉、見込み蛇ノ目釉割き	高台3/8
923	SDg86	192	陶器、皿	3.4				良好	胎土、明るい灰黄色10YR7/3胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土、明るい灰黄色5Y8/2胎土	施釉/体部露胎	施釉/蛇ノ目釉割き	高台2/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
924	SDg86	192	陶器、鉢	7.9	1.3	8.2	精緻	良好	釉、オリーブ黄5Y6/4 胎土、淡黄5Y7/3	灰釉施釉	灰釉施釉	高台2/8
925	SDg86	192	陶器、灯明皿	7.9	1.3	5.1	微砂粒含む	良好	外面、赤褐色2.5YR4/6 内面、赤色10R5/6	回転ナデ後塗り土	回転ナデ後塗り土	8/8
926	SDg86	192	焼陶器、壺	7.8			精緻	良好	外面、黄みの灰赤色10R5.5/6 内面、黄みのうすい赤色10R7/9	肩部10条の沈線状の段/回転ナデ後塗り土	口縁部のみ塗り土/体部回転ナデ	口縁1/8
927	SDg86	192	陶器、鉢	15.6			微砂粒含む	良好	釉、淡黄色2.5Y7/4 胎土、淡黄色2.5Y8/3	回転ナデ後灰釉施釉	回転ナデ後灰釉施釉	口縁1/8
928	SDg86	192	陶器、甕	49.4			密; 1.0~2.0mmの石英、長石含む	良好	釉、黒褐色5YR2/2 胎土、赤褐色10R5/74	施釉(鉄釉)、回転ナデ	施釉(鉄釉)、回転ナデ	1/8
929	SDg86	192	陶器、甕	26.1			微砂粒含む	良好	釉、暗赤褐色5YR3/6 胎土、赤灰色5Y7/2	高台を除いて施釉/高台内塗り土	施釉/見込み目痕5箇所	高台4/8
930	SDg86	192	陶器、摺鉢	37.8			密; 0.1~2.5mmの石英、長石粒等含む	良好	外面、明褐色2.5YR5/6 内面、赤褐色5YR5/6	口縁部回転ナデ/体部回転ナデ	回転ナデ後スリメ4.5条/cm	口縁1/8
931	SDg86	192	焼陶器、摺鉢	37.8			やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、明赤褐色5YR5/6 内面、赤褐色10R5/3	口縁部回転ナデ/体部回転ナデ	回転ナデ/体部スリメ4.5条/cm	口縁1/8
932	SDg86	193	土師質土器、土管	31.6			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、褐色5YR6/6 内面、橙灰色5YR6/8	回転ナデ	口縁部回転ナデ/体部横ナデ	口縁2/8
933	SDg86	193	瓦質土器、羽釜	13.6			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、灰色N4/ 内面、灰白色2.5Y8/2	口縁部5条沈線後横ナデ/器部横ナデ/底部横ナデ?	横ハケ後一部横ナデ	口縁1/8
942	SKg674	195	土師質土器、焙烙	42.0			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、黄灰色2.5Y4/1 内面、灰黄色5Y4/1	口縁部横ナデ/体部横ナデ	横ハケ後一部横ナデ	口縁1/8
944	SKg777	196	土師質土器、焙烙	38.0				良好	外面、灰褐色10YR4/2 内面、灰褐色10YR5/2	指押さえ後ナデ	板ナデ	細片
945	SKg778	197	陶器、鉢	20.7	8.4	3.8	精緻	良好	胎土、浅黄褐色7.5YR8/3	底部高台回転ナデ/露胎、高台端砂付着/体部施釉、直線状制目	板ナデ	細片
946	SKg781	199	土師質土器、火消壺	35.2			密; 0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、褐色5YR6/6 内面、にぶい褐色5YR6/4	口縁部端部に鈍い凹線/口縁一周ハケ	回転ナデ	口縁1/8
947	SKg781	199	土師質土器、甕	25.2			やや粗; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、にぶい褐色7.5YR6/4 内面、にぶい褐色7.5YR5/4	体部は斜め方向の丁寧なナデ/底部は無調整ナデか?	体部は横方向の板ナデ	細片
948	SKg781	199	土師質土器、甕	34.2	34.3	26.2		良好	外、内面にぶい黄褐色10YR7/4	板ナデ	板ナデ	口縁5/8
949	SKg781	199	瓦質土器、把手				密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	灰色N4/	ナデ	板ナデ	8/8
950	SKg781	199	陶器、灯明皿	10.9	2.3	3.6	精緻		外面、灰白色2.5Y8/2 内面、淡黄色7.5Y8/3	回転ナデ後底面回転ナデ/口縁部を除いて露胎	施釉/見込みに目痕	口縁2/8
951	SKg781	199	陶器、鉢	15.8	6.9	4.4	精緻	良好	釉、灰オリーブ色5Y6/2 胎土、灰色N6/	灰釉施釉/底面から高台内露胎、回転ナデズリ	灰釉施釉/見込みイッテン(白泥)による花文、足付ハケ目痕4箇所	口縁5/8
952	SKg781	199	陶器、鉢	33.0			密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、明赤褐色2.5YR5/6 内面、明赤褐色2.5YR5/8	回転ナデ	回転ナデ後スリメ4.5条/cm	細片
953	SKg781	199	陶器、鉢	23.9			密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、褐色5YR6/6 内面、橙灰色5YR6/6	回転ナデ	回転ナデ後スリメ4.5条/cm	口縁2/8
954	SKg783	201	磁器、碗	9.1	5.0	3.6	精緻	良好	呉須、にぶい青8.5B4/4 胎土、白色N9.5/	施釉/花唐草文/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み花文	8/8
955	SKg783	201	磁器、碗	9.0			精緻	良好	呉須、青みの暗い灰青緑色 胎土、白色N9.5/	施釉/区画文/草花文	施釉/多重線文	口縁1/8
956	SKg783	201	磁器、小杯	7.7	3.6	2.8	精緻	良好	呉須、にぶい青8.5B4/4 胎土、白色N9.5/	施釉/草花文他/高台端露胎	施釉/見込み寿崩し文	高台4/8
957	SKg783	201	磁器、小碗	9.4	5.0	3.8	精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PB4/12 胎土、灰白色N9.5/	施釉/仙芝祝寿文/高台端露胎	施釉	口縁1/8
958	SKg783	201	磁器、小碗	9.6	4.4	4.0	精緻	良好	呉須、さえた青紫色6PB4/12 胎土、灰白色N8/	施釉/陰刻沈線(草花文)/高台端露胎	施釉	口縁2/8
959	SKg783	201	磁器、酒杯	8.0	4.2	2.8	精緻	良好	呉須、にぶい青8.5B4/4 胎土、白色N9.5/	施釉/松竹梅文/高台端露胎	施釉	口縁3/8
960	SKg783	201	磁器、碗	10.0	6.1	3.6	精緻	良好	呉須、灰青8.5B5/4 胎土、明るい灰色N7/3	施釉/よろけ線文/高台端露胎、砂付着	施釉/三重線他	口縁2/8
961	SKg783	201	磁器、碗	10.8			精緻	良好	呉須、にぶい青8.5B4/4 胎土、白色N9.5/	施釉/草花文	施釉/青海波文	口縁1/8
962	SKg783	201	磁器、碗			4.2	精緻	良好	呉須、にぶい青8.5B4/4 胎土、白色N9.5/	施釉/高台内崩れ大明年製、草花文/高台端露胎	施釉	高台3/8
963	SKg783	201	青磁、丸碗			4.1	精緻	良好	青磁釉、明るい灰青緑色5GY6.2/5呉須、灰青緑色2.5BG5/2 胎土、白色N9.5/	体部高台青磁釉施釉/高台内透明釉施釉/高台端露胎、砂付着	施釉	細片

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
964	SKg783	201	磁器、碗			4.2	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/こんにやく印刷/高台端露胎	施釉	高台1/8
965	SKg783	201	磁器、碗	9.8	5.2	3.6	精緻	良好	赤絵、赤色10R5/8胎土、灰白色N8/胎	施釉/寿字文と草花文/高台端露胎	施釉/見込み寿字文	口縁4/8
966	SKg783	201	磁器、碗			4.1	精緻	良好	呉須、にぶい灰色N7.5/胎	施釉/高台端露胎、砂付着	施釉	高台5/8
967	SKg783	201	磁器、碗	3.6		3.6	精緻	良好	呉須、灰青色8.5B5/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み松葉文	高台4/8
968	SKg783	201	磁器、碗	4.0		4.0	精緻	良好	呉須、あざやかな青色6.5B5.7/胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎	施釉/見込み寿崩し	高台5/8
969	SKg783	201	磁器、碗	10.5	6.4	3.4	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/多重圓線文、山水文/高台端露胎	施釉/見込み不明	口縁6/8
970	SKg783	201	磁器、碗	3.8		3.8	精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文他/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み草文	高台8/8
971	SKg783	201	磁器、碗	3.8		3.8	精緻	良好	呉須、緑みのうすい青色3.5B7.5/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/よろけ綺文/高台端露胎	施釉/見込み斜格子文	高台6/8
972	SKg783	201	磁器、碗	5.2		5.2	精緻	良好	呉須、黒色5G2/1胎土、灰白色5Y8/1胎	施釉/高台端露胎	施釉	高台5/8
973	SKg783	201	磁器、碗	5.5		5.5	精緻	普	呉須、紫みのごく暗い青色10B2/0.5胎土、白色N9.5/胎	施釉/二重格子文/高台端露胎	施釉	高台4/8
974	SKg783	201	磁器、碗	6.3		6.3	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文他/高台端露胎	施釉/見込み寿字文?	高台4/8
975	SKg783	201	磁器、碗	5.8		5.8	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、明るい灰色N7.5/胎	施釉/高台端露胎、砂付着	施釉/見込み寿字文	高台4/8
976	SKg783	201	磁器、碗	4.8		4.8	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、明るい灰色N7.5/胎	施釉/高台端露胎、砂付着	施釉/、砂付着	高台8/8
977	SKg783	202	磁器、丸碗	10.8		10.8	精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/格子に襷目文	施釉	口縁1/8
978	SKg783	202	磁器、碗	10.5		10.5	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/斜格子文	施釉/文様不明	口縁1/8
979	SKg783	202	磁器、碗?	9.4		9.4	精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/氷裂菊花文	施釉	口縁2/8
980	SKg783	202	磁器、小碗	6.8	3.0	2.3	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/文様不明/高台端露胎	施釉	口縁5/8
981	SKg783	202	磁器、碗			5.4	精緻	良好	釉、灰白色5GY8/1胎土、灰白色N8/胎	施釉/高台端露胎	施釉	細片
982	SKg783	202	磁器、小杯	8.0			精緻	良好	呉須、ごく暗い青紫色5.5PB1.5/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/銷唐草文	施釉/四方襷文	細片
983	SKg783	202	磁器、皿	9.0	2.7	4.0	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎	施釉/脚取番舟文/見込み蛇/目軸調子/砂付着	口縁3/8
984	SKg783	202	磁器、皿	9.2	2.2	4.2	精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎	施釉/二重格子文/見込み蛇/目軸調子/砂付着	口縁4/8
985	SKg783	202	磁器、皿	9.1	2.2	4.0	精緻	良好	呉須、緑みの明るい灰青色3.5B6/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/高台端露胎	施釉/二重格子文/見込み蛇/目軸調子	口縁2/8
986	SKg783	202	磁器、蓋	9.7	3.0	5.5	精緻	良好	呉須、暗い青紫色5.5PB2/5胎土、白色N9.5/胎	施釉/草花文/摘み上端露胎	施釉/見込み岩波文	8/8
987	SKg783	202	磁器、瓶				精緻	良好	胎土、白色N9.5/胎	施釉	露胎/回転ナデ	頸部4/8
988	SKg783	202	磁器、瓶				精緻	良好	呉須、青みの暗い青緑色8BG3/2胎土、白色N9.5/胎	施釉/銷唐草文	露胎/回転ナデ	細片
989	SKg783	202	磁器、瓶				精緻	良好	呉須、緑みのにぶい青色5B4.5/3胎土、白色N9.5/胎	施釉	露胎/回転ナデ	体部2/8
990	SKg783	202	磁器、小杯	5.9		5.9	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	高台内を除いて施釉/矢筈文	施釉	細片
991	SKg783	202	磁器、鉢				精緻	良好	呉須、灰青色8.5B5/4胎土、白色N9.5/胎	施釉/口縁端面刻み目	施釉	細片
992	SKg783	202	磁器、小碗	6.8			精緻	良好	呉須、緑みの明るい灰青色3.5B6/3胎土、白色N9.5/胎	施釉/文様不明	施釉	口縁1/8
993	SKg783	202	磁器、鉢	17.0			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B4/4胎土、白色N9.5/胎	施釉	施釉/紗線形文	口縁1/8
994	SKg783	203	陶器、碗	8.7	4.6	2.8	精緻	良好	呉須、緑みのうすい黄緑色8.5GY8/2胎土、明るい灰色N7.5/胎	透明釉施釉、全面貫入(回転ナデ)	透明釉施釉、全面貫入	口縁3/8

遺物No	遺構名	押図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
995	SKg783	203	陶器、碗	7.7			胎土、赤みのくすい黄色2.5Y8.5/1 赤みのくすい黄色2.5Y8.5/4	良好		施釉/細かな貫入多い	施釉/細かな貫入多い	細片
996	SKg783	203	陶器、平碗	10.0			胎土、赤みのくすい黄色2.5Y8.5/1 胎土、赤みのくすい黄色2.5Y8.5/4	良好		施釉	施釉	細片
997	SKg783	203	陶器、丸碗		2.8		胎土、浅黄色5Y7/3 胎土、灰白色5Y8/1	良好		灰釉施釉/底部～高台内露胎、回転ケズリ	灰釉施釉	高台4/8
998	SKg783	203	陶器、丸碗		3.0		胎土、灰白色7.5Y7/2 胎土、灰白色2.5Y8/2	良好		灰釉施釉/底部～高台露胎、回転ケズリ	灰釉施釉	高台7/8
999	SKg783	203	陶器、碗		2.8		胎土、緑みのくすい黄色7.5Y8/2.5 胎土、白色N9.5/1	良好		灰釉施釉/底部～高台露胎、回転ケズリ	灰釉施釉	高台4/8
1000	SKg783	203	陶器、碗		3.3		胎土、赤赤褐色5YR4/4 胎土、灰白色2.5Y8/1	良好		施釉/高台端露胎	施釉	高台8/8
1001	SKg783	203	陶器、丸碗		2.0		胎土、灰白色5Y7/2 胎土、灰白色5Y8/1	良好		灰釉施釉/底部～高台内露胎、回転ケズリ	灰釉施釉	高台2/8
1002	SKg783	203	陶器、碗		3.6		外釉、暗褐色10YR3/4 胎土、灰白色2.5Y8/2	良好		透明釉施釉	透明釉施釉	高台6/8
1003	SKg783	203	陶器、碗		5.2		胎土、赤赤褐色7BG7/4 胎土、赤赤褐色7BG7/4	良好		施釉/高台端露胎	施釉/高台端露胎	高台8/8
1004	SKg783	203	陶器、碗		3.8		胎土、赤赤褐色10BG3/3 胎土、灰白色N5/1	良好		施釉/草花文/高台端露胎	施釉/見込み五弁花	高台4/8
1005	SKg783	203	陶器、灯明皿	10.7	1.9		胎土、灰白色5Y8/2 胎土、灰白色5Y8/1	良好		灰釉施釉/底部露胎、回転ナデ後回転ケズリ	灰釉施釉/目痕1箇所	口縁2/8
1006	SKg783	203	陶器、灯明皿	8.7	1.7		胎土、灰白色2.5Y8/1 胎土、灰白色2.5Y8/2	良好		回転ナデ後回転ケズリ/口縁部を除いて露胎	施釉/見込み目痕1	口縁3/8
1007	SKg783	203	陶器、灯明皿	10.0	1.8		胎土、黄赤褐色7.5YR8/6 胎土、黄赤褐色7.5YR8/6	普		口縁部灰釉施釉/以外は回転ナデ後底部付近回転ケズリ	施釉/見込み目痕1	口縁3/8
1008	SKg783	203	陶器、蓋	5.6	1.6	4.8	胎土、暗赤褐色5YR3/2 胎土、赤褐色10R5/4	良好		回転ナデの後、全面施釉	灰釉施釉/受部上端露胎	受部4/8
1009	SKg783	203	陶器、蓋	5.6	1.3	3.9	胎土、灰白色7.5Y7/2 胎土、灰白色2.5Y8/2	良好		灰釉施釉	全面露胎、回転ナデ	8/8
1010	SKg783	203	軟質陶器、把手	3.0	5.9		胎土、橙褐色5YR6/6	良好		回転ナデ後軸部を不整九角形に面取り/基部を除いて透明釉施釉	回転ナデ/端部付近に透明釉施釉	8/8
1011	SKg783	203	陶器、灯火具	4.5	3.9	2.7	胎土、赤みの明るい灰黄色2Y7.5/3 胎土、明るい灰黄色2Y7.5/3	良好		口縁部回転ナデ後透明釉施釉/口縁部回転ケズリ	灰釉施釉	口縁3/8
1012	SKg783	203	軟質陶器、行平鍋	11.8			胎土、橙褐色2.5YR6/8	良好		口縁部回転ナデ後透明釉施釉/体部露胎、回転ナデ	回転ナデ後透明釉施釉	口縁2/8
1013	SKg783	203	陶器、火入れ	9.2	9.5	7.6	胎土、黒褐色7.5YR3/3 胎土、赤褐色10R4/3	良好		胎土は回転ナデ、沈線3条/底部は回転ナデ後回転ナデ後透明釉施釉/底露胎	回転ナデ/口縁部付近のみ鉄釉施釉	底部6/8
1014	SKg783	203	陶器、火入れ	8.9	7.2	9.1	胎土、灰白色5Y7/1	良好		白泥塗布後透明釉施釉、上絵付け草花文/底部露胎	回転ナデ	底部2/8
1015	SKg783	203	陶器、瓶			5.8	胎土、灰白色5Y8/2 胎土、灰白色5Y8/1	良好		施釉/底部回転ナデ後回転ケズリ、露胎	回転ナデ、露胎	底部2/8
1016	SKg783	203	陶器、火入れ	11.0			胎土、灰白色7.5Y8/1 胎土、明褐色10YR7/6	良好		灰釉施釉	口縁部のみ透明釉の上に灰釉施釉/体部露胎、回転ナデ	口縁1/8
1017	SKg783	203	陶器、碗	9.4			胎土、黒褐色10YR3/3 胎土、灰白色2.5Y8/1	良好		口縁部は透明釉施釉/体部は鉄釉施釉	透明釉施釉	細片
1018	SKg783	203	陶器、碗	9.2			鉄絵、黒褐色2.5Y3/2 胎土、灰白色2.5Y8/2	良好		灰釉施釉/鉄絵で山水文+帆掛け舟	灰釉施釉	細片
1019	SKg783	203	陶器、鉢	13.0			胎土、灰白色5Y7/2 胎土、浅黄色2.5Y7/3	良好		灰釉施釉	灰釉施釉	細片
1020	SKg783	203	陶器、碗	11.4			胎土、赤赤褐色7.5Y6/1 胎土、灰白色3Y8/1	良好		長石釉施釉	長石釉施釉	口縁1/8
1021	SKg783	203	陶器、碗	10.2			胎土、青灰色5B5/1 胎土、灰白色N5/1	良好		施釉	施釉	細片
1022	SKg783	203	陶器、碗	8.8			胎土、灰白色10YR8/2 胎土、灰白色2.5Y8/2	良好		底部を除き灰釉施釉/全面貫入	灰釉施釉/全面貫入	口縁2/8
1023	SKg783	203	陶器、仏花瓶	11.6			胎土、暗褐色7.5YR3/4 胎土、灰白色2.5Y7/1	良好		鉄釉施釉	鉄釉施釉	口縁1/8
1024	SKg783	203	陶器、鉢	17.0			胎土、黄褐色2.5Y5/3 胎土、灰白色2.5Y6/1	良好		施釉/口縁頂部に熔着痕	施釉	細片
1025	SKg783	203	陶器、鉢	20.4			胎土、灰白色7.5Y8/1 胎土、淡黄色2.5Y8/3	良好		透明釉施釉	透明釉施釉	細片

遺物No	遺構No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1026	SK-g783	陶器、鉢	204		精緻		良好	釉、オリーブ黄褐色5YR6/3 胎土、灰白色10YR7/1	灰釉施釉	灰釉施釉	細片
1027	SK-g783	陶器、鉢	234	10.8	精緻		良好	釉、黄みの暗い黄褐色10YR4/4 胎土、紫みの暗い赤褐色2.5R5/7	口縁～体部施釉、液状刷毛目文/高台露胎、回転ケズリ	施釉/平行刷毛目文/見込み砂付着/(高台裏)	口縁1/8
1028	SK-g783	陶器、鉢	222		精緻		良好	釉、橙褐色2.5YR6/6 胎土、赤色10R5/6	施釉/液状刷毛目文	施釉	口縁2/8
1029	SK-g783	陶器、鉢		8.6	精緻		良好	胎土、赤褐色2.5YR6/6	体部施釉、刷毛目文/高台露胎、回転ケズリ	施釉/刷毛目文	高台2/8
1030	SK-g783	陶器、鉢		8.4	精緻		良好	胎土、赤色10R5/6	体部付近施釉、刷毛目文/高台露胎、回転ケズリ	施釉/刷毛目文/見込み高台裏砂付着	底部4/8
1031	SK-g783	陶器、鉢		8.8	精緻		良好	胎土、灰色N4/	露胎/回転ケズリ	施釉/刷毛目文	底部1/8
1032	SK-g783	陶器、鉢		6.2	精緻		良好	釉、暗褐色7.5YR2/3 胎土、暗褐色7.5YR3/3	鉄釉施釉/底部～高台内回転ケズリ後回転ケズリ、露胎/高台端に重焼きの刷毛目文	鉄釉施釉/見込みに重焼きの刷毛目文	高台2/8
1033	SK-g783	陶器、皿	28.0		精緻		良好	釉、オリーブ黒色5Y8/2 胎土、灰白色5Y8/2	施釉	施釉/鉄絵馬の目文	口縁1/8
1034	SK-g783	陶器、鉢	25.8	9.6	精緻		良好	釉、暗褐色10R3/3 胎土、黄みの暗い灰赤色10R3/3	鉄釉施釉/高台露胎、回転ケズリ/口縁頂端面に重ね焼痕	鉄釉施釉	高台3/8
1035	SK-g783	陶器、瓶 <small>or</small> 甕	6.4	6.4	精緻		良好	土野釉、黄みの灰赤褐色2.5G5/2 胎土、明るい灰黄赤褐色5YR8/5	灰釉の上に土野釉流し掛け/高台端～高台内露胎	露胎、回転ケズリ/一部土野釉流れ	高台8/8
1036	SK-g783	陶器、土瓶	14.6	3.5	精緻		良好	外面、橙褐色2.5YR7/8	天井部回転ケズリ後透明釉施釉/ツマミ部回転ケズリ後透明釉施釉、ツマミ内一部露胎	回転ケズリ後透明釉施釉	口縁5/8
1037	SK-g783	陶器、土瓶	14.0		微妙粒含む		良好	胎土、橙褐色2.5YR7/8	回転ケズリ後透明釉施釉/天井部沈線6条	回転ケズリ後透明釉施釉	口縁1/8
1038	SK-g783	陶器、土瓶	7.6		精緻		良好	胎土、橙褐色5YR7/8	口縁部回転ケズリ/体部取柄状の回転ケズリ後施釉/肩部に対する把手胎土/底部回転ケズリ後回転ケズリ後露胎	回転ケズリ、露胎	口縁3/8
1039	SK-g783	陶器、水甕	17.2		やや粗; 0.5~3.0mmの石英、長石粒を含む		良好	釉、オリーブ黄褐色5Y6/3 胎土、灰白色2.5Y8/1	施釉(鉄釉掛け流し)/底部露胎	施釉/底部めあと(砂付着)	高台2/8
1040	SK-g783	陶器、大甕	33.1	1.6	密		良好	釉、黒褐色10YR3/2 胎土、にぶい赤褐色2.5YR5/3	鉄釉施釉/肩部に沈線8条	鉄釉施釉	細片
1041	SK-g783	陶器、灯皿	4.1		密		良好	外面、にぶい赤褐色2.5YR4/4 内面、にぶい赤褐色2.5YR4/4	口縁部は回転ケズリ、塗り土/底部は回転ケズリ	回転ケズリ	細片
1042	SK-g783	陶器、浅鉢	12.8		やや粗; 0.5~2.5mmの石英、長石、黒色粒を含む		良好	外面、暗赤褐色10R3/3 内面、暗赤褐色2.5YR3/6	体部はナデ/底面は調整不明	回転ケズリ	底部1/8
1043	SK-g783	陶器、浅鉢	11.6		やや粗; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒色粒を含む		良好	外面、にぶい赤褐色5YR4/3 内面、暗赤褐色10R3/3	体部は未調整分、砂付着	回転ケズリ	細片
1044	SK-g783	焼締陶器、摺鉢	23.3	12.7	やや粗; 10.5~13.5mmの石英、長石、花崗岩類粒を含む		良好	外面、明赤褐色2.5YR5/8 内面、明赤褐色2.5YR5/8	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後回転ケズリ/底部未調整、砂付着	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後回転ケズリ後スリ×5条/cm/底面放射状スリ×5条/cm	口縁3/8
1045	SK-g783	焼締陶器、摺鉢	28.6		やや粗; 0.1~3.5mmの石英、長石粒を含む		良好	外面、橙褐色2.5YR6/8 内面、明赤褐色2.5YR5/8	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後回転ケズリ	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後スリ×4条/cm	細片
1046	SK-g783	焼締陶器、摺鉢	30.0		やや粗; 0.1~3.0mmの石英、長石粒を含む		良好	外面、橙褐色2.5YR6/6 内面、赤褐色10R5/7/4	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後回転ケズリ	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後スリ×4条/cm	細片
1047	SK-g783	焼締陶器、摺鉢	35.1		やや粗; 0.1~4.5mmの石英、長石、花崗岩類粒を含む		良好	外面、赤褐色5YR4/6 内面、赤褐色2.5YR4/4	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後回転ケズリ	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後スリ×4条/cm	細片
1048	SK-g783	焼締陶器、摺鉢	31.0		粗; 0.5~4.5mmの石英、長石粒を含む		良好	外面、橙褐色2.5YR6/6 内面、橙褐色2.5YR6/6	口縁部は回転ケズリ、沈線2条/体部が回転ケズリ後回転ケズリ	口縁部は回転ケズリ、体部は回転ケズリ後スリ×3条/cm	細片
1049	SK-g783	焼締陶器、摺鉢	30.0		密; 0.1~2.0mmの石英、長石粒を含む		良好	外面、明赤褐色2.5YR5/8 内面、にぶい赤褐色2.5YR6/4	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後回転ケズリ	口縁部回転ケズリ/体部回転ケズリ後スリ×4条/cm	口縁1/8
1050	SK-g783	焼締陶器、摺鉢	13.2		密; 0.1~2.5mmの石英、長石粒を含む		良好	外面、赤褐色5YR4/6 内面、明赤褐色2.5YR4/6	底面未調整、板状圧痕、砂付着	見込み放射状スリ×4.5条/cm	底部1/8
1051	SK-g783	土師質土器、浅鉢	27.0	10.9	密; 0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒を含む		良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/4 内面、にぶい橙褐色7.5YR6/4	体部は調整後、上下面調整の痕(変形付)、変形部は調整後で沈線3条/底部回転ケズリ後回転ケズリ	口縁部から体部は回転ケズリ後、一部は回転ケズリ後	口縁5/8
1052	SK-g783	土師質土器、浅鉢	27.2	11.1	密; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒を含む		良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/4 内面、にぶい黄褐色10YR7/3	口縁部はナデ/体部斜め板ナデ後ナデ	回転ケズリ	口縁6/8
1053	SK-g783	土師質土器、甕	26.6		密; 0.1~2.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒を含む		良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/3 内面、にぶい黄褐色10YR7/3	口縁部回転ケズリ/体部斜め方向の板ナデ後ナデ	口縁部回転ケズリ/体部横及び斜め方向の板ナデ、ナデ	口縁1/8
1054	SK-g783	土師質土器、甕	36.0		密; 0.1~2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒を含む		良好	外面、にぶい褐色7.5YR5/3 内面、にぶい赤褐色5YR5/4	口縁部回転ケズリ/体部斜め方向の板ナデ後ナデ	口縁部回転ケズリ/体部ナデ	口縁4/8
1055	SK-g783	土師質土器、甕	108.6				良好	外面、にぶい褐色7.5YR6/4 内面、にぶい褐色7.5YR5/3	回転ケズリ	口縁部回転ケズリ/磨滅	細片
1056	SK-g783	土師質土器、井筒	118.0				良好	にぶい黄褐色10YR6/4	板ナデ	指押さえ後板ナデ	口縁4/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1057	SKg783	208	土師質土器、風呂釜		45.4			良好	外面、にぶい赤褐色5YR4/4 内面、にぶい褐色7.5YR5/4	穿孔	指押さえ	底縁3/8
1058	SKg783	208	土師質土器、風呂釜	68.4	62.0			良好	胎土、褐色7.5YR6/6	板ナデ/貼付突帯	指押さえ後ナデ	口縁7/8
1059	SKg783	208	土師質土器、焙烙	39.2				良好	外面、黒褐色10YR3/1 内面、褐色10YR6/1	指押さえ後ナデ/口縁部横ナデ	ハケ目/口縁部横ナデ	口縁7/8
1060	SKg783	208	瓦質土器、羽釜	12.6				良好	外面、褐灰色10YR5/1 内面、灰白色N5/内面、灰白色N5/	口縁部は斜め方向の刷毛後ナデ /口縁部は押圧、ナデ	横方向の刷毛後ナデ	口縁1/8
1061	SKg783	208	瓦質土器、羽釜	19.4				良好	外面、灰白色N5/内面、灰白色N5/	口縁部は押圧の後横ナデ	横ハケの後口縁部横ナデ	細片
1062	SKg783	208	土師質土器、焙烙	34.2				良好	外面、黒色7.5Y2/1 内面、灰白色10Y4/1	口縁部横ナデ/体部押圧、ナデ	口縁部横ナデ/体部横方向の板ナデ	細片
1063	SKg783	208	土師質土器、焙烙	38.8				良好	外面、灰褐色10YR6/2 内面、にぶい黄褐色10YR7/3	口縁部横ナデ、ナデ/体部押圧後斜めハケ	口縁部横ナデ/体部横ハケ後ナデ	口縁1/8
1064	SKg783	208	土師質土器、焙烙	41.4				良好	外面、褐色5YR7/6 内面、灰白色5Y8/2	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁部横ナデ/体部横ナデ	細片
1065	SKg783	208	土師質土器、火消壺	18.4	3.2	12.8		良好	外面、褐色5YR7/6 内面、褐色7.5YR7/6	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁4/8
1066	SKg783	208	土師質土器、火消壺	25.1	3.6	20.4		良好	外面、褐色5YR7/6 内面、にぶい褐色7.5YR7/4	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁4/8
1067	SKg783	208	土師質土器、火消壺	24.8		18.4		良好	外面、褐色5YR7/6 内面、にぶい褐色7.5YR7/4	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁1/8
1068	SKg783	208	土師質土器、火消壺	36.0		29.4		良好	外面、褐色5YR7/6 内面、にぶい褐色7.5YR7/4	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁1/8
1075	SKg785	212	磁器、小碗	7.3				良好	呉須、緑みの暗い青色2.5B3/2 胎土、白色N9.5/	施釉/口縁部に莖文	施釉	口縁1/8
1076	SKg785	212	青磁、碗蓋	9.0				良好	呉須、緑みの明るい灰青色3.5B6/3 胎土、明るい灰青色7/5	青磁施釉	施釉/口縁部四方襷文/見込み こんやく印五弁花	口縁4/8
1077	SKg785	212	磁器、碗蓋	9.8	2.7	5.6		良好	呉須、暗い灰青色8.5B4/3 胎土、白色N9.5/	施釉/草花文/ツマミ部露胎	施釉/草花文	口縁2/8
1078	SKg785	212	陶器、碗	10.8	5.6	5.6		良好	呉須、暗い灰青色5B3.5/3.5 胎土、緑みの暗い黄色7.5Y8/2.5	施釉/高台露胎	施釉	口縁4/8
1079	SKg785	212	陶器、碗	11.4	5.7	4.1		良好	胎土、赤みの暗い黄色5Y6/2 胎土、赤みの暗い黄色5Y6/2	底面を除いて灰軸施釉/高台露胎、回転ケズリ	灰軸施釉	高台8/8
1080	SKg785	212	陶器、碗	2.8				良好	胎土、明赤褐色2.5Y8/2.5 赤褐色10R4/4	施釉/底部～高台露胎、回転ケズリ	灰軸施釉	細片
1081	SKg785	212	陶器、灯明皿	9.3	1.4			良好	外面、明赤褐色2.5YR5/6 内面、赤褐色10R4/4	口縁部横ナデ後塗り土	回転ナデ後塗り土	口縁3/8
1082	SKg785	212	陶器、鉢		8.2			良好	胎土、明赤褐色2.5YR5/6	体部施釉、直線状の刷毛目文/回転ケズリ	施釉/直線状の刷毛目文	高台4/8
1083	SKg785	212	陶器、碗	9.1				良好	鉄軸、黒褐色10YR2/3 胎土、にぶい黄褐色10YR7/2	透明軸施釉	透明軸施釉	口縁2/8
1084	SKg785	212	陶器、皿	20.4				良好	胎土、黄みの暗い灰黄褐色1.5GY4/2 胎土、赤みの暗い灰黄褐色2Y7.5/3	口縁～体部透明軸施釉/底部露胎、回転ケズリ	口縁～体部透明軸施釉/見込み 蛇ノ目軸割ぎ	口縁2/8
1085	SKg785	212	陶器、鉢	27.4				良好	胎土、黄みの暗い灰赤色10R3/3 胎土、赤みの明るい灰黄褐色	施釉/口縁部露胎	施釉	口縁1/8
1086	SKg785	212	瓦質土器、羽釜	20.2				良好	外面、にぶい褐色7.5YR7/3 内面、浅黄褐色7.5YR8/3	口縁部横ナデ/体部横ナデ	横ハケ後口縁部横ナデ	細片
1087	SKg785	212	陶器、鉢	16.2				良好	外面、褐色5YR6/6 内面、褐色5YR6/6	回転ナデ	回転ナデ	細片
1088	SKg785	212	土師質土器、焙烙	42.4				良好	外面、灰褐色10YR4/2 内面、にぶい黄褐色10YR7/2	指押さえ後ナデ	ハケ目、ナデ	口縁3/4
1089	SKg785	212	土師質土器、焙烙	39.8				良好	外面、褐灰色10Yr4/1 内面、黄褐色2.5Y4/1	口縁部横ナデ/体部押圧、ナデ	口縁部横ナデ/体部横方向の板ナデ	口縁1/8
1090	SKg785	212	土師質土器、七厘	17.6	17.4	15.2		良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/4 内面、にぶい黄褐色10YR7/3	呼吸溝横ナデ/体部横ナデ	呼吸溝横ナデ/体部横ナデ	口縁3/8
1091	SKg785	212	土師質土器、鉢	30.4	13.3	22.0		良好	外面、にぶい黄褐色10YR7/4 内面、にぶい黄褐色10YR7/4	回転ナデ	指押さえ	口縁5/8
1092	SKg794	213	陶器、瓶		6.6			良好	胎土、浅黄褐色2.5Y8/3 胎土、黄褐色2.5Y8/3	体部施釉/底部回転ケズリ	回転ナデ	底縁1/8
1093	SKg794	213	土師質土器、焙烙	39.8				良好	外面、黄褐色2.5Y4/1 内面、黄褐色2.5Y4/1	口縁部横ナデ/体部押圧、ナデ	口縁部横ナデ/体部横方向の板ナデ	細片

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1094	SKg795	215	磁器、碗		3.5		精緻	不 良	呉須、黄みの暗い灰緑色2.5GY 4/ 3 胎土、明るい灰色N7/5	施釉/多重線縁、亀甲崩れ文/高台端露胎	施釉	高台3/8
1095	SKg795	215	磁器、碗	10.2			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎 土、白色N9.5/	施釉/氷裂文	施釉/文様不明	口縁2/8
1096	SKg795	215	磁器、碗	10.5			精緻	良好	コバルト呉須、にぶい青色8.5B 4/ 4 胎土、白色N9.5/	施釉/斜格子文	施釉/折枝文	細片
1097	SKg795	215	磁器、碗	10.2			精緻	良好	呉須、黄みの明るい灰緑色2.5G 6/ 1 胎土、白色N9.5/	施釉/格子文	施釉/多重線縁文	口縁1/8
1098	SKg795	215	磁器、碗	10.8			精緻	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、白色N9.5/	施釉/菫文	施釉	口縁1/8
1099	SKg795	215	磁器、碗		3.6		精緻	良好	コバルト呉須、さえた青紫色6 PB 3/12 胎土、白色N9.5/	施釉/菫文/高台端露胎	施釉/寿字文	高台6/8
1100	SKg795	215	磁器、皿	4.8			精緻	良好	呉須、暗い灰青色5.5PB1.5/3 胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎	施釉/見込み草花文	高台1/8
1101	SKg795	215	磁器、碗	10.4			精緻	良好	呉須、暗い灰緑色5 C6.5/1.5 胎土、白色N9.5/	施釉/文様不明	施釉	口縁1/8
1102	SKg795	215	磁器、皿	11.2			精緻	良好	呉須、青みのうすい青紫色2 PB6.5/8 胎土、白色N9.5/	施釉	施釉/斜格子文	細片
1103	SKg795	215	磁器、小杯	10.0			精緻	良好	呉須、緑みの暗い青色5 B3.5/2 胎土、白色N9.5/	施釉/丸文	施釉	口縁2/8
1104	SKg795	215	磁器、碗	10.2	6.0	3.7	精緻	良好	コバルト呉須、さえた青紫色6 PB 4/12 胎土、白色N9.5/	施釉/多重線縁、梅花文/高台端露胎	施釉/文様不明	口縁5/8
1105	SKg795	215	磁器、碗	10.1	4.9	3.2	精緻	良好	コバルト呉須、さえた青紫色6 PB 4/12 胎土、白色N9.5/	施釉/文様不明/高台端露胎	施釉/見込み文様不明	口縁2/8
1106	SKg795	215	磁器、小杯	8.4			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎 土、白色N9.5/	施釉/網目文	施釉/雷文	細片
1107	SKg795	215	磁器、碗	8.0			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎 土、白色N9.5/	施釉	施釉	口縁1/8
1108	SKg795	215	磁器、碗	9.5			精緻	良好	コバルト呉須、さえた青紫色6 PB 4/12 胎土、白色N9.5/	施釉/菫文	施釉	口縁1/8
1109	SKg795	215	磁器、碗	9.8			精緻	やや不 良	呉須、暗い灰青色8.5B 4/3 胎 土、うすい黄赤色5 YR 8/6	施釉/多重線縁文	施釉	口縁1/8
1110	SKg795	215	磁器、碗	3.0		3.0	精緻	良好	赤絵、黄みの暗い赤色7.5R 4/8 胎 土、赤みのくすい黄赤色2.5Y 8.5/1	施釉/文様不明/高台端露胎	施釉	高台2/8
1111	SKg795	215	磁器、碗	8.6			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎 土、白色N9.5/	施釉	施釉	口縁1/8
1112	SKg795	215	磁器、碗	4.4		4.4	精緻	良好	呉須、緑みの明るい灰青色3.5B 6/ 3 胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎	施釉/見込み「二」字	高台2/8
1113	SKg795	215	磁器、小杯	5.3	5.3	3.4	精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎 土、白色N9.5/	施釉/蝶?/高台端露胎	施釉	口縁1/8
1114	SKg795	215	磁器、皿	8.8	2.2	3.9	精緻	良好	釉、白色N9.5/ 胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎	施釉/見込み花文陽刻	口縁5/8
1115	SKg795	215	磁器、紅皿	6.2	1.5	2.2	精緻	良好	胎土、白色N9.5/	露胎、蜻蛉草文の陽刻/型押成形	施釉	口縁2/8
1116	SKg795	215	磁器、紅皿	4.7			精緻	良好	胎土、白色N9.5/	施釉/型押成形、稲字	施釉	口縁2/8
1117	SKg795	215	磁器、小碗		2.4		精緻	良好	胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎	施釉/源氏香花文、花文(桜文)	高台4/8
1118	SKg795	215	磁器、八角鉢		7.2		精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎 土、白色N9.5/	施釉/蛇ノ目/凹形高台(高)	施釉/区画文他	高台3/8
1119	SKg795	215	磁器、香炉	12.2			精緻	良好	呉須、緑みのにぶい青色5 B4.5/ 3 胎土、白色N9.5/	施釉/山水文	口縁部のみ施釉/体~底部露胎、 回転ナデ	口縁2/8
1120	SKg795	215	磁器、蓋	9.4			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎 土、白色N9.5/	施釉/天井部四方釋文/口縁部端アルミナ塗 布	施釉	細片
1121	SKg795	215	磁器、皿	13.8			精緻	良好	呉須、にぶい青色8.5B 4/4 胎 土、白色N9.5/	施釉/唐草文	施釉/牡丹文?	口縁1/8
1122	SKg795	215	磁器、皿		8.9		精緻	良好	呉須、暗い灰青色8.5B 4/3 胎 土、白色N9.5/	施釉/底部蛇ノ目/凹形高台	施釉/蜻蛉草文、見込み銀香文	高台1/8
1123	SKg795	215	磁器、段重		8.3		精緻	良好	釉、白色N9.5/ 胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎/屈曲部アルミナ砂付着	施釉	細片
1124	SKg795	215	磁器、香炉		4.0		精緻	良好	釉、白色N9.5/ 胎土、白色N9.5/	施釉/高台端~内露胎、回転ナデ	露胎、回転ナデ	細片

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1125	SKg795	216	陶器、碗	9.6	4.8	3.5	精緻	良好	釉、淡黄色2.5Y7/4 胎土、灰白色2.5Y8/2	施釉/刷毛目文/高台端露胎	施釉	口縁1/8
1126	SKg795	216	陶器、碗	9.4	4.5	3.4	精緻	良好	釉、淡黄色5Y7/3 胎土、淡黄色5Y8/2	灰釉施釉/底部~高台露胎、回転ケズリ	灰釉施釉	口縁1/8
1127	SKg795	216	陶胎染付、碗			5.0	精緻	良好	呉須、オリーブ色5Y5/6 胎土、褐色5YR6/6	施釉/高台端露胎	施釉	高台2/8
1128	SKg795	216	陶器、小杯	8.0			精緻	良好	釉、灰白色5Y8/2 胎土、灰白色2.5Y8/2	灰釉施釉	灰釉施釉	口縁2/8
1129	SKg795	216	陶器、灯明皿	10.6			微妙粒含む	良好	胎土、ぶい橙色2.5YR6/4	口縁部回転ナデ/底部回転ケズリ	回転ナデ後塗り土	細片
1130	SKg795	216	陶器、灯明皿	8.6	1.7	3.5	精緻	良好	釉、灰白色5Y7/2 胎土、灰白色5Y8/1	口縁部のみ灰釉施釉/底部露胎、回転ケズリ	灰釉施釉/見込み目貫1箇所	口縁3/8
1131	SKg795	216	陶器、灯明皿	9.7			精緻	良好	胎土、淡黄色2.5Y8/3	施釉	口唇部のみ施釉/貼付箱花?	細片
1132	SKg795	216	陶器、灯明皿	9.2	2.2	3.2	精緻	良好	釉、赤みのごくうすい黄色2.5Y8.5/1 胎土、白色N9.5/1	口縁部回転ナデ後露胎に灰釉施釉/底部回転ケズリ	灰釉施釉	細片
1133	SKg795	216	陶器、灯明皿			3.6	精緻	良好	胎土、明るい灰色N7/5	回転ケズリ後一部回転ナデ	透明釉施釉	受部1/8
1134	SKg795	216	陶器、碗	10.6			精緻	良好	呉須、黄みの暗い黄赤色8.5YR4.5/4 胎土、明るい灰色N7/5	施釉/草花文	施釉	口縁1/8
1135	SKg795	216	軟質陶器、土瓶蓋	11.9			微妙粒含む	良好	胎土、橙色2.5YR7/8	回転ナデ後透明釉施釉/天井部沈線2条以上	回転ナデ後透明釉施釉	細片
1136	SKg795	216	陶器、皿	9.6	2.6		精緻	良好	釉、明るい灰褐色5GY6/2.5 胎土、明るい灰褐色5GY6/1.5	施釉/底部露胎/五弁花三脚型成形後張り付け	施釉/型成形、五弁花	口縁3/8
1137	SKg795	216	陶器、火入れ	9.2			精緻	良好	釉、赤みのごくうすい黄色2.5Y8.5/1 胎土、灰色N5/1	白泥塗布後釉施釉	口縁部のみ白泥塗布後釉施釉/底部露胎、回転ナデ	口縁1/8
1138	SKg795	216	陶器、火入れ			7.0	精緻	良好	胎土、白色N9.5/1	体部透明釉施釉/底部露胎、回転ケズリ	露胎、回転ナデ	底部3/8
1139	SKg795	216	陶器、瓶			6.9	精緻	良好	釉、灰白色2.5Y8/2 胎土、灰白色2.5Y8/2	体部透明釉施釉/底部露胎、回転ケズリ	露胎、回転ナデ	底部1/8
1140	SKg795	216	陶器、鬚水入れ	3.1			精緻	良好	鉄釉、黄みの暗い黄赤色8.5YR4.5/4 胎土、明るい灰色N7/5	鉄釉で描いた後灰釉施釉/底部露胎	灰釉施釉	細片
1141	SKg795	216	陶器、鉢	17.6			精緻	良好	鉄釉、黄みの暗い灰赤色10R2.5/4 胎土、赤みのうすい黄色1.5Y8.5/4	施釉	施釉	口縁1/8
1142	SKg795	216	陶器、鉢	14.9	7.4	5.7	精緻	良好	釉、暗褐色7.5YR2/3 胎土、暗赤褐色2.5YR3/2	褐釉施釉/底部~高台内露胎、回転ケズリ後回転ナデ	褐釉施釉/見込み砂付着	高台4/8
1143	SKg795	216	陶器、鉢	19.5			精緻	良好	鉄釉、赤みの暗い黄赤色3.5YR4.5/4 胎土、赤みの明い灰黄色2Y7.5/3	施釉	施釉	口縁7/8
1144	SKg795	216	陶器、土瓶				精緻	良好	鉄釉、黒色2.5Y2/1 胎土、浅黄色2.5Y8/3	施釉	透明釉施釉	8/8
1145	SKg795	216	陶器、灯火具	4.2			精緻	良好	胎土、灰白色5Y8/1	口縁部と底部を除いて透明釉施釉/底部回転ケズリ	透明釉施釉	口縁2/8
1146	SKg795	216	軟質陶器、行平鍋	11.8			精緻	良好	胎土、橙色2.5YR7/8	断面不整八角形の把手貼付後透明釉施釉	透明釉施釉	口縁2/8
1147	SKg795	216	陶器、行平鍋	15.6	8.0	6.6	精緻	良好	胎土、黄灰色2.5Y6/1	口縁~体部回転ナデ後露胎/体部上位に飛脚裏脚/底部露胎、回転ケズリ	口縁部を除いて灰釉施釉	口縁1/8
1148	SKg795	216	陶器、香炉	7.9	4.7	3.5	精緻	良好	釉、赤みの明い黄色1.5Y6.5/7.5 胎土、赤みの明い灰黄色2.5Y7/1	口縁~体部灰釉施釉/底部露胎、回転ケズリ後三足貼付	口縁部灰釉施釉/体~底部露胎、回転ナデ	高台4/8
1149	SKg795	216	陶器、瓶	(2.0)	(5.3)	3.7	微妙粒含む	良好	釉、暗褐色7.5YR3/3 胎土、明赤褐色2.5YR5/6	体部鉄釉施釉/底部露胎、回転ケズリ	口唇部鉄釉施釉/以下露胎、回転ケズリ	底部8/8
1150	SKg795	216	陶器、鉢			5.2	精緻	良好	釉、赤みの明い灰黄色2Y7.5/3 胎土、赤みの明い灰黄色2Y7.5/3	露胎、回転ケズリ	施釉	高台1/8
1151	SKg795	216	軟質陶器、土瓶	7.4			精緻	良好	胎土、橙色5YR7/8	透明釉施釉/口縁部面におい凹線/肩部に沈線4条	露胎、回転ナデ	口縁1/8
1152	SKg795	216	陶器、皿	13.7			精緻	良好	釉、灰オリーブ色5Y6/2 胎土、灰白色2.5Y7/1	回転ナデ後口縁部に灰釉施釉	灰釉施釉	細片
1153	SKg795	216	陶器、仏花瓶	19.7			精緻	良好	釉、赤黒色10R2/1 胎土、ぶい赤褐色2.5YR4/3	鉄釉施釉	鉄釉施釉	細片
1154	SKg795	216	軟質陶器、羽釜				精緻	良好	釉、緑みのさびた黄褐色8.5GY6/8.5 胎土、赤みの明い灰黄色2Y7.5/3	口縁~肩部上面緑釉施釉/体部露胎?、回転ナデ	回転ナデ後透明釉施釉	細片
1155	SKg795	217	土師質土器、火消壺	33.4	2.9	27.4	やや粗0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラスを含む。	良好	外面、ぶい黄褐色10YR6/3 内面、ぶい黄褐色10YR6/3	丁寧な回転ナデ	口縁部は丁寧な回転ナデ/天井部は同心凹状のハケ目	口縁1/8

遺物No	遺物名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1156	SKg795	217	土師質土器、火消盃	17.8	13.4		やや粗：0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、内面に、黄褐色10YR 7/3、黄褐色10YR 7/2	口縁部回転ナデ／底部未調整？	回転ナデ	口縁3/8
1157	SKg795	217	土師質土器、七厘	16.2			密：0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、内面に、黄褐色10YR 7/3	外縁成形／口縁部横ナデ／体部外面彫成、形草花文	体部横ハケ／蓋回転ナデ／口縁部に角状突起貼付	口縁2/8
1158	SKg795	217	瓦質土器、浅鉢	30.6	11.3			良好	外面、内面に、黒色10YR 2/1、黄褐色10YR 7/3	ハラミガキ	ハケ目、ナデ	5/8
1159	SKg795	217	土師質土器、深鉢	33.0			密：0.1~3.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、内面に、黄褐色10YR 7/4	口縁部回転ナデ／体部斜め板ナデ後ナデ	口縁部回転ナデ／体部押圧、ナデ	口縁2/8
1160	SKg795	217	瓦質土器、羽釜	24.8			密：0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、内面に、灰色N 4/、暗灰色N 3/	断面三角形の低突帯5条貼付？後横ナデ	回転ナデ	細片
1161	SKg795	217	瓦質土器、深鉢	19.0			密：0.1~2.0mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、内面に、黄褐色2.5Y 4/1、浅黄色2.5Y 7/3	口縁部回転ナデ／体部文様不明の彫刻文	口縁部回転ナデ／体部横ハケ	細片
1162	SKg795	217	瓦質土器、羽釜	22.8			密：0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、内面に、黄褐色2.5Y 4/1	回転ナデ	回転ナデ	細片
1163	SKg795	217	瓦質土器、羽釜				密：0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、内面に、黒色N 2/	横ナデ、列点分彫刻	回転ナデ	細片
1164	SKg795	217	瓦質土器、焙烙	33.4			密：0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、内面に、黒褐色7.5YR 2/2	口縁部回転ナデ／体部型作り圧痕	回転ナデ	細片
1165	SKg795	217	瓦質土器、鍋	24.6			密：0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石粒含む	良好	外面、内面に、灰色N 4/	口縁部回転ナデ／体部横方向の板ナデ	回転ナデ	細片
1166	SKg795	217	瓦質土器、土瓶				密：0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面、内面に、褐色10YR 5/1	ナデ	回転ナデ	7/8
1167	SKg795	217	瓦質土器、火鉢				密：0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	良好	外面、内面に、灰色N 4/	亀形レリーフ	横ハケ後ナデ	8/8
1168	SKg795	217	土師質土器、土管	5.0			やや粗：0.1~4.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母	良好	外面、内面に、明赤褐色5YR 5/6	縦方向のハケ	縦方向のハケ	口縁2/8
1169	SKg795	218	陶器、水甕	36.2			精緻	良好	外面、内面に、黄赤色5YR 2/1、胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	彫刻による流水文を描いた後鉄釉流し掛けし	灰釉施軸	細片
1170	SKg795	218	陶器、鉢	27.8			密：0.1~2.0mmの石英粒等含む	良好	胎土、赤褐色10R 5/4	施軸／直線状刷毛目文／口縁頂端露胎、重ね焼痕	施軸	細片
1172	SKg795	218	陶器、摺鉢	28.8			密：0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、内面に、赤褐色5YR 5/3	口縁部回転ナデ／体部ケズリ後回転ナデ	回転ナデ／スリメ4.5条/cm	細片
1173	SKg795	218	陶器、摺鉢	31.6			密：0.1~2.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、内面に、赤褐色2.5YR 4/3	回転ナデ	回転ナデ後スリメ	細片
1174	SKg795	218	陶器、摺鉢	34.0			やや粗：0.1~3.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面、内面に、赤褐色2.5YR 4/3	回転ナデ	回転ナデ後スリメ4条/cm	細片
1176	SKg796	219	土師質土器、甕		28.9			普	外面、内面に、黄褐色10YR 5/3	板ナデ	板ナデ、ナデ	底部8/8
1177	SKg796	219	陶器、摺鉢	28.0			密：0.1~2.0mmの石英粒含む	良好	外面、内面に、褐色2.5YR 6/6	回転ナデ	回転ナデ後スリメ3~4条/cm	口縁1/8
1178	SKg796	219	陶器、摺鉢	33.4			密：0.1~3.5mmの石英、長石粒含む	良好	外面、内面に、赤褐色2.5YR 5/6	回転ナデ	回転ナデ後スリメ4条/cm	細片
1179	SKg798	220	土師質土器、大甕		41.2			良好	褐色5YR 6/6	底部ハケ目	指押さえ	底部2/8
1180	SKg799	221	陶器、碗	10.9			精緻	良好	外面、内面に、黄褐色6PB 4/12	施軸／宝珠文	施軸	細片
1181	SKg799	221	陶器、水指	13.6			精緻	良好	外面、内面に、明赤褐色10R 3/3	回転ナデ	回転ナデ	底部1/8
1182	SKg799	221	土師質土器、大甕	57.0			密：0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母、火山ガラス粒含む	良好	外面、内面に、黄褐色10YR 5/3	口縁部回転ナデ、端部に灰釉施軸／底部回転ナデ		底部4/8
1183	SKg805	222	陶器、灯明皿	9.8	1.9		やや粗：0.5~5.0mmの石英、長石含む	普	外面、内面に、黒色10YR 2/1	板ナデ	指押さえ後板ナデ	口縁3/8
1184	SKg805	222	土師質土器、風呂釜					良好	外面、内面に、黄褐色10YR 6/2	施軸／梅樹文	施軸	細片
1185	SKg807	223	磁器、小碗orL飯器	5.8			精緻	良好	外面、内面に、緑みの明るい灰青色3.5B 6/3	回転ナデ後口縁部に灰釉施軸	灰釉施軸	細片
1186	SKg809	224	陶器、皿	12.8			精緻	良好	胎土、白色N 9.5/	回転ナデ後口縁部に灰釉施軸	灰釉施軸	細片
1187	SKg812	226	土師質土器、五徳	22.2	6.8	26.6	密：0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	良好	外面、内面に、灰白色10YR 7/1	回転ナデにより3条の凹線状の段	ナデ／棒状の突起貼付	口縁3/8
1188	SKg812	226	土師質土器、甕	18.6	24.5	16.3	外面、内面に、黄褐色10YR 6/2	良好	外面、内面に、黄褐色7.5YR 5/3	ナデ後板ナデ／口縁部横ナデ	指押さえ、板ナデ	底部6/8

遺物No	遺構No	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1189	SKg812	226	瓦質土器、羽釜	14.2				良好	外面、黄灰色2.5Y 6/1 内面、灰白色2.5Y 7/1	指押さえ後ナデ/口縁部露胎沈線	ハケ目、横ナデ	口縁4/8
1190	SKg812	226	土師質土器、六匳	69.4				良好	外面、にぶい黄褐色10YR 6/3 内面、にぶい黄褐色10YR 6/3	板ナデ/口縁部に貼付突帯		口縁1/8
1191	SKg812	226	瓦質土器、鍋	31.5				良好	外面、黒色N 2/ 内面、暗灰色N 3/	口縁部横ナデ後へラミガキ/体部押し型成形	板ナデ	口縁5/8
1192	SKg812	226	土師質土器、結核	39.0				良好	外面、黒色N 2/ 内面、黒褐色2.5Y 3/1	指押さえ後ナデ	指押さえ後ナデ	口縁1/8
1193	SKg812	226	土師質土器、土管	12.2 (10.5)				良好	外面、褐色5 YR 7/6 内面、にぶい褐色7.5YR 7/3	ハケ目	ハケ目	
1194	SKg812	227	磁器、碗	10.8	4.4	精緻		良好	呉須、青みの暗い灰青緑8 BG3.5 胎土、明るい灰色N 7/5	施釉/斜格子文/高台端露胎	施釉/見込み蛇ノ目軸剥ぎ	口縁1/8
1195	SKg812	227	磁器、碗	10.2		精緻		良好	呉須、にぶい青8.5B 4/4 胎土、明るい灰色N 7/5	施釉/こんにやく印刷磨き文	施釉	口縁2/8
1196	SKg812	227	磁器、碗	11.0		精緻		良好	呉須、にぶい青8.5B 4/4 胎土、明るい灰色N 7/5	施釉/仙芝祝寿文	施釉	口縁1/8
1197	SKg812	227	磁器、碗	11.2		精緻		良好	呉須、にぶい青8.5B 4/4 胎土、明るい灰色N 7/5	施釉/稲束文に鳥	施釉	口縁3/8
1198	SKg812	227	磁器、皿		5.6	精緻		良好	呉須、にぶい青8.5B 4/4 胎土、明るい灰色N 7/5	施釉/高台端露胎	施釉/椀間山水文	高台8/8
1199	SKg812	227	磁器、碗	10.1		精緻		良好	呉須、にぶい青8.5B 4/4 胎土、白色N9.5/	施釉/文様不明	施釉	口縁1/8
1200	SKg812	227	磁器、小碗	7.5	5.2	精緻		良好	胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎	施釉	口縁5/8
1201	SKg812	227	磁器、火入れ		6.3	精緻		良好	胎土、黄みの明るい灰緑色2.5G 6/1 胎土、白色N9.5/	青磁釉施釉/蛇ノ目凹形高台、砂付着	露胎、回転ナデ	高台1/8
1202	SKg812	227	磁器、丸碗蓋	9.2	3.6	精緻		良好	呉須、緑みの明るい灰黄色5B 6/3 胎土、明るい灰色N 7/5	青磁釉施釉/ツズミ内「満福文」	施釉/口縁四方禪文/見込み手書	口縁1/8
1203	SKg812	227	陶器、碗	11.8	7.0	精緻		良好	呉須、さえた青紫色6 PB 4/12 胎土、明るい灰黄色5 YR 8/5	施釉/高台端露胎	施釉	口縁6/8
1204	SKg812	227	陶器、碗	8.8	5.6	精緻		良好	釉、褐色7.5YR 4/4 胎土、灰白色5 Y 8/1	口縁部を除いて露胎施釉/口縁部下端2条沈線/高台端露胎	施釉	口縁6/8
1205	SKg812	227	陶器、碗	9.4	5.0	精緻		良好	釉、褐色7.5YR 4/3 胎土、灰白色5 Y 8/1	口縁部を除いて露胎施釉/口縁部下端3条沈線/高台端露胎	施釉	口縁2/8
1206	SKg812	227	陶器、碗	10.6		精緻		良好	胎土、にぶい褐色5 YR 6/3	施釉/直線状刷毛目文	施釉/直線状刷毛目文	細片
1207	SKg812	227	陶器、小杯	6.2	3.5	2.0	精緻	良好	呉須、黄みの暗い灰黄赤色8 YR 3.5/2.5 胎土、明るい灰色N 7/5	施釉/鈔絵草文/底部～高台露胎、回転ケズリ	施釉	口縁4/8
1208	SKg812	227	陶器、小杯	5.7	3.1	2.2	精緻	良好	呉須、緑みの暗い灰青色2.5B 4/0.5 胎土、明るい灰黄色5 YR 8/5	灰釉施釉/底部～高台露胎、回転ケズリ	灰釉施釉	高台8/8
1209	SKg812	227	陶器、碗	7.1	3.6	2.9	精緻	良好	胎土、緑みの暗い黄緑色8.5GY 4.5/3 胎土、緑みのつすい黄色7.5Y 8/2.5	底部灰釉、口縁部露胎施釉/底部～高台露胎 回転ケズリ後回転ナデ	底部灰釉、口縁部露胎施釉	口縁6/8
1210	SKg812	227	陶器、碗		3.5	精緻		良好	釉、にぶい黄褐色10YR 5/4 胎土、灰白色2.5Y 8/2	灰釉施釉/底部～高台露胎、回転ケズリ後回転ナデ	灰釉施釉	高台8/8
1211	SKg812	227	陶器、碗		3.0	精緻		良好	釉、灰白色2.5Y 8/2 胎土、灰白色5 Y 8/1	透明釉施釉/底部～高台露胎、回転ケズリ	透明釉施釉	高台8/8
1212	SKg812	227	陶器、碗		3.6	精緻		良好	釉、灰白色7.5Y 7/1 胎土、灰白色2.5Y 8/2	灰釉施釉/底部～高台露胎、回転ケズリ	灰釉施釉	高台1/8
1213	SKg812	227	陶器、碗		5.8	精緻		良好	呉須、にぶい青8.5B 4/4 胎土、赤みのこぼすい黄色2.5Y 8.5/1	施釉/高台端露胎	施釉	高台5/8
1214	SKg812	227	陶器、灯明皿	11.0	1.8	4.2	精緻	良好	釉、灰白色5 Y 7/2 胎土、白色N 8/	口縁部のみ灰釉施釉/体～底部回転ケズリ後回転ナデ	灰釉施釉/仕切上端露胎	口縁2/8
1215	SKg812	227	陶器、灯明皿	11.2	2.6	3.6	密	良好	釉、淡黄色2.5Y 8/3 胎土、灰白色2.5Y 8/2	口縁部施釉/体部回転ケズリ	施釉/スリメ	底部6/8
1216	SKg812	227	陶器、鉢	18.2		精緻		良好	釉、オリゴブ黄色7.5Y 6/3 胎土、灰白色N 8/	施釉/イッチン	施釉	口縁3/8
1217	SKg812	228	陶器、鉢	27.0			密; 0.1~2.0mm 程度の石英粒等含む	良好	胎土、にぶい褐色5 YR 6/3	施釉/口縁端頂部露胎/体部刷毛目文	施釉	細片
1218	SKg812	228	陶器、鉢		11.0		密; 1.5mm 程度の石英粒含む	良好	胎土、赤色10R 5/6	施釉/直線状刷毛目文/高台端～内露胎、回転ケズリ	施釉/直線状刷毛目文	高台1/8
1219	SKg812	228	陶器、土瓶		8.9		微砂粒含む	良好	釉、赤みの暗い灰黄赤色1.5YR 3/4 胎土、明るい灰色N 7/5	体部露胎、回転ケズリ後回転ナデ、凹錐形三足貼付	釉施釉後鉄軸流し掛け	底部2/8

遺物No	遺構名	挿図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1220	SK-g812	228	陶器、鉢	8.2				良好	釉、黄みの明るい灰黄褐色1.5gY 7.5/3 胎土、明るい灰色N7/5	露胎、回転ケズリ	灰釉施釉/見込み足付ハマ目痕3箇所	高台4/8
1221	SK-g812	228	陶器、鉢	9.0				良好	胎土、明赤褐色2.5YR 5/6	露胎、回転ケズリ	施釉/刷毛目文	高台1/8
1222	SK-g812	228	陶器、摺鉢	38.0				良好	外面、赤褐色5YR 4/6 内面、赤褐色2.5YR 4/6	口縁部回転ナデ後体部回転ケズリ	スリメ後口縁部回転ナデ	
1223	SK-g812	228	陶器、摺鉢	37.1				良好	外面、明赤褐色7.5R 3/2 内面、にぶい赤褐色2.5YR 4/4	口縁部回転ナデ/体部回転ケズリ	体部スリメ後口縁部回転ナデ	2/8
1229	SK-g813	230	磁器、瓶(御神酒徳利)	3.6				良好	呉須、暗い灰青色8.5B 4/3 釉、胎土、白色N9.5/	施釉/高台端露胎	施釉/絞り目	高台1/8
1230	SK-g815	231	磁器、瓶	4.5				良好	呉須、青みのにぶい青紫色10BG 4/3 胎土、白色N9.5/	施釉/草花文/高台端露胎	露胎、回転ナデ	高台4/8
1231	SK-g815	231	土師質土器、風呂盆	53.3				良好	外面、黒褐色7.5YR 2/2 内面、灰黄色2.5Y 6/2	ナデ	ナデ	底部8/8
1232	SK-g815	231	土師質土器、七厘	14.5				良好	外面、にぶい黄褐色10YR 6/4 内面、にぶい黄褐色10YR 7/3	外形成形/体部草花文陽刻/底部ナデ後周縁回転ナデ、口縁部の3足貼付	体部横板ナデ、ナデ/底部回転ナデ	底部3/8
1233	SK-g815	231	陶器、鉢	18.9				良好	釉、黄褐色2.5Y 7/4 胎土、淡黄色2.5Y 8/3	施釉	緑釉流し掛け後透明釉施釉	口縁1/8
1234	SK-g815	231	陶器、鉢	15.4				良好	胎土、橙色5YR 7/6	口縁部回転ナデ後施釉/体部回転ナデ?	回転ナデ後施釉	口縁2/8
1235	SK-g816	232	磁器、碗	9.9				良好	呉須、黄みの灰緑色2.5G 5/2 胎土、白色N9.5/	施釉/二重網目文	施釉/一重網目文	口縁1/8
1236	SK-g816	232	陶器、碗	10.2				良好	呉須、緑みの暗い黄色6.5Y 4/3 胎土、明るい灰色N7/5	施釉/草花文	施釉	細片
1237	SK-g816	232	陶器、碗	3.1				良好	釉、灰白色7.5Y 6/1 胎土、灰色7.5Y 6/1	施釉/底部露胎	施釉	高台4/8
1238	SK-g816	232	土師質土器、小皿	7.3	1.2	4.7		普	外面、橙褐色5YR 7/8 内面、橙褐色2.5YR 6/6	回転ナデ/底部回転糸切り	回転ナデ	口縁2/8
1239	SK-g816	232	陶器、灯明皿	9.8	2.0	3.6		良好	釉、にぶい赤褐色2.5YR 4/4 胎土、赤褐色10R 5/4	底部回転ケズリ	塗り土	口縁3/8
1240	SK-g816	232	瓦質土器、椀	34.0				良好	外面、黒褐色10YR 3/1 内面、褐色10YR 4/1	指押え後ナデ	板ナデ	口縁1/8
1241	SK-g824	233	青磁、皿	5.8				良好	釉、明緑灰色10GY 8/1 胎土、灰白色8	施釉/高台端露胎、砂付着	施釉/蛇/目釉剥ぎ	高台4/8
1243	SK-g827	235	土師質土器、大甕	59.4				良好	外面、にぶい黄褐色10YR 7/4 胎土、灰黄色2.5Y 6/2	板ナデ/底部ハケ目	板ナデ/ナデ	底部3/8
1244	SK-g831	237	土師質土器、五徳	18.8	6.0	21.8		良好	外面、にぶい黄褐色10YR 6/2 胎土、灰黄色7.5YR 5/4	回転ナデ	回転ナデ	1/8
1245	SK-g831	237	土師質土器、五徳	31.8	4.2	33.0		良好	外面、灰黄褐色10YR 6/2 胎土、にぶい褐色7.5YR 5/4	上端面ヘラ切り後ナデ/外面回転ナデ、凹線1条	内面回転ナデ/下端面回転ナデ	1/8
1246	SK-g831	237	瓦質土器、椀	30.6				良好	外面、黒色2.5Y 2/1 内面、灰黄色2.5Y 6/2	型押し成形	板ナデ	口縁1/8
1247	SK-g831	237	陶器、碗	6.8				良好	呉須、青みのにぶい青緑色10BG 4/3 胎土、明るい灰色N7/5	施釉/雲文	施釉	細片
1248	SK-g831	237	軟質陶器、鉢	7.6	4.2	6.1		良好	釉、赤褐色2.5YR 4/8 露胎部橙褐色5YR 7/8	口縁頂端部沈着状の段/高台部を除いて施釉/高台内回転ケズリ後ナデ	施釉	8/8
1249	SK-g831	237	軟質陶器、小杯	6.7	4.1	3.0		良好	外面、明赤褐色7.5YR 5/8 内面、橙褐色5YR 6/6	回転ナデ後口縁部施釉/底部回転糸切り	回転ナデ	口縁2/8
1250	SK-g831	237	軟質陶器、小杯	5.7	3.7	3.0		良好	外面、明赤褐色2.5YR 5/8 内面、橙褐色5YR 6/6	回転ナデ後口縁部施釉/底部回転糸切り	回転ナデ	口縁部2/8
1251	SK-g831	237	陶器、瓶	7.6				良好	外面、暗赤褐色5YR 3/3 内面、にぶい赤褐色2.5YR 5/4	回転ナデ/肩部に6条の沈線/底部回転ケズリ後回転ナデ	回転ナデ	底部8/8
1252	SK-g831	237	焼締陶器、甕	6.4	5.5	3.0		良好	外面、黄みの灰黄赤色1.5YR 6/2 内面、赤にも灰赤色10R 5/5	体部施釉、「森」陰刻/底部露胎、砂付着	露胎、回転ナデ	底部1/8
1253	SK-g831	237	陶器、瓶	6.4				良好	釉、暗褐色10YR 3/4 胎土、にぶい赤褐色2.5YR 4/3	灰釉施釉/口縁部鉄釉施釉/体部に鉄釉で文字を描く	灰釉施釉	口縁8/8
1254	SK-g831	237	陶器、瓶	3.2				微塵	鉄釉、黄みの暗い黄赤色8.5YR 4.5/4 胎土、灰黄色2.5Y 5/0.5	灰釉施釉	頸部まで鉄釉施釉/体部回転ナデ	口縁5/8
1255	SK-g831	237	陶器、瓶	4.0				良好	釉、黄みの暗い赤褐色10R 3/3 胎土、黄みの暗い赤褐色10R 2.5/4	鉄釉施釉	鉄釉施釉	口縁5/8
1256	SK-g831	237	陶器、甕	20.5				良好	釉、にぶい赤褐色5YR 4/4 胎土、にぶい橙褐色7.5YR 6/4	施釉(鉄釉)	鉄釉施釉	口縁1/8

遺物No	遺構名	棟図No	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1257	SKg831	237	陶器、鉢	9.6	密；2.0mm程度の石英粒含む	9.6	外面、暗赤褐色2.5YR 3/4 胎土、赤灰色2.5YR 4/1	良好	胎土、赤灰色2.5YR 4/1	回転ケズリ／高台内一部回転ナデ	施釉／刷毛目文	高台 4/8
1258	SKg831	237	陶器、片口鉢	16.6	精緻		釉、淡黄色5Y 8/2 胎土、灰黄色2.5Y 7/2	良好	胎土、灰黄色2.5Y 7/2	灰釉施釉		口縁 1/8
1259	SKg831	237	陶器、行平鍋	14.4	密	5.8	釉、黄みの暗い黄赤色8.5YR 4.5/4 胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	良好	胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	施釉／口縁部露胎／底部に目跡？		口縁 4/8
1260	SKg831	238	陶器、甕	13.8	精緻	9.2	胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	良好	胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	施釉／口縁部露胎		底部 5/8
1261	SKg831	238	瓦質土器、炬燵	4.9	2.7	2.5	胎土、灰白色5Y 7/1	良好	胎土、灰白色5Y 7/1	型押し成形後ヘラマガキ	ハケ目後ナデ	8/8
1264	SKg833	239	陶器、小杯	79.8	密；1.0mmの石英、長石粒含む	47.4	外面、明赤褐色2.5YR 5/8 内面、黄色5YR 6/6	良好	外面、明赤褐色2.5YR 5/8 内面、黄色5YR 6/6	施釉／胎部下高台露胎	施釉	底部 8/8
1265	SKg838	240	土師質土器、大甕	9.6	精緻		呉須、緑みのにぶい青色5B4.5/3 胎土、白色N9.5	良好	呉須、緑みのにぶい青色5B4.5/3 胎土、白色N9.5	指押さえ後板ナデ	施釉／格子文	細片
1271-1	SKg870	244	陶器、碗	3.8	精緻	3.8	呉須、明赤褐色10R 3/3 胎土、白色N9.5	良好	呉須、明赤褐色10R 3/3 胎土、白色N9.5	施釉／直線状刷毛目文／高台端露胎	施釉／打ち刷毛目文	高台 3/8
1271-2	SKg870	244	磁器、鉢	6.1	精緻	6.1	呉須、明赤褐色10R 3/3 胎土、白色N9.5	良好	呉須、明赤褐色10R 3/3 胎土、白色N9.5	施釉／高台端露胎	施釉／見込み靴／目軸剥ぎ、こんにゃく印刷五弁花	高台 4/8
1271-3	SKg870	244	磁器、皿	11.3	精緻	11.3	呉須、明赤褐色10R 3/3 胎土、白色N9.5	良好	呉須、明赤褐色10R 3/3 胎土、白色N9.5	施釉／高台端露胎	施釉	高台 1/8
1272	SKg885	246	陶器、摺鉢	33.2	やや粗；0.1～3.0mmの石英、長石粒含む	2.6	外面、暗赤褐色2.5YR 3/3 内面、暗赤褐色2.5YR 3/3	良好	外面、暗赤褐色2.5YR 3/3 内面、暗赤褐色2.5YR 3/3	回転ケズリナデ／胎部回転ケズリ後ナデ	口縁部回転ナデ／胎部回転ナデ後スリ4.5条/cm	口縁 1/8
1273-1	SKg885	246	磁器、小碗	2.6	精緻	2.6	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、白色N9.5	良好	呉須、あざやかな青色7.5B5.5/7 胎土、白色N9.5	施釉／高台端露胎	施釉／抽象文	高台 8/8
1273-2	SKg885	246	陶器、鉢	18.3	精緻	8.5	胎土、白色N9.5	良好	胎土、白色N9.5	施釉／四方様文＋室文／高台端露胎	施釉／区画文＋草花文	高台 1/8
1274	SKg885	246	陶器、浅鉢	36.6	やや粗	12.0	胎土、白色N9.5	良好	胎土、白色N9.5	施釉／胎部露胎	施釉／目跡	高台 3/8
1275	SKg885	246	磁器、火入れ	9.1	精緻	9.1	胎土、白色N9.5	良好	胎土、白色N9.5	胎部施釉／底部露胎、回転ケズリ	露胎、回転ナデ	底部 2/8
1276	SKg885	246	陶器、徳利	34.6	密；0.1～2.0mmの石英、長石粒含む	9.1	胎土、白色N9.5	良好	胎土、白色N9.5	胎部施釉後イッチン描き（文字）	透明釉施釉	体部 2/8
1280	SKg888	247	土師質土器、焙烙	18.2	密；0.1～1.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	34.6	外面、黒褐色7.5YR 3/2 内面、黒灰色7.5YR 4/1	良好	外面、黒褐色7.5YR 3/2 内面、黒灰色7.5YR 4/1	口縁部横ハケ後横ナデ／体部横ハケ後ナデ	口縁部横ハケ後横ナデ／体部横ハケ後ナデ	口縁 2/8
1281	SKg888	247	瓦質土器、羽釜	27.4	密；0.1～2.0mmの石英、長石、黒雲母、火山ガラス粒含む	18.2	外面、明赤褐色10R 4.5/5 胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	良好	外面、明赤褐色10R 4.5/5 胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	口縁部押圧、ナデ後端部付近横ナデ／頸部横ナデ	横板ナデ後頸部付近横ナデ	口縁 1/8
1282	SKg888	247	陶器、甕	10.4	精緻	10.4	胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	良好	胎土、赤みのこくすい黄色2.5Y 8.5/1	鉄釉施釉後灰釉流し掛け	灰釉施釉	細片
1283	SKg892、891	248	陶器、碗	4.0	精緻	4.0	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	良好	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	施釉	施釉	細片
1284	SKg892、891	248	陶器、碗	9.6	微砂粒含む	9.6	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	良好	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	施釉／胎部露胎	施釉／見込みに砂目	高台 4/8
1285	SKg892、891	248	陶器、鉢	59.0	やや粗；0.1～3.5mmの石英、長石、角閃石、黒雲母粒含む	3.6	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	良好	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	鉄釉施釉／高台端露胎	鉄釉施釉／見込み砂、胎土目	高台 2/8
1286	SKg896	250	土師質土器、甕	26.6	粗；0.5～4.5mmの石英、長石粒含む	8.1	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	良好	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	横ナデ	横ナデ	口縁 1/8
1287	SKg896	250	陶器、碗	8.5	精緻	8.5	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	良好	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	胎部～高台露胎、回転ケズリ	灰釉施釉、貫入多い	高台 8/8
1288	SKg896	250	陶器、摺鉢	8.6	精緻	8.6	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	良好	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	回転ケズリ	回転ナデ後スリメ4条/cm	口縁 2/8
1289	SKg898	251	陶器、鉢	8.7	精緻	8.7	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	良好	胎土、明赤褐色5R 6/4.5 胎土、黄みのふかい赤色5.5R 5/10	回転ケズリ／高台端アルミナ砂付着	灰釉施釉後見込み靴／目軸剥ぎ、アルミナ砂付着	底部 1/8
1290	SEg01	253	陶器、碗	8.5	精緻	8.5	胎土、白色N9.5	良好	胎土、白色N9.5	透明釉施釉、貫入顕著	透明釉施釉、貫入顕著	細片
1291	SEg01	253	陶器、灯明皿	8.6	精緻	8.6	胎土、灰白色5Y 8/2 胎土、灰白色2.5Y 8/1	良好	胎土、灰白色5Y 8/2 胎土、灰白色2.5Y 8/1	口縁部回転ナデ後施釉／底部回転ケズリ	灰釉施釉／足付ハマ目裏1ヶ所	口縁 2/8
1292	SEg01	253	陶器、灯明皿	8.7	精緻	8.7	胎土、灰白色5Y 8/2 胎土、灰白色2.5Y 7/2	良好	胎土、灰白色5Y 8/2 胎土、灰白色2.5Y 7/2	口縁部施釉／体下半～底部露胎、回転ケズリ	施釉／見込み目裏1箇所	口縁 2/8

遺物No.	遺構名	挿図No.	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	外面調整	内面調整	残存率
1293	SEg01	253	陶器、摺鉢	28.4			密:0.1~2.0mmの石英、長石粒含む	良好	外面 明赤褐色2.5YR 5/8 内面 褐色2.5YR 6/8	回転ナデ	回転ナデ、スリメ4条/cm	細片
1294	SEg01	253	瓦質土器、鍋	26.0			密:0.1~1.0mmの石英、長石、角閃石?粒含む	良好	外面 灰白色N7/ 内面 灰色N5/	回転ナデ	回転ナデ	細片
1295	SEg01	253	土師質土器、井筒	61.0				良好	外面 暗灰褐色2.5Y 5/2 内面 褐色5YR 6/6	回転ナデ/口縁部に板状工具による押し引き		
1296	SEg01	253	土師質土器、井筒	68.8				普	外面 明赤褐色2.5YR 5/6 内面 灰白色N9.5/	板ナデ	指押さえ後ハケ目、板ナデ	口縁8/8
1297	SEg03	256	陶器、碗	6.2			精緻	良好	釉	施釉/高台内露胎、中央に刻印「賁山」	施釉	口縁4/8
1298	SEg03	256	陶器、鉢	10.2			密:0.1~1.5mmの石英粒含む	良好	釉: 灰赤褐色5YR 4/3 胎土: 灰赤褐色5YR 5/4	底面~高台外面回転ケズリ露胎、回転ケズリ	鉄軸施釉	高台1/8
1299	SEg03	256	陶器、瓶	3.7			微砂粒含む	良好	釉: 明赤褐色5YR 3/2 胎土: 灰赤褐色5YR 5/3	回転ナデ後肩部まで鉄軸施釉	回転ナデ後肩部まで鉄軸施釉	口縁7/8
1300	SEg03	256	陶器、碗				精緻	良好	裏須 緑みの明い灰青色3.5B 6/3 胎土 赤みの明い灰青色2Y 7.5/3	施釉	施釉	高台2/8
1302	SEg04	258	磁器、碗	6.6	2.8	3.0	精緻	良好	裏須、胎土 灰赤褐色8.5B 4/4 胎土 白色N9.5/	施釉/草花文/高台端露胎	施釉	口縁7/8
1303	SEg04	258	磁器、小杯		2.9		精緻	良好	裏須、胎土 灰赤褐色8.5B 4/4 胎土 白色N9.5/	施釉	施釉	高台5/8
1304	SEg04	258	磁器、碗	8.9			精緻	良好	裏須、胎土 灰赤褐色8.5B 4/4 胎土 白色N9.5/	施釉	施釉	口縁1/8
1305	SEg04	258	磁器、小杯	5.3	3.8	2.5	精緻	良好	裏須、胎土 灰赤褐色8.5B 4/4 胎土 白色N9.5/	施釉/雨降り文/高台端露胎	施釉	口縁5/8
1306	SEg04	258	磁器、小杯	7.0			精緻	良好	釉 灰白色N8/ 胎土 灰白色N8/	施釉	施釉	口縁2/8
1307	SEg04	258	磁器、皿	12.5	3.4	3.8	精緻	良好	裏須、胎土 灰赤褐色8.5B 5/7 胎土 白色N9.5/	施釉/高台露胎、砂付着	施釉/折枝文/見込み蛇目釉剥ぎ、砂付着	口縁1/8
1308	SEg04	258	磁器、皿		6.1		精緻	良好	裏須、胎土 灰赤褐色10B 2/0.5 胎土 白色N9.5/	施釉/高台端露胎	施釉/見込み草花文	高台2/8
1309	SEg04	258	陶器、碗	4.8			精緻	良好	釉 黄みの暗い灰赤色8YR 3.5/2.5 胎土 黄みの灰赤色10R 5.5/6	施釉/波状刷毛目文/高台端露胎	施釉/打刷毛目文	高台1/8
1310	SEg04	258	陶器、皿	4.4			密	良好	釉 緑灰色10GY 6/1 胎土 灰白色10YR 8/2	施釉/体部下半~底端露胎	青緑軸施釉/蛇目釉剥ぎ	高台2/8
1311	SEg04	258	磁器、瓶				精緻	良好	裏須、胎土 明るい灰青色3.5B 6/3 胎土 明るい灰色N7.5/	施釉/網目文、丸文他	露胎/回転ナデ	頸部3/8
1312	SEg04	258	磁器、瓶				精緻	良好	釉 灰白色5GY 8/1 胎土 灰白色N8/	施釉	口縁部施釉/頸部絞り目	2/8
1313	SEg04	258	陶器、鉢	3.7			密	良好	釉 灰オリーブ色7.5Y 5/3 胎土 灰白色N7/	施釉/底端露胎	施釉	高台8/8
1314	SEg04	258	陶器、大平鉢		7.9		密:1.5mm以下の石英粒含む	良好	胎土 灰赤褐色5YR 5/3	底面回転ケズリ/底面糸切り後ナデ?	回転ナデ	底面2/8
1315	SEg04	258	土師質土器、焙烙	44.8			密:0.1~1.5mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	良好	外面 黒色10YR 2/1 内面 灰褐色7.5YR 5/2	口縁部横ナデ/体部押圧、ナデ	口縁部横ナデ/体部横ハケ後ナデ	細片
1316	SEg04	258	土師質土器、焙烙	37.2			密:0.1~2.0mmの石英、長石、角閃石、火山ガラス粒含む	良好	外面 灰赤褐色10YR 4/3 内面 灰赤褐色10YR 7/3	口縁部横ナデ/体部押圧、ナデ	口縁部横ナデ/体部横ハケ	口縁1/8
1317	SEg04	258	瓦質土器、羽釜	23.8			密:0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面 暗灰色N3/ 内面 灰色N4/	横ハケ後押圧	横ハケ後押圧	細片
1318	SEg04	258	瓦質土器、羽釜	14.8			密:0.1~1.5mmの石英、長石、火山ガラス粒含む	良好	外面 黄灰色2.5Y 5/1 内面 黄灰色2.5Y 6/1	口縁部横ナデ/体部横ナデ	口縁部横ナデ、ナデ/体部押圧後横ハケ、ナデ	細片
1319	SEg04	258	土師質土器、甕	37.0				良好	外面 赤色10R 5/6 内面 褐色2.5YR 6/5	横ナデ	指押さえ後横ナデ	口縁部2/8
1320	SEg05	260	土師質土器、井筒	69.4	68.0	77.8		良好	外面 黒褐色7.5YR 3/2 内面 褐色7.5YR 4/4	板ナデ/口縁部横ナデ	指押さえ/板ナデ	7/8
1321	SEg05	260	土師質土器、井筒	70.2	68.5	77.8		良好	外面 褐色5YR 6/6 内面 褐色5YR 6/6	板ナデ	指ナデ後板ナデ	底面8/8
1322	SEg05	260	陶器、鉢	16.0			密	良好	釉 淡黄色5Y 8/3 胎土 灰白色5Y 8/1	施釉/底端露胎	施釉	口縁1/8
1324	SEg06	262	土師質土器、井筒	66.3	68.5	77.0	やぶ型:0.5~2.0mmの石英、長石、金雲母含む	良好	外面 灰赤褐色7.5YR 5/4 内面 灰赤褐色7.5YR 5/4	板ナデ/口縁部横ナデ	指押さえ後板ナデ	6/8
1325	SEg09	264	磁器、小杯	4.6	3.3	2.0	精緻	良好	裏須、胎土 灰赤褐色8.5B 4/4 胎土 白色N9.5/	施釉/凡字文/高台端露胎	施釉	口縁3/8